

HD-STB

取扱説明書

品名 H10ST2

はじめに

接続

準備



テレビ



ビデオ



録画



ミュージック



au one



au ケータイムービー



外部映像入力

インフォメーション/サポート

設定

困ったときのQ&A



索引



HDD
RECORDING



レンタル品

HD-STB で



HD-STB は、デジタル放送の視聴や録画、
au 携帯電話と連携したコンテンツの楽しみ方など、
充実したサービスを提供します

デジタル放送 & TVサービスで 充実テレビライフ!

(□ → P.48)

デジタル放送 (地上デジタル・BSデジタル・
110度CSデジタル) のWチューナーを搭載
し、アンテナをつなぐだけで、高画質・高音質
のデジタル放送を楽しめます。さらに「TV
サービス」にご契約いただくと、多チャンネル
放送で多彩なジャンル・豊富なコンテンツを
お楽しみいただけます。

インターネットで 簡単ビデオレンタル

(□ → P.66)

簡単なリモコン操作で見たいときに24時
間、いつでもビデオがレンタルできます。
返却も不要、新作ビデオが貸し出し中で
借りることができないということもありません。映画・ドラマ・音楽・ニュースなど、
豊富なジャンルからビデオを探して見ることが
できます。

Wチューナー & ハードディスクで 快適録画!

(□ → P.76)

簡単なリモコン操作で容量500GBの内蔵
ハードディスクに番組を録画できます。
しかも地デジ・BSデジタル・110度CSデジタル
のWチューナーを搭載しているので、裏番組
の録画も可能。番組表を使えば、視聴や
録画の予約も簡単です。

音楽もビデオも! 外に持ち出し楽しむ ケータイライフ

(□ → P.66、P.117)



「mora for LISMO」の楽曲や「LISMO
Video Store」のビデオは、ダウンロード
して au 携帯電話に転送できます。※
また、ビデオカメラの動画から au 携帯電話
用のムービーを作って転送することもでき
ます。

※一部のビデオは転送できないことがあります。

できること

その他の便利な機能



席を外しても安心! 「タイムシフト再生」と「追いかけて再生」

(視聴時 → P.53、録画時 → P.93)

TVを離れる少しの間、視聴中の番組を「一時停止」して、TVの前に戻ったら続きから番組を再開できます。また、番組の録画完了を待たずに、録画中の番組を再生視聴できます。

デジタル放送の多彩なお役立ちサービス!

●データ放送 (→ P.56)

リモコンの「データ (d)」を押すだけで、デジタル放送ならではのデータ放送が見られます。データ放送では、番組関連情報・ニュース・地域の気象情報などのお役立ち情報をチェックできます。

●緊急警報放送 (→ P.79)

警戒警報などが発令されたときは、番組の途中でも「緊急警報放送」が表示されます。

対応機種・注意事項

このたびは、HD-STB をご利用いただきましてまことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

- お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- 本製品は日本国内専用です。
- 本製品はレンタル専用です。ご契約終了時には、HD-STB 本体と付属品・取扱説明書をまとめてご返却いただきます。
- 本書の画面例は、イメージです。実際の画面とは異なる場合があります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されております。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなど、お気づきの点がありましたら KDDI カスタマーサービスセンターまでご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

対応機種

au 携帯電話



LISMO Video に対応している機種でご利用になれます。
詳しくは、au ホームページ (<http://www.au.kddi.com>) をご覧ください。

ウォークマン®



ソニー製のネットワークウォークマンでご利用になれます。
詳しくは、au ひかりホームページ (<http://www.auhikari.jp/service/tv/index.html>) をご覧ください。









免責事項

KDDI (株) は以下の各条項に定める事項について、免責されるものとします。
HD-STB のご利用開始にあたり、お客様は本免責事項の内容をご承諾頂いたものと見なしますので、ご了承ください。

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の消去・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 破損や故障により本製品を交換した場合、お客様が登録された情報内容や番組録画などのデータは、移し変えることは出来ません。
移し変えが出来ないことによる損害及び逸失利益につきましては、当社は一切責任を負いません。
- 万一、お客様が録画された番組などのデータが消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社は一切責任を負いません。

リモコンボタンの表記について

本書では、リモコンのボタンを次のように表記しています。リモコンの各ボタンの名称については、P.22 をご覧ください。

記載箇所	記載例	説明
本文中など	カーソルの[△][▽]を押して～	ボタンの名称 (□→P.22) を [] で囲んで記載しています。
	[スキップ(戻る)][スキップ(進む)]で前後の画面に～	
	[サブメニュー]を押して「チャンネル番号入力」を選んで[決定]を押し、～	
操作手順中など	リモコンのを ^{データ}  を押す	原則としてボタンのイラストを載せて説明しています。
	選んで ^赤  を押す	
	視聴中に ^{録画}  ボタンを長押し(2秒)する	
	 で選んで ^{決定}  を押し、  で設定して ^{決定}  を押す	カーソルボタンは、その操作で押す部分をイラストで強調して示しています。押す場所が決まっていないときは、カーソルボタン全体のイラストをそのまま載せています。
	を ^{決定}  で選んで ^{決定}  を押す	

本体HDDについての重要なお願い

HDD は振動・衝撃・磁気やほこりに弱い精密機器です。使用上の注意を守ってお使いください。使用状況によっては保存データの読み書きができなくなる恐れがあります。また、ACアダプタを本製品から外したり、電源プラグをコンセントから抜く場合は、必ずP.34の手順に従って行ってください。不用意にACアダプタを外したり、電源プラグを抜くと、HD-STB本体やHDDの故障の原因となります。




HD-STBをお使いになるために

- au ひかり（インターネット）に接続しないと、各種の機能をご利用になれません。
- au ひかり、TV サービスにご契約いただかないと、ご利用になれません。

使用上のご注意(守っていただきたいこと)

製品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明



表示	表示の意味
 危険	“取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷（*1）を負うことが差し迫って想定されること”を示します。
 警告	“取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、人が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。






*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などを指します。

*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指します。







■ 図記号の例

図記号	図記号の意味
 禁 止	“⊘”は、 禁止 （してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指 示	“ⓘ”は、 指示 する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。




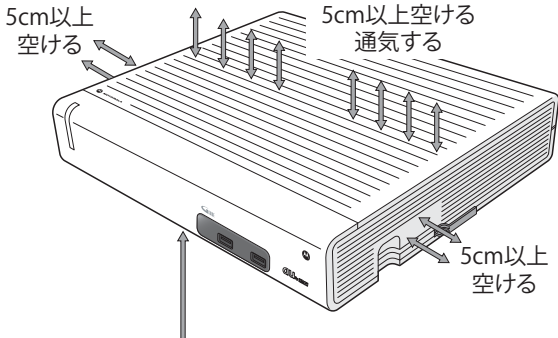






⚠ 危険

 分解禁止	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">  CAUTION  <small>RISK OF ELECTRIC SHOCK DO NOT OPEN</small> </div> <p>本製品を修理・分解・改造しない。 火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。 本製品内部には、お客様ご自身で修理できる部品はありません。正常に動作しない場合は、直ちに電源コードを抜き、KDDI カスタマーサービスセンターまでご連絡ください。 下記の図記号と補足の警告表示が、本体の背面と底面に記載されています。</p> <p> 正三角で囲まれた稲妻の矢印は、感電の危険のある絶縁されていない『危険な電圧』についてお客様に注意を促しています。</p> <p> 正三角で囲まれた感嘆符は、機器に付属している取扱説明書（本書）に、重要な操作・メンテナンス（サービス）指示があることを、お客様にお知らせしています。</p>
---	--







⚠ 警告

 プラグをコンセントから抜く	<p>異常な熱さ、煙、異常音、異臭が発生したらすぐに使用を中止する。 万一異常が発生した場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電や火災、やけどの原因となります。</p>
 禁止	<p>本製品を雨に濡らしたり、濡れた手で触ったり、湿気が多い場所に置かない。 発熱・感電・回路のショートによる故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>装置内部に異物を入れない。 万一異物が入った場合は、すぐに本製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま放置すると、火災や感電の原因となります。</p>
 禁止	<p>ケースカバーを外さない。 ケースカバーを取り外さないでください。 内部には高電圧部分が数多くあり、感電のおそれがあり危険です。</p>
 禁止	<p>本機の上に乗ったり、重いものを載せたりしない。 倒れたり、壊れたりして、けがや故障の原因となります。 ※特に、小さなお子様にはご注意ください。</p>
 禁止	<p>落下などによる衝撃を与えた場合は、使わない。 落下させたり、ぶつけるなどの衝撃を与えないでください。 そのまま使用すると火災や感電の原因となります。</p>
 指示	<p>温度差のある場所に移動したときは、しばらく経ってから使用する。 移動する場所間で温度差が大きい場合は、表面や内部に結露が生じることがあります。結露が生じた状態で使用すると、火災や感電の原因になります。使用する場所で電源を入れずに、そのまま数時間放置してからお使いください。</p>
 指示	<p>付属の AC アダプタを使用する。 必ず付属の AC アダプタを使用してください。また、付属の AC アダプタは本製品専用です。他の機器には使わないでください。</p>






警告

 禁止	<p>次のような場所で使用しない。 故障の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水分や湿気の多いところ ・振動や衝撃の加わるところ ・温度差の激しいところ ・直射日光の当たるところ ・閉めきった自動車など、高温になるところ ・風通しの悪いところや狭いところ ・ほこりの多いところ ・平らでないところやぐらついたりする不安定なところ ・熱器具の近く
 禁止	<p>本機の上に物を置かない。 本機が破損し、火災や感電の原因となります。 特に、花びん・植木鉢・液体の入った容器が倒れた場合は、火災や感電の原因となります。 もし、内部に物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>
 指示	<p>通気孔および開口部をふさがないように、壁や他の機器と十分に離して設置する（周囲を5cm以上空ける）。十分な通気流のない囲いの中に本製品を置かない。</p> <div style="text-align: center;">  <p>5cm以上空ける</p> <p>5cm以上空ける 通気する</p> <p>5cm以上空ける</p> </div> <p>内部冷却用のファンが動作するため、通気ができないと内部に熱がこもり、故障の原因となります。 冷却用のファンは、スタンバイ中も動作することがあります。</p> <p>本機底面と接地面との間の隙間を塞がないように、硬い平らな場所に設置する。 本機の底面には、内部冷却用のファンが付いています。冷却用ファンの吸気口をふさぐと、故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>機器周辺の温度を上昇させる恐れのある、外部熱源の近くに本製品を置かない。 周囲温度 0℃～40℃、湿度 10%～80%の範囲内でお使いください。</p>
 指示	<p>電源プラグをACコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜く。 ケーブルを引っ張ると、断線やショート（短絡）によって、火災や感電の原因となることがあります。</p>
 禁止	<p>電源プラグは、濡れた手でコンセントに接続したり、抜いたりしない。 感電の原因となります。</p>
 禁止	<p>ACアダプタにものを載せたり、かぶせたりしない。 火災の原因となることがあります。</p>
 禁止	<p>電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線など）で使用しない。 火災や感電の原因となります。</p>
 禁止	<p>保温、保湿性の高いものの近くで使用しない。 じゅうたん・スポンジ・ダンボール・発泡スチロールなどの近くで使用すると、発熱による火災の原因となることがあります。</p>






⚠ 警告

 <small>指 示</small>	<p>本製品を長期間使わない場合は、電源プラグをコンセントから抜く。 ACアダプタを長時間接続していると、電力を消費し発熱します。また、火災や感電の原因となります。</p>
 <small>禁 止</small>	<p>ACアダプタはAC100 V以外の電圧で使用しない。 火災や感電の原因となります。</p>
 <small>指 示</small>	<p>ACアダプタを本製品から取り外すときは、必ずコンセント側から取り外す。 ACアダプタをコンセントに接続したまま取り外すと、感電の原因となります。</p>
 <small>指 示</small>	<p>電源プラグはほこりが付着していないことを確認し、根元までしっかり差し込む。 不完全な接続やほこりの付着は接触不良による火災の原因となります。</p>
 <small>禁 止</small>	<p>コンセントの周りには物を置かない。 コンセントの周りに物を置くと、コンセントにぶつかったり押されたりして、電源プラグが抜けてしまいやすくなります。</p>
 <small>禁 止</small>	<p>感電の危険がありますので、雷が鳴り出したら、本体や電源プラグには触れない。</p>

⚠ 注意

 <small>禁 止</small>	<p>不安定な場所に置かない。また、縦置きや逆さまに設置しない。 本製品が倒れたり内部に金属類や燃えやすいものが入ったりして、火災や感電の原因となります。 本機を縦置きや逆さまなどに設置しないでください。</p>
 <small>禁 止</small>	<p>ACアダプタや他の機器を接続したままで移動しない。 電源コードが傷つき、火災や感電の原因となります。電源コードやアンテナ線、接続コードを外したことを確認してから移動してください。</p>
 <small>指 示</small>	<p>電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池をリモコンから取り出す。 電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となります。万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池を入れてください。</p>
 <small>指 示</small>	<p>ACアダプタの外しかた。 ACアダプタを本製品から外したり、電源プラグをコンセントから抜く場合は、P.34の順に従って行ってください。 不用意にACアダプタを外したり、電源プラグを抜くと、HD-STB本体やHDDの故障の原因となります。 電源を抜いた後はHDDの動作が停止するまで、30秒間は本体を動かしたり、再び電源プラグをコンセントに差し込んだりしないでください。</p>
 <small>指 示</small>	<p>ソフトウェアのバージョンアップ中は電源を切らない。 常に最新のソフトウェアでサービスをお楽しみ頂けるように、随時ソフトウェアのバージョンアップサービスを行います。バージョンアップ作業には一定の時間がかかることをご了承ください。</p>

⚠ 注意

 指 示	<p>本製品の汚れを落とす場合には、乾いた布を使用する。 ベンジン・シンナー・アルコールなどで拭くと、本製品の変色や変形の原因となることがあります。</p>
 指 示	<p>正常に動作しない場合は、本体を開けたりせず、裏表紙に記載の連絡先に連絡する。 特に以下の場合は、KDDI カスタマーサービスセンターまでご連絡ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源コードやプラグが壊れた場合 ・本製品の上に液体をこぼした場合 ・本製品の上に物を落とした場合 ・本製品を雨や湿気にさらしたために、正常に動作しなくなった場合 ・本製品を落下させた場合
 指 示	<p>本機を設置し、テレビと接続するときは、取扱説明書の指示に従う。</p>
 指 示	<p>付属品及びアクセサリは、本製品に付属のものを使用する。</p>
 指 示	<p>皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。 お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。</p>

本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（リアパネル）	鉄	アクリル系塗装処理
外装ケース（トップカバー）	PC/ABS 樹脂	アクリル系塗装処理
外装ケース（ボトムカバー）	PC/ABS 樹脂	アクリル系塗装処理
外装ケース（フロントベゼル）	PC/ABS 樹脂	アクリル系塗装処理
外装ケース（スイッチ）	PC/ABS 樹脂	アクリル系塗装処理
外装ケース（フロントフィルター）	PC 樹脂	-
B-CAS カバー	シリコンゴム	-
ゴム足	シリコンゴム	-
リモコン（上ケース）	ABS	アクリル系塗装処理
リモコン（下ケース）	ABS	アクリル系塗装処理
リモコン（バッテリーカバー）	ABS	アクリル系塗装処理
リモコン（フィルター）	ABS	-
リモコン（キートップ） ・メインメニュー ・サブメニュー ・カーソル/決定ボタン ・戻る/クリア ・番組表	ABS	アクリル系塗装処理
リモコン（ラバーシート） ・上記以外のキー	シリコンゴム	-
リモコン（LED レンズ）	PC 樹脂	-



警告

 禁止	<p>電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない。 電池の液が目に入ったたり体や衣服に付くと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。</p> <p>液が目に入ったときは、すぐに水で洗い、医師の診察を受ける。 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師の診察を受けてください。</p> <p>液が体や衣服についたときは、すぐに水で洗い流す。 すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。</p>
 指示	<p>電池を破棄するときは、地方自治体の条例または規則に従う。</p>
 禁止	<p>電池を扱うときは、以下の点に注意する。 誤った取り扱いをすると、液が漏れて、けがややけどの原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・充電しない ・電子レンジ・オープンに入れない ・火の中に入れてたり、加熱・分解・改造したり、水で濡らしたりしない ・(+) (-) を逆にしない ・定格条件以外で使用しない ・新しい電池と使用済み電池の混用や、乾電池の異種混用はしない ・(+) (-) を金属類でショート（短絡）させたり、はんだ等を使用しない ・くぎを刺したり、分解・改造をしない ・ネックレスやヘアピン等の金属と一緒に持ち運ばない ・高温になる場所や車内に放置しない
 禁止	<p>電池は乳幼児の手の届く場所に置かない。 電池は飲み込むと、窒息や障がいの原因となります。万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。</p>

目次

part.1

準備編

はじめに	20
HD-STB 本体と付属品の確認	20
各部の名前とはたらき	21
HD-STB 本体	21
■前面／右側面	21
■背面	22
リモコン	22
接続	24
①テレビの接続	25
D 映像端子の場合	26
映像・S 映像端子の場合	27
HDMI 端子の場合	27
②アンテナの接続	28
地上デジタル放送・BS/110度CS デジタル放送の場合	28
マンションなど（共同受信）の場合	29
CATV の場合	29
③ B-CAS カードの挿入	30
④ LAN ケーブルの接続	30
⑤その他（オプション）の接続	31
録画・再生機器などの接続	31
デジタルオーディオ機器の接続	32
au 携帯電話やウォークマン® の接続	32
電話回線を接続する（デジタル放送の双方向通信を利用する）場合	33
■ au ひかりの電話サービスの場合	33
■ NTT のアナログ電話回線の場合	33
準備	34
リモコンの準備	34
リモコンに電池を入れる	34
HD-STB の電源オン・電源オフ	34
HD-STB の電源オン	34
HD-STB の電源オフ	35

準備ができたなら「かんたん初期設定」	35
「かんたん初期設定」の流れと操作方法	35
「かんたん初期設定」の流れ	35
「かんたん初期設定」の操作方法	36
■ステップ1 テレビとの接続方法を設定する	36
HDMI 端子接続の場合	36
D 映像端子接続の場合	38
映像端子・S 映像端子接続の場合	39
■ステップ2 テレビ画面（縦横比）の設定をする	40
■ステップ3 デジタル放送の受信設定をする	41
メニュー画面と操作方法	44
サブメニューとカラーボタンの操作の例	45
メニュー一覧	46

part.2

活用編

tv テレビ	48
IP 多チャンネル・地上デジタル・BS デジタル・CS デジタル	48
放送を切り替えてテレビを見る	48
地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタル放送をご覧になるには	49
TV サービス（IP 多チャンネル放送）をご覧になるには	49
チャンネル（放送局）を選ぶ	50
数字ボタン [1] ～ [12] で選ぶ（ダイレクト選局）	50
[チャンネル+ / -] で選ぶ	51
チャンネル番号を入力して選ぶ	51
番組表で番組を選ぶ	51
視聴時のいろいろな操作	52
視聴時のサブメニュー	52
タイムシフト再生	53
メッセージが表示されたときは	54
初めて起動したとき、チャンネル情報が未取得またはチャンネルスキャン未実行の場合	54
未契約のチャンネルの場合	55
視聴年齢制限に該当する場合	55
データ放送を見るには	56
IP 多チャンネル放送の場合は	56
マイチャンネル（お気に入りのチャンネルだけを見る）	57
マイチャンネルとは	57
マイチャンネルに登録するには	57
マイチャンネルモードを解除するには	57

番組表 (G ガイド) 58

- 詳細情報を確認して番組を視聴・録画する 59
- 番組表のいろいろな操作 60
- 番組表使用中のサブメニュー 61
- 番組を検索して視聴・録画する 62
- 指定した日時の番組表にジャンプする 63
- 番組の録画予約・視聴予約をする (放送予定の番組の場合) 64
 - 放送予定の番組を選んで予約するには 64
 - 予約内容の確認や編集・削除するには 64
 - 日時を指定して予約するには (マニュアル予約) 65

video

ビデオ (VIDEO) 66

- 「LISMO Video Store」 66
 - TVサービス料金とまとめて支払う場合 67
 - 「まとめて au 支払い」でビデオを購入する場合 68
- 「NHK オンデマンド」 70
 - ビデオを視聴 (購入) するには 71
- ビデオを再生する 72
 - 再生中のいろいろな操作 72
 - ビデオ再生中のサブメニュー 73
 - au 携帯電話にビデオを転送する (「LISMO Video Store」の場合のみ) ... 73
- 成人向けビデオ (VIDEO ⇒その他) を見るには 75

recording

録画 76

- 録画の前に 76
 - HD-STB の録画機能の特長 76
 - 録画モード (画質) について 77
 - 録画方法の種類 77
 - 録画を中止・停止するには 78
 - 録画予約・視聴予約を実行するには 78
 - 録画の開始時には 78
 - 録画がエラーなどで中断されたときは 78

予約・録画・再生時にメッセージが表示されたときは	78
緊急警報放送を受信したときは	79
ロック No. の入力画面が表示されたときは (視聴年齢制限に該当する場合)	79
予約時間が重複するときは	79
「フリーワード自動予約」が重複したときは	80
予約	80
番組表から予約	80
フリーワード自動予約	82
登録済みの「フリーワード自動予約」を確認するには	84
「フリーワード自動予約」の編集・削除をするには	85
マニュアル録画予約・マニュアル視聴予約	86
マニュアルケータイ予約 (au 携帯電話用ムービーを予約作成する)	87
予約中番組の確認	89
予約内容の編集・削除をするには	90
予約をまとめて削除するには	91
視聴中の番組などの録画	92
録画を開始する	92
録画を停止するには	92
外部入力を録画するときは	92
追いかけて再生	93
再生	94
録画済番組一覧のサブメニュー	95
録画済み番組を再生する	96
再生中のいろいろな操作	97
再生中のサブメニュー	98
録画番組の詳細情報を見る	98
録画済番組一覧から詳細情報を見る	98
再生中の録画済番組の詳細情報を見る	99
録画済み番組を検索する	100
録画済み番組の表示順やジャンルを切り替える	101
録画日時順と番組名順を切り替える	101
番組の表示ジャンルを切り替える	101
録画済み番組の管理	102
録画を停止する	102
録画済み番組を削除する	102
1 件ずつ削除する	102
複数の番組をまとめて削除する	103
録画済み番組を保護する	104
保護を解除する	104



録画

music

ミュージック (MUSIC)	105
ミュージックライブラリ.....	105
ミュージックライブラリとは	105
ミュージックライブラリを表示する	106
ライブラリの一覧の種類と見方	107
アルバムまたはアーティストの楽曲を一覧表示するには	108
一覧の表示を並べ替えるには	108
楽曲を再生する	109
再生中のいろいろな操作	110
楽曲やアルバムなどの音楽データを削除する	111
au 携帯電話やウォークマン® に楽曲などを転送する	112
au 携帯電話またはウォークマン® の空き容量が足りないときは	114
お気に入りモードに設定する	115
楽曲を「お気に入り」に登録する	115
再生モードを切り替える	116
「mora for LISMO」.....	117
「mora for LISMO」とは	117
「まとめて au 支払い」で楽曲を購入する	117
ケータイから取り込み (au 携帯電話の音楽データの保存)	119

au one

au one	120
トップ画面へ.....	120
ツールバーを使うには.....	122
サイトをお気に入りに登録して使う	123
表示中のサイトをお気に入りに登録するには	123
お気に入りサイトに移動するには	124
有害サイトへのアクセスをブロックするには	124
お気に入りを削除するには	124
お気に入りを編集するには	124
閲覧履歴を確認するには	125
URL を指定して閲覧するには	125
ブラウザの設定を変更するには	126
画面の表示倍率 (ズーム) を変えるには	126
文字サイズを変えるには	127
Web 閲覧履歴や表示設定をリセットするには	127
文字を入力するには.....	128
ソフトウェアキーボード方式で入力する	129
ソフトウェアキーボード時のリモコンの操作ボタン	130

「ひらがな」や「カタカナ」などを入力するには	131
漢字を入力するには	131
携帯電話方式で入力する	132
携帯電話方式入力時のリモコンの操作ボタン	132
「ひらがな」や「カタカナ」などを入力するには	133
漢字を入力するには	133

movie

au ケータイムムービー	134
---------------------	------------

au ケータイムムービーとは	134
au ケータイムムービーを作成するには	135
登録済みのムービー作成予約を編集・削除するには	135
録画済みのムービーを削除するには	135
作成済みムービーの確認	136
「au ケータイムムービー」タブのサブメニュー	137
au 携帯電話へのムービー転送	138
ムービーを1件ずつ転送する	138
複数のムービーをまとめて転送する	139
au 携帯電話の空き容量が足りないときは	140

line in

外部映像入力	141
外部入力に切り替え	141
外部入力の録画・au ケータイムムービーの作成	142
録画したコンテンツや au ケータイムムービーを確認するには	143



インフォメーション、サポート	144
インフォメーションページとサポートページでできること.....	144
インフォメーションまたはサポートページの閲覧.....	145
設定	146
HD-STBのリモコンでテレビを操作するには	146
機器設定	147
接続テレビ設定	147
音声出力設定	149
オフタイマー設定	150
文字入力設定	151
ロック No. 変更	152
データバックアップ・設定初期化	152
設定・データを初期化する.....	153
HD-STBのデータのバックアップを保存する.....	154
バックアップしたデータをHD-STBに復元する.....	156
デジタル放送設定	157
地上デジタル受信設定	157
受信できるチャンネルをスキャンして自動設定する (初期スキャン/再スキャン).....	158
地上デジタル放送のリモコンのチャンネル設定を変更する.....	160
選局したい枝番を設定する.....	161
地上デジタル放送の受信レベルを確認する.....	162
BS/CS デジタル受信設定	163
BS/110度CS デジタル放送のリモコンのチャンネル設定を変更する.....	163
BS/110度CS デジタル放送の受信レベルを確認する.....	164
衛星アンテナに電源を供給するかどうかを設定する.....	165
地域設定	166
緊急警報放送設定	166
モデム設定 (オプション)	167
かんたん初期設定	168
視聴録画設定	169
TVサービス視聴設定	169
字幕・文字スーパー設定.....	169
視聴年齢制限設定	170
Gガイド番組表受信確認	172
録画設定	172

各種情報表示	173
機器メール表示・放送メール表示	173
データ放送設定	174
ブックマークを削除する	174
汎用ルート証明書を確認する	175
ボード (CS) 表示	176
双方向通信一覧表示	176
ID・カード番号表示	177
HD-STB の識別情報 (DRM ID) を確認する	177
B-CAS カードの情報を確認する	178
バージョン・ライセンス情報	179
バージョン情報を確認する	179
ライセンス情報や商標などを確認する	180
ネットワーク設定	181
プロキシ設定	181
ケータイ設定	183
ケータイ登録	183
ケータイ登録解除	185
au 携帯電話の機器情報についてのご注意	186
ケータイロック No. 変更 (au 携帯電話ロック No. 変更時の再設定)	186
ケータイ転送優先設定	188
付録	
.....	
困ったときの Q&A	189
ダウンロードデータの著作権について	195
HD-STB 内に保存されたダウンロードデータ・権利の移行について	195
初期化一覧	195
主な仕様	197
【本体】	197
【リモコン】	197
規制適合宣言	198
本機で使用している特許について	198
ソフトウェア・ライセンス	198
オープンソースソフトウェアに関するお知らせ	199
商標について	199
索引	200



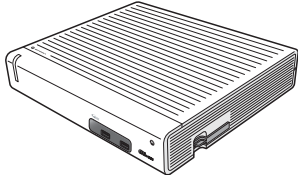
はじめに

HD-STB 本体と付属品の確認

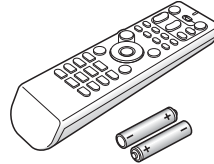
箱の中に次のものが揃っているか確認してください。万一足りないときは、取扱説明書の裏表紙記載の連絡先までご連絡ください。

ご注意 ・ご契約終了時には、HD-STB 本体と付属品をまとめてご返却いただきます。

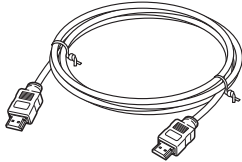
- HD-STB 本体



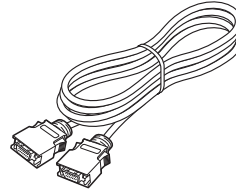
- リモコン、単三型乾電池×2本（動作確認用）



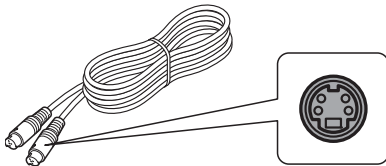
- HDMI ケーブル（1.5m）



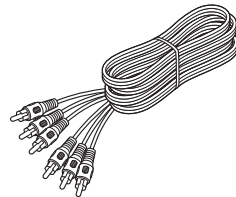
- D 端子映像ケーブル（1.8m）



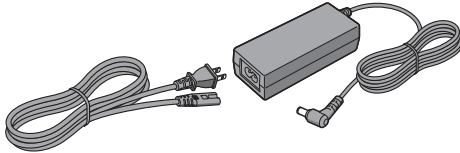
- S2 映像コード（1.8m）



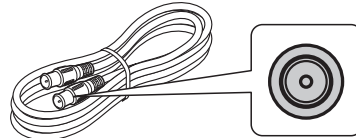
- AV ケーブル（1.8m）



- 電源コード、AC アダプタ（AC100V）

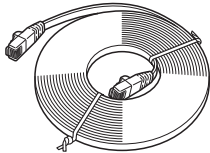


- アンテナケーブル×2本（1.5m）



ヒント ・地上デジタル用とBS/110度CSデジタル用は、どちらも同じケーブルを使います。

- LAN ケーブル（ストレートケーブル、5m）



- B-CAS カード



- 取扱説明書（本書）、接続ガイド

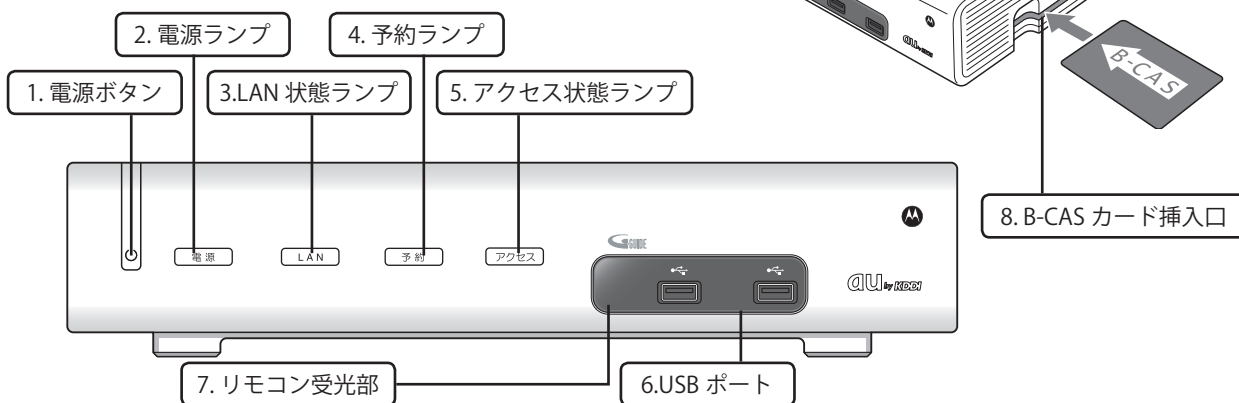
各部の名前とはたらき

HD-STB本体

■前面／右側面

- 1. 電源ボタン**
HD-STBの電源の「オン」と「スタンバイ (=待機状態)」を切り替えます。
- 2. 電源ランプ**
 - HD-STBの電源が「オン」でTVサービスがご利用可能な場合は、青色で点灯します。「スタンバイ (待機状態)」のときは消灯します。
 - TVサービスを使用できないときは、橙 (だいだい) 色で点灯します。
 - 起動中またはスタンバイに移行中は青色で点滅します。インターネットを通じてソフトウェアのアップデートなどを行っているときは、橙 (だいだい) 色で点滅します。
 - 緊急警報放送を自動的に受信する設定で、緊急警報放送を受信した場合は、赤色で点滅します。
 - スタンバイ中に契約情報などを受信しているときは、橙色で点滅します。
- 3. LAN 状態ランプ**
 - HD-STBの電源が「オン」でLANに正常に接続されている場合は、緑色で点灯します。「スタンバイ (待機状態)」またはLANに未接続のときは消灯します。
 - 起動中は緑色で点滅します。
- 4. 予約ランプ**
 - 登録されている録画・視聴の予約があるときは、橙 (だいだい) 色で点灯します。登録されている録画・視聴の予約がないときは消灯します。
 - 予約録画・予約視聴の実行中は赤色で点灯します。
 - 予約録画・予約視聴の準備中は赤色で点滅します。
- 5. アクセス状態ランプ**
 - USBポートに接続されたau携帯電話やウォークマン[®]、またはUSBデバイスが正常に認識されているときは、緑色で点滅します。
 - HD-STBから楽曲やムービーなどを転送中は、橙 (だいだい) 色で点灯します。
- 6. USBポート (×2、USB2.0対応)**
au携帯電話やウォークマン[®]、またはUSBデバイス (USBメモリなど) を接続します。
- 7. リモコン受光部**
リモコンからの信号を受信します。
- 8. B-CASカード挿入口**
本機内蔵のチューナーでデジタル放送 (地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル) を受信するときに、B-CASカード挿入口のカードカバーをはずして、付属のB-CASカードを挿入します。

ご注意 ・デジタル放送 (地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル) では、B-CASカードがないと放送を受信できません。



■ 背面

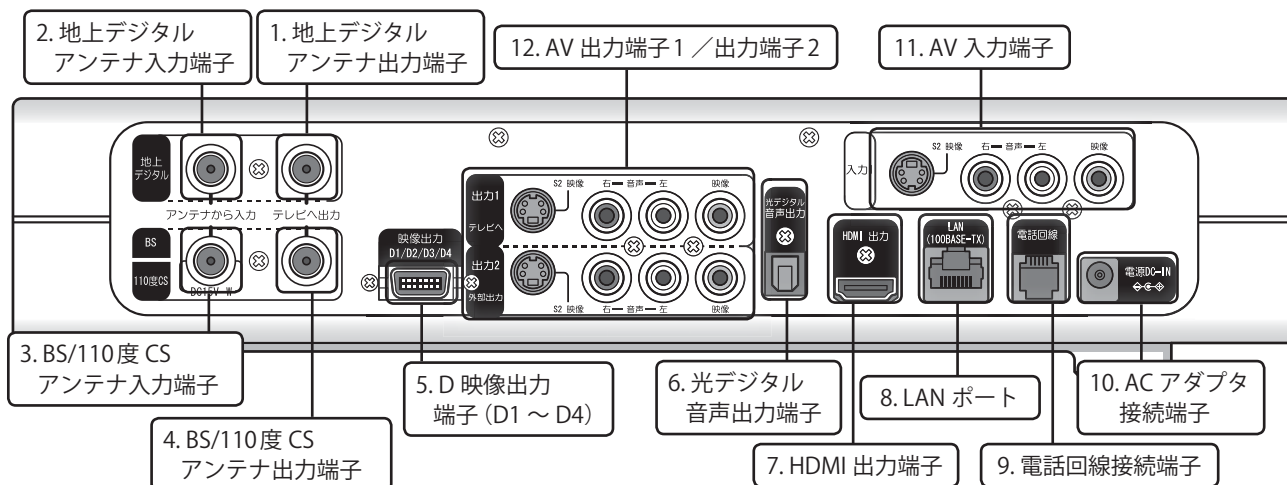
- 1. 地上デジタルアンテナ出力端子**
地上デジタル放送の信号を出力します。テレビやチューナー内蔵レコーダーなどに接続するときに使用します。
- 2. 地上デジタルアンテナ入力端子**
地上デジタル放送受信用のアンテナ (UHF) を接続します。
- 3. BS/110度 CS アンテナ入力端子**
BS/110度 CS デジタル放送受信用のアンテナを接続します。
- 4. BS/110度 CS アンテナ出力端子**
BS/110度 CS デジタル放送の信号を出力します。テレビやチューナー内蔵レコーダーなどに接続するときに使用します。
- 5. D 映像出力端子 (D1 ~ D4)**
テレビやレコーダーなどの D 映像端子 (D1 ~ D4) と接続します。
- 6. 光デジタル音声出力端子 (角型プラグ)**
AV アンプなどのオーディオ機器のデジタル音声入力 (光) 端子と接続します。接続には市販の光デジタルケーブル (角型プラグ) を使います。
- 7. HDMI 出力端子**
HDMI 対応のテレビの HDMI 端子と接続します (HDMI 連動機能対応 (☑) → P.148))。
- 8. LAN ポート (10BASE-T/100BASE-TX)**
LAN ケーブル (付属ストレートケーブル) でホーム

ゲートウェイやHUBなどのLANポートと接続します。

ヒント ・HD-STBは、ホームゲートウェイのLANポートに差し込んでお使いください。

- 9. 電話回線接続端子**
デジタル放送の双方向型の番組に参加するときや有料番組を購入するときなどに、電話回線と接続します。
- 10. ACアダプタ接続端子**
ACアダプタを接続します。
- 11. AV入力端子 (S2映像・映像・音声×1系統)**
接続したAV機器 (ビデオカメラなど) からの映像と音声を入力します (HD-STBを外部入力に切り替えると、入力された映像と音声はAV出力端子からそのまま出力されます)。
- 12. AV出力端子1 / 出力端子2 (S2映像・映像・音声×2系統)**
接続したテレビやAV機器などに映像や音声を出します。

ヒント ・著作権保護されたコンテンツは、著作権保護のため接続したAV機器では、録画できません。また、この機能により、再生目的でも録画機器を介してテレビを接続した場合は、映像が乱れる場合があります。テレビに直接接続してお楽しみください。



ヒント ・HD-STBの接続端子については、「主な仕様」(☑) → P.197) も合わせてご覧ください。

リモコン

- 1. 本体 / テレビ切替スイッチ**
テレビを操作するかHD-STBを操作するか、リモコンの操作モードを切り替えます。(「HD-STBのリモコンでテレビを操作するには」☑ → P.146)
- 2. 本体電源**
HD-STBの「オン」と「スタンバイ (= 待機状態)」を切り替えます。
- 3. 音量+ / - (テレビ)**
テレビの音量を調整します。
- 4. チャンネル+ / -**
見たい放送のチャンネルを選局します。「本体 / テレビ切替」スイッチが「本体」のときはHD-STBの放送のチャンネルを、「テレビ」のときはテレビのチャンネルを選局します。
- 5. 録画**
視聴中の番組を録画します。録画中の番組を視聴 (表示) 中に押すと、録画を中止します。
- 6. データ (d)**
デジタル放送 (地上デジタル・BSデジタル・110度

CS デジタル) を視聴中に押すと、データ放送 (連動データ放送) の画面に切り替わります。IP 多チャンネル (TV サービス) を視聴中に押すと、契約画面に切り替わります。データ放送 (または契約画面) を視聴中に押すと、通常の放送画面に戻ります。

7. コンテンツ再生 (停止・再生 / 一時停止・早戻し・早送り) / カラーボタン (青・赤・緑・黄)

● HD-STB 内の音楽・映像コンテンツや録画番組の再生・一時停止・停止・早戻し・早送りをします。

ヒント ・カラーボタンが使えるときは、画面にカラーボタンの操作ガイドが表示されます。

● HD-STB のメニューなどの画面で、利用したい機能や項目を選択します。

ヒント ・音楽・映像コンテンツの再生中は、[<] [>] を押すと前後のコンテンツにジャンプします。

8. メインメニュー

HD-STB のメインメニューを表示します。

9. カーソル (△▽<>) / 決定ボタン

メニューのタブやメニュー項目、設定内容などをカーソルボタンで選びます。メニュー項目や画面上のボタンを選んで [決定] を押すと、設定内容が反映されます。

10. 戻る / クリア

1つ前の画面に戻ります。

11. 数字 / 文字ボタン

「本体 / テレビ切替」スイッチが「テレビ」のときは

テレビのチャンネルなどを指定します。「本体」のときは HD-STB のメニューの項目や HD-STB の放送のチャンネルなどを指定したり、ボタンを押して文字を入力します。

12. 番組表

番組表を表示します。

13. サブメニュー

サブメニューを表示します。サブメニュー表示中に再度押すと、画面を終了します。

14. スキップ (戻る / 進む)

● 再生中などに押すと、押すたびに、ボタンの矢印の方向にスキップします (逆方向: 10秒 / 正方向: 30秒)。

● 複数の画面があるときは、押すたびに前後の画面に切り替わります。

15. 消音 (テレビ)

テレビの音を一時的に消します。もう一度押すと、元の音量に戻ります。

16. 入力切替 (テレビ)

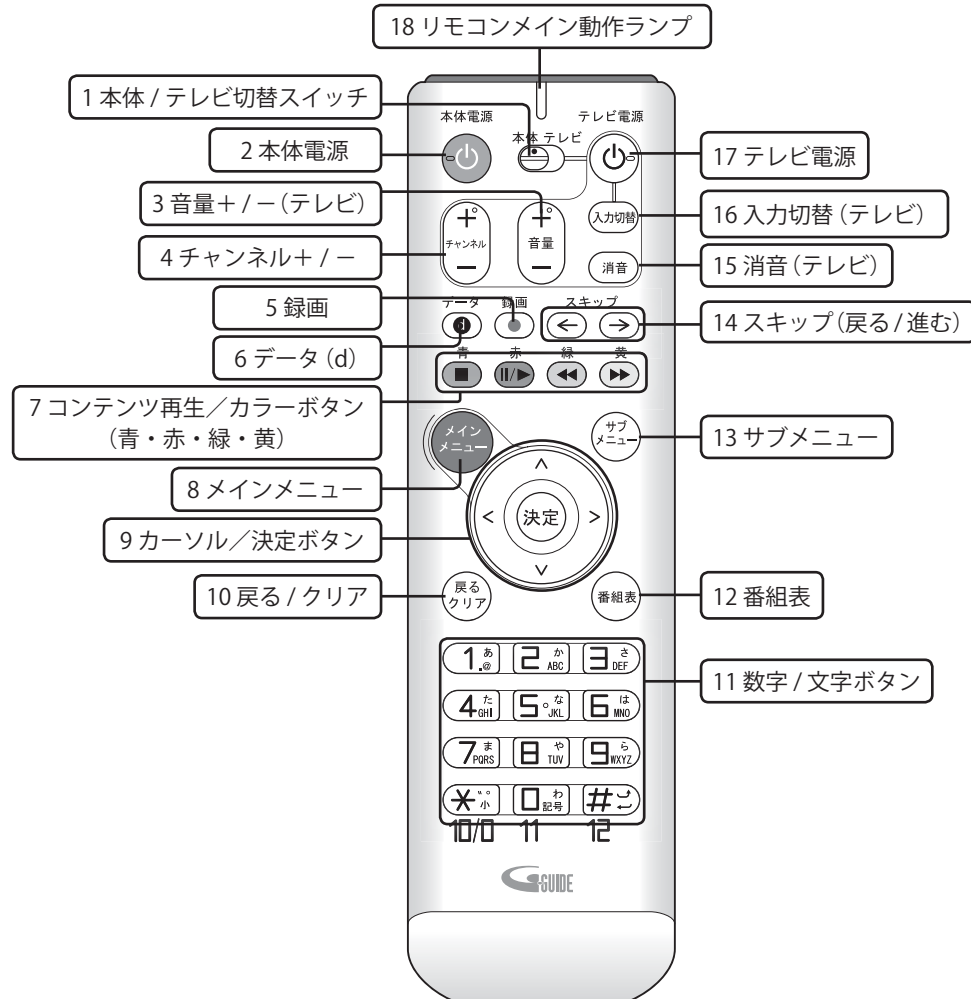
リモコンの操作モードがテレビ (「本体 / テレビ切替」スイッチが「テレビ」) のとき、テレビの入力を切り替えます。HD-STB を操作するときには使用しません。

17. テレビ電源

テレビの「オン」と「スタンバイ (=待機状態)」を切り替えます。(「HD-STB のリモコンでテレビを操作するには」▶▶ P.146)

18. リモコンメイン動作ランプ

本体電源ボタンとメインメニューボタンを操作したときのみ、青色で点灯します。



接続

HD-STB にテレビやアンテナ、周辺機器などを接続して使うための準備をします。ご利用の環境に合わせて、以下の手順で接続してください。

基本の接続

① テレビの接続

HD-STB をテレビに接続します。テレビの入力端子に合わせて、3 種類の方法で接続できます。
(☐ → P.25)



② アンテナの接続

地上デジタル放送・BS/110 度 CS デジタル放送のアンテナを接続します。
(☐ → P.28)



③ B-CASカードの挿入

デジタル放送を見るために B-CAS カードを挿入します。
(☐ → P.30)



④ LANケーブルの接続

ホームゲートウェイの LAN ポートに接続します。
(☐ → P.30)



オプションの接続

⑤ その他

ご利用にあわせてご覧ください。

録画・再生機器

HD-STB からの映像を録画したり、外部入力の映像を HD-STB で録画したりするときに接続します。
(☐ → P.31)

デジタルオーディオ機器

光デジタル音声入力を持つデジタルオーディオ機器で音楽などを聞くとときに接続します。
(☐ → P.32)

au 携帯電話、ウォークマン®

音楽やビデオを転送して鑑賞するときに接続します。
(☐ → P.32)

電話回線

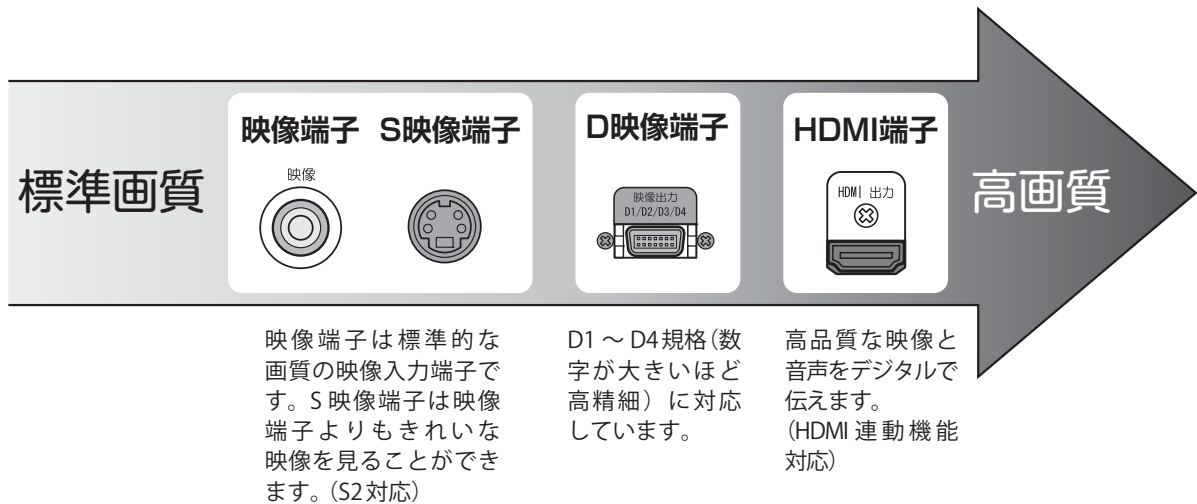
デジタル放送の双方向通信を利用するときに接続します。
(☐ → P.33)

接続が完了したら、HD-STB の電源を入れて (☐ → P.34)、「かんたん初期設定」(☐ → P.35) で HD-STB を使うための設定をしてください。

1 テレビの接続

HD-STB は、テレビに接続して使います。お使いのテレビの入力端子に合わせて、次のいずれかの方法で接続してください。

ご注意 ・接続の際は、お使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。



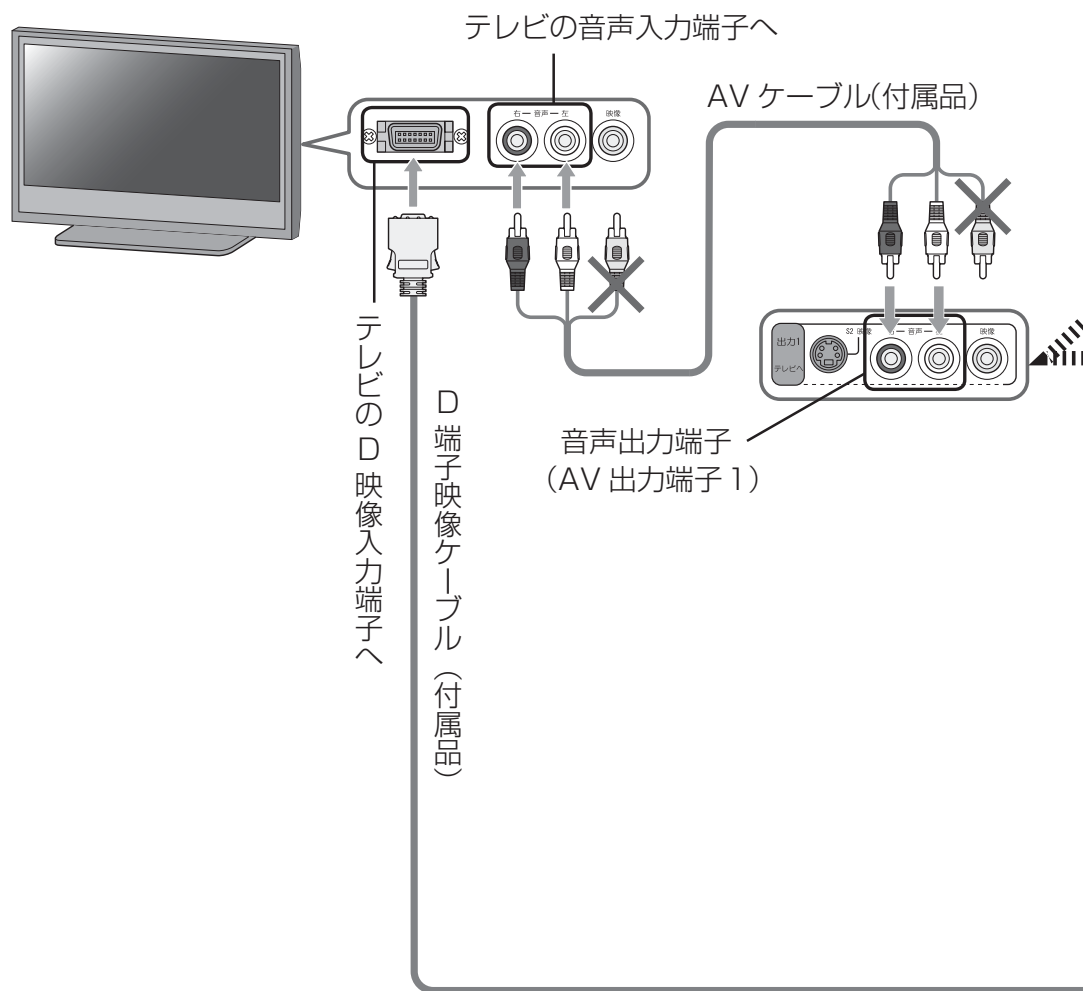
・それぞれの接続方法は次のページをご覧ください。

D映像端子の場合

付属のD端子映像ケーブルで、HD-STBのD映像出力端子とテレビのD映像入力端子を接続します。音声は、HD-STBのAV出力端子1の音声出力とテレビの音声入力端子を接続します。

ご注意 ・付属のAVケーブルで音声端子に接続する場合は、映像端子(黄色)には接続しないでください。

ヒント ・HD-STBのD映像出力端子は、D1～D4対応です。

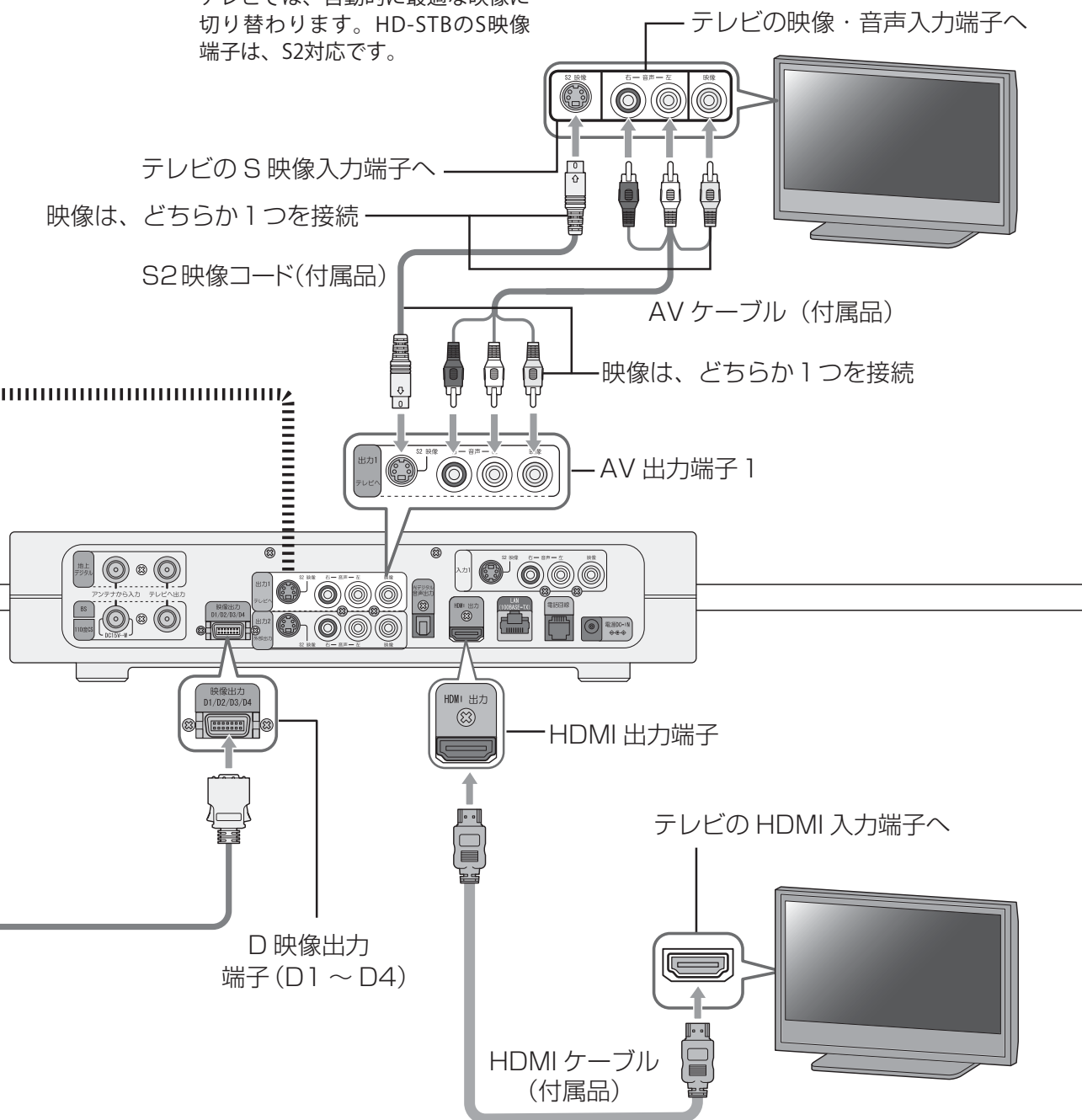


映像・S映像端子の場合

付属の AV ケーブルで、HD-STB の AV 出力端子 1 とテレビの映像・音声入力端子を接続します。テレビに S 映像入力端子がある場合は、よりきれいな S 映像端子に接続します。

ご注意 ・映像は、映像端子または S 映像端子のどちらか 1 つだけ接続してください。音声は必ず接続します。

ヒント ・S映像端子の規格には、通常のS映像端子のほかに、ワイドテレビに対応したS1とS2の2つの規格があります。S1映像端子は、ワイド映像（縦横比16：9）を自動で認識することができます。また、S2映像端子は、S1映像端子のワイド映像対応に加えて、レターボックス信号（画面の上下に黒い帯が表示されるワイド映像）を自動で識別できます。このため、S2対応ワイドテレビでは、自動的に最適な映像に切り替わります。HD-STBのS映像端子は、S2対応です。



HDMI端子の場合

付属の HDMI ケーブルで、HD-STB の HDMI 出力端子とテレビの HDMI 入力端子を接続します。

ご注意 ・DVI-HDMI 変換コネクタを使用して DVI 端子に接続した場合は、正しく動作しないことがあります。
・本機を他の HDMI 機器と接続した場合、一部の機器では映像や音声が出ないなど、正しく動作しないことがあります。

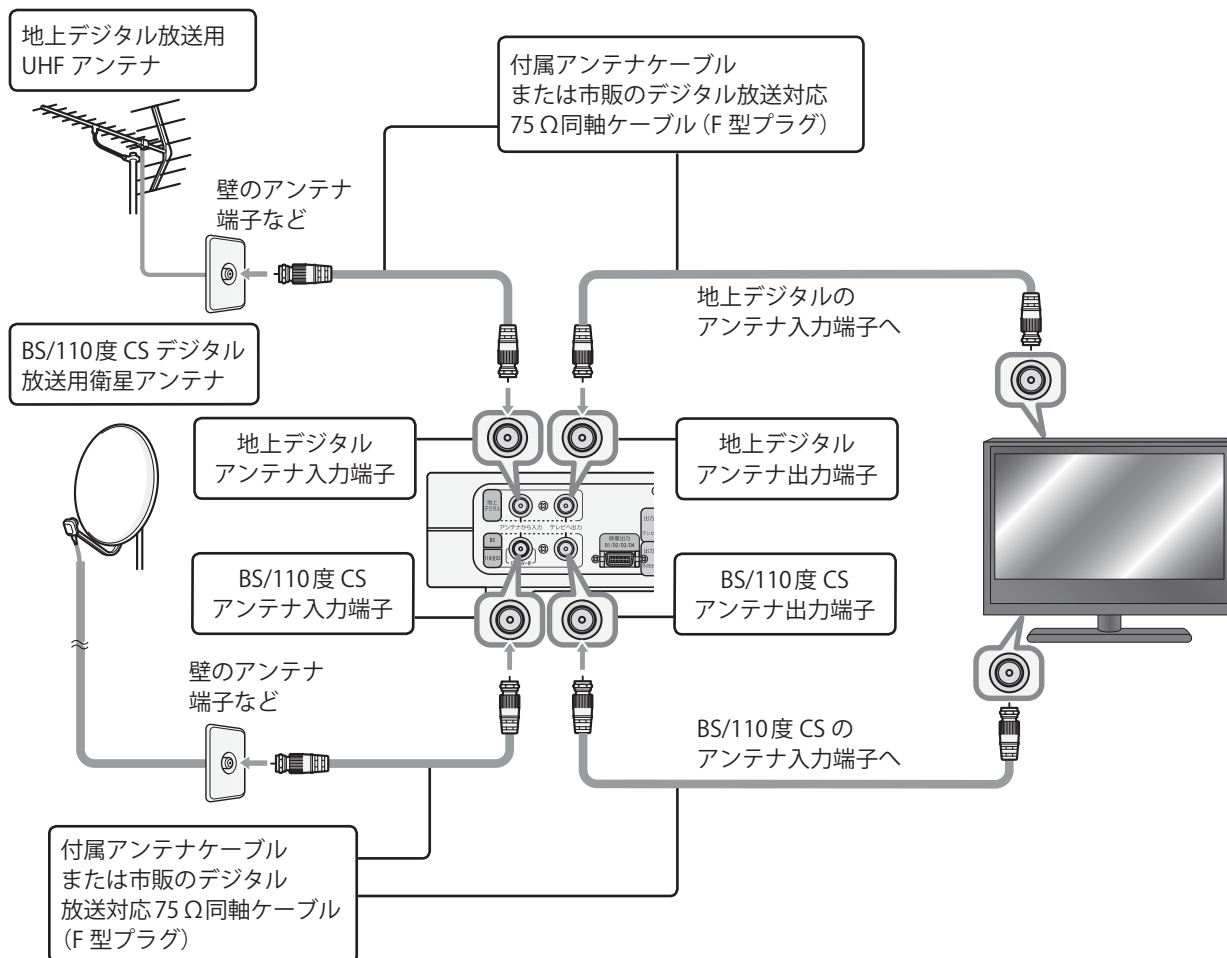
HD-STB にアンテナを接続しない方は

HD-STB で地上デジタル放送、BS/110度CS デジタル放送を視聴しない場合は、「**③**B-CASカードの挿入」(P.30) へおすすみください。

② アンテナの接続

地上デジタル放送・BS デジタル放送・110度CS デジタル放送をご覧になるときは、HD-STB にアンテナを接続します。

地上デジタル放送・BS/110度CSデジタル放送の場合



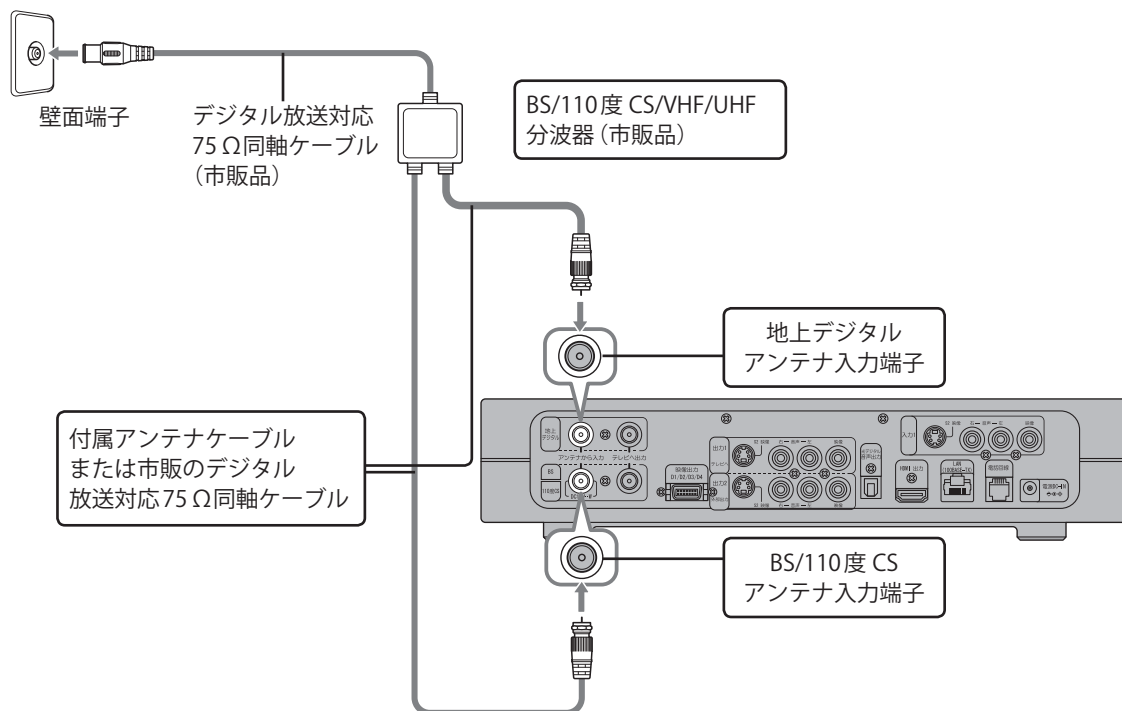
- ご注意**
- 受信障害がある地域では、放送エリア内でも受信できないことがあります。また、デジタル放送対応のブースターが必要なことがあります。
 - 地上デジタル放送用のUHFアンテナは、地上デジタル放送の送出局に向けて、設置してください。
 - BS/110度CSデジタル放送用の衛星アンテナは、必ずBS/110度CSデジタル放送対応の衛星アンテナをお使いください。
 - 個別に設置したBS/110度CSデジタル放送用アンテナには、電源を供給する必要があります。HD-STBからのアンテナ電源供給の設定は、初期状態では「供給しない」になっています。

- ヒント**
- お使いのテレビがデジタル放送のチューナーを内蔵している場合、HD-STBの地上デジタルアンテナ出力端子、BS/110度CSアンテナ出力端子からアンテナ出力を分配することができます。
 - マンションなどで、すべての放送のアンテナ端子が1つになっている場合は、「マンションなど(共同受信)の場合」をご覧ください。

マンションなど(共同受信)の場合

すべての放送のアンテナ端子が1つになっている(マンションの共同受信など)場合は、分波器を使って、各アンテナ端子に接続します。

- ご注意**
- 共同受信のBS/110度CSデジタル放送用アンテナには、電源を供給する必要はありません。かんたん初期設定(または設定メニュー)で、「BS/CSアンテナ設定」を「供給しない」に設定してください。(▶P.41、P.165)
 - デジタル放送に対応しているアンテナケーブルをお使いください。



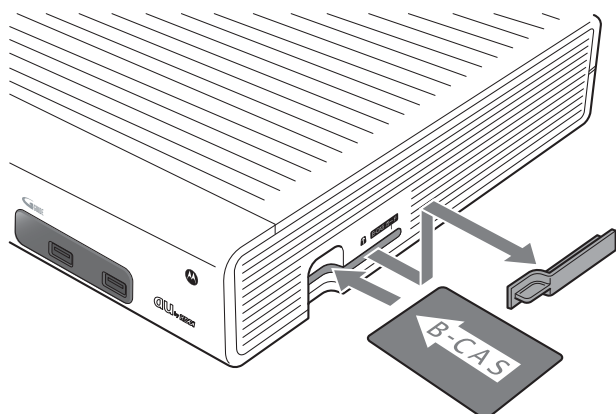
CATVの場合

HD-STBはCATV C13～C63chに対応しています。CATVが「パススルー方式」の場合は、壁面の端子からアンテナケーブルをHD-STBの地上デジタルアンテナ入力端子に接続してください。

- ご注意**
- CATVが「トランスモジュレーション方式」の場合は、別途CATV会社のセットトップボックス(STB)が必要です。詳しくはご契約のCATV社にご相談ください。

③ B-CAS カードの挿入

HD-STB にアンテナを接続したら、必ず付属の B-CAS カードを HD-STB に挿入してお使いください。B-CAS カードを挿入しないとデジタル放送（地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタル）を受信できません。



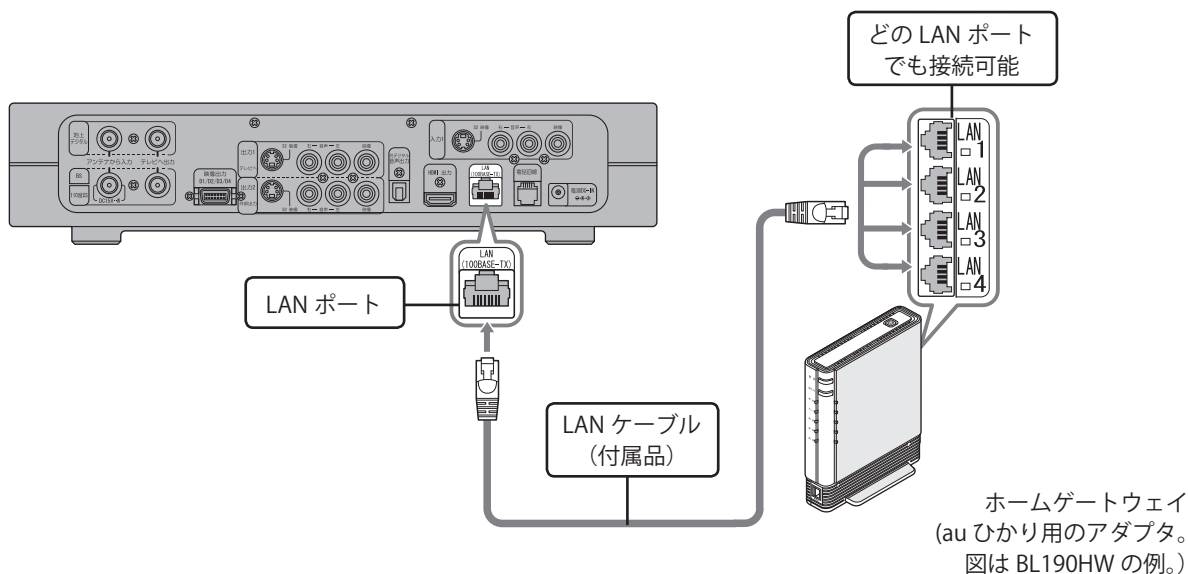
- ① B-CAS カード挿入口のカバーを外します。
- ② B-CAS カードの矢印の書かれた面を上にしてカードを挿入します。

ご注意

・B-CAS カードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズから貸与されたものです。破損、紛失などにより再発行を依頼するときは再発行費用が必要になります。B-CAS カードについてのお問い合わせは、B-CAS カスタマーセンター（B-CAS カードまたは台紙に記載）までご連絡ください。

④ LAN ケーブルの接続

HD-STB は、必ずホームゲートウェイの LAN ポートと HD-STB の LAN ポートを LAN ケーブル（付属品）で接続してお使いください。



ご注意

- ・HD-STB を初めて起動した場合、HD-STB は自動的にネットワークの情報を取得してインターネット（au ひかり）に接続します。もしインターネット（au ひかり）に接続できないなどの問題があるときは、「困ったときの Q&A」（[Q189](#)）をご覧ください。
- ・HD-STB は、必ずインターネット（au ひかり）に接続してお使いください。接続していない場合はご利用になれません。
- ・**BL150HV の場合は、STB ポートに接続してください。**
- ・お客様がご自身で用意した市販のルーターや無線 LAN などの機器を介して HD-STB を接続すると、映像が映らなかったり使用できないことがあります。

ヒント

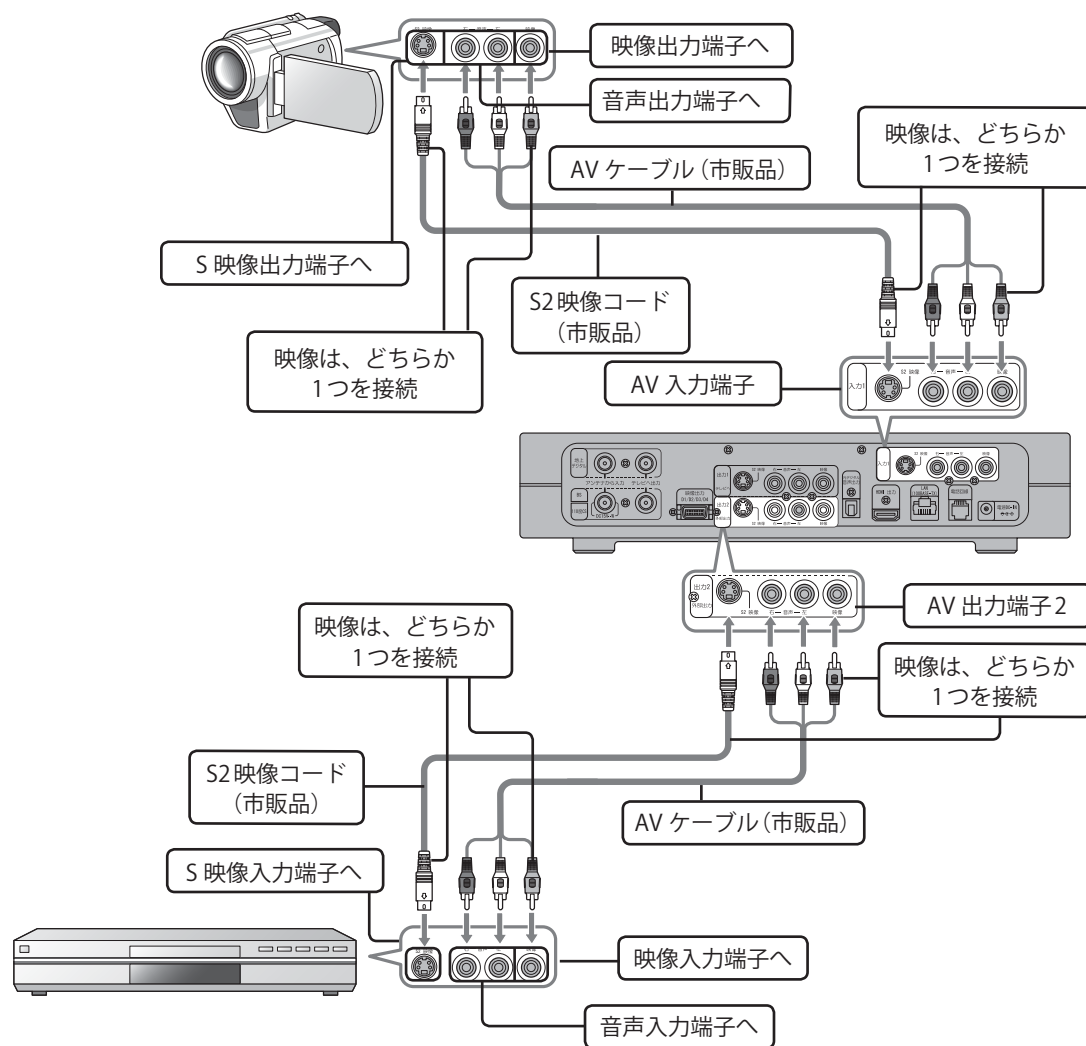
・「au ひかり」の「接続設定ガイド」やホームゲートウェイの取扱説明書も合わせてご覧ください。

5 その他（オプション）の接続

録画・再生機器などの接続

市販の AV ケーブルで、HD-STB の AV 出力端子 2 と録画機器の映像・音声入力端子を接続します。録画機器に S 映像入力端子がある場合は、よりきれいな S 映像端子に接続します。また、AV 再生機器を接続して HD-STB で録画したり、au ケータイムビーを作成したりできます。

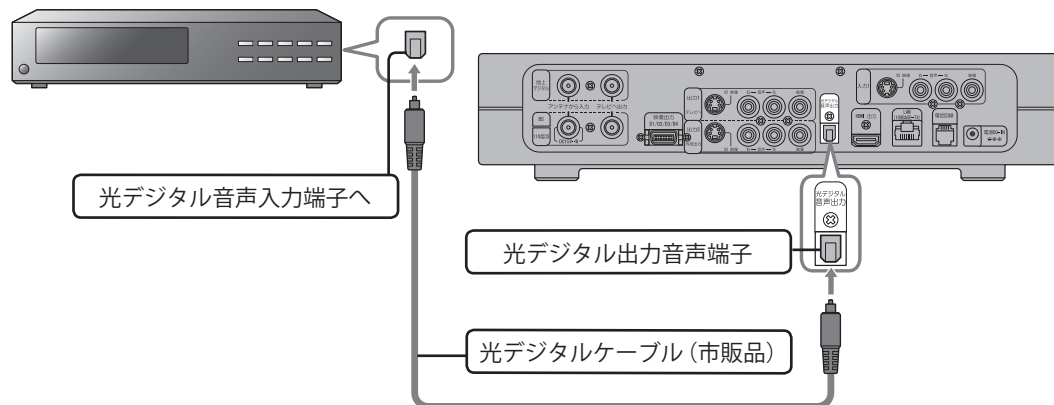
- ご注意**
- デジタル放送のチューナーを内蔵している機器を接続する場合は、HD-STB の地上デジタルアンテナ出力端子、BS/110度CSアンテナ出力端子からアンテナ出力を分配することができます。
 - テレビとの接続で AV 出力端子 1 を使用していない場合は、AV 出力端子 1 に接続することもできます。また、D 映像出力端子や HDMI 出力端子を使用していない場合、これらの端子に接続してもかまいません。
 - 映像は、映像端子または S 映像端子のどちらか 1 つだけ接続してください。音声は必ず接続します。
 - HD-STB の S 映像出力端子は、S2 対応です。



デジタルオーディオ機器の接続

光デジタルケーブル（市販品）で、光デジタル音声入力を持つオーディオ機器を HD-STB の光デジタル音声出力端子（角型プラグ）に接続します。

- ご注意**
- 光デジタル音声出力は、自動（ビットストリーム信号）と PCM 信号（リニア PCM 固定）から選べます。（☑️➡️P.149）
 - HD-STB の光デジタル音声出力端子は、角型プラグです。接続する機器の端子に合わせて光デジタルケーブルをご用意ください。

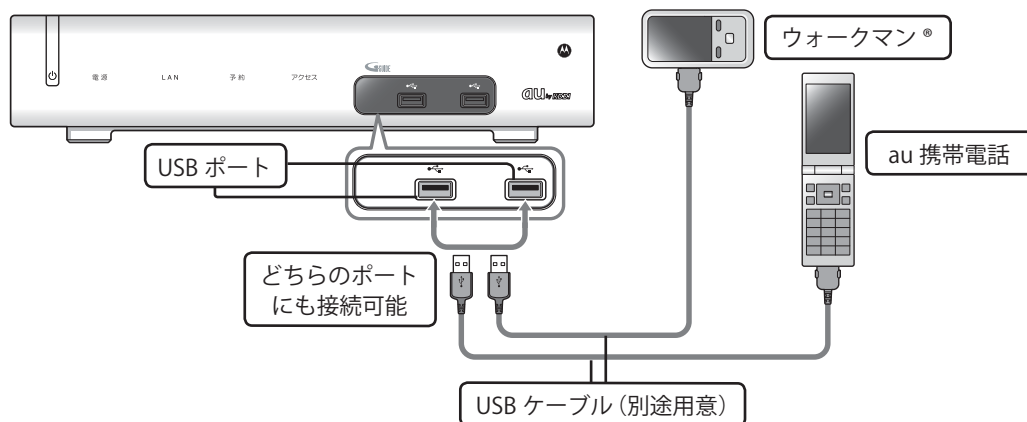


au携帯電話やウォークマン®の接続

au 携帯電話を HD-STB に登録するとき、「mora for LISMO」で音楽を購入したり「LISMO Video Store」で音楽やビデオを購入するとき、HD-STB に保存した音楽データなどを au 携帯電話やウォークマン®に転送するときは、HD-STB 前面の USB ポートに接続します。

- ご注意**
- USB HUB を通して接続すると、正しく動作しないことがあります。
 - au 携帯電話を充電ケーブルで充電している場合、au 携帯電話へのデータの転送や au 携帯電話からのデータの取り込みなどが正しく実行されないことがあります。

- ヒント**
- USB ケーブルは、au 携帯電話の付属品、または別途 au 携帯電話専用の USB ケーブルをお使いください。
 - USB 充電対応の au 携帯電話を HD-STB の USB ポートで充電するときは、au 指定の USB 充電ケーブルをお使いください。
 - ウォークマン®と au 携帯電話を同時に接続することができます。ただし、2台のウォークマン®または2台の au 携帯電話を接続することはできません。
 - 2つの USB ポートのどちらに接続してもお使いになれます。



au 携帯電話の HD-STB への登録について

HD-STB から au 携帯電話に動画や楽曲などのデータを転送したり、au 携帯電話から楽曲などのデータを HD-STB に取り込んだりできるのは、HD-STB に登録済みの au 携帯電話のみです。未登録の場合は、転送や取り込みの操作中に、au 携帯電話の登録画面に変わります。登録手順については、「ケータイ登録」(☑️➡️P.183) をご覧ください。

電話回線を接続する(デジタル放送の双方向通信を利用する場合)

デジタル放送の双方向型の番組に参加するときや有料番組を購入するときなどに、電話回線からのケーブル(モジュラーケーブル)を電話回線接続端子に接続します。

お使いの電話のタイプ(au ひかりの電話サービスの回線か、NTT の電話回線か)によって接続方法が異なります。

- ヒント**
- 電話回線を接続した場合は、HD-STB でモデムの設定をする必要があります。(☑➡P.167)
 - 必要に応じて、市販のモジュラー分配器と電話ケーブルを別途ご用意ください。

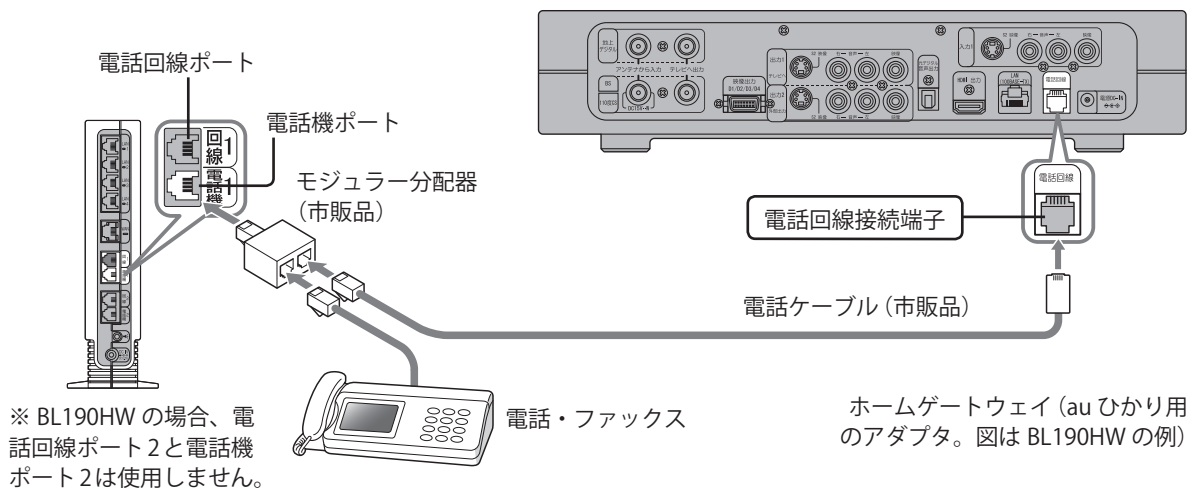
- ご注意**
- 電話回線によっては、利用できないことがあります。
 - デジタル回線は接続できません。
 - ホームテレホンやビジネスホン用の回線にそのまま接続すると、故障・発熱・火災の原因となることがあります。

■ au ひかりの電話サービスの場合

au ひかりのホームゲートウェイの電話機ポートにモジュラー分配器を取り付けて、HD-STB の電話回線接続端子に接続します。

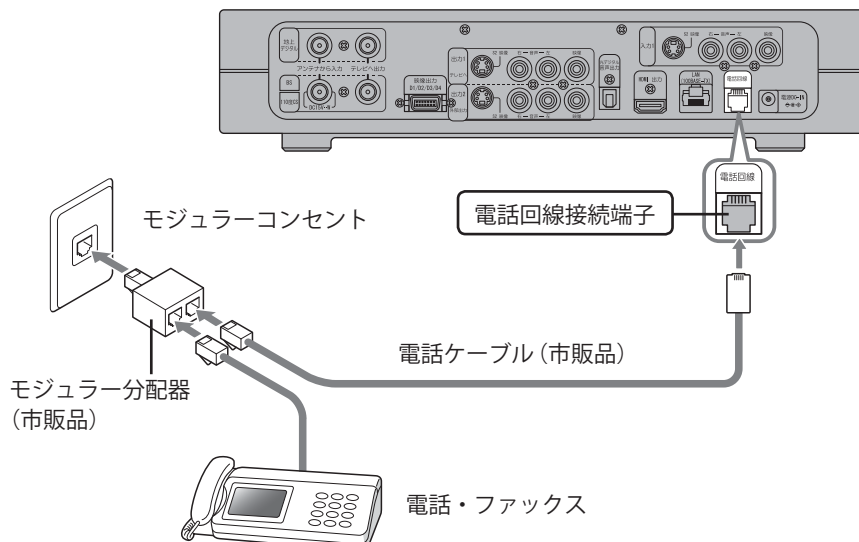
- ご注意**
- 「au ひかり」の「接続設定ガイド」やホームゲートウェイの取扱説明書も合わせてご覧ください。

- ヒント**
- NTT の電話回線(アナログ)を解約せずにご利用の場合は、壁面などの電話のモジュラーコンセントにモジュラー分配器を取り付けて HD-STB の電話回線接続端子に接続します。



■ NTT のアナログ電話回線の場合

電話のモジュラーコンセントにモジュラー分配器を取り付けて、HD-STB の電話回線接続端子に接続します。

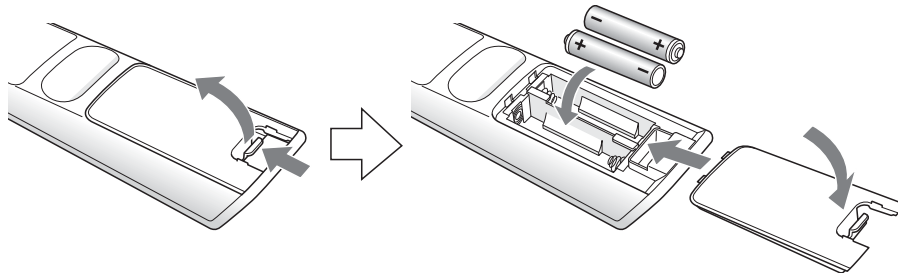


準備

リモコンの準備

リモコンに電池を入れる

リモコン裏面のカバーを開けて、付属の乾電池（単三型×2本）をプラスとマイナスを確認のうえ入れてください。



- ご注意**
- 種類の違うものや新しい電池と古くなった電池を混ぜて使わないでください。
 - リモコンは、HD-STB 正面下部のリモコン受光部に向けて操作してください。
 - リモコンと HD-STB 受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
 - 電池が消耗した場合は操作できる距離が徐々に短くなります。早めに新しい電池に交換してください。

HD-STB の電源オン・電源オフ

HD-STB にテレビ・アンテナ・LAN ケーブルなどを接続し、リモコンの準備が終わったら電源を入れます。

HD-STBの電源オン

1 ACアダプタをHD-STBに接続し、電源プラグをコンセントに差し込む

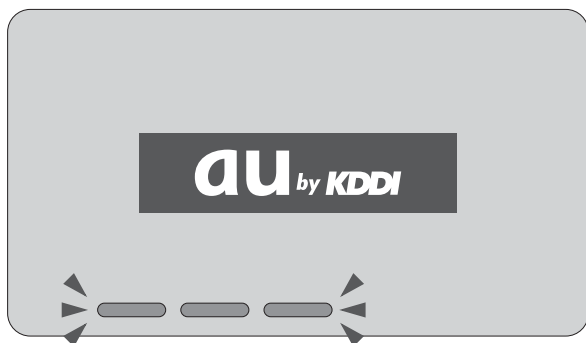
HD-STB の電源が入り、電源ランプが青色で点灯します。
 (初めて起動したときは  → P.35)

- ご注意**
- 電源が入った状態でリモコンの「本体電源」を押すと、スタンバイ（待機状態）になります。HD-STB は、スタンバイのときに、番組情報やソフトウェアなどのさまざまな情報を取得しています。通常は、電源プラグを抜かないで、スタンバイにしておくことをおすすめします。
 - スタンバイのときは、電源ランプが消灯します。
 - **再起動するには**
 本体の電源ボタン、またはリモコンの「本体電源」を長押し（5秒）すると、HD-STB を再起動することができます。

- ヒント**
- 本機は、ACアダプタをコンセントに接続すると動作します。動作中は、振動や衝撃を与えないでください。内蔵のハードディスクが破損する可能性があります。
 - HD-STB の電源を入れる前に、テレビ側の音量を下げておいてください。
 - 電源を入れた後、HD-STB が起動するまでに3分程度かかる場合があります。

HD-STBの電源オフ

本体もしくはリモコンの電源ボタンを長押しし、HD-STB を再起動させてください。
再起動させると、「au by KDDI」のロゴが表示されます。青いドットが点滅している間に AC アダプタを外してください。



準備ができたなら「かんたん初期設定」

初めて HD-STB の電源を入れると、自動的に「かんたん初期設定」が始まります。画面の指示に従って必ず設定してください。画面には、設定内容の説明や操作方法などの操作ガイドが表示されます。また、設定するかどうかの確認や設定結果も表示されますので、画面の説明をよく読んで操作してください。

「かんたん初期設定」の流れと操作方法

「かんたん初期設定」では、次の項目を設定します。テレビとの接続方法やアンテナの種類に合わせて必要な項目を設定してください。

- ヒント**
- ・設定しなかった項目は、HD-STB の「設定」メニューで、あとから設定・変更することができます。(P.146)
 - ・「設定」メニューの「かんたん初期設定」を選んで「決定」を押すと、いつでも「かんたん初期設定」を実行することができます。(P.168)

「かんたん初期設定」の流れ

ステップ1 テレビとの接続方法を設定する

テレビと接続した端子によって設定内容が異なります。
ご自分が接続したテレビとの接続方法を選び、操作してください。
■ HDMI 端子の場合 ■ D 映像端子の場合 ■ 映像・S 映像端子の場合



ステップ2 テレビ画面(縦横比)の設定をする

ステップ1に引き続き、同じ画面でテレビ画面の縦横比の設定を操作します。



ステップ3 デジタル放送の受信設定をする

ステップ2に引き続き、下記の順に操作します。
■ 地域設定
■ 地上デジタル放送受信設定・チャンネルスキャン
■ BS/110度CS デジタル用アンテナ電源設定・アンテナ受信レベル確認
■ IP 多チャンネル放送受信確認




※地上デジタル、BS/110度CS デジタル、IP 多チャンネルを順に設定します。

※デジタル放送のアンテナを接続していない場合は、途中でスキップすることができます。

「かんたん初期設定」の操作方法

「かんたん初期設定」では、と**決定**ボタンを使って次のように操作します。





- 1 カーソルボタンのを押して、項目の移動をします
- 2 **決定**を押すと項目が赤枠で囲まれ、やを押して、選択した項目の設定変更ができます
- 3 さらに**決定**を押すと、選択や設定内容が確定して項目が白枠に戻ります

■ステップ1 テレビとの接続方法を設定する

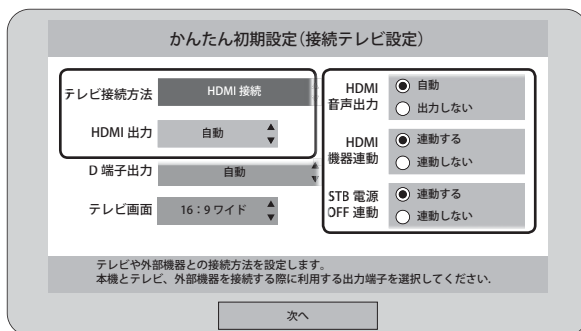
接続したテレビの接続方法に合わせて、テレビの設定をしてください。



- ・ ■ D 映像端子の場合 ( → P.38)、■映像・S映像端子の場合 ( → P.39) をご覧ください。

ヒント ・ テレビ画面に何も表示されなくなったときは：
設定変更後、テレビ画面に何も表示されなくなったときは、HD-STB を再起動 ( → P.34) し、「au by KDDI」のロゴが消えたら  ボタンを押し続けてください。「接続テレビ設定」が初期化されます。
その後、以下の説明に従って最初から設定し直してください。

HDMI 端子接続の場合





テレビの HDMI 端子に接続した場合は、次の項目を設定します。



- 1 で「テレビ接続方法」に移動して**決定**を押す
- 2 で「HDMI 接続」を選んで**決定**を押す
・ すでに選ばれている場合、そのまま次へ進んでください。

3 「HDMI 出力」が「自動」になっていることを確認する





ヒント 「HDMI 出力」は、HD-STB からの出力解像度を設定します。自分で設定を変更したい場合は、次の手順で変更してください。

- ①  で「HDMI 出力」に移動して  を押す
- ②  で設定項目を選択して  を押す

設定項目	設定内容	
HDMI 出力	自動 (初期状態)	HDMI 出力端子からの出力フォーマットを自動で選択します。
	480p	走査線 480 本のプログレッシブ標準映像を出力します。
	1080i	走査線 1080 本のインターレース高精細度映像を出力します。
	720p	走査線 720 本のプログレッシブ高精細度映像を出力します。

4 「HDMI 音声出力」が「自動」になっていることを確認する





ヒント HDMI 端子からの音声を出力させないときは、次の手順で変更してください。

- ①  で「HDMI 音声出力」に移動して  を押す
- ②  で「出力しない」を選んで  を押す

設定項目	設定内容	
HDMI 音声出力	自動 (初期状態)	HDMI 出力端子からの音声の出力を自動で選択します。
	出力しない	HDMI 出力端子から音声を出力しません。

5 「HDMI 機器連動」が「連動する」になっていることを確認する

ヒント テレビと HD-STB の電源 OFF を連動させる機能です。HDMI 連動機能に対応していないテレビの場合や連動機能を動作させたくない場合は、下記の手順で変更してください。

- ①  で「HDMI 機器連動」に移動して  を押す
- ②  で「連動しない」を選んで  を押す

設定項目	設定内容	
HDMI 機器連動	連動する (初期状態)	HDMI 連動機能対応テレビとの機器連動操作を有効にします。以下の操作や動作に連動して、テレビの入力が切り替わります。 <ul style="list-style-type: none"> ・HD-STB の電源をオンにすると自動的にテレビの電源がオンになり、入力が HD-STB に切り替わります。 ・HD-STB で「緊急警報放送」を受信すると、自動的にテレビの電源がオンになり、入力が HD-STB に切り替わります。
	連動しない	HDMI 連動機能対応テレビとの機器連動操作を無効にします。
STB 電源 OFF 連動 (HDMI 連動機能対応テレビに接続した場合のみ)	連動する (初期状態)	「HDMI 機器連動設定」が「連動する」設定のときに、HD-STB の電源とテレビの電源が次のように連動します。 <ul style="list-style-type: none"> ・TV の電源をオフにすると HD-STB がスタンバイになります。
	連動しない	HD-STB の電源とテレビの電源は連動しません。

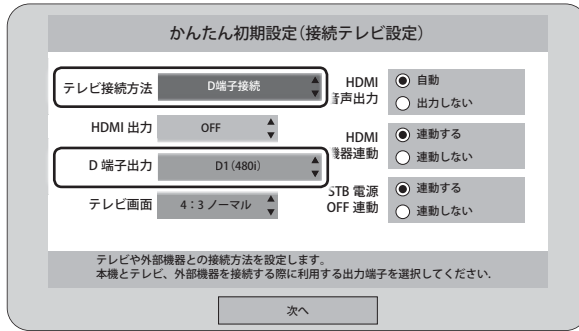
ヒント HDMI 機器連動および STB 電源 OFF 連動を「連動する」に設定しても正しく連動しない場合は、テレビが HDMI 連動機能に対応しているか確認してください。

- ・「**■ステップ 2** テレビ画面 (縦横比) の設定をする」へ進んでください。 ( P.40)

ご注意 ・本機を他の HDMI 機器と接続した場合、一部の機器では映像や音声がでないなど、正しく動作しないことがあります。

D 映像端子接続の場合

D 映像端子に接続した場合は、次の項目を設定します。



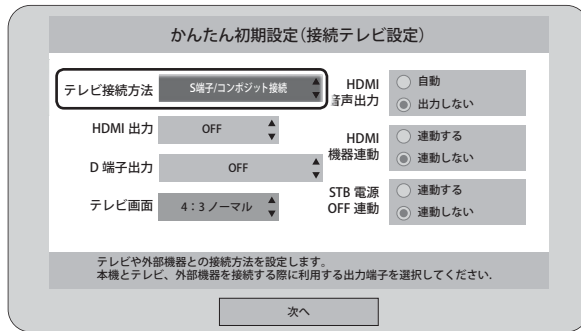
- 1 で「テレビ接続方法」に移動して を押す
- 2 で「D 端子接続」を選んで を押す
- 3 で「D 端子出力」に移動して を押す
- 4 で接続したテレビの D 映像端子の規格を選んで を押す

設定項目	設定内容	
D 端子出力	D1 (480i) (初期状態)	HD-STB からの出力解像度を選びます。D 映像端子からの出力フォーマットを、テレビの D 映像入力端子 (D1 ~ D4) に合わせて 4 種類から選びます。
	D2 (480p)	
	D3 (1080i)	
	D4 (720p)	

・「■ステップ 2 テレビ画面 (縦横比) の設定をする」へ進んでください。(→ P.40)

映像端子・S映像端子接続の場合

映像端子またはS映像端子に接続した場合は、次の項目を設定します。



1 で「テレビ接続方法」に移動して を押す

2 で「S 端子 / コンポジット接続」を選んで を押す

・「 ステップ 2 テレビ画面 (縦横比) の設定をする」へ進んでください。 (→ P.40)

■ステップ2 テレビ画面(縦横比)の設定をする

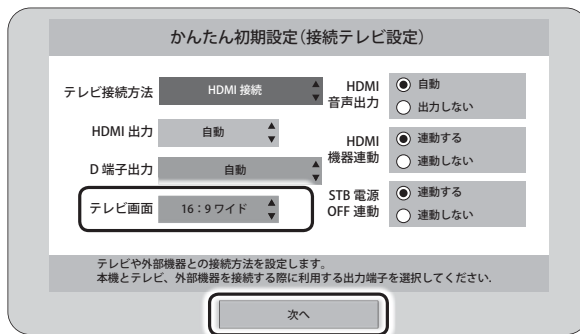
ステップ1に引き続き「接続テレビ設定」画面でテレビ画面の設定をします。

ヒント ・HDMI 接続の場合：

テレビ画面の設定は必要ありません。手順3から操作してください。

・D映像端子接続の場合：

「D端子出力」(P.38の手順4)で「D1(480i)」または「D2(480p)」を設定した場合のみ、テレビ画面を設定します。それ以外の場合は、手順3から操作してください。



1 で「テレビ画面」に移動して を押す

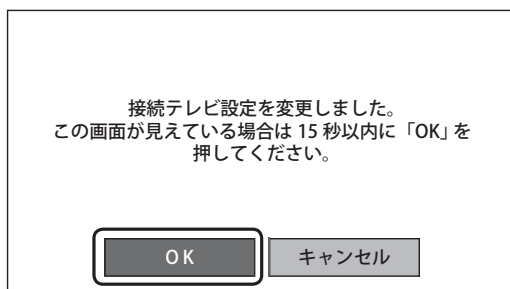
2 でテレビのタイプを選んで を押す

設定項目	設定内容	
テレビ画面	4:3 ノーマル (初期状態)	縦横比が 4:3 のテレビに表示します。
	4:3 V圧縮	縦横比 4:3 のテレビ画面に、16:9 のワイド映像を表示します。上下の黒い帯部分を除いた映像部分のみに走査線を集めて高画質な表示ができます。
	16:9 ワイド	縦横比が 16:9 のワイドテレビに表示します。

ヒント ・「テレビ画面」でテレビの縦横比を設定してもテレビの表示が変わらない場合や画面の表示が歪むなど不自然な場合は、テレビ側の設定を確認してください。

3 で「次へ」に移動して を押す

4 で「OK」を選んで15秒以内に を押す

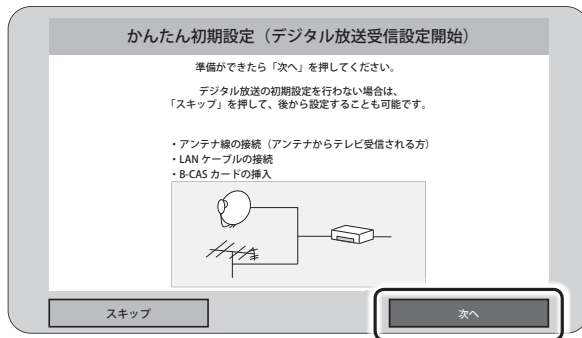


ご注意 ・15秒以内に「OK」を選んで [決定] を押さない場合は、設定を中止してかんたん初期設定を始める前の状態に戻ります。

■ステップ3 デジタル放送の受信設定をする

HD-STB でデジタル放送（地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタル）を受信するための設定をします。

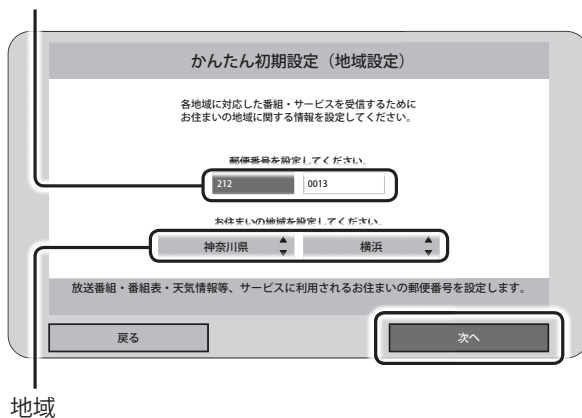
1 アンテナや LAN ケーブルの接続、B-CAS カードの準備ができたなら **決定** を押す



ヒント ・デジタル放送の初期設定を行わない場合は、「スキップ」を選択してください。

2 **決定** で郵便番号を選んで **決定** を押し、 数字ボタンで7桁の郵便番号を入力して **決定** を押す

郵便番号



3 **決定** で地域を選んで **決定** を押し、**決定** で都道府県・地域を選んで **決定** を押す

4 設定後、**決定** で「次へ」を選んで **決定** を押す

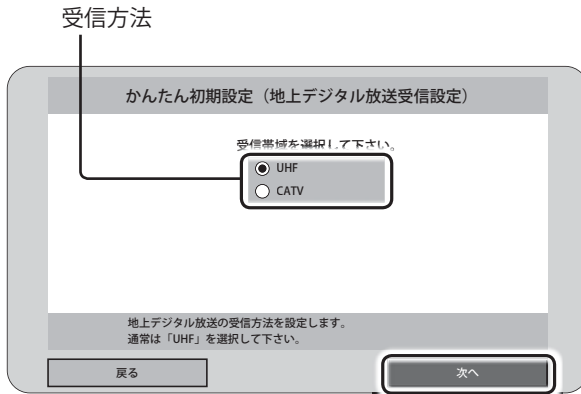
ヒント ・郵便番号の入力を間違えたときは：

郵便番号の入力を間違えたときは、[戻る/クリア] を押すと、カーソルの左側の文字を消去できます。入力後に修正するときは、郵便番号を選んで [決定] を押し、新たに入力してください。

・B-CAS カードのエラー画面が表示されたときは：

B-CAS カードを正しく挿入してください (P.30)

5 で受信方法を選んで を押す



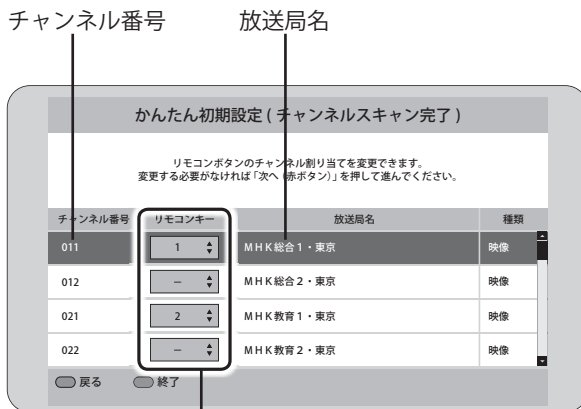
ヒント ・地上波デジタル放送を接続しない場合は、そのまま次へおすすみください。

設定項目	設定内容	
受信帯域	UHF (初期状態)	通常の地上デジタル放送 (UHF) を受信します。
	CATV	CATV (パススルー方式) の放送で地上デジタル放送を受信します。

6 設定後、 を押す

・この後、チャンネルのスクランが開始されます。受信可能なチャンネルと放送局名が一覧表示されるまで、しばらくお待ちください。

7 チャンネル (リモコンの数字ボタンのチャンネル) を変更しないときは、 を押す

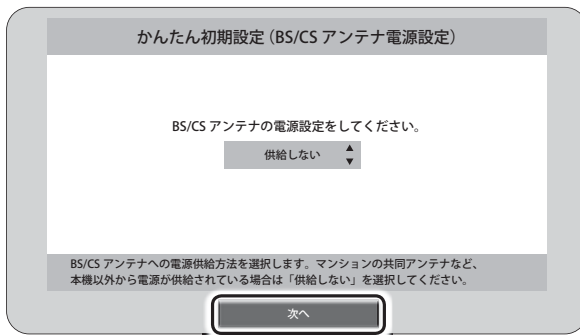


「リモコンキー」欄
「チャンネル番号」「放送局名」に割り当てられて
いるリモコンの数字ボタンが表示されます。

ヒント ・地上波デジタル放送を接続しない場合は、そのまま次へおすすみください。

8 BS/CS アンテナを接続したときは、でアンテナ電源設定の内容を選んで

を押す



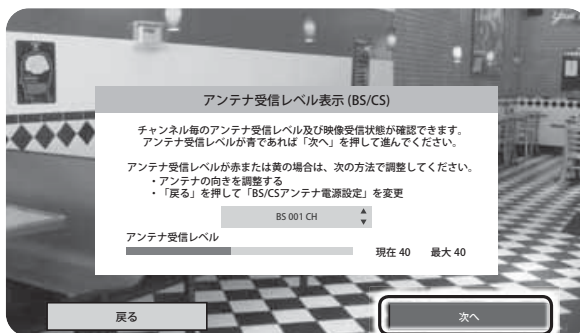
ヒント ・BS/CS を接続しない場合は、そのまま次へおすすみください。


設定項目	設定内容	
BS/CS アンテナ電源設定	供給する	衛星アンテナに電源を供給します。個別に衛星アンテナを設置しているときに選びます。
	供給しない(初期状態)	衛星アンテナに電源を供給しません。マンションの共同アンテナなど、HD-STB 以外から電源が供給されるときに選びます。

9 設定後、「次へ」が選ばれていることを確認して を押す

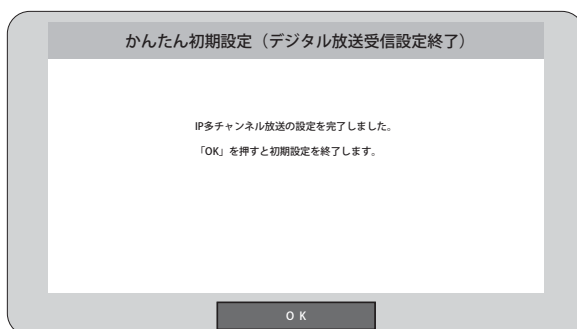
10 アンテナの受信レベルを確認したら を押す

・この後、IP 多チャンネル放送のチャンネル設定が終わるまで、お待ちください。



ヒント ・映りが悪いときは、「困ったときの Q&A ( → P.189)」をご覧ください。
・BS/CS を接続しない場合は、そのまま次へおすすみください。

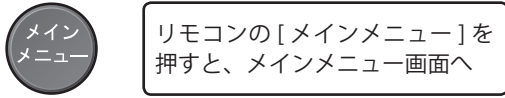
11 画面を確認したら を押す



メニュー画面と操作方法

かんたん初期設定 (P.35) が終わると、メインメニューが表示されます。HD-STB では、このメニュー画面を操作していろいろな機能を利用します。ここでは、メニュー画面での操作の基本を覚えましょう。

ヒント ・リモコンでメインメニューを表示するには [メインメニュー] を押します。
表示中にもう一度 [メインメニュー] を押すと、メインメニューを終了します。



[メインメニュー] を押したときの画面によって、選択中のメニューは変わります。
(例は「STORE」タブの「MUSIC」メニュー)

●メニュータブ・メニューアイコン：

- ①カーソルボタン [<] [>] でメニュータブを切り替えます。
- ②メニュータブに複数のアイコンが表示されたときは、アイコンを [<] [>] で選んでメニューを切り替えます。(例は「MUSIC」メニューのアイコンを選択)



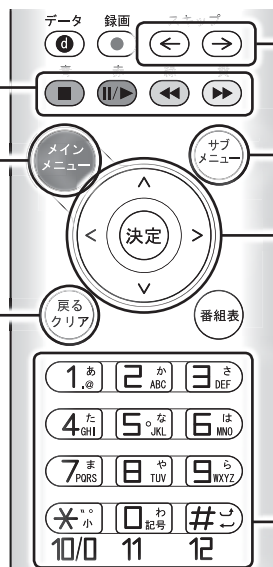
●メニュー項目：

選択したメニューの画面に、メニュー項目が表示されます。[^] [v] ボタンで項目を選んで [決定] ボタンを押すと、その項目のメニュー画面が表示されます。

メニュー画面にカラーボタンの操作ガイド (機能説明) が表示されたときは、該当する色のボタンを押して、機能を実行します。

メインメニューを表示します。(もう一度押すと、メインメニューを終了します。)

1つ前の画面・操作に戻ります。



複数の画面があるときは、[スキップ (戻る)] [スキップ (進む)] で前後の画面に切り替わります。

サブメニューを表示します。(サブメニューが使えない場合)

- 矢印の方向に選択状態が移動します。
- メニュータブやメニューアイコンを選びます。
- メニュー項目などを選んで [決定] を押すと、選択した項目が設定されます。または、選択した項目のメニュー画面に変わります。

メニュー画面のメニュー項目などに番号が表示されているときは、数字ボタンで項目を選択することができます。

サブメニューとカラーボタンの操作の例

サブメニューを押すと、そのときに使える機能が一覧表示されます。サブメニューが使えるときは、画面に操作ガイド（リモコンの操作案内）が表示されます。

サブメニュー表示

(例: 「ミュージックライブラリ」 → 「全曲一覧」)



[サブメニュー]を押すと、サブメニュー画面へ

サブメニュー。
(サブメニュー内に選択項目があるときは、項目に◀マークが表示されます。リモコンの[<]ボタンを押すと、さらにサブメニューが表示されます。)

サブメニューが使えるときは、操作ガイドに表示されます。

サブメニューから項目を選んで[決定]を押すと、次の画面へ



次の画面 (例: ケータイ転送データ選択)

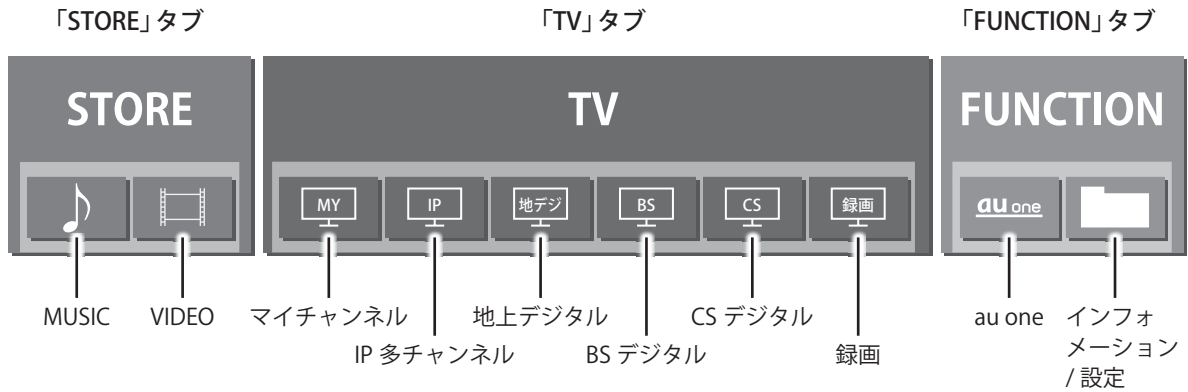


操作ガイド。使用できるリモコンのボタンと機能が表示されます。








- ① 選択して [決定] を押すと、曲を選択できます。
- ② カラーボタンが使えるときは、操作ガイドに表示される。au 携帯電話に転送するときは [赤] を押します。

メニュー一覧

メインメニューの「STORE」「TV」「FUNCTION」の3つのメニュータブには、それぞれ次のようなメニューがあります。各メニューの詳細な説明は参照先をご覧ください。



メニュータブ	メニューアイコン	メニュー項目	説明	参照先
STORE	(MUSIC)	ミュージックライブラリ mora for LISMO ケータイから取り込み	mora for LISMOで楽曲購入、 au 携帯電話からの楽曲 取り込み、楽曲の再生、 au 携帯電話やウォークマン® への楽曲転送などができ ます。	→ P.105
	(VIDEO)	LISMO Video Store NHK オンデマンド	LISMO Video Store や NHK オンデマンドでビデオを 購入して視聴できます。	→ P.66
		その他 (※設定によって表示されます。)	成人向けビデオを購入して 視聴できます。	→ P.75
TV	(マイチャンネル)	(マイチャンネルで放送中の番組が 一覧表示されます。)	見たいチャンネルだけを マイチャンネルに登録して 選局ができます。	→ P.57
	(IP多チャンネル)	(TVサービスで放送中の番組が一覧 表示されます。)	TVサービス (IP多チャンネル) ・地上デジタル放送・BS デジタル放送・110度CSデ ジタル放送を視聴でき ます。 「番組表」を使うと、番組 を簡単に探して見ることも できます。	→ P.48
	(地上デジタル)	(地上デジタルで放送中の番組が一覧 表示されます。)		
	(BSデジタル)	(BSデジタルで放送中の番組が一覧表 示されます。)		
	(CSデジタル)	(110度CSデジタルで放送中の番組が 一覧表示されます。)		
	(録画)	録画済番組の再生	録画した番組を再生します。	→ P.94
(録画)	番組表から予約 フリーワード自動予約 マニュアル録画予約 マニュアル視聴予約 マニュアルケータイ予約 予約中番組の確認	さまざまな方法で番組の 予約録画ができます。 また、予約中番組を確認 して編集や削除ができます。	→ P.80	

メニュータブ	メニューアイコン	メニュー項目	説明	参照先
FUNCTION	 (au one)	トップ画面へ 天気 占い 乗換 本 ショッピング オークション	インターネットに接続して、KDDIのポータルサイト「au one」を開きます。au oneを入口として、さまざまなサイトのコンテンツを閲覧することができます。	 → P.120
	 (インフォメーション / 設定)	インフォメーション サポート	HD-STBの各種インフォメーションおよびサポート情報の閲覧ができます。	 → P.144
		au ケータイムービー	ビデオカメラなどのアナログ映像・音声からau携帯電話用のムービー（動画）を作成することができます。	 → P.134
		外部入力映像	HD-STBのAV入力端子にビデオカメラなどを接続して、録画したり、auケータイムービーを作成したりできます。	 → P.141
	設定	機器設定 デジタル放送設定 視聴録画設定 各種情報設定 ネットワーク設定 ケータイ設定	テレビとの接続方法、デジタル放送の視聴環境、録画時の画質、ネットワーク環境など、さまざまな設定と確認ができます。au携帯電話の登録や変更もできます。	 → P.146

テレビ

HD-STB にアンテナを接続すると (☐ → P.28)、地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタル放送を見ることができます。

また、「TV サービス」(IP 多チャンネル放送) のアニメ、ドラマ、音楽、映画などの多彩なジャンルの放送もご覧になれます。(☐ → P.49)

テレビ放送をご覧になるには、メニュータブの「TV」を選択します。



STORE		FUNCTION	
IP 多チャンネル			
Ach	IP 555	邦楽シングルランキング 20	17:00-19:00
Bch	IP 556	洋楽 Top50	15:00-19:00
Cch	IP 557	[再] 邦楽カウントダウン TOP100-21	15:00-22:00
Dch	IP 558	mor× ダウンロード TOP20	17:00-19:00
Ech	IP 559	[生] MUSIC JAPAN リクエスト	17:00-19:00
Fch	IP 560	Jazz ケイコ・リー	17:30-19:00
Gch	IP 561	音楽の旅〜ウィーン	17:00-18:00

IP 多チャンネル・地上デジタル・ BS デジタル・CS デジタル

放送を切り替えてテレビを見る

「TV」タブで、見たい放送を選びます。

- ご注意**
- ・地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタル放送をご覧になるには、HD-STB にアンテナを接続後、B-CAS カードを挿入してください。(☐ → P.28、P.30)
 - ・「TV サービス」(IP 多チャンネル放送) は、「au ひかり」および「TV サービス」にご契約いただいているとご覧になれます。(☐ → P.49)

1 メインメニューの「TV」タブを で選ぶ

2 「TV」タブで、見たい放送（「IP」「地デジ」「BS」「CS」）を \odot で選ぶ



- ヒント**
- ・「MY」は登録した「マイチャンネル」を見るときに選びます。未登録の場合は、「チャンネルが登録されていません」と表示されます。(□⇒P.57)
 - ・「録画」を選ぶと、録画メニューが表示されます。(□⇒P.76)

3 放送中の番組表で見たい番組を \odot で選んで \odot を押す

- ヒント**
- ・「au ひかり」および「TVサービス」にご契約いただいていない場合は、契約が必要である旨のメッセージが表示されます。(□⇒P.50)
 - ・選んだチャンネルによっては、別途契約が必要な場合があります。
 - ・チャンネルスキャンまたはチャンネル情報の取得が行われていない旨のメッセージが表示されたときは、画面の案内に従って設定してください。(□⇒P.54)
 - ・テレビ番組を見ているときなどに「メインメニュー」を押して「TV」タブを選べば、いつでも放送中の番組表から番組を選んで見ることができます。

地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタル放送をご覧になるには

地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタル放送をご覧になるには、HD-STB に地上デジタル放送用のアンテナ（UHF）、BS/110 度 CS デジタル放送対応衛星アンテナを接続してください。アンテナを接続後は、付属の B-CAS カードを HD-STB に必ず挿入してください。(□⇒P.28、P.30)

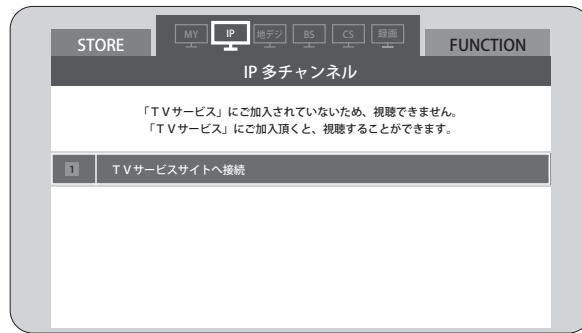
TV サービス（IP 多チャンネル放送）をご覧になるには

TV サービスは、アニメ・ドラマ・音楽・映画などの多彩なジャンルのチャンネル放送とビデオレンタルをお楽しみいただける映像配信サービスです。

「au ひかり」および「TV サービス」に契約のうえで、チャンネルの申し込みをしていただければご覧になれます。「au ひかり」については、ホームページ（<http://www.auhikari.jp>）をご覧ください。HD-STB で「TV サービス」をご利用になるときは、HD-STB を「au ひかり」に接続してください。

「TVサービス」を解約した場合などは

「TVサービス」を解約した場合や、契約内容を確認できなかった場合は、「TV」タブで「IP」を選ぶと、契約が必要であることをお知らせする画面が表示されます。

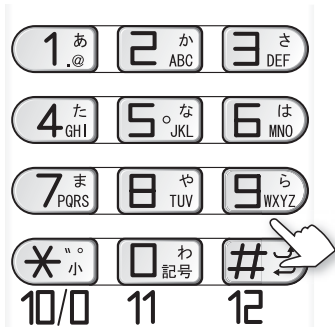


ヒント ・HD-STB がインターネット（au ひかり）に接続されている必要があります。

チャンネル(放送局)を選ぶ

見ている放送のチャンネル（放送局）を選ぶには、次の方法があります。

数字ボタン [1] ～ [12] で選ぶ（ダイレクト選局）



地上デジタル・BS デジタル・110度CS デジタル放送の場合：

押した数字（1～#）のチャンネルに切り替わります。

ヒント ・リモコンの数字ボタンに、好きなチャンネル（放送局）を割り当てることができます。
 → P.160、P.163

TVサービス（IP多チャンネル放送）の場合：

リモコンの ～ を押して、3桁のチャンネル番号（000～999）を入力します。

ヒント ・「TVサービス」のチャンネル番号を入力するときにボタンを押し間違えた場合は、「戻る/クリア」を押すと1文字ずつクリアされます。または、そのまま3桁の数字を入力後、続けて入力してください。4桁目の数字を入力した時点で3桁の数字がクリアされます。

[チャンネル+/-] で選ぶ



チャンネルを+/- (プラスマイナス) で選びます。


ヒント ・視聴中の放送の最小または最大のチャンネル番号を超えて選局をした場合は、「IP 多チャンネル」「地上デジタル」「BS デジタル」「CS デジタル」「外部入力」の順に放送が切り替わります。

チャンネル番号を入力して選ぶ

デジタル放送および「TV サービス」では、3桁 (または 4桁) のチャンネル番号でチャンネルを指定します。



1  を押す

2 「チャンネル番号入力」を  で選んで  を押す

3  ~  でチャンネル番号を入力する



[<] または [>] を押すと、放送 (IP 多チャンネル・地上デジタル・BS デジタル・110度 CS デジタル) と外部映像入力を切り替えられます。

- ヒント**
- ・入力を間違えたときは [戻る/クリア] を押すと、1文字ずつクリアされます。
 - ・地上デジタル放送では、隣接地域の放送を受信できるときに3桁のチャンネル番号が重複するため、「枝番」(4桁目の番号) でチャンネルを区別します。枝番があるときは、「-」(ハイフン) と4桁目の入力欄が表示されます。4桁目を入力してください。省略すると、枝番が「0」のチャンネルが選局されます。
 - ・「IP 多チャンネル放送」では、[サブメニュー] を押さずに  ~  を押すと、すぐに3桁のチャンネル番号 (000 ~ 999) を入力することができます。
 - ・チャンネル番号を入力するときにボタンを押し間違えた場合は、そのまま3桁 (または4桁) の数字を入力後、続けて入力してください。4桁目 (または5桁目) の数字を入力した時点で入力済みの数字がクリアされます。
 - ・チャンネル番号の入力画面で、[<] または [>] を押すと、「IP」「地デジ」「BS」「CS1」「CS2」「外部入力」の順に放送を切り替えることもできます。

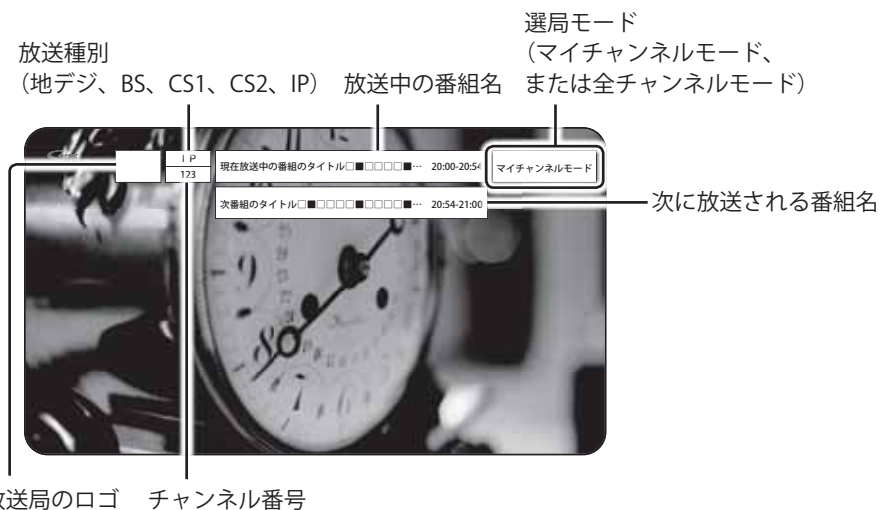
番組表で番組を選ぶ

番組表 (G ガイド) を使って、見たい番組を選ぶことができます。  → P.58

視聴時のいろいろな操作



視聴中にチャンネル切り替えなどの操作をすると、画面上に各種情報が表示されます。(しばらくすると自動的に消えます。)



視聴時は、サブメニューでさまざまな操作ができます。

視聴時のサブメニュー

視聴中に [サブメニュー] を押すと、サブメニューが表示されます。カーソルボタンで項目を選んで [決定] を押ししてください。

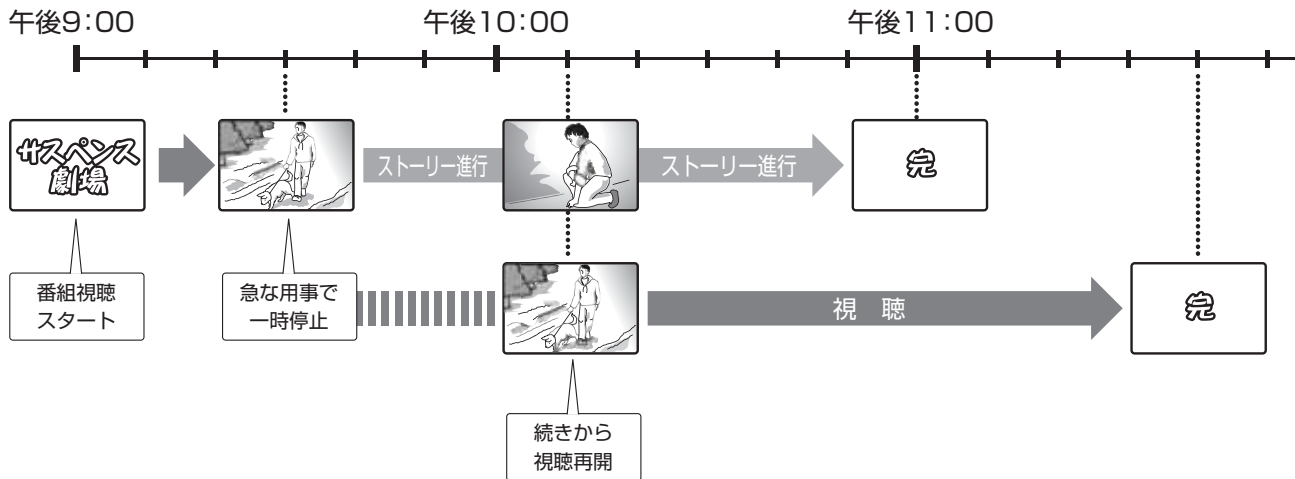
サブメニューの項目		操作内容
ネット検索	一般	インターネットで検索するために Web ブラウザを表示します。
	ビデオ	
	楽曲	
録画開始		視聴中の番組を録画します (操作できる場合のみ表示)。
録画停止		[録画] ボタンで録画開始した番組の録画を停止します。 (操作できる場合のみ表示)
チャンネル番号入力		3桁チャンネル番号を入力してチャンネルと放送を切り替えます。
番組詳細表示		番組の詳細情報を表示します (操作できる場合のみ表示)。
番組名表示		番組名を表示します (操作できる場合のみ表示)。
バー表示切替 (※タイムシフト再生時のみ表示)	常時表示	タイムシフト再生時の再生時間バーを常時表示します。
	一時表示	タイムシフト再生時の再生時間バーを一定時間表示します。
主 / 副音声切替	主	二重音声の番組の場合に、音声を切り替えます。 (操作できる場合のみ表示)
	副	
	主 + 副	
音声切替		複数の音声がある番組の場合に、音声を切り替えます。 (操作できる場合のみ表示)
字幕切替		複数の字幕がある番組の場合に、字幕を切り替えます。 「表示しない」を選択すると、字幕を表示しません。 (操作できる場合のみ表示)
映像切替		複数の映像がある番組の場合に、映像を切り替えます。 (操作できる場合のみ表示)


サブメニューの項目	操作内容
マイチャンネル登録	視聴中のチャンネルをマイチャンネルに登録します。 (未登録の場合のみ表示)
マイチャンネル削除	視聴中のチャンネルをマイチャンネルから削除します。 (登録済みの場合のみ表示)

タイムシフト再生

タイムシフト再生とは、TVを離れる少しの間、番組を「一時停止」して、TVの前に戻ったら続きから番組を再開できる機能です。

例：午後9時からサスペンスドラマを視聴していて、午後9時30分に急な用事で席を外す。
午後10時10分に戻ってから午後9時30分からのサスペンスドラマの続きを再生する場合



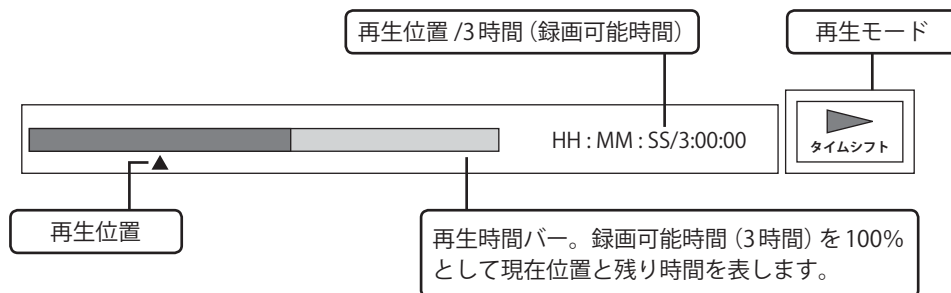
- ヒント**
- ・タイムシフト再生は、最長で3時間まで放送番組の視聴を一時停止することができます。
 - ・早送り再生で現在の放送シーンに追いつくか、または  ボタンを押すとタイムシフト再生は終わります。
 - ・データ放送はタイムシフト再生（録画）できません。

1 番組を視聴中に ボタンを長押し(2秒)する

画面が一時停止状態（静止画）になります。

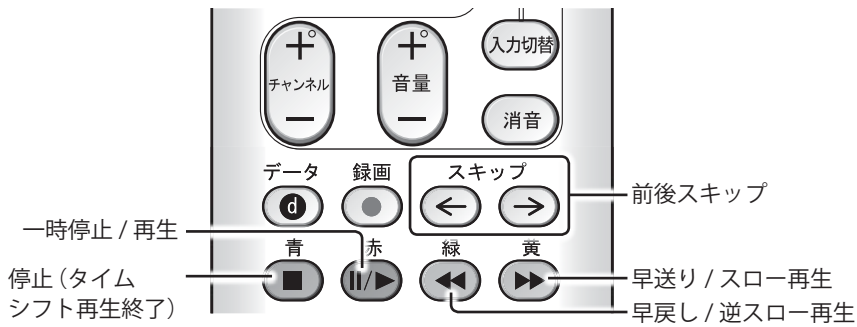
2 タイムシフト再生をするときは ボタンを押す

タイムシフト再生が始まります。再生中は、再生時間バーに現在位置が表示されます。



- ヒント**
- ・再生時間バー、および時間表示の右側（分母）は、常に3時間になります。

タイムシフト再生中は次の操作ができます。



ボタン	操作内容
青	タイムシフト再生を終了します。
赤	一時停止します。一時停止中に押すと、再生します。
緑	再生中に押すと、早戻しします。押すたびに速度が3段階に切り替わります。 一時停止中に押すと、逆方向にスロー再生します。押すたびに速度が3段階に切り替わります。
黄	再生中に押すと、早送りします。押すたびに速度が3段階に切り替わります。 一時停止中に押すと、再生方向にスロー再生します。押すたびに速度が3段階に切り替わります。
スキップ	押すたびに、ボタンの矢印の方向にスキップします (逆方向：10秒 / 正方向：30秒)。

メッセージが表示されたときは

初めて起動したとき、またはそのチャンネルが未契約のとき、視聴年齢制限に該当するときは、画面に操作を促すメッセージが表示されます。

ヒント ・B-CASカードが正しく挿入されていないときや、アンテナが正しく接続されていないときは、確認を促すメッセージが表示されます。画面の案内に従って確認してください。

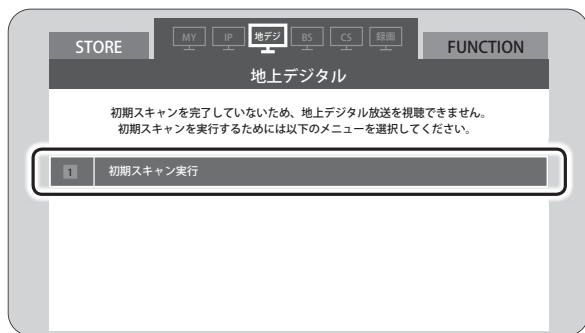
初めて起動したとき、チャンネル情報が未取得またはチャンネルスキャン未実行の場合

初めて起動したときは、チャンネルスキャンまたはチャンネル情報の取得が行われていない旨のメッセージが表示されることがあります。(決定)を押して、画面の案内に従って操作してください。

チャンネル情報が未取得の場合



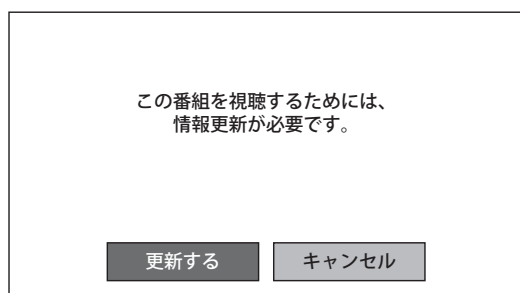
チャンネルスキャンが未実行の場合



未契約のチャンネルの場合

未契約のチャンネルの場合は、契約の案内画面に進むことができます。

1 決定を押す

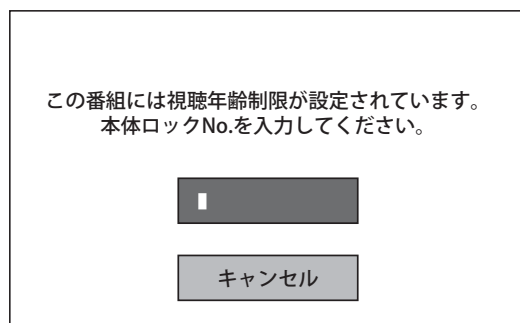


2 表示された画面の案内に従って操作する

ヒント ・未契約のチャンネルを契約しない場合は、別のチャンネルを選局するとキャンセルができます。(P.50、P.57)

視聴年齢制限に該当する場合

R 指定番組・成人向け番組など視聴年齢制限に該当する番組の場合、HD-STB の視聴年齢制限設定によっては、本体ロック No. の入力画面が表示されます。[お]～[9]を押して、HD-STB の本体ロック No. を入力して認証をしないと見ることはできません。(P.152)

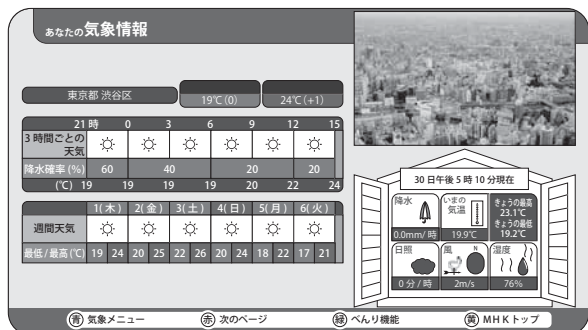


ヒント ・入力を中止して別のチャンネルに切り替えたいときは、[戻る/クリア] を押してからチャンネルを切り替えてください。

データ放送を見るには



デジタル放送（地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタル放送）ならでの「データ放送」を見ることができます。放送中の番組にデータ放送（連動データ放送）が含まれる場合は、リモコンの[データ (d)] を押してください。放送画面が縮小されて、番組と連動した各種情報や最新のニュース、お住まいの地域の地震気象情報など、暮らしに役立つ情報が見られます。



- ヒント**
- ・データ放送には、番組や放送局に連動した「連動データ放送」とデータ放送のみの「独立データ放送」があります。
 - ・通常のテレビ放送の場合は、その番組に連動データ放送が含まれている場合のみ、見ることができます。独立データ放送は、通常の番組と同様に選局するとご覧になれます。
 - ・データ放送の内容や操作方法は、番組や放送局によって異なります。
 - ・IP 多チャンネル放送には、データ放送はありません。

1 視聴中に ^{データ} **d** を押す

2 画面の案内に従って操作する

- ヒント**
- ・画面の説明に従って、カーソルボタンで項目を選んで [決定] を押します。数字ボタンやカラーボタンを押すこともあります。



3 連動データ放送を終了するときは ^{データ} **d** を押す

IP 多チャンネル放送の場合は

IP 多チャンネル放送には、データ放送はありません。リモコンの [データ (d)] を押すと、契約画面が表示されます。

マイチャンネル (お気に入りのチャンネルだけを見る)

マイチャンネルとは

お気に入りのチャンネルを「マイチャンネル」として登録しておき、「マイチャンネルモード」で登録したお気に入りのチャンネルだけを見ることができます。
「マイチャンネルモード」に切り替えるには、メインメニューの「TV」タブで「MY」(=マイチャンネル)アイコンを選びます。



「TV」タブで「MY」アイコンを選ぶと、マイチャンネルに登録されている放送局の一覧が表示されます。

- ヒント**
- ・「マイチャンネル」に登録しているチャンネルがない場合は、先に「マイチャンネル」を登録してから切り替えてください。
 - ・マイチャンネルモードで「番組表」を押すと、番組表には、マイチャンネルに登録済みのチャンネルのみが表示されます。
 - ・マイチャンネルモードに切り替えたときに見ていたチャンネルが「マイチャンネル」に登録されていないときは、登録されているマイチャンネルの最初のチャンネルが表示されます。
 - ・マイチャンネルモードでも、基本的な操作方法は全チャンネルモードの場合と同じです。
 - ・マイチャンネルモード時に、マイチャンネルに登録されていないチャンネルを選局した場合は、自動的に全チャンネルモードに切り替わります。

マイチャンネルに登録するには

視聴中の番組を、いつでも「マイチャンネル」に登録することができます。

1 番組の視聴中に、を押す

2 「マイチャンネル登録」をで選んでを押す




- ヒント** ・登録を削除するには：
視聴中のチャンネルが、すでに登録済みの場合は、「マイチャンネル登録」の代わりに「マイチャンネル削除」が表示されます。「マイチャンネル削除」を選んで「決定」を押すと、マイチャンネルから削除されます。

3 「OK」を選んでを押す

「マイチャンネルに登録しました」と表示されます。

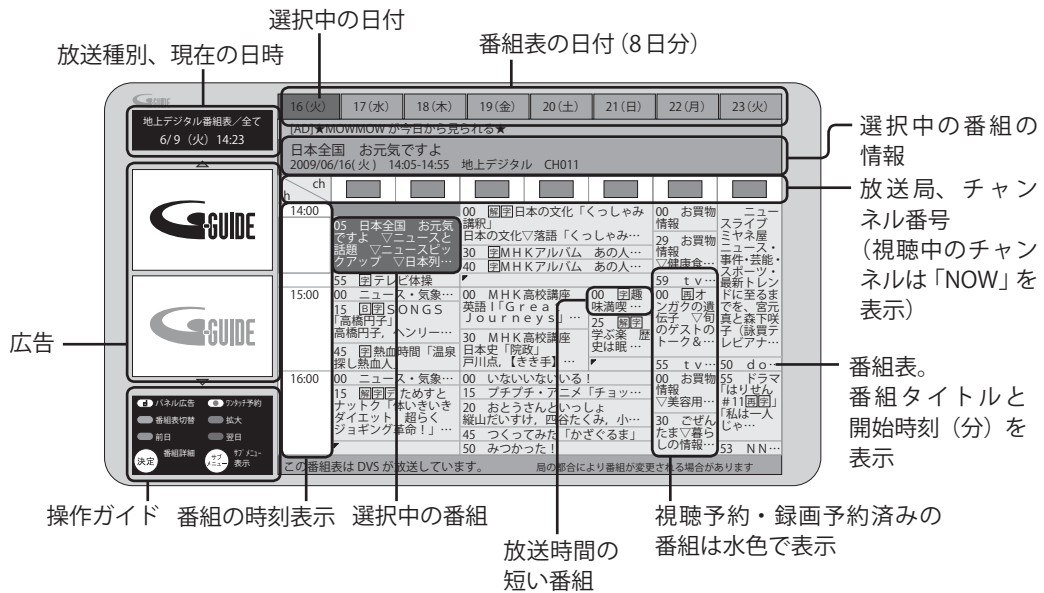
マイチャンネルモードを解除するには

マイチャンネルモードを解除するには、次の方法があります。

- ①メインメニューの「TV」タブで「MY」(マイチャンネル)以外の番組を選局する。
- ②番組表( → P.58)画面でサブメニューの「番組表表示切替」を選んで「<」を押し、マイチャンネル以外の番組表から「今すぐ見る」( → P.59)を選んで番組を選局する。
- ③3桁(または4桁)のチャンネル番号を入力( → P.51)してマイチャンネルに登録されていないチャンネルを選ぶ。

番組表 (Gガイド)

視聴中の放送 (TVサービス・地上デジタル・BS デジタル・110度CS デジタル) の番組表で、放送局ごとの8日分の番組を確認できます。放送中の番組で見たい番組があるときは、詳細情報を確認してチャンネルを切り替えることもできます。番組表を表示するには、リモコンの **番組表** を押します。



ご注意 ・番組が予告なく変更され、番組表と実際の放送の内容が異なる場合があります。

- ヒント**
- ・初回の番組データの取得には、数時間程度かかります。
 - ・番組表を表示したときは、現在時刻以降の番組が表示されます。
 - ・番組表を消したいときは、[番組表] を押してください。
 - ・「TVサービス」の番組表のみ、R指定番組と成人向け番組は、HD-STBの視聴年齢制限 (初期状態では「無制限」) に該当する場合、番組のタイトルや番組の情報は「・・・」と表記されます。[決定] を押して、本体ロック No. を入力しないと表示されません。 (☑→P.55、152)
 - ・視聴予約・録画予約をしている番組は水色で表示され、「録」 (=録画予約)、「視」 (=視聴予約)、「自」 (=フリーワード自動予約) のようにアイコンで予約種別が表示されます。
 - ・数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力すると、その番組が選択状態になります (☑→P.51)。ただし、マイチャンネルモードではご利用になれません。

番組表の放送や放送種別を切り替えるには

- 番組表には、マイチャンネル番組表および放送別（地デジ・BS デジタルなど）の番組表があります。[青] ボタンを押すたびに、番組表（マイチャンネル・地上デジタル・BS デジタル・110度CS デジタル）が切り替わります。または、番組表の画面で、リモコンの[サブメニュー] を押し、「番組表示切替」を選んで[<] を押します。サブメニューから表示したい番組表を選んで[決定] を押してください。
- テレビ放送・データ放送などの放送の種別を切り替えることができます（地上デジタル・BS/110度CS デジタルの番組表のみ）。番組表の画面で、リモコンの[サブメニュー] を押し、「放送表示切替」を選んで[<] を押します。サブメニューから見たい放送種別を選んで[決定] を押してください。

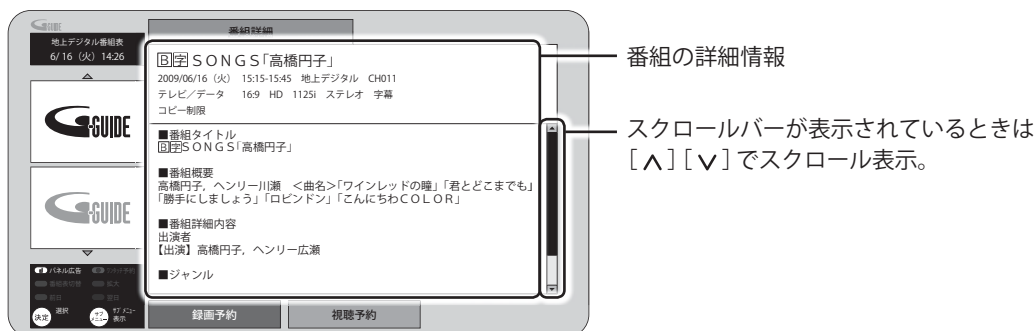
番組表の表示形式や表示サイズを切り替えるには

- 番組表の表示形式には、時間＝縦軸／チャンネル＝横軸の形式と、時間＝横軸／チャンネル＝縦軸の形式とがあります。表示形式を切り替えるには、リモコンの[サブメニュー] を押し、「縦横表示切替」を選んで[決定] を押します。
- 番組表は拡大または縮小して表示することができます。[赤] ボタンを押すたびに、拡大表示と縮小表示が切り替わります。

詳細情報を確認して番組を視聴・録画する

1 番組表から番組を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \circ \\ \text{決定} \end{smallmatrix}\right)$ を押す

2 番組の詳細情報を確認する



3 「今すぐ録画」または「今すぐ見る」（「録画予約」または「視聴予約」）を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで

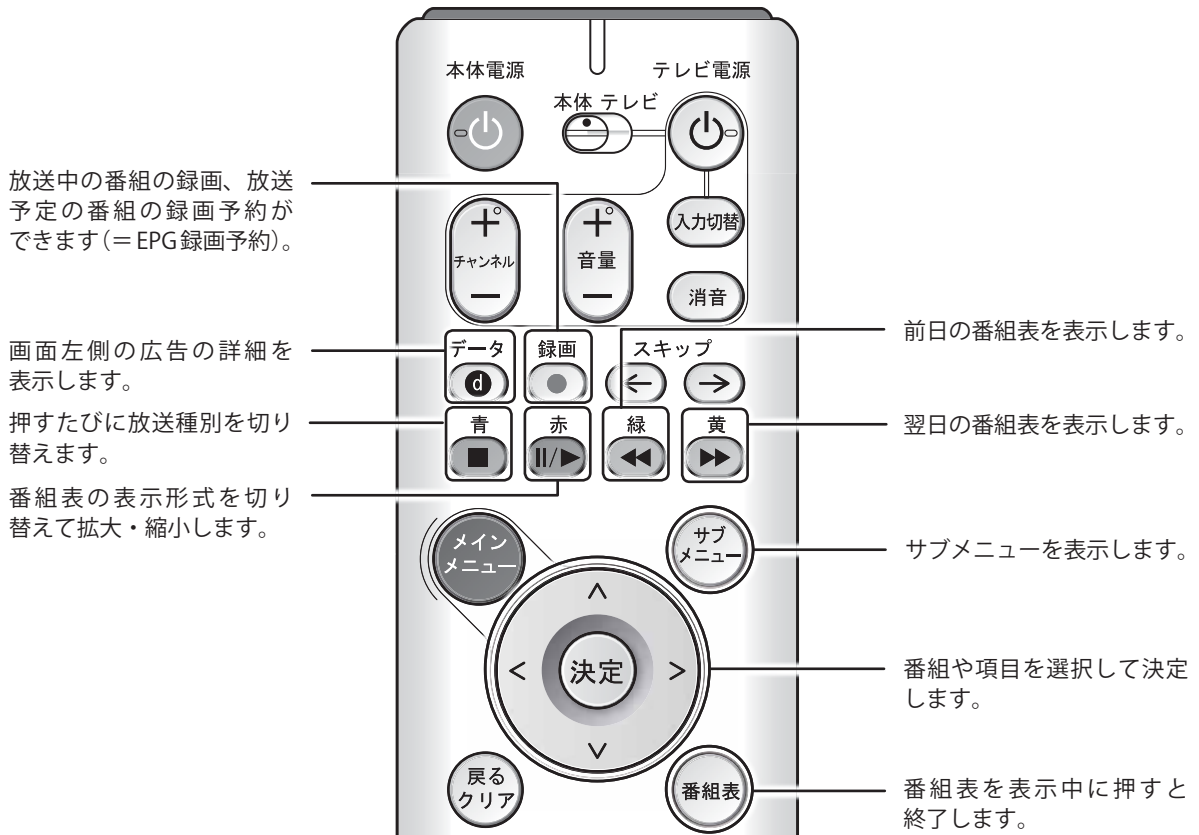
$\left(\begin{smallmatrix} \circ \\ \text{決定} \end{smallmatrix}\right)$ を押す

- ヒント**
- ・「今すぐ録画」または「録画予約」を選んで[決定] を押すと録画予約登録画面に変わります。
($\square \rightarrow$ P.64、P.80)
 - ・現在放送中の番組の場合は、「今すぐ見る」と表示され、選んだ番組の放送画面に切り替わります。
 - ・放送予定の番組の場合は、「視聴予約」と表示され、選んだ番組の視聴予約ができます。
($\square \rightarrow$ P.64)

番組表のいろいろな操作



番組表を使っているときは、リモコンのボタンで次の操作ができます。



番組表使用中のサブメニュー



番組表（トップページ）の表示中に「サブメニュー」を押すと、番組表のサブメニューが表示されます。カーソルボタンで項目を選んで「決定」を押してください。

サブメニューの項目		操作内容
ネット検索	一般	インターネットで検索するためにWebブラウザを表示します。
	ビデオ	
	楽曲	
番組表検索	ジャンル(地デジ)	選択した放送のジャンル検索画面を表示します。
	ジャンル (IP)	
	ジャンル (BS)	
	ジャンル (CS)	
	出演者	出演者検索画面を表示します。
	キーワード	キーワード検索画面を表示します。
	フリーワード	フリーワード検索画面を表示します。
日時指定ジャンプ表示		番組表の日時を指定する画面を表示します。
番組表表示切替	マイチャンネル	「マイチャンネル番組表」に切り替えます。
	IP 多チャンネル	選択した放送の番組表に切り替えます。
	地上デジタル	
	BS デジタル	
	CS デジタル	
放送表示切替 (※地上デジタル・BS/110度CSデジタルの番組表のみ)	全放送	すべての種類の放送(テレビ・ラジオ・データ放送)を表示します。
	テレビ放送	テレビ放送のみを表示します。
	データ放送	独立データ放送のみを表示します。
	ラジオ放送	ラジオ放送のみを表示します。
縦横表示切替		番組表の縦横の表示を、時間＝縦軸／チャンネル＝横軸の形式と、時間＝横軸／チャンネル＝縦軸の形式とで切り替えます。
予約中番組表示		予約中番組一覧画面を表示します。
トピックス表示		トピックス（各種お知らせ情報）画面を表示します。

ヒント ・番組表のトップ画面以外では、サブメニューの内容がこの表とは異なります。

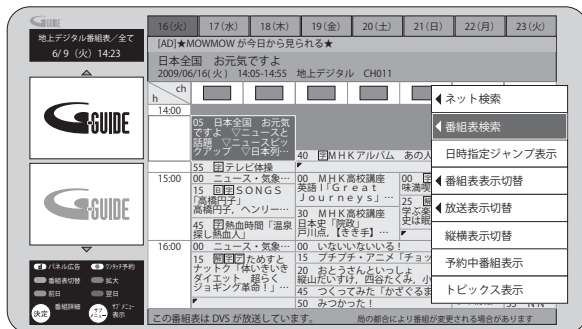
番組を検索して視聴・録画する



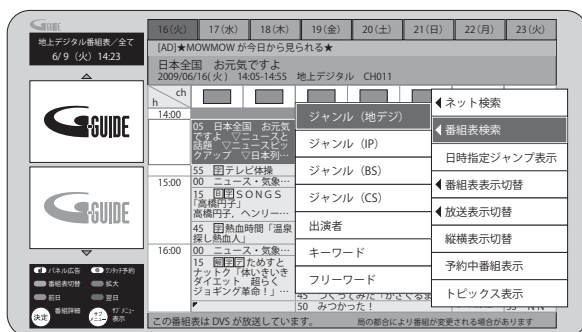
ジャンルや出演者、キーワードなどで見たい番組を探すことができます。

1 番組表画面で **サブメニュー** を押す

2 「番組表検索」を **決定** で選んで **決定** を押す



3 サブメニューから検索方法を **決定** で選んで **決定** を押し、番組を検索する

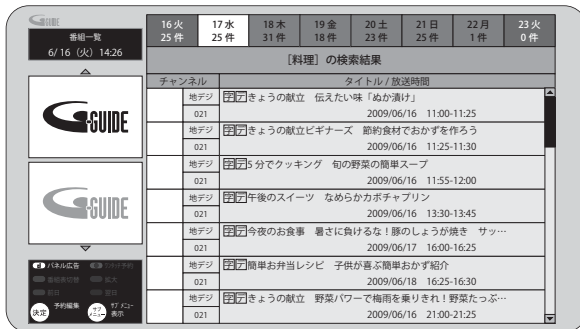


検索方法	説明
ジャンル (地デジ)	ジャンルで選択した放送の番組を検索します。
ジャンル (IP)	
ジャンル (BS)	
ジャンル (CS)	
出演者	出演者で番組を検索します。
キーワード	キーワードで番組を検索します。
フリーワード	番組タイトルや出演者など、任意のキーワードを入力して検索します (全角 20 文字以内)。1 つのキーワードで検索するときは、「フリーワード 1」または「フリーワード 2」のどちらか一方にキーワードを入力してください。「フリーワード 1」と「フリーワード 2」の両方にキーワードを設定すると、両方のキーワードを含む番組が検索されます (AND 検索)。

❗注意 フリーワード検索時の注意点：

- ・「フリーワード」欄は、必ず 1 つ以上入力してください。「フリーワード」欄をどちらにも入力していない場合は、エラーメッセージが表示され検索はできません。
- ・1 つの「フリーワード」欄に指定できるキーワードは 1 つです。スペースも文字として扱われるため、スペースで区切って複数のキーワードを指定することはできません。
- ・1 文字のキーワードのみを指定すると、エラーになります。どちらかの「フリーワード」欄には 2 文字以上のキーワードを指定してください。
- ・検索時には、全角と半角およびアルファベットの大文字と小文字は区別されるため、より正確に検索するためには、全角と半角およびアルファベットの大文字と小文字を区別して入力してください。
- ・検索された番組の数が多い場合は、検索結果の表示に時間がかかることがあります。

4 検索後、番組の一覧で番組を<方向キー>で選んで<決定>を押す



5 「今すぐ録画」または「今すぐ見る」(「録画予約」または「視聴予約」)を<方向キー>で選んで<決定>を押す

- ヒント**
- ・「今すぐ録画」または「録画予約」を選んで [決定] を押すと録画予約登録画面に変わります。
(☑⇒P.64、P.80)
 - ・現在放送中の番組の場合は、「今すぐ見る」と表示され、選んだ番組の放送画面に切り替わります。
 - ・放送予定の番組の場合は、「視聴予約」と表示され、選んだ番組の視聴予約ができます。
(☑⇒P.64)

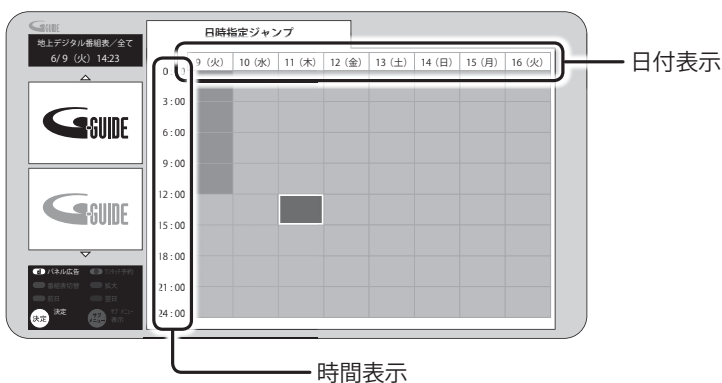
指定した日時の番組表にジャンプする

指定した日時の番組表にジャンプして番組を探すことができます。

1 番組表画面で<サブメニュー>を押す

2 「日時指定ジャンプ表示」を<方向キー>で選んで<決定>を押す

3 表示したい番組表の日時を<方向キー>で選んで<決定>を押す



番組の録画予約・視聴予約をする(放送予定の番組の場合)

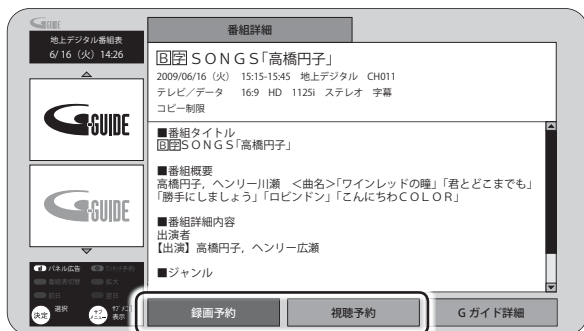


番組表で放送予定の番組を選ぶと(番組を検索した場合も)、画面には「録画予約」と「視聴予約」の2つのボタンが表示されます。「録画予約」または「視聴予約」を選んで「決定」を押すと、録画・視聴の予約をすることができます。

番組表から視聴予約・録画予約するときの操作と設定内容については、「番組表から予約」(P.80)をご覧ください。

放送予定の番組を選んで予約するには

放送予定の番組を選び、「録画予約」または「視聴予約」を選んで「決定」を押します(P.80)。

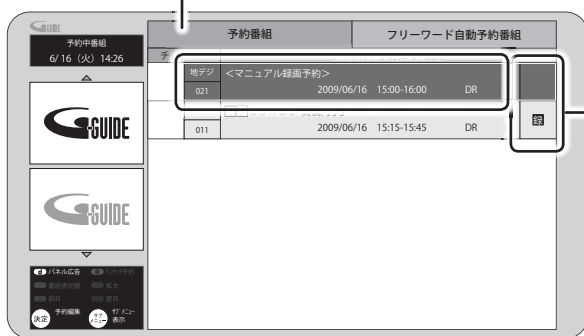


- ヒント**
- ・現在放送中の番組の場合は、「今すぐ録画」と「今すぐ見る」が表示されます。「今すぐ録画」を選んで「決定」を押した場合は、予約登録画面に変わります。「今すぐ見る」を選んで「決定」を押すと、選んだ番組の放送画面に切り替わります。
 - ・録画できない番組の場合は、「録画予約」や「今すぐ録画」は表示されません。

予約内容の確認や編集・削除をするには

番組表画面で「サブメニュー」を押して、サブメニューから「予約中番組表示」を選んで「決定」を押すと、予約中番組一覧画面が表示されます。予約中番組一覧画面では、予約内容の確認と編集・削除ができます。詳しくは、「予約中番組の確認」(P.89)をご覧ください。

「予約番組」タブに「録画予約」と「視聴予約」が表示されます。



予約種別が表示されます。
「録」＝録画予約、「視」＝視聴予約です。

- ヒント**
- ・予約中番組一覧画面は、メニューから表示することもできます。
 - ①メニューの「TV」タブで「録画」アイコンを選びます。
 - ②「録画」メニューの「予約中番組の確認」を選んで「決定」を押します。
 - ・「予約番組」タブには、予約(視聴予約と録画予約)済みの番組が一覧表示されます。各予約中番組の右端には、予約種別(「視」＝視聴、「録」＝録画)がアイコンで表示されます。(P.89)
 - ・予約が重複している場合は、右端の予約種別アイコンに「！」マークが表示されます。(P.79)
 - ・「フリーワード自動予約」タブには、フリーワードやジャンルで録画予約済みの番組が一覧表示されます。(フリーワード自動予約 P.82)

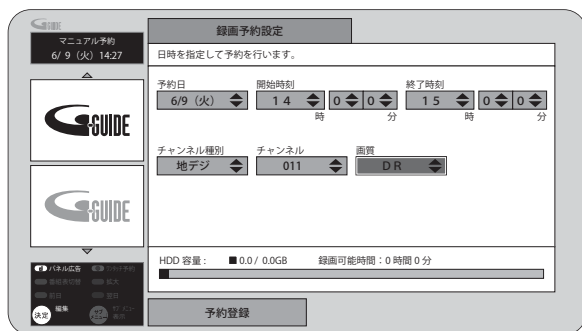
予約中番組一覧画面で、編集または削除したい予約を選んで [決定] を押し、予約方法（番組を選んで予約したか日時を指定して予約したか）と予約種別に応じて、予約内容の編集・削除画面が表示されます。予約内容を編集するときは、該当項目を修正後「予約変更」を選んで [決定] を押します。予約を削除するには「予約削除」を選んで [決定] を押します。



日時を指定して予約するには（マニュアル予約）

予約中番組一覧画面でサブメニューを使うと、日時を指定して予約（マニュアル予約）をすることもできます。マニュアル予約には、「マニュアル録画予約」「マニュアル視聴予約」(P.86)、および「マニュアルケータイ予約」(P.87) の3種類があります。

マニュアル録画予約登録画面の例



予約中番組一覧画面で [サブメニュー] を押し、「マニュアル予約」を選びます。[<] を押し「録画予約」または「視聴予約」「ケータイ予約」のいずれかを選んで [決定] を押します。

ご注意 ・BS/CS デジタル放送を録画・視聴予約するには

マニュアル予約でBS/CS デジタル放送の番組を録画・視聴予約する場合は、「設定」メニューの「BS/CS デジタル放送 視聴可能年齢・本体ロック No. 連動」(P.171 の手順3)を「連動する」に変更してください。「連動しない」に設定されている場合は、設定を変更するように促すメッセージが表示されます。

ヒント


マニュアル予約では、予約時に録画か視聴を選びます。予約登録時の画面には「録画予約」または「視聴予約」のボタンは表示されません。

ビデオ (VIDEO)

「LISMO Video Store」「NHK オンデマンド」に接続します。映画・ドラマ・音楽・ニュースなど、豊富なジャンルからビデオを探してレンタルビデオ感覚で楽しめます。

ご注意 ・ご利用になるには、HD-STB がインターネット (au ひかり) に接続されている必要があります。

ヒント ・「LISMO Video Store」や「NHK オンデマンド」は、お客様が見たいときにインターネットを通してさまざまな映像コンテンツを配信する電子レンタルビデオです。このようなシステムを、ビデオ・オン・デマンド (VOD = Video On Demand) と呼びます。

「LISMO Video Store」「NHK オンデマンド」をご利用になるには、メインメニューの「STORE」タブで  (= VIDEO) を選択します。



「LISMO Video Store」



自宅にいなから、簡単なリモコン操作だけでビデオを購入することができます。購入したビデオは、再生期限内であれば何度でも再生できます。また、HD-STB で再生するだけでなく、一部のビデオは、HD-STB に登録した au 携帯電話に転送して見ることもできます。

※ビデオの購入料金は、月々のTVサービス料金とまとめてお支払いいただくか、または au 携帯電話料金とまとめてお支払い (「まとめて au 支払い」) いただけます。

※再生期限を過ぎると再生できなくなります。

HD-STB では、簡単なメニュー操作で「LISMO Video Store」を利用できます。

1 メインメニューの「STORE」タブを  で選ぶ

2 「STORE」タブで  (= VIDEO) を  で選ぶ

3 「LISMO Video Store」を<C>で選んで<決定>を押す



4 「LISMO Video Store」の画面で、案内に従って操作する



カーソルボタンで選んで [決定] を押す。

リモコンのボタンが使えるときは、操作ガイドに表示されます。

- ヒント**
- ・項目の選択と決定の操作方法は、メニュー操作の場合と同様です。画面に使用できるボタンの操作が表示されたときは、そのボタンを押して操作することができます。
 - ・au 携帯電話に転送できるビデオには、携帯電話のアイコンが表示されます。

TVサービス料金とまとめて支払う場合

有料チャンネルや「LISMO Video Store」で購入したビデオの料金を、TVサービスの利用料金としてまとめてお支払いいただけます。（提携プロバイダからのご請求となります。）

TVサービス料金としてお支払いいただくときは、「TVパスワード」を入力する必要があります。

「TVパスワード」は、TVサービスの開始時にお送りする「ご利用開始のご案内」に記載されています。

1 「LISMO Video Store」で、画面の案内に従ってビデオの購入操作をする

2 次の「TVパスワード入力」画面が表示されたら、リモコンの数字ボタンでTVパスワード(4桁の数字)を入力し、「OK」を選んで決定を押す

TVパスワード入力

有料ビデオの購入を行います。

TVパスワードを入力してください。

(数字4桁)

なお、利用規約に必ず同意のうえ「OK」を選択してください。
利用規約は「ヘルプ」画面から確認いただけます。

まとめてau支払いで決済する

3 画面の指示に従って操作を続ける

「まとめてau支払い」でビデオを購入する場合

「LISMO Video Store」でビデオを購入して見るときは、「まとめてau支払い」で月々のau携帯電話料金とまとめてお支払いいただけます。詳しくは、auホームページ (<http://www.au.kddi.com>) をご覧になるか、またはauお客様センター(0077-7-111)にお問い合わせください。



購入するときは、お使いのau携帯電話で認証をします。前もってau携帯電話をUSBケーブルでHD-STBに接続してください。

- ご注意**
- ・au携帯電話は、待受画面の状態でご接続してください。また、au携帯電話のUSB設定を「データ転送モード」か「高速データ転送モード」にしてください。
 - ・au携帯電話で複数の機能を起動している状態では正しく接続できません。すべての機能を終了させてから接続してください。

1 「LISMO Video Store」に接続し、画面の案内に従ってビデオの購入操作をする

世界遺産めぐり
LVSチャンネル

配信開始: 2009.06.02
価格: 無料
再生期限: 24時間
再生時間: 45分

世界遺産めぐりの旅をお楽しみください。

2 次の「TVパスワード入力」画面が表示されたら、「まとめて au 支払いで決済する」を

で選んで **決定** を押す

TVパスワード入力

有料ビデオの購入を行います。

TVパスワードを入力してください。
(数字4桁)

なお、利用規約に必ず同意のうえ「OK」を選択してください。
利用規約は「ヘルプ」画面から確認いただけます。

OK キャンセル

まとめて au 支払いで決済する

3 次の画面が表示されたら、au 携帯電話が接続されていることを確認し、「OK」を

で選んで **決定** を押す

まとめて au 支払い

USB ポートに au 携帯電話を接続し、
OK ボタンを選択してください。

OK キャンセル

[決定] を押すと認証が始まります。認証が終わるまでしばらくお待ちください。

- ご注意**
- ・認証に失敗すると、「ダイヤルアップに失敗しました」と表示されます。画面上の「こちらをクリックしてください」のリンクを選んで [決定] を押し、対処方法を確認してください。
 - ・ビデオを購入するときは、au 携帯電話で認証をするため、au 携帯電話の電波が届くところでご利用ください。認証時の au 携帯電話の通信料金はかかりません。
 - ・購入の手続きをしている間は、au 携帯電話を抜かないでください。

4 リモコンの数字ボタンでプレミアム EZ パスワードを入力し、「OK」を で選んで

決定 を押す

まとめて au 支払い

プレミアム EZ パスワードを入力してください。

まとめて au 支払いご利用上の注意

◎同日内に連続3回間違えると、翌日までパスワード入力ができなくなります。

(数字4~8桁)

OK キャンセル

※パスワードは、au 携帯電話のご契約時にご記入いただいた暗証番号(4桁の数字)です。「お申込書の控え」にてご確認ください。

購入情報を表示する

- ヒント**
- ・「プレミアム EZ パスワード」は、「まとめて au 支払い」をご利用するための4～8桁の数字です。登録方法については、au 携帯電話の取扱説明書などをご覧ください。
 - ・利用上の注意や購入履歴を確認することもできます。画面上の「こちらをクリックしてください」のリンクを選んで [決定] を押してください。

5 画面の指示に従って操作を続ける

「NHK オンデマンド」

自宅にしながら、簡単なリモコン操作だけで NHK オンデマンドのビデオを購入することができます。見逃した番組や、もう一度見たい番組をいつでも見ることができます。

※ビデオの購入料金は、月々のTVサービス料金とまとめてお支払いいただけます。

※再生期限を過ぎると再生できなくなります。

HD-STB では、簡単なメニュー操作で「NHK オンデマンド」を利用することができます。

1 メインメニューの「STORE」タブを $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ で選ぶ

2 「STORE」タブで $\left(\begin{smallmatrix} \blacksquare \\ \blacksquare \\ \blacksquare \\ \blacksquare \\ \blacksquare \\ \blacksquare \\ \blacksquare \\ \blacksquare \\ \blacksquare \\ \blacksquare \end{smallmatrix}\right)$ (= VIDEO) を $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ で選ぶ

3 「NHK オンデマンド」を $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \bullet \\ \bigcirc \\ \bullet \end{smallmatrix}\right)$ を押す

4 「NHK オンデマンド」の画面で、案内に従って操作する



カーソルボタンで選んで [決定] を押す。

リモコンのボタンが使えるときは、操作ガイドに表示されます。




ヒント ・項目の選択と決定の操作方法は、メニュー操作の場合と同様です。画面に使用できるボタンの操作が表示されたときは、そのボタンを押して操作することができます。

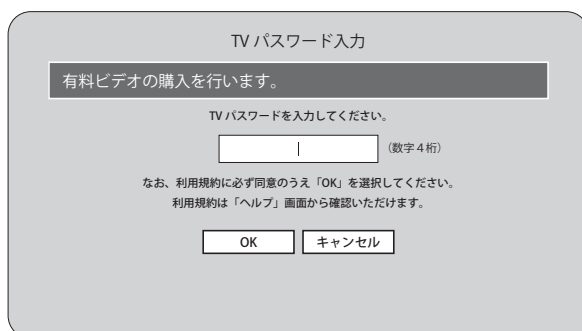
ビデオを視聴(購入)するには



「NHK オンデマンド」でビデオを視聴(購入)すると、TVサービス料金としてのご請求(☐➔P.67)になります。

ご注意 ・「NHK オンデマンド」では、「まとめて au 支払い」はご利用になれません。

- 1 「NHK オンデマンド」で、画面の案内に従ってビデオの再生(購入)操作をする
- 2 次の「TV パスワード入力」画面が表示されたら、リモコンの  ~  で TV パスワード(4桁の数字)を入力し、「OK」を選んで  を押す



TVパスワード入力

有料ビデオの購入を行います。

TVパスワードを入力してください。


(数字4桁)

なお、利用規約に必ず同意のうえ「OK」を選択してください。
利用規約は「ヘルプ」画面から確認いただけます。

- 3 画面の指示に従って操作を続ける

ビデオを再生する

再生期限内であれば、通常のレンタルビデオと同様にあとから何度でも再生することができます。マイビデオ内の視聴可能ビデオより選択して[決定]を押してください。マイビデオはトップ画面より[緑]ボタンを押すと表示されます。


- ヒント**
- ・「LISMO Video Store」でビデオを購入すると、画質選択画面が表示されます。画質を選択すると、自動的に再生画面が表示されます。
 - ・お使いの環境によっては、映像が乱れる場合があります。（「困ったときのQ&A」 P.189）

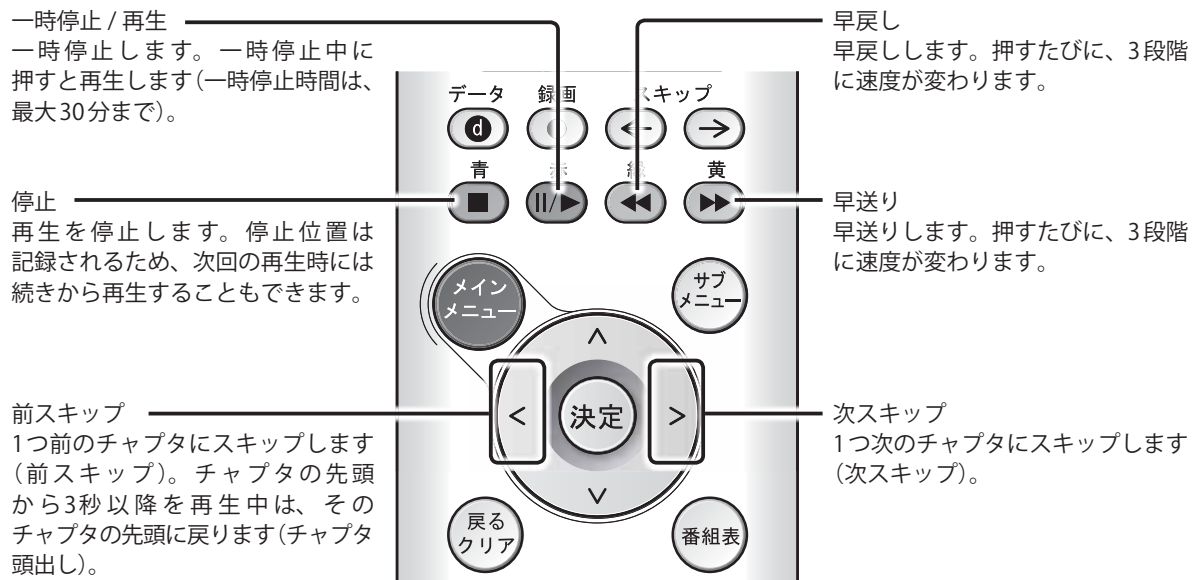
再生中に音声切り替えなどの操作をすると、画面上に対応する操作内容や再生状態などが表示されます。（しばらくすると自動的に消えます。）



再生中のいろいろな操作

再生中は、リモコンのボタンで次の操作ができます。

- ご注意**
- ・リモコンで操作中に禁止マークが表示された場合は、その操作ができない（または、その操作に対応していない）ことを表しています。
 - ・コンテンツによっては、早戻し/早送り、前後スキップが無効な場合があります。



ビデオ再生中のサブメニュー

再生中に「サブメニュー」を押すと、ビデオ用のサブメニューが表示されます。カーソルボタンで項目を選んで「決定」を押してください。

サブメニューの項目		操作内容
ネット検索	一般	インターネットで検索するために Web ブラウザを表示します。
	ビデオ	
	楽曲	
チャプター一覧表示		チャプター一覧から見たいチャプタに切り替えます。
チャプタ名表示		再生中のチャプタタイトルを表示します。
バー表示切替	一時表示	ビデオ再生時の再生時間バーを一定時間表示します。
	常時表示	ビデオ再生時の再生時間バーを常時表示します。
主 / 副音声切替	主音声	二重音声のコンテンツの場合に、音声を切り替えます (操作できる場合のみ表示)。
	副音声	
	主 / 副音声	
音声種類		複数の音声があるコンテンツの場合に、音声を切り替えます (操作できる場合のみ表示)。

au携帯電話にビデオを転送する(「LISMO Video Store」の場合のみ)

「LISMO Video Store」で au 携帯電話に転送可能なビデオを購入した場合は、HD-STB に登録した au 携帯電話に転送して見ることができます。



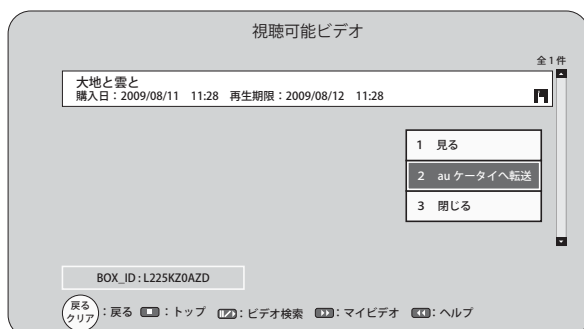
ビデオを転送する au 携帯電話を、前もって USB ケーブルで HD-STB に接続してください。

- ご注意**
- ・ au 携帯電話は、待受画面の状態でご接続してください。また、au 携帯電話の USB 設定を「データ転送モード」か「高速データ転送モード」にしてください。
 - ・ HD-STB に登録していない au 携帯電話には転送できません。未登録の場合は、操作中に au 携帯電話の登録画面に変わります。登録手順については、「設定」メニューの「ケータイ登録」(P.183)をご覧ください。

ヒント ・ 再生期限を過ぎると、再生ができなくなります。

1 マイビデオ内の視聴可能ビデオ画面で、転送したいビデオタイトルを で選んで

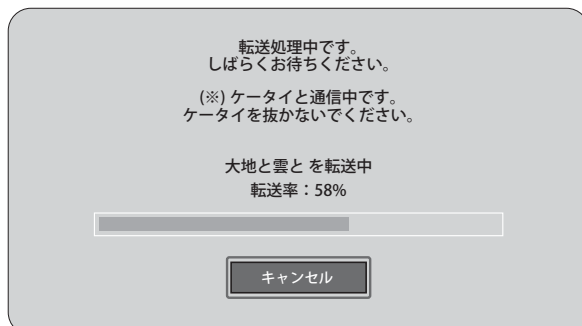
を押し、「au ケータイへ転送」を選んで を押す



2 一覧から転送したいビデオのファイルを<左><右>で選んで決定を押す

「ケータイ転送の準備中です。しばらくお待ちください」と表示されます。



3 転送が終わるまで待つ（転送開始まで数十秒かかる場合があります。）




4 「転送が完了しました」と表示されたら決定を押す

成人向けビデオ（VIDEO⇒その他）を見るには

TVサービスの成人向けビデオのサイトに接続し、成人向けビデオの購入と再生ができます。

VIDEO ()メニューに「その他」を表示している場合は、「その他」を選択します。初期状態では、VIDEO ()メニューに「その他」は表示されませんが、その場合でも、リモコンの[データ (d)]を押すと視聴・購入画面に進むことができます。

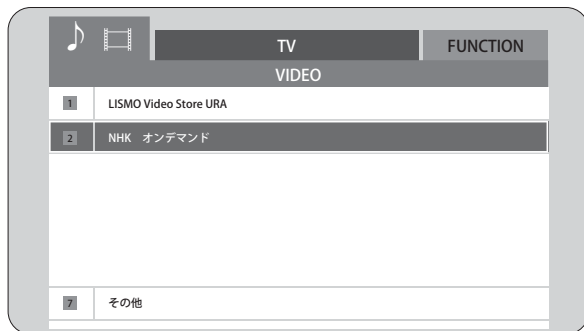
購入したビデオの料金は、TVサービス料金とまとめてご請求 ( ⇒ P.67) になります。

ご注意 ・TVサービスの成人向けビデオを視聴するためには、TVサービスとは別に、視聴年齢制限付きコンテンツの視聴申込み（無料）が必要です。詳細は、ホームページ (<http://www.auhikari.jp/service/tv/index.html>) または「au ひかり加入者の方へのご案内」などをご確認ください。

ヒント ・VIDEO ()メニューに「その他」を表示するには、設定を変更する必要があります。( ⇒ P.170)


・VIDEO ()メニューに「その他」を表示している場合は、「その他」を選んでください。

1 VIDEO ()メニューを表示中に、リモコンの を押す



2 本体ロック No. を入力する



ヒント ・視聴制限年齢が「無制限」または「20才」の場合は、本体ロック No. の入力（手順2）は不要です。( ⇒ P.170)

3 「成人向けビデオ」を で選んで を押す

ヒント ・「成人向けビデオ」は、TVサービスの成人向けビデオのサイトに接続します。

4 画面の案内に従って操作する

録画

HD-STBのWチューナーで受信したデジタル放送（地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル）や「TVサービス」の番組を内蔵ハードディスクに録画して見ることができます。また、HD-STBのAV入力端子に接続した機器からの外部入力の映像を録画することもできます。

録画機能を利用するには、メインメニュータブの「TV」を選び、「TV」タブの「録画」アイコンを選びます。

録画メニュー



録画の前に

HD-STBの録画機能の特長

500GBの内蔵ハードディスク

・HD-STBは500GBのハードディスクを内蔵しています。ハードディスクに空き容量があれば、最大で1000件まで録画することができます。

Wチューナー搭載

・Wチューナー（地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル）を搭載しているため、同じ時間帯の2番組同時録画、または視聴と録画が可能です。

ご注意 ・2番組同時録画中は、録画しているチャンネル以外のチャンネルは選局できません。

追いかけて再生（録画中番組の再生機能）

・録画中（視聴と同時、および予約録画）の番組は、「追いかけて再生」(→ P.93) 機能で見逃したシーンを再生することができます。

外部入力の録画

・HD-STBのAV入力端子に接続したAV機器の映像（アナログ信号）を録画することができます。

連ドラ予約

・番組表で録画予約をするときに、予約設定画面の「予約日」欄で「連ドラ」を指定すると、選択した番組のジャンルやタイトルから「連続ドラマ」や「シリーズ」番組であると自動的に判断した番組を検索して、まとめて録画予約ができます（＝連ドラ予約）。

ご注意 ・番組のタイトルなどによっては正しく予約できない場合があります。番組が正しく予約されているかどうかは、予約中番組一覧画面 (→ P.89) で確認してください。

録画時間の自動延長

・番組の放送時間が延長されたときに、自動的に録画時間を延長する「自動延長」機能があります。また、スポーツ中継の延長などを別チャンネルなどで放送（イベントリレーサービス）するときに、自動的に切り替えて録画を継続することもできます（イベントリレーの場合、録画コンテンツはイベントの前後で分けて保存されます）。

フリーワード自動予約

・任意のキーワードとジャンルを指定して、検索した番組を自動的に録画予約することができます。

注意事項

- ・データ放送は録画できません。
- ・1回の録画で最大8時間まで録画することができます。8時間を超える場合は、分割して別番組として録画されます。

録画

録画モード(画質)について

HD-STBには、次の4つの録画モード(画質)があり、予約時に選択することができます。

録画モード(画質)	説明	録画時間の目安
DR(最高画質)	放送される画質を、そのまま記録します。 録画データのサイズが一番大きくなります。	約40時間
XP(高画質)	市販のDVD並の画質に圧縮して録画します。	約200時間
SP(標準画質)	S-VHSテープ並の画質に圧縮して録画します。	約400時間
EP(長時間録画画質)	より圧縮して画質を落として録画します(VHSの3倍モード並)。録画データのサイズが一番小さくなります。	約500時間

ヒント

- ・初期状態の録画モード(画質)は、設定メニューで設定することができます。出荷時は「DR」になっています。(☑➡P.173)
- ・auケータイムービー(au携帯電話で見るための動画を作成して転送する機能)の画質は上記と異なります。(☑➡P.143、P.173)
- ・「DR」以外の録画モード(画質)の場合は、2番組同時録画はできません。

録画

録画方法の種類

リモコンの[録画]ボタンを押して視聴中の番組(または外部入力の映像)を録画する方法と、番組表を使って予約録画する方法があります。

録画方法	説明
予約録画	番組表から予約 番組表(☑➡P.58)を使って放送予定の番組を予約します(☑➡P.80)。「録画予約設定」画面の「予約日」欄で「連ドラ」を選択すると、連続ドラマやシリーズ番組などを自動的に録画することができます。
	フリーワード自動予約 任意のキーワードを指定すると番組を検索して自動的に予約します。(☑➡P.82)
	マニュアル録画予約 日時を指定して予約します。(☑➡P.86)(※視聴予約も可能)
	マニュアルケータイ予約 日時を指定して、au携帯電話用のムービーを録画・作成します。(☑➡P.87、P.134)
視聴中の録画	視聴中にリモコンの[録画]ボタンで録画します。(☑➡P.92)または、番組表(☑➡P.58)を使って放送中の番組を予約します(☑➡P.80)。

ご注意

- ・録画予約をした場合は、予約の実行日時にHD-STBをスタンバイまたは電源オンの状態にしておいてください。
- ・BS/CSデジタル放送を録画・視聴予約するには
マニュアル予約でBS/CSデジタル放送の番組を録画・視聴予約する場合は、「設定」メニューの「BS/CSデジタル放送 視聴可能年齢・本体ロック No. 連動」(☑➡P.171の手順3)を「連動する」に変更してください。「連動しない」に設定されている場合は、設定を変更するように促すメッセージが表示されます。

録画

録画の前に

録画を中止・停止するには

録画方法と録画状態によって、録画のキャンセル・録画中止をすることができます。

録画方法と状態	録画の中止・停止方法
録画予約が未実行の場合	予約中番組一覧画面で予約を削除します。(□→P.90)
録画予約実行中の場合	録画済番組一覧で録画中の番組を選び、サブメニューの「録画停止」で停止します。(□→P.102)
[録画] ボタンで録画している場合	録画中にリモコンの[録画] ボタンで録画を停止します。(□→P.92) または、録画済番組一覧で録画中の番組を選び、サブメニューの「録画停止」で停止します。(□→P.102)

ヒント ・予約ランプ点滅中(録画準備中)は、録画予約実行中と同様の操作方法となります。

録画予約・視聴予約を実行するには

HD-STB がスタンバイまたは電源オンの場合、予約時間になると予約が実行されます。

「視聴予約」の場合は、HD-STB が電源オンの状態であれば、予約番組が始まる約 30 秒前に予約実行の案内が表示されます。「OK」を選んで[決定]を押すと視聴予約が実行されます。10 秒間何も操作しなかった場合は、「OK」を選んだものとして自動的に視聴予約が実行されます。

ご注意 ・予約の実行日時に HD-STB がスタンバイまたは電源オンの状態になっていないと予約が実行されません。

録画の開始時には

録画が開始すると、画面には「録画中」を表すマーク・放送種別・チャンネルなどが約 4 秒間表示されます。(2 番組同時録画中はそれぞれ表示されます。)

録画がエラーなどで中断されたときは

録画時間が 8 時間を超えるために録画を停止した場合や何らかのエラーによって録画が中断されたときは、録画が中断された日時・原因などの報告(メール)が送信されます。

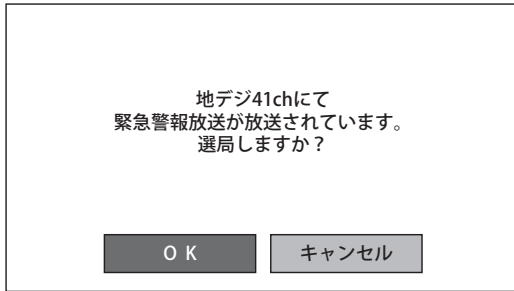
ヒント ・予約録画の場合は、8 時間を超えた番組でも分割して録画されるため、エラーによる中断にはなりません。
・報告(メール)は、HD-STB で閲覧することができます。報告(メール)を読むには、「設定」メニューで、「各種情報表示」の「機器メール表示」を選んで[決定]を押します。(□→P.173)
・au 携帯電話やパソコンの E メールとは異なります。

予約・録画・再生時にメッセージが表示されたときは

例えば視聴年齢制限に該当する場合など、画面には操作を促すさまざまなメッセージが表示されます。画面の説明をよく読んで案内に従ってください。

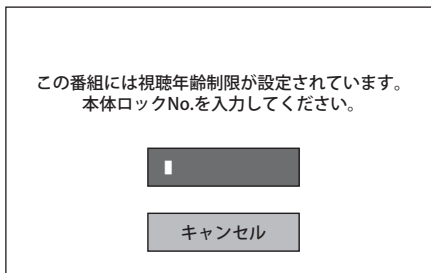
緊急警報放送を受信したときは

2番組の同時録画中に、それ以外のチャンネルで緊急警報放送を受信したときには、録画を中止して画面を切り替えるかどうかの案内が表示されます。録画を中止したくないときは「キャンセル」を選んで「決定」を押してください。



ロック No. の入力画面が表示されたときは（視聴年齢制限に該当する場合）

R指定番組・成人向け番組など視聴年齢制限に該当する番組の場合、HD-STBの視聴制限年齢設定によっては、本体ロック No. の入力画面が表示されます。～を押して、HD-STBの本体ロック No. を入力して認証をしないと録画・視聴・再生はできません。→P.152



録画



録画

予約時間が重複するときは

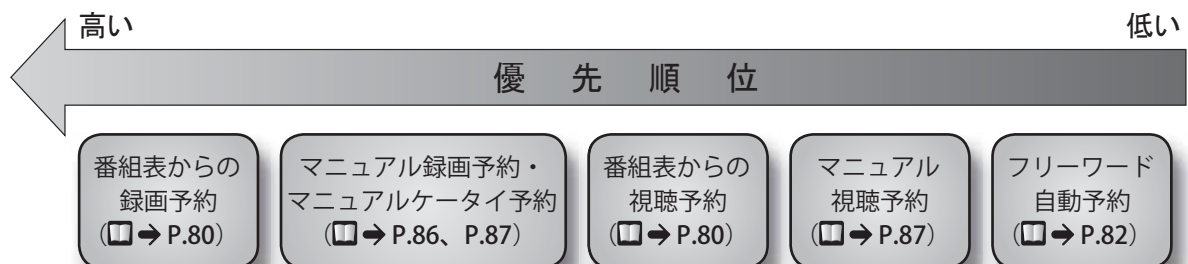
登録済みの別の予約内容と日時が重なっている場合、重複の状況を通知して確認を促す画面が表示されることがあります。日時が重複する予約は、以下の優先順位に従って、実行されます。

予約の優先順位について

予約の優先順位は、まず予約の種類で決まり、予約の種類が同じ場合は開始時刻の早い予約が優先されます。

① 予約の種類による優先順位：


優先順位の高い順に、次のようになります。



録画の前に

②開始時刻による優先順位：

開始時刻の早い予約が優先されます。開始時刻が同じ場合は、先に登録された予約が優先されます。

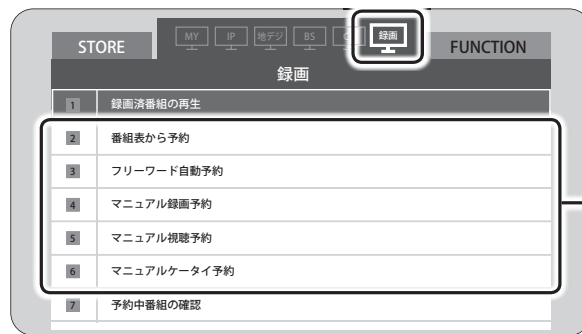
- ご注意** ・予約が重複している場合、開始時刻などの優先順位が高い番組の予約が優先して実行されます。このため、一部の予約が実行されないことがあります。
予約した番組については、予約中番組一覧画面 ( → P.89) で確認してください。

「フリーワード自動予約」が重複したときは

「フリーワード自動予約」で検索された番組が、番組表からの視聴・録画予約やマニュアル視聴・録画予約と重複している場合は、番組表からの視聴・録画予約やマニュアル視聴・録画予約が優先されます。重複した「フリーワード自動予約」は、予約一覧に登録はされますが、「！」マークが表示され予約は実行されません。


予約

TV タブで「録画」を選ぶと「録画」メニューが表示されます。「録画」メニューでは、録画済み番組の再生と録画(または視聴)予約ができます。録画予約をするには、「録画」メニューの予約用のメニューを選びます。




録画

番組表から予約

「録画」メニューで「番組表から予約」を選ぶと、番組表 ( → P.58) が表示されます。番組表で放送予定の番組を選ぶと録画・視聴の予約ができます。

1 「録画」メニューで「番組表から予約」を  で選んで  を押す

2 番組表で放送予定の番組を  で選んで  を押す

- ヒント** ・視聴予約・録画予約済みの番組は、水色で表示されます。
・[黄] ボタンを押すと翌日の番組表に、[緑] ボタンを押すと前日の番組表に変わります。
・番組を検索した場合や日時指定でジャンプした場合も、同じように番組を選んで [決定] を押します。(番組表の操作については  → P.58)

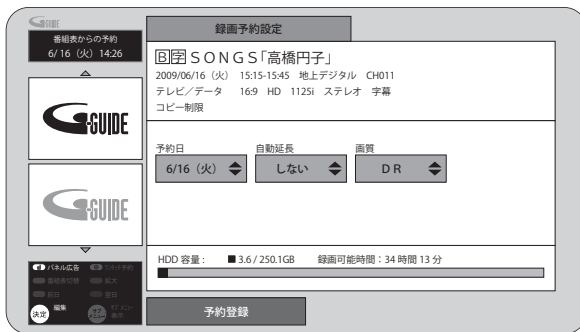
3 「録画予約」または「視聴予約」を<O>で選んで決定を押す



- ヒント**
- ・現在放送中の番組の場合は、「今すぐ録画」と「今すぐ見る」が表示されます。「今すぐ録画」を選んで[決定]を押した場合は、手順4の予約登録画面に変わります。「今すぐ見る」を選んで[決定]を押すと、選んだ番組の放送画面に切り替わります。
 - ・録画できない番組の場合は、「録画予約」や「今すぐ録画」は表示されません。

4 各項目を<O>で選んで決定を押し、<O>で設定して決定を押す

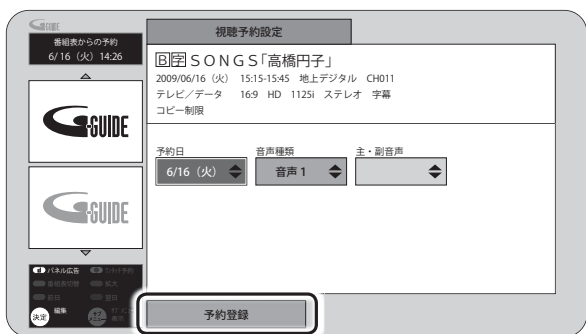
録画予約登録画面



設定項目	設定内容	
予約日	放送日の日付	選択した番組の放送日の日付が表示されます。
	連ドラ	選択した番組のジャンルやタイトルから「連続ドラマ」や「シリーズ」番組であると自動的に判断した番組を検索して同時に予約します。 ※番組のタイトルなどによって正しく予約できない場合があります。
自動延長	する	番組の放送時間が延長されたときに、自動的に録画時間を延長します。
	しない	番組の放送時間が延長されたときでも、録画時間を延長せずに録画を終了します。
画質	録画モードを選びます。画質がよい(=録画データサイズが大きい)順に次の4種類があります。(P.77) 「DR」→「XP」→「SP」→「EP」	
イベントリレー (該当する場合のみ表示)	する	スポーツ中継の延長などを別チャンネルなどで放送(イベントリレーサービス)するときに、リレー先の番組を自動的に予約します。
	しない	イベントリレー放送に対応せずに録画を終了します。





視聴予約登録画面



設定項目	設定内容	
予約日	放送日の日付	選択した番組の放送日の日付が表示されます。
	連ドラ	選択した番組のジャンルやタイトルから「連続ドラマ」や「シリーズ」番組であると自動的に判断した番組を検索して同時に予約します。 ※番組のタイトルなどによって正しく予約できない場合があります。
音声種類	複数の音声がある番組の場合に、音声を切り替えます。	
主・副音声	二重音声の番組の場合に、音声を切り替えます。	

5 「予約登録」を で選んで を押す



「～予約を登録しました」と表示されたら予約は完了です。

- ヒント**
- ・予約は、視聴と録画を合わせて 50 件まで登録できます。番組表からの予約、「連ドラ」予約、マニュアル予約など、1 予約が 1 件となります。イベントリレーに対応した場合は、各該当番組に対して 1 つずつ予約が登録されます（フリーワード自動予約を除きます  → P.82）。すでに 50 件の予約が登録されているときは、メッセージが表示され、それ以上の予約はできません。なお、「連ドラ」予約は 20 件まで登録できます。
 - ・グレーで表示されている項目は編集できません。
 - ・視聴予約の場合は、「予約日」「音声種類」「主・副音声」の各項目を選んで [決定] を押して編集することができます。録画の場合は、「予約日」「自動延長」「画質」「イベントリレー」を選択することができます。
 - ・未契約のチャンネルを予約した場合は、未契約であることを知らせるメッセージが表示されます。
 - ・予約が重複している場合は、重複の確認画面が表示されます。 ( → P.79)
 - ・「連ドラ」1 件の最大表示件数は 20 件です。

録画

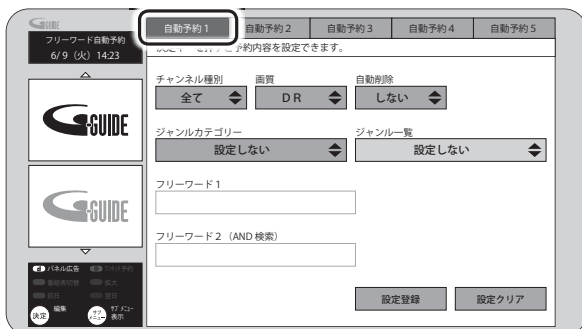
フリーワード自動予約

「録画」メニューで「フリーワード自動予約」を選ぶと、指定した任意のキーワードとジャンルで番組を検索して録画予約ができます。

- ご注意**
- ・設定したキーワードを含むすべての番組が正しく予約されるとは限りません。予約中番組一覧画面 ( → P.89) で確認してください。
 - ・**BS/CS デジタル放送を録画・視聴予約するには**
マニュアル予約で BS/CS デジタル放送の番組を録画・視聴予約する場合は、「設定」メニューの「BS/CS デジタル放送 視聴可能年齢・本体ロック No. 連動」( → P.171 の手順 3) を「連動する」に変更してください。「連動しない」に設定されている場合は、設定を変更するように促すメッセージが表示されます。

1 「録画」メニューで「フリーワード自動予約」を で選んで を押す

2 登録したい「自動予約」タブを<O>で選ぶ



- ヒント**
- ・「自動予約 1」～「自動予約 5」までの 5 件のフリーワード自動予約ができます。
 - ・登録済みの自動予約タブには、「自」のマークが表示されます。登録済みの自動予約タブを選んで各項目を変更することもできます。

3 「チャンネル種別」「画質」「自動削除」「ジャンルカテゴリー」「ジャンル一覧」の各項目を<O>で選んで<決定>を押し、<O>で設定して<決定>を押す

設定項目	設定内容
チャンネル種別	予約する放送（全て／IP 多チャンネル／地上デジタル／BS デジタル／CS デジタル）を選びます。
画質	録画モードを選びます。画質がよい（＝録画データサイズが大きい）順に次の 4 種類があります。（□→P.77） 「DR」→「XP」→「SP」→「EP」
自動削除	する ハードディスクの空き容量がなくなって古い番組を自動的に削除するときに、この番組を削除対象とします。
	しない ハードディスクの空き容量がなくなって古い番組を自動的に削除するときに、この番組は削除対象としません。
ジャンルカテゴリー	予約する番組のジャンルのカテゴリー（または「設定しない」）を選びます。
ジャンル一覧	「ジャンルカテゴリー」を選んだ場合に、関連するジャンル（または「設定しない」）を選びます。

- ヒント**
- ・「自動削除」が「する」に設定されている録画済み番組がない場合は、ハードディスクの空き容量がなくなっても自動的に番組の削除が実行されません。そのため、番組の録画中にハードディスクの空きがなくなると、その時点で録画を停止します。ハードディスクの空きが少なくなったら、録画済み番組一覧で不要になった録画済み番組を削除してください。（□→P.102）

4 「フリーワード1」と「フリーワード2」を<O>で選んで<決定>を押し、番組を検索するキーワードを入力する

「フリーワード 1」または「フリーワード 2」のどちらか、または両方にキーワードを入力します。両方にキーワードを入力すると、絞り込んで検索されます。

設定項目	設定内容
フリーワード 1 / フリーワード 2	番組タイトルや出演者など、検索する番組に含まれるキーワードを入力します（全角 20 文字以内）。1 つのキーワードで検索するときは、「フリーワード 1」または「フリーワード 2」のどちらか一方にキーワードを入力してください。「フリーワード 1」と「フリーワード 2」の両方にキーワードを設定すると、両方のキーワードを含む番組が検索されます（AND 検索）。

- 注意**
- ・「フリーワード」欄は、必ず1つ以上入力してください。「フリーワード」欄をどちらにも入力していない場合は、エラーメッセージが表示され登録はできません。
 - ・1つの「フリーワード」欄に指定できるキーワードは1つです。スペースも文字として扱われるため、スペースで区切って複数のキーワードを指定することはできません。
 - ・1文字のキーワードのみを指定すると、エラーになります。どちらかの「フリーワード」欄には2文字以上のキーワードを指定してください。
 - ・検索時には、全角と半角およびアルファベットの大文字と小文字は区別されるため、より正確に検索するためには、全角と半角およびアルファベットの大文字と小文字を区別して入力してください。



5 「設定登録」を<OK>で選んで<決定>を押す

「～予約を登録しました」と表示されたら予約は完了です。

- ヒント**
- ・フリーワード自動予約は、5件（「自動予約1」～「自動予約5」）まで登録できます。1件あたりの最大登録数は20件です。
 - ・「設定クリア」を選んで[決定]を押すと、その「自動予約」タブの内容をクリアして予約も解除します。確認画面で「OK」を選んで[決定]を押してください。
 - ・登録済みの「自動予約」タブの内容を変更した場合は、「設定登録」を選んで[決定]を押すと、内容変更の確認画面が表示されます。新しい予約内容を登録するときは「OK」を選んで[決定]を押してください。
 - ・「設定登録」を選んで[決定]を押した時点で放送中の番組は、検索の対象とはなりません。
 - ・データ放送は検索されません。
 - ・受信できるチャンネルおよび契約済みのチャンネルのみが検索対象となります。
 - ・自動削除の対象となるのは、フリーワード自動予約で録画された番組のみです。
 - ・録画の完了後は、録画済番組一覧でサブメニューから「保護」または「保護解除」を選択することで、自動削除の対象とすることができるようになります。
 - ・「フリーワード自動予約」の最大表示件数は50件です。

登録済みの「フリーワード自動予約」を確認するには

登録された「フリーワード自動予約」を予約中番組一覧画面で確認することができます。

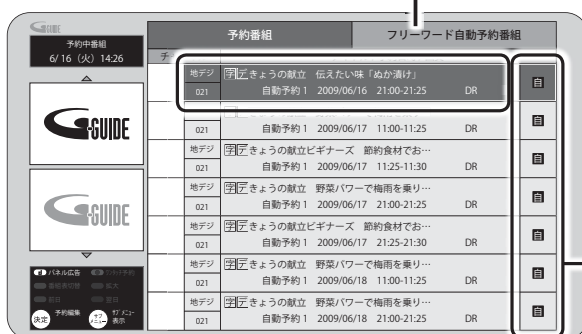
- ヒント**
- ・録画メニューで「予約中番組の確認」を選んで[決定]を押し、「フリーワード自動予約番組」を選んで[決定]を押しても確認できます。（予約中番組の確認  → P.89）
 - ・番組表から予約中番組一覧画面を表示することでもできます。[サブメニュー]を押して「予約中番組表示」を選んで[決定]を押し、「フリーワード自動予約番組」を選んで[決定]を押してください。（予約中番組一覧画面  → P.89）

1 フリーワード自動予約画面で<サブメニュー>を押す

2 「予約中番組表示」を<OK>で選んで<決定>を押す

3 登録されている予約を確認する

「フリーワード自動予約番組」タブが選択されていることを確認します。



フリーワード自動予約の登録番組には、「自」と表示されます。「!」が表示されている予約は、他の予約と重なって実行されないことを表します。

登録されたフリーワード自動予約の一覧が表示されます。

- ヒント**
- ・他の予約と重なって実行されない予約は、右端の「自」アイコンに「！」マークが表示されます。(□⇒P.80)
 - ・「予約番組」タブが選択されているときは、[>] ボタンで「フリーワード自動予約番組」タブを選んでください。
 - ・予約中番組一覧画面からフリーワード自動予約画面を表示するには、[サブメニュー] を押し「フリーワード自動予約」を選んで [決定] を押します。
 - ・予約済み番組の詳細を表示するには、予約中番組一覧画面で予約を選んで [サブメニュー] を押し、「番組詳細表示」を選んで [決定] を押してください。

「フリーワード自動予約」の編集・削除をするには

録画予約編集画面で、「フリーワード自動予約」を通常の予約に変更すると、予約内容の編集ができるようになります。また、不要な予約を削除することもできます。

- ヒント**
- ・「フリーワード自動予約」は、そのままでは編集することができません。フリーワード自動予約の内容を編集したい場合は、手順2で「通常予約に変更」を選んで [決定] を押し、通常の予約に変更してください。通常の予約に変更した予約の内容を編集する方法については、(□⇒P.90) をご覧ください。
 - ・フリーワード自動予約番組を削除すると：
フリーワード自動予約の検索条件が変更されるまで、その番組は自動予約の対象とはなりません。

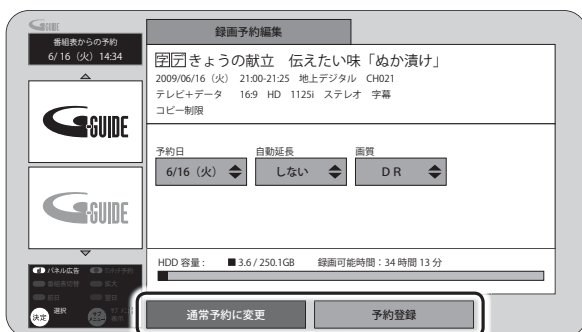
1 「フリーワード自動予約」の予約中番組一覧画面 (□⇒P.84の手順3) で、編集または

削除したい予約を  で選んで  を押す

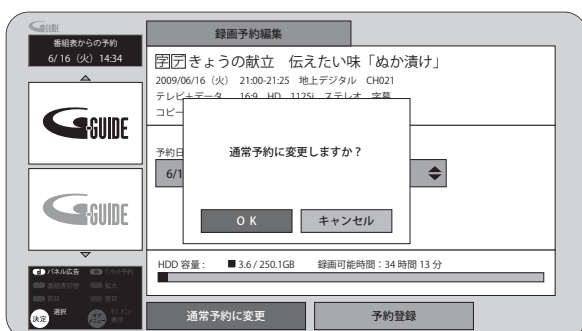
- ヒント** ・「予約番組」タブが選択されているときは、「フリーワード自動予約番組」タブを選んでください。

2 通常の録画予約に変更するには「通常予約に変更」を で選んで を押す。

予約を削除するには「予約削除」を選んで  を押す



3 確認画面で「OK」を で選んで を押す



マニュアル録画予約・マニュアル視聴予約

「録画」メニューで「マニュアル録画予約」「マニュアル視聴予約」を選ぶと、日時やチャンネル（または外部入力）などを指定して録画・視聴の予約ができます。

マニュアル録画の種類	説明
マニュアル録画予約	日時を指定して録画予約をします。
マニュアル視聴予約	日時を指定して視聴予約をします。

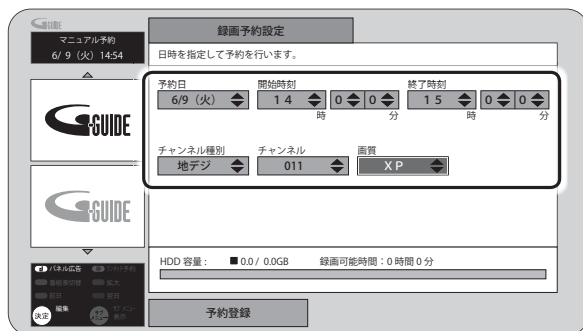
- ご注意**
- 外部入力にコピー制御信号が含まれる場合は録画できないことがあります。
 - 外部入力を録画する場合、予約した日時に HD-STB と接続した機器（ビデオカメラなど）の両方の電源が入っていないと録画できません。なお、HD-STB はスタンバイ（待機状態）でも、予約時間になると動作して予約を実行します。
 - BS/CS デジタル放送を録画・視聴予約するには**
 マニュアル予約で BS/CS デジタル放送の番組を録画・視聴予約する場合は、「設定」メニューの「BS/CS デジタル放送 視聴可能年齢・本体ロック No. 連動」(□→P.171 の手順 3)を「連動する」に変更してください。「連動しない」に設定されている場合は、設定を変更するように促すメッセージが表示されます。

1 「録画」メニューで「マニュアル録画予約」または「マニュアル視聴予約」を $\left\langle \begin{array}{c} \blacktriangle \\ \blacktriangledown \\ \blacktriangleleft \\ \blacktriangleright \end{array} \right\rangle$ で選んで $\left(\begin{array}{c} \text{決定} \end{array} \right)$ を押す

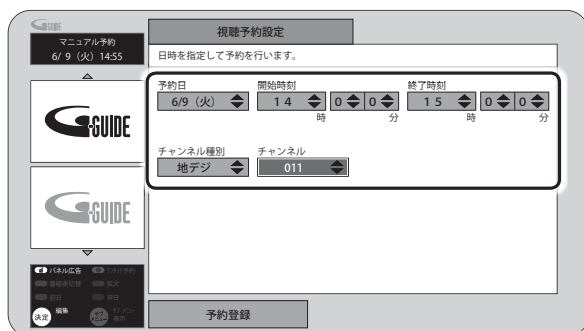
- ヒント** ・番組表からサブメニューでマニュアル予約をすることもできます。番組表画面で [サブメニュー] を押し、「予約中番組表示」を選んで [決定] を押します。予約中番組一覧画面で [サブメニュー] を押し、「マニュアル予約」を選びます。[<] を押して「録画予約」または「視聴予約」を選んで [決定] を押します。

2 「予約日」「開始時刻」などの各項目を $\left\langle \begin{array}{c} \blacktriangle \\ \blacktriangledown \\ \blacktriangleleft \\ \blacktriangleright \end{array} \right\rangle$ で選んで [決定] を押し、 $\left(\begin{array}{c} \text{決定} \end{array} \right)$ で設定して $\left(\begin{array}{c} \text{決定} \end{array} \right)$ を押す

マニュアル録画予約登録画面



設定項目	設定内容
予約日	放送日（視聴する日）を次の中から選びます。 1ヶ月先までの任意の日付／毎日／毎週（日～土）／月一金／月一土
開始時刻	録画開始時刻を指定します。
終了時刻	録画終了時刻を指定します。
チャンネル種別	録画する放送（IP 多チャンネル・地上デジタル・BS デジタル・CS デジタル、または外部入力）を選びます。
チャンネル	録画するチャンネルを選びます。
画質 （※ マニュアル録画予約の場合）	録画モードを選びます。画質がよい（＝録画データサイズが大きい）順に次の4種類があります。(□→P.77) 「DR」→「XP」→「SP」→「EP」



- ヒント**
- ・マニュアル視聴予約の設定項目には、「画質」はありません。その他の項目はマニュアル録画予約と同じです。
 - ・予約は、視聴と録画を合わせて50件まで登録できます（フリーワード自動予約を除きます [□⇒P.82](#)）。すでに50件の予約が登録されているときは、メッセージが表示され、それ以上の予約はできません。
 - ・開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定することはできません。なお、終了時刻が開始時刻より前の時刻の場合は、終了時刻は翌日の時刻として予約されます。
 - ・予約が重複している場合は、重複の確認画面が表示されます。（[□⇒P.79](#)）

3 設定後、「予約登録」を で選んで を押す

録画

マニュアルケータイ予約 (au携帯電話用ムービーを予約作成する)

日時を指定して、背面の AV 入力端子に接続したビデオカメラやビデオデッキなどのアナログ映像・音声から au 携帯電話用ムービーを作成することができます（ビデオデッキなどの映像出力機器の電源が入っている必要があります）。作成したムービーは、「インフォメーション/設定」メニューで、au 携帯電話に転送して見ることができます（[□⇒P.138](#)）。

- ご注意**
- ・入力信号にコピー制御信号が含まれる場合は、ムービーを作成できません（コピーフリーのみ対応）。
 - ・予約した日時に HD-STB と接続した機器（ビデオカメラなど）の両方の電源が入っていないとムービーは作成できません。なお、HD-STB はスタンバイ（待機状態）でも予約時間になると動作して予約を実行します。
 - ・ムービーを au 携帯電話で見たいときは、転送（[□⇒P.138](#)）してください。

- ヒント**
- ・マニュアルケータイ予約は、予約中番組一覧画面の「予約番組」タブで、ほかの録画予約・視聴予約とともに確認することができます。マニュアルケータイ予約は、「< マニュアルケータイ予約 >」と表示されます。（[□⇒P.89](#)）
 - ・予約が実行されて録画中のムービーや録画が完了したムービーは、録画済番組一覧の「au ケータイムービー」タブに表示されます。（[□⇒P.136](#)）
 - ・背面の AV 入力端子に接続できるのは、アナログの映像・音声信号です。
 - ・接続するビデオカメラなどの機器の操作については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
 - ・「高画質」の場合は2時間まで、「標準画質」の場合は3時間までのムービーを作成できます。

1 「録画」メニューで「マニュアルケータイ予約」を で選んで を押す

- ヒント**
- ・番組表からサブメニューでマニュアルケータイ予約をすることもできます。番組表画面で [サブメニュー] を押し、「予約中番組表示」を選んで [決定] を押します。予約中番組一覧画面で [サブメニュー] を押し、「マニュアル予約」を選びます。[<] を押して「ケータイ予約」を選んで [決定] を押します。

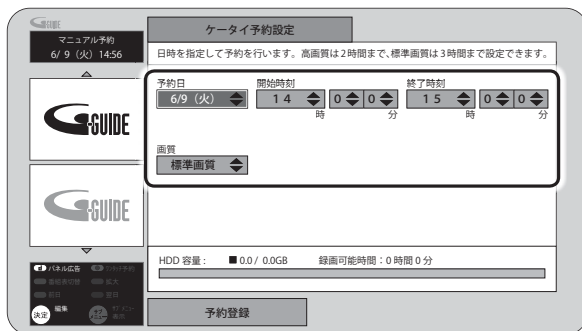
録画



予約

2 「予約日」「開始時刻」などの各項目を $\leftarrow \rightarrow$ で選んで \odot を押し、 \odot で設定して

\odot を押す



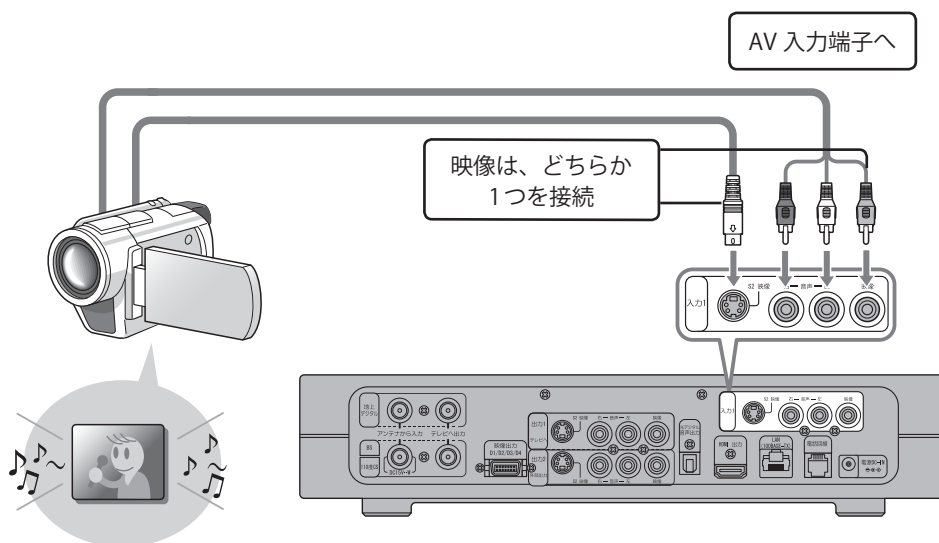
設定項目	設定内容
予約日	ムービーを作成する日（録画する日）を次の中から選びます。 1ヶ月先までの任意の日付／毎日／毎週（日～土）／月一金／月一土
開始時刻	録画開始時刻を指定します。
終了時刻	録画終了時刻を指定します。
画質	ムービーの画質を選びます。 標準画質／高画質

3 設定後、「予約登録」を $\leftarrow \rightarrow$ で選んで \odot を押す

「予約しました」と表示されたら予約は完了です。

- ヒント**
- ・予約は、視聴と録画を合わせて50件まで登録できます。すでに50件の予約が登録されているときは、メッセージが表示され、それ以上の予約はできません。
 - ・開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定することはできません。なお、終了時刻が開始時刻より前の時刻の場合は、終了時刻は翌日の時刻として予約されます。
 - ・予約が重複している場合は、重複の確認画面が表示されます。（ $\square \rightarrow$ P.79）

4 指定した日時になると、AV入力端子に接続した機器の映像から au ケータイムービーが作成される



予約中番組の確認

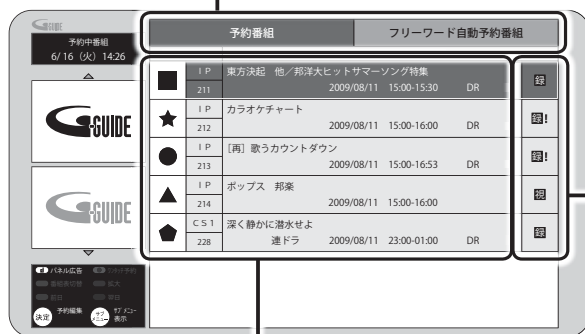
「録画」メニューで「予約中番組の確認」を選ぶと、予約メニューや番組表からの録画・視聴予約が、予約中番組一覧画面に一覧表示されます。予約内容の確認と編集ができます。

- ヒント**
- ・予約が実行されると、録画中または録画が完了した番組は、録画済番組一覧に表示されます。
(**□**⇒P.94、P.136)
 - ・「フリーワード自動予約番組」については、(**□**⇒P.84) および (**□**⇒P.85) をご覧ください。
 - ・番組表のサブメニューから予約中番組一覧画面を表示することもできます。番組表画面で [サブメニュー] を押し、「予約中番組表示」を選んで [決定] を押します。

1 「録画」メニューで「予約中番組の確認」を **◀▶** で選んで **決定** を押す

2 予約中番組一覧画面で予約を確認する。編集したいときは、予約中番組を **◀▶** で選んで **決定** を押す

「予約番組」タブと「フリーワード自動予約番組」タブを切り替えて、それぞれの予約内容を確認します。



予約種別が表示されます。
「録」=録画予約、「視」=視聴予約です。

予約中番組一覧。
予約実行順に、放送種別、チャンネル、番組タイトル、予約の種類(「連ドラ」「自動予約」など)、画質などが表示されます。

タブ	表示内容		
予約番組	番組表からの視聴予約・録画予約、マニュアル録画予約・マニュアル視聴予約、マニュアルケータイ予約が一覧表示されます。		
	番組表からの予約 (□ ⇒P.80)	視聴予約	右端に「視」アイコンが表示されます。
		録画予約	右端に「録」アイコンが表示されます。
	マニュアル予約 (□ ⇒P.86、87)	< マニュアル録画予約 >	予約中番組一覧の番組タイトル欄に、マニュアル予約の種別が表示されます。
< マニュアル視聴予約 >			
< マニュアルケータイ予約 >			
フリーワード自動予約番組	フリーワード自動予約 (□ ⇒P.82) で、フリーワードやジャンルから検索・登録された録画予約が一覧表示されます。右端には「自」アイコンが表示されます。詳しくは、(□ ⇒P.84) および (□ ⇒P.85) をご覧ください。		

- ヒント**
- ・予約件数が多いときは、[∧] [∨] を押して表示をスクロールさせてください。複数の画面があるときは、[スキップ (戻る)] [スキップ (進む)] で前後の画面に切り替わります。
 - ・予約が重複している場合は、右端の予約種別アイコンに「!」マークが表示されます。(**□**⇒P.80)
 - ・番組表で「連ドラ」予約をした場合、番組表の番組詳細画面 (**□**⇒P.59) に「連」と表示されます。
 - ・番組表からの録画で、番組情報が追従できなくなった場合はタイトルが変更されます。
EPG 視聴予約：<番組視聴予約> 「放送予定が変更されました」
EPG 録画予約：<番組録画予約> 「放送予定が変更されました」



予約内容の編集・削除をするには

予約内容の編集および不要な予約の削除ができます。

- 1 予約中番組一覧画面(□→P.89の手順2)で、編集または削除したい予約中番組を $\left\langle \begin{array}{c} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{array} \right\rangle$ で選んで $\left(\begin{array}{c} \circ \\ \downarrow \end{array} \right)$ を押す

予約方法(番組を選んで予約したか日時を指定して予約したか)と予約種別に応じて、予約内容の編集・削除画面が表示されます。

- 2 予約内容を編集するときは、該当項目を修正後「予約変更」を $\left\langle \begin{array}{c} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{array} \right\rangle$ で選んで $\left(\begin{array}{c} \circ \\ \downarrow \end{array} \right)$ を押す。予約を削除するには「予約削除」を選んで $\left(\begin{array}{c} \circ \\ \downarrow \end{array} \right)$ を押す



- 3 確認画面で「OK」を $\left\langle \begin{array}{c} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{array} \right\rangle$ で選んで $\left(\begin{array}{c} \circ \\ \downarrow \end{array} \right)$ を押す



ヒント 登録済みの予約を編集・削除できない場合があります。

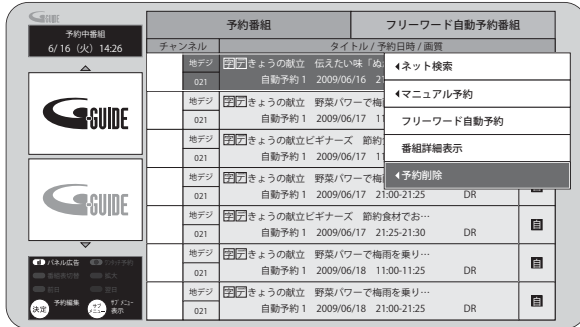
- ・番組情報が更新されて予約番組の情報がみつからなくなった場合
- ・連ドラ予約で該当する予約が1件も無い場合
- ・番組情報が更新されて終了時刻が未定になった場合
- ・実行中の予約(連ドラも含む)の場合

予約をまとめて削除するには

サブメニューを使うと、予約をまとめて削除することができます。

1 予約中番組一覧画面 (□→P.89の手順 2) で  を押す

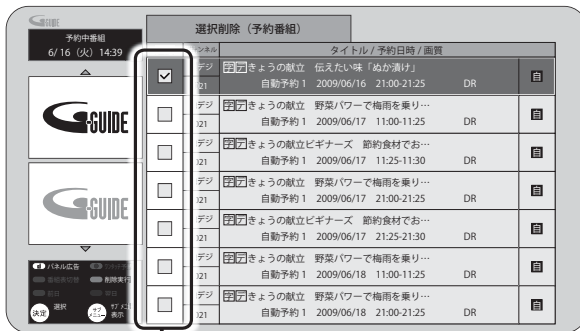
2 「予約削除」を  で選んで  を押す



3 「選択削除」を  で選んで  を押す

ヒント ・「1 件削除」を選んで [決定] を押すと、予約中番組一覧画面 (手順 1) で選択していた予約が削除されます

4 削除する予約を  で選んで  を押す



選んで [決定] を押すと、チェックマークが表示されます。同じ操作を繰り返して、削除したいすべての予約にチェックマークを付けます。

ヒント ・選択を解除したいときは、予約を選択して [決定] を押し、チェックマークを消してください。
・すべての予約を選択したいときは、[サブメニュー] を押して「全選択」を選んで [決定] を押してください。すべての選択を解除するときは、[サブメニュー] を押して「全選択解除」を選んで [決定] を押します。

5  を押す

6 削除確認画面で「OK」を  で選んで  を押す

視聴中の番組などの録画

視聴している番組を録画したいときは、リモコンの「録画」ボタンを押すだけで録画を開始します。

録画

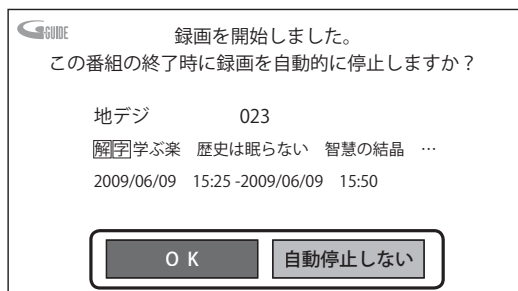
録画を開始する

1 視聴中に^{録画}ボタンを押す



- ヒント**
- ・ [サブメニュー] を押して「録画開始」を選んで [決定] を押しても録画を開始できます。
 - ・ 番組表を使って番組を録画することもできます。番組詳細画面で「今すぐ録画」を選んで [決定] を押してください。(P.81)
 - ・ 番組表で番組を選んで [録画] ボタンを押すと、放送中の番組の録画または放送予定の番組の録画予約ができます (= EPG 録画予約)。
 - ・ 録画モードは「DR」になり、最大8時間まで録画できます。

2 「OK」または「自動停止しない」を^{録画}で選んで^{決定}を押す



- ・ 「OK」を選んだときは：番組の終了時に自動で録画を停止します。
- ・ 「自動停止しない」を選んだときは：自分で録画を停止してください。

録画

録画を停止するには

録画開始時に「自動停止しない」を選んだときや、外部入力を録画しているときは、次の操作で録画を停止してください。

1 自分で録画を停止するときは、任意の番組を表示して^{録画}ボタンを押す

- ヒント**
- ・ [サブメニュー] を押して「録画停止」を選んで [決定] を押して録画を停止することもできます。
 - ・ 録画済番組一覧から録画を停止することもできます。(P.102)

2 録画終了の確認画面で、「OK」を^{録画}で選んで^{決定}を押す

録画

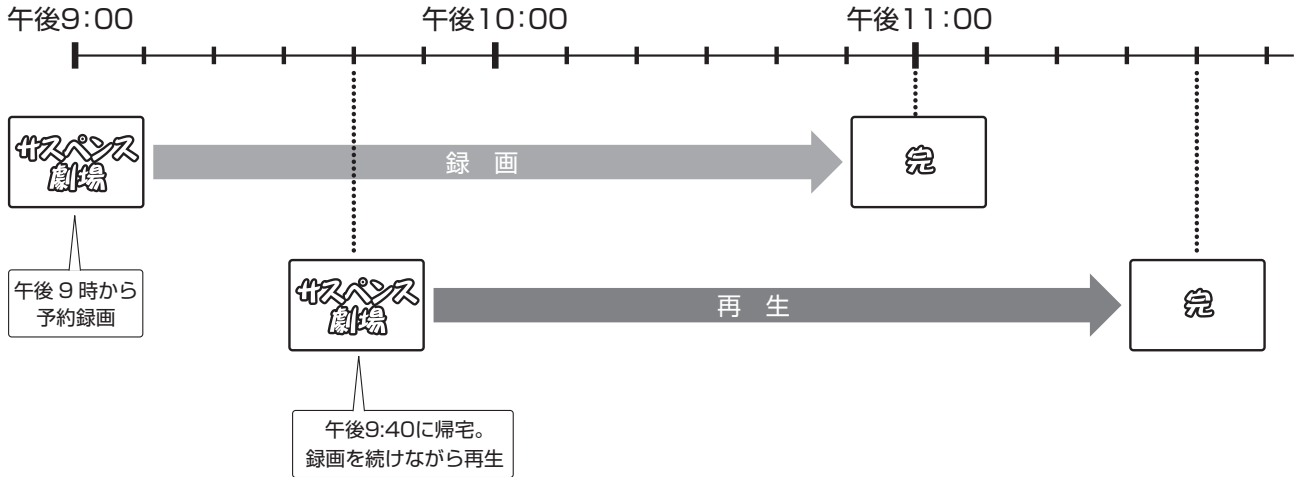
外部入力を録画するときは

外部入力の映像に切り替えると、HD-STBのAV入力端子に接続した機器の映像を録画することができます。録画時には、通常の録画かauケータイムービー (au携帯電話用) かを選択します。詳しくは、「外部映像入力」(P.141) をご覧ください。

追いかけて再生

追いかけて再生は、番組の録画完了を待たずに、録画中の番組を再生して視聴できる機能です。

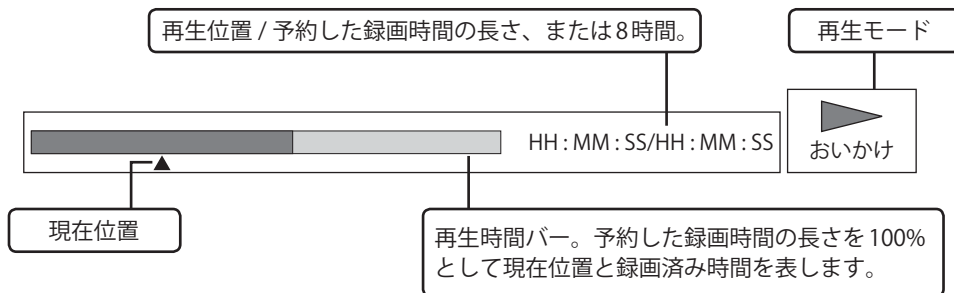
例：午後9時からドラマを予約録画しているとき、午後9時40分に帰宅して録画を続けながらドラマを初めから再生する場合



- ヒント**
- 追いかけて再生中も早送りなどの機能は使えますが、現在録画中のシーンに追いつくか、または ボタンを押すと追いかけて再生は終わります。
 - 追いかけて再生をしても、録画中の番組は消去されません。

1 録画済番組一覧で、録画中の番組を選んで を押す

番組の最初から追いかけて再生が開始されます。再生中は、再生時間バーに現在位置が表示されます。



- 視聴しながら録画している場合（予約録画中も含む）に席を外すときは：
 - 番組の録画中に ボタンを長押し（2秒）すると、画面が一時停止状態（静止画）になります。
 - ボタンを押すと、追いかけて再生を開始します。番組を最初から視聴する場合は、早戻ししてから再生します。

2 追いかけて再生を終了するときは、 ボタンを押す

録画済番組一覧に戻ります。

- ヒント** ・視聴しながら録画している場合に追いかけて再生を停止した場合は、放送画面に戻ります。

追いかけて再生中は次の操作ができます。

前後スキップ
押すたびに、ボタンの矢印の方向にスキップします（逆方向：10秒／正方向：30秒）。

停止（追いかけて再生終了）
追いかけて再生を終了します。

一時停止 / 再生
一時停止します。一時停止中に押すと、再び再生します。

5分戻し（前スキップ）
チャプタの先頭まで戻ります（録画中は5分刻みでチャプタが生成されます）。再生後5分以内の場合、番組の先頭に戻ります。チャプタの先頭から3秒以内の場合、前のチャプタの先頭まで戻ります。

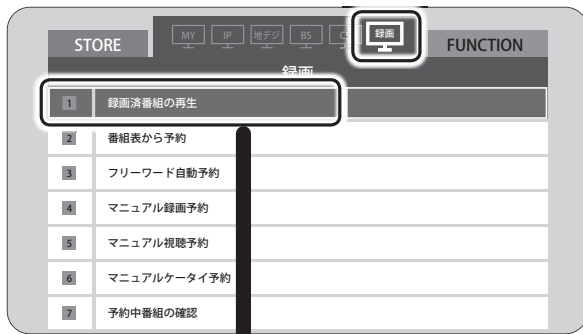
早送り / スロー再生
再生中に押すと、早送りします。押すたびに速度が3段階に切り替わります。一時停止中に押すと、再生方向にスロー再生します。押すたびに速度が3段階に切り替わります。

早戻し / 逆スロー再生
再生中に押すと、早戻しします。押すたびに速度が3段階に切り替わります。一時停止中に押すと、逆方向にスロー再生します。押すたびに速度が3段階に切り替わります。

5分送り（次スキップ）
次のチャプタの先頭まで進みます。押し続けると連続して進みます。

再生

録画済みの番組を再生する場合、TV タブの「録画」メニューで「録画済番組の再生」を選びます。「録画済番組一覧」に録画済み（録画中も含む）の番組が一覧表示されます。



タブを選んでリスト表示を切り替えます。

- 「連ドラ録画」タブ： 「連ドラ」予約（P.82）で録画された番組一覧
- 「録画日時順」タブ： 録画日時順の録画番組一覧
- 「フリーワード自動録画」タブ： 「フリーワード自動予約」（P.82）で録画された番組一覧
- 「au ケータイムービー」タブ： 「マニュアルケータイ予約」（P.87）、または外部入力での録画時に「ケータイ用」で録画されたコンテンツ（P.92）

ハードディスクの使用容量、空き容量などの情報

再生済	チャンネル	番組名 / 録画日時	ジャンル	保護
100%	地デジ 023	闘学ぶ楽 歴史は眠らない 智慧の結晶 ... 2009/06/09 15:30 2分 DR 0.1GB	その他	
0%	地デジ 011	2009/06/09 15:26 DR	その他	
0%	地デジ 020	2009/06/09 16:00 DR	その他	
100%	地デジ 003	2009/06/09 16:15 DR	その他	
0%	地デジ 021	2009/06/09 16:30 DR	その他	
録画中	地デジ 020	2009/06/09 20:00 DR	その他	
録画中	地デジ 021	2009/06/09 22:30 DR	その他	

- 番組の再生状況を「%」で表示（どこまで見たかの目安）
- 録画中の番組は「録画中」と表示
- 録画済み番組の一覧。放送種別、チャンネル、録画日時、録画時間、画質、データサイズなどを表示
- 番組のジャンル。保護の有無。保護されている番組には「i」を表示

ヒント

- ・録画済み番組は、新しい順に表示されます。
- ・「フリーワード自動予約」(→ P.82) で録画された番組は、「フリーワード」欄に、指定したキーワードが表示されます。
- ・録画が完了した番組以外に、現在録画中の番組も表示されます。
- ・「再生済み」欄には、番組の再生状況が「0%」～「100%」までの6段階(20%単位)で表示されます(5分以内の場合は、0%か100%の2段階で表示されます)。録画中の番組にはアイコンとともに「録画中」と表示されます。
- ・件数が多いときは、[] [] を押して表示をスクロールさせてください。複数の画面があるときは、[スキップ (戻る)] [スキップ (進む)] で前後の画面に切り替わります。

録画

録画済み番組一覧のサブメニュー

録画済み番組一覧が表示されているときに [サブメニュー] を押すと、サブメニューが表示されます。カーソルボタンで項目を選んで [決定] を押してください。

サブメニューの項目		操作内容
ネット検索	一般	インターネットで検索するために Web ブラウザを表示します。
	ビデオ	
	楽曲	
録画番組検索		録画済み番組を検索します。
録画停止 (※録画中のみ表示)		録画中の番組の録画を停止します。
番組削除	1 番組削除	選択している番組を削除します。
	選択削除	複数の番組を選択して削除します。
保護		録画済み番組を削除できないように保護します。 (保護されていない場合のみ表示)
保護解除		録画済み番組の保護を解除して削除できるようにします。 (保護されている場合のみ表示)
番組名変更		番組名を変更します。
ケータイ転送 ※操作できる場合のみ表示	1 件実行	選択している au ケータイムービーを au 携帯電話に転送します。
	選択実行	複数の au ケータイムービーを選択して au 携帯電話に転送します。
ケータイ選択削除画面 ※操作できる場合のみ表示		接続している au 携帯電話から不要なファイルを削除するための画面を表示します。
番組詳細表示		番組の詳細情報を表示します。
表示順切替	録画日時	番組を録画日時順に並べ替えます。
	番組名	番組を番組名順に並べ替えます。(操作できる場合のみ表示)
	自動予約 (操作できる場合のみ表示)	自動予約タブの条件順に並び替えます。(操作できる場合のみ表示)
表示ジャンル切替	ニュース／報道	「録画日時順」タブに、指定したジャンルの番組を表示します。 (初期状態は「全ジャンル」)
	スポーツ	
	ドラマ	
	音楽	
	バラエティ	
	映画	
	アニメ・特撮	
	その他	
全ジャンル		

録画

再生

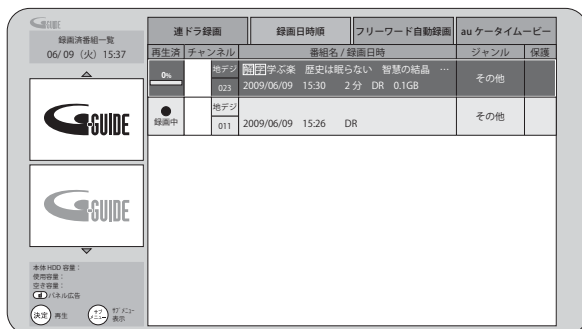
録画済み番組を再生する

「録画済み番組一覧」で番組を選んで再生します。

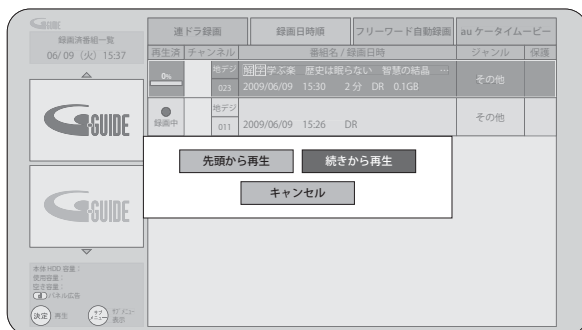
1 録画済み番組一覧で、「連ドラ録画」「録画日時順」「フリーワード自動録画」のいずれかのタブを<○>で選ぶ

- ヒント**
- 作成したムービーを au 携帯電話に転送するときは、「au ケータイムムービー」タブを選びます。
(□⇒P.94)
 - 「au ケータイムムービー」タブを選ぶと、番組再生もできます。

2 見たい番組を<○>で選んで決定を押す



3 再生方法の選択画面が表示されたときは、再生方法を<○>で選んで決定を押す



選択項目	操作内容
先頭から再生	番組の先頭から再生します。
続きから再生	前回再生して停止した位置から再生します。 (途中まで再生済みの番組の場合のみ表示)
キャンセル	録画済み番組一覧に戻ります。

- ヒント**
- 再生方法の選択項目は、初回再生かなど、番組によって異なります。また番組によっては表示されないこともあります。
 - 視聴年齢制限に該当する番組の場合、HD-STB の視聴制限年齢設定によっては、本体ロック No. の入力画面が表示されます。数字ボタンを押して、HD-STB の本体ロック No. を入力して認証をしてください。(□⇒P.152)

4 停止するときは、を押す

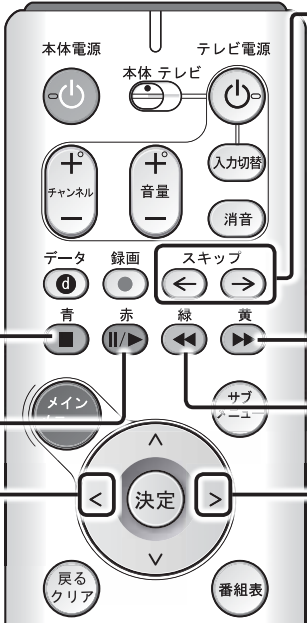


ヒント ・停止した位置が記憶され、次回は続きから再生することができます。再生時に、手順3で「続きから再生」を選んで「決定」を押してください。

録画

再生中のいろいろな操作

再生中は、リモコンのボタンで次の操作ができます。



停止 (再生終了)
再生を停止します。停止位置は記録されるため、次回の再生時には続きから再生することもできます。

一時停止 / 再生
一時停止します。一時停止中に押すと、再び再生します (一時停止時間は、最大30分まで)。

5分戻し (前スキップ)
チャプタの先頭まで戻ります (録画中は5分刻みでチャプタが生成されます)。再生後5分以内の場合、番組の先頭に戻ります。チャプタの先頭から3秒以内の場合、前のチャプタの先頭まで戻ります。

前後スキップ
押すたびに、ボタンの矢印の方向にスキップします (逆方向：10秒 / 正方向：30秒)。

早送り / スロー再生
再生中に押すと、早送りします。押すたびに速度が3段階に切り替わります。一時停止中に押すと、再生方向にスロー再生します。押すたびに速度が3段階に切り替わります。

早戻し / 逆スロー再生
再生中に押すと、早戻しします。押すたびに速度が3段階に切り替わります。一時停止中に押すと、逆方向にスロー再生します。押すたびに速度が3段階に切り替わります。

5分送り (次スキップ)
次のチャプタの先頭まで進みます。押し続けると連続して進みます。

録画

再生

再生中のサブメニュー

録画済番組の再生中に「サブメニュー」を押すと、サブメニューが表示されます。カーソルボタンで項目を選んで「決定」を押してください。





サブメニューの項目		操作内容
ネット検索	一般	インターネットで検索するために Web ブラウザを表示します。
	ビデオ	
	楽曲	
番組詳細表示		番組の詳細情報を表示します。
番組名表示		番組タイトルを表示します。
バー表示	一時表示	録画済番組再生時の再生時間バーを一定時間表示します。
	常時表示	録画済番組再生時の再生時間バーを常時表示します。
主 / 副音声切替	主音声	二重音声の番組の場合に、音声を切り替えます。 (操作できる場合のみ表示)
	副音声	
	主 + 副音声	
音声切替		複数の音声がある番組の場合に、音声を切り替えます。 (操作できる場合のみ表示)
字幕切替		複数の字幕がある番組の場合に、字幕を切り替えます。「表示しない」を選択すると、字幕を表示しません (操作できる場合のみ表示)。

録画

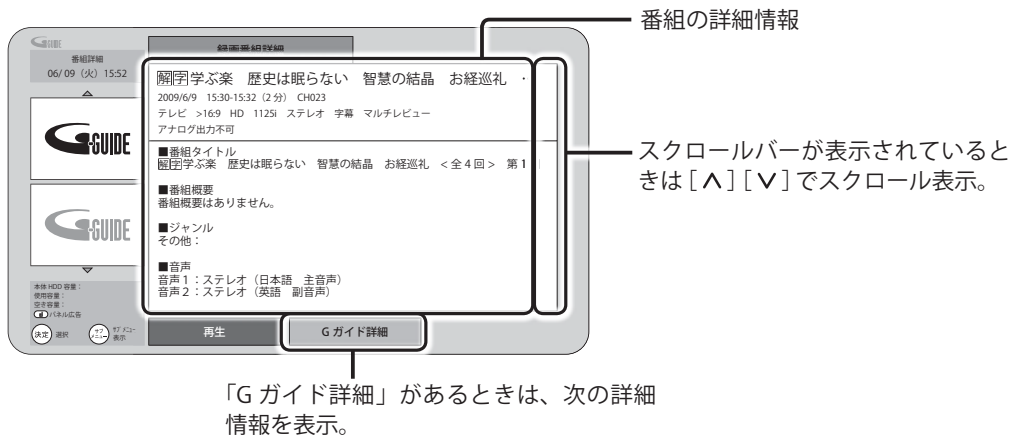
録画番組の詳細情報を見る

「録画済番組一覧」で選択した番組、または再生中の番組の詳細情報を確認することができます。

録画済番組一覧から詳細情報を見る

- 1 録画済番組一覧で番組を  で選択して  を押す
- 2 「番組詳細表示」を  で選んで  を押す

3 番組の詳細情報を確認する



ヒント ・画面下部の「再生」を選んで [決定] を押すと、再生することができます。

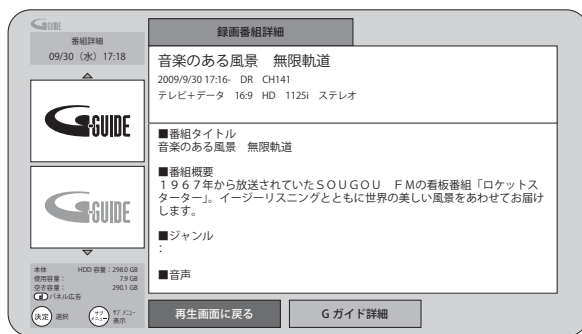
4 「Gガイド詳細」を選んで **決定** を押したときは、次の詳細画面で情報を確認する

再生中の録画済番組の詳細情報を見る

1 番組を再生しているときに **サブメニュー** を押す

2 「番組詳細表示」を **方向キー** で選んで **決定** を押す

3 番組の詳細情報を確認する



ヒント ・手順1で番組を再生中だった場合は、画面下部の「再生画面に戻る」を選んで [決定] を押すと再生画面に戻ります。

4 「Gガイド詳細」を選んで **決定** を押したときは、次の詳細画面で情報を確認する



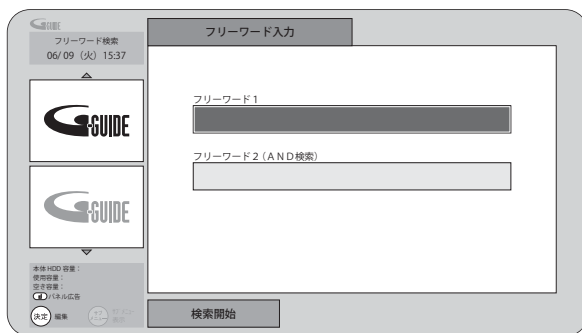
録画済み番組を検索する

フリーワード（任意の文字）を入力して録画済み番組を探すことができます。

1 録画済み番組一覧で  を押す

2 「録画番組検索」を  で選んで  を押す

3 「フリーワード1」と「フリーワード2」を  で選んで  を押し、番組を検索する
キーワードを入力する



ヒント ・1つのキーワードで検索するときは、「フリーワード1」または「フリーワード2」のどちらか一方にキーワードを入力してください。

設定項目	設定内容
フリーワード1 / フリーワード2	番組タイトルや出演者など、検索する番組に含まれるキーワードを入力します（全角20文字以内）。1つのキーワードで検索するときは、「フリーワード1」または「フリーワード2」のどちらか一方にキーワードを入力してください。「フリーワード1」と「フリーワード2」の両方にキーワードを設定すると、両方のキーワードを含む番組が検索されます（AND検索）。

ご注意

- ・「フリーワード」欄は、必ず1つ以上入力してください。「フリーワード」欄をどちらにも入力していない場合は、エラーメッセージが表示され検索はできません。
- ・1つの「フリーワード」欄に指定できるキーワードは1つです。スペースも文字として扱われるため、スペースで区切って複数のキーワードを指定することはできません。
- ・検索時には、全角と半角およびアルファベットの大きくて小文字は区別されるため、より正確に検索するためには、全角と半角およびアルファベットの大きくて小文字を区別して入力してください。なお、半角の記号は入力できません。

4 「検索開始」を  で選んで  を押す

5 検索結果を確認する

ヒント ・検索結果から番組を選択して  を押すと、番組を再生することができます。






録画済み番組の表示順やジャンルを切り替える

録画済み番組一覧の番組の表示順や表示ジャンルを切り替えることができます。

録画日時順と番組名順を切り替える

録画済み番組一覧の番組の表示順を「録画日時順」または「番組名順」に切り替えることができます。

ヒント ・初期状態では「録画日時」順に表示されています。






- 1 録画済み番組一覧を表示させ  を押す
- 2 「表示順切替」を  で選んで  を押す
- 3 「録画日時」または「番組名」を  で選んで  を押す

ヒント ・「録画日時」を選ぶと、録画日時の新しい順に番組が表示されます。
 ・「番組名」を選ぶと、番組名順に番組が表示されます。全角と半角は区別されません。
 ・「フリーワード自動録画」タブ以外の3つのタブは、選択した表示順（「録画日時」順または「番組名」順）に並べ替わります。なお、「フリーワード自動録画」タブ内の番組は、「録画日時」順または「自動予約」順（＝フリーワード自動予約時の「自動予約1」～「自動予約5」の並びの中での録画日時順）に変わります。

番組の表示ジャンルを切り替える

「録画日時順」タブに表示される番組のジャンルを切り替えます。

ヒント ・初期状態では「全ジャンル」の番組が表示されています。
 ・表示ジャンルの切り替えは、「録画日時順」タブのみ有効です。

- 1 録画済み番組一覧の「録画日時順」タブで  を押す
- 2 「表示ジャンル切替」を  で選んで  を押す
- 3 表示したい番組のジャンルを  で選んで  を押す

ヒント ・選択できる番組のジャンルについては、 P.95 をご覧ください。







録画済み番組の管理

録画

録画を停止する

録画済み番組一覧で、録画中の番組を選択して予約録画（および「録画」ボタンでの録画）を停止することができます。

- ヒント**
- ・予約録画番組を視聴中に「録画」ボタンを押しても、予約録画の停止はできません。予約録画中の番組は、録画済み番組一覧から停止してください。
 - ・視聴中に「録画」ボタンで録画している場合は、「録画」ボタンを押すと録画を停止することができます。（□⇒P.92）

- 1 録画済み番組一覧で、録画中の番組を  で選択して  を押す
- 2 「録画停止」を  で選んで  を押す
- 3 確認画面で「OK」を  で選んで  を押す

録画







録画済み番組を削除する

不要になった録画済み番組を削除します。

- ヒント**
- ・ハードディスクの空きがなくなると、録画ができなくなります。不要になった番組は定期的に削除してください。
 - ・録画中の番組は削除できません。録画を停止（□⇒P.102）してから削除してください。
 - ・保護（□⇒P.104）されている番組は削除できません。保護を解除（□⇒P.104）してから削除してください。
 - ・「フリーワード自動予約」の場合は、予約時に「自動削除」欄で「する」を選ぶと、ハードディスクの空き容量が少なくなったときに、古い番組から自動的に削除することができます。（□⇒P.83）

1 件ずつ削除する

録画済み番組一覧で選択している番組を1件ずつ削除します。

- 1 録画済み番組一覧で、削除したい番組を  で選んで  を押す
 - 2 「番組削除」を  で選んで  を押す
- ヒント**
- ・録画中の番組、および保護（□⇒P.104）されている番組を選択していると、「番組削除」は表示されません。
- 3 「1 番組削除」を  で選んで  を押す

4 確認画面で「OK」を $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ を押す

5 「削除しました」と表示されたら $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ を押す

複数の番組をまとめて削除する

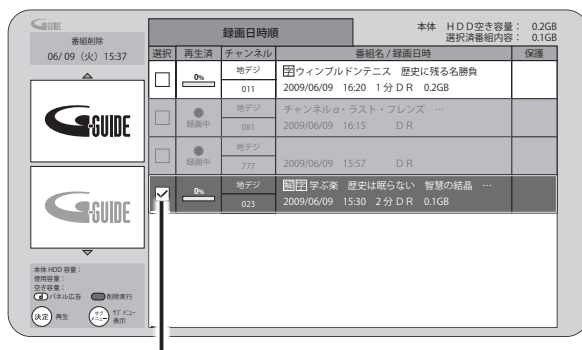
複数の番組を選択してまとめて削除します。

1 録画済番組一覧で $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ を押す

2 「番組削除」を $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ を押す

3 「選択削除」を $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ を押す

4 削除する番組を $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ を押す



選んで [決定] を押すと、チェックマークが表示されます。同じ操作を繰り返して、削除したいすべての番組にチェックマークを付けます。

ヒント

- ・録画中の番組は削除できません。
- ・選択を解除したいときは、番組を選択して [決定] を押し、チェックマークを消してください。
- ・すべての番組を選択したいときは、[サブメニュー] を押して「全選択」を選んで [決定] を押してください。すべての選択を解除するときは、サブメニューから「全選択解除」を選んで [決定] を押してください。
- ・複数の画面があるときは、[スキップ (戻る)] [スキップ (進む)] で前後の画面に切り替わります。または [↑] [↓] ボタンでスクロールして切り替えることもできます。

5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{赤} \\ \text{II} \\ \text{▶} \end{smallmatrix}\right)$ を押す



6 確認画面で「OK」を<O>で選んで決定を押す


削除中は、「削除しています」と表示されます。

ご注意 ・削除中は、HD-STBの電源を切らないでください。

7 「削除しました」と表示されたら決定を押す

録画

録画済み番組を保護する

誤って番組を削除しないように番組を「保護」することができます。保護した番組は、録画済み番組一覧の右端に  (保護マーク) が表示され、保護を解除するまで削除できなくなります。

1 録画済み番組一覧で、保護したい番組を<O>で選択してサブメニューを押す

ヒント ・録画済み番組の詳細情報画面で [サブメニュー] を押しても、録画済み番組を保護することができます。

2 「保護」を<O>で選択して決定を押す

ヒント ・すでに保護されている番組では、サブメニューに「保護」は表示されません。

3 録画済み番組一覧で、保護した番組の右端に保護マーク が表示されたことを確認する

保護を解除する

保護している録画済み番組を編集するときは、「保護」を解除します。

1 録画済み番組一覧で、保護を解除したい番組を<O>で選択してサブメニューを押す

ヒント ・録画済み番組の詳細情報画面で [サブメニュー] を押しても、録画済み番組の保護を解除することができます。


2 「保護解除」を<O>で選んで決定を押す

ヒント ・保護されていない番組では、サブメニューに「保護解除」は表示されません。

3 録画済み番組一覧で、保護を解除した番組の右端から保護マーク が消えたことを確認する

ミュージック (MUSIC)

「mora for LISMO」で購入した曲、ケータイから取り込んだ曲をミュージックライブラリに保存して管理します。HD-STBで再生するだけでなく、ケータイやウォークマン®に転送することもできます。

「mora for LISMO」やミュージックライブラリを利用するには、メインメニューの「STORE」タブで  (= MUSIC) を選択します。

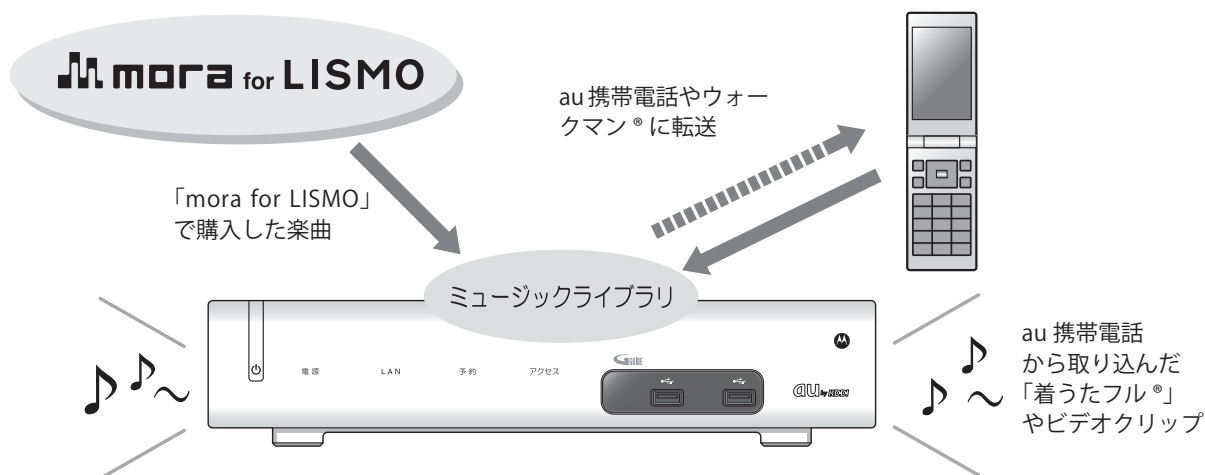


ミュージックライブラリ

ミュージックライブラリとは

「ミュージックライブラリ」は、「着うたフル®」やビデオクリップのデータをHD-STBで保存して管理する機能です。HD-STBで再生したり、au携帯電話やウォークマン®に転送したりできます。

- ・「mora for LISMO」で購入した楽曲
- ・ケータイから取り込んだ楽曲やビデオクリップ

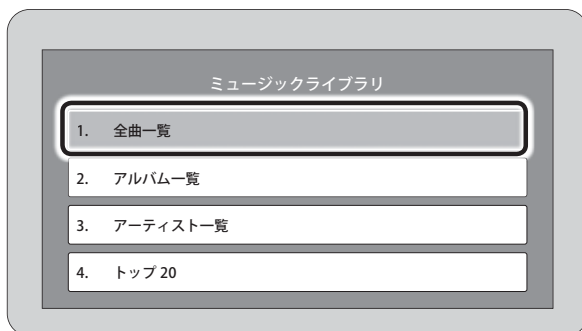


ミュージックライブラリを表示する

- 1 メインメニューの「STORE」タブを<O>で選ぶ
- 2 「STORE」タブで  (= MUSIC) を<O>で選ぶ
- 3 「MUSIC」メニューで、「ミュージックライブラリ」を<O>で選んで 決定 を押す



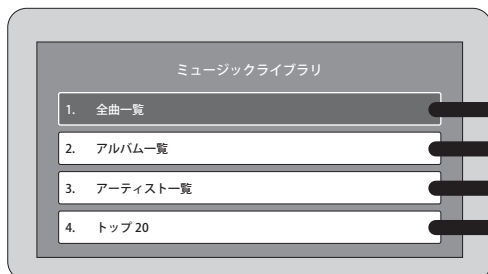
- 4 ミュージックライブラリメニューで、好みの一覧表示を<O>で選んで 決定 を押す



ライブラリの一覧の種類と見方

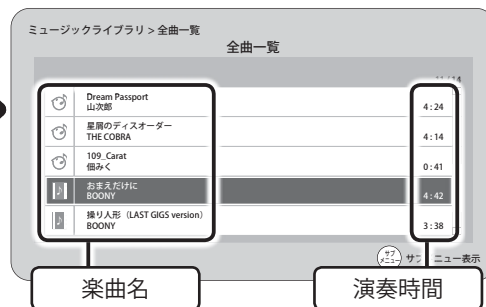
ミュージックライブラリには、曲名やアーティスト名、アルバムなどの情報も記録されます。これらの情報を元に、「全曲一覧」「アルバム一覧」「アーティスト一覧」「TOP20」の4つの一覧表示を切り替えることができます。

ミュージックライブラリメニュー



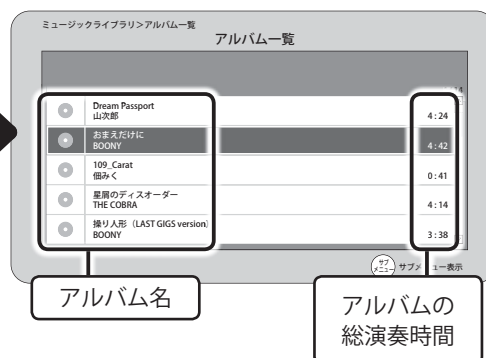
全曲一覧画面

保存日時順で、すべての楽曲を一覧表示します。



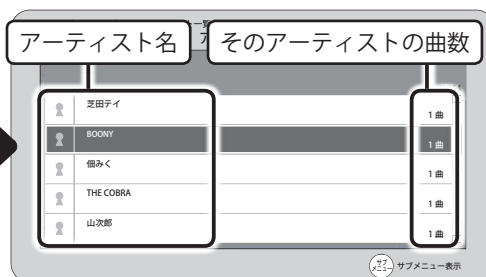
アルバム一覧画面

保存日時順で、アルバムを一覧表示します。



アーティスト一覧画面

保存日時順で、すべてのアーティスト（演奏者）を一覧表示します。



TOP20画面

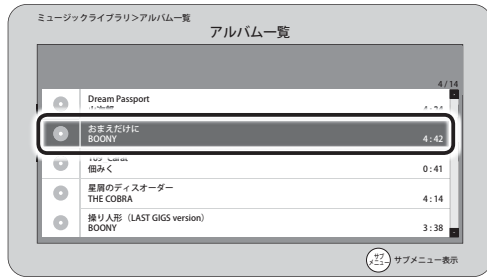
HD-STB で再生した回数の多い順に、上位20曲を表示します。



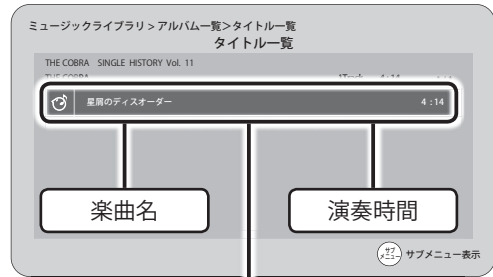
アルバムまたはアーティストの楽曲を一覧表示するには

アルバムまたはアーティストの楽曲（タイトル）を一覧表示するには、アルバムまたはアーティストを選択して「決定」を押してください。

アルバム一覧画面



タイトル一覧画面 (アルバム内)

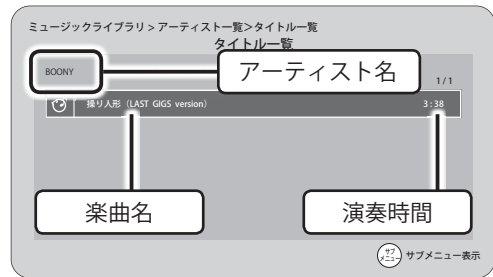


アルバム名、アーティスト名、トラック数、総演奏時間

アーティスト一覧画面



タイトル一覧画面 (アーティスト内)



一覧の表示を並べ替えるには

ミュージックライブラリの一覧画面で、一覧表示されている楽曲やアルバム、アーティストの並べ替えができます。一覧画面で「サブメニュー」を押してください。「表示順切替」を選んで「<」を押し、並び替え順を選んで「決定」を押します。

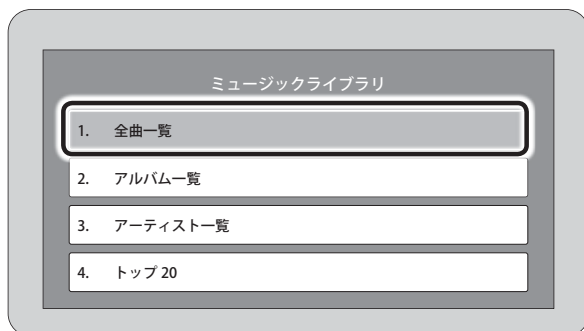
- ヒント**
- ・初期状態では、保存日時順に並んでいます。
 - ・TOP20 画面では並べ替えはできないため、サブメニューに「表示順切替」はありません。

一覧画面の種類	選択できる並べ替え順
全曲一覧	保存日時順／アーティスト名順／アルバム名順／楽曲名順
アルバム一覧	保存日時順／アルバム名順
タイトル一覧 (アルバム内)	保存日時順／楽曲名順
アーティスト一覧	保存日時順／アーティスト名順
タイトル一覧 (アーティスト内)	保存日時順／楽曲名順

楽曲を再生する

ミュージックライブラリの一覧から、聴きたい楽曲を選んで再生します。

1 ミュージックライブラリメニューで、好みの一覧表示を で選んで を押す



2 一覧画面で、聴きたい楽曲を で選んで または を押す



再生画面が表示され、同時に楽曲が再生されます。



ジャケット画像（ない場合は LISMO のマーク）が表示されます。ビデオクリップの場合は、映像が再生されます。

ヒント

- ・全曲一覧画面と TOP20 画面の場合は、選んだ楽曲が再生されます。アルバム一覧画面とアーティスト一覧画面では、アルバムまたはアーティストの先頭の曲が再生されます。
- ・全曲一覧画面と TOP20 画面の場合は、[決定] を押しても再生できます。アルバム一覧画面とアーティスト一覧画面では、[決定] を押すと、アルバムまたはアーティストのタイトル一覧が表示されます。タイトル一覧では、全曲一覧画面・TOP20 と同様に操作することができます。

再生中のいろいろな操作

再生中は、リモコンのボタンで次の操作ができます。

一時停止 / 再生

一時停止します。一時停止中に押すと、再び再生します。

画面表示切り替え

映像の全画面表示と通常表示を切り替えます。

停止

再生を停止します。

前スキップ

1つ前の曲にスキップします(前スキップ)。曲の先頭から3秒以降を再生中は、その曲の先頭に戻ります(曲の頭出し)。

リピート再生

リピート再生をします。押すたびに、次の順に切り替わります。
1曲リピート⇒全曲リピート
⇒リピートなし

早戻し

早戻しします。楽曲は10倍速で、ビデオクリップは押すたびに2→4→8→16倍速の順に切り替わります。

早送り

早送りします。楽曲は10倍速で、ビデオクリップは押すたびに2→4→8→16倍速の順に切り替わります。

次スキップ

1つ次の曲にスキップします(次スキップ)。

シャッフル再生



シャッフル再生をします。押すたびに、「シャッフルあり」と「シャッフルなし」が切り替わります。



楽曲やアルバムなどの音楽データを削除する

ミュージックライブラリの一覧画面（または再生画面）で、楽曲・アルバム・アーティストの削除ができます。

- ヒント**
- ・1 曲削除、アルバム削除、アーティスト削除をするときは、一覧画面で削除したい楽曲・アルバム・アーティストを選んでから [サブメニュー] を押してください。
 - ・TOP20 画面では削除できません。


1 一覧画面で楽曲・アルバム・アーティストを  で選んだ状態または再生画面で、 を押す

2 「楽曲削除」を  で選んで  を押す

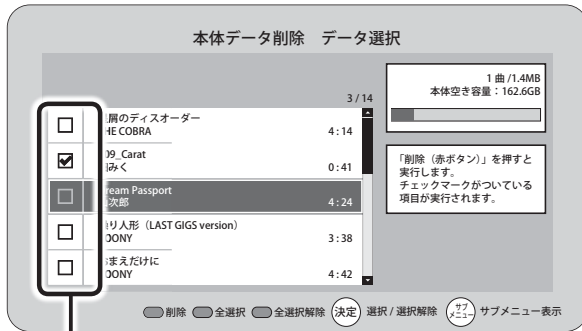


3 削除方法を  で選んで  を押す

画面の種類	選択できる削除方法
全曲一覧	1 曲削除 / 選択削除
アルバム一覧	アルバム削除
タイトル一覧 (アルバム内)	1 曲削除 / 選択削除
アーティスト一覧	アーティスト削除
タイトル一覧 (アーティスト内)	1 曲削除 / 選択削除
再生画面	1 曲削除 / 選択削除

- 「1 曲削除」「アルバム削除」「アーティスト削除」を選んだときは：  → 手順 6 へ
- 「選択削除」を選んだときは：  → 手順 4 へ

4 「選択削除」を選んだときは、削除する音楽データを $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \text{決定} \end{smallmatrix}\right)$ を押す



選んで [決定] を押すと、チェックマークが表示されます。同じ操作を繰り返して、削除したいすべてのデータにチェックマークを付けます。

- ヒント**
- ・ 選択を解除したいときは、音楽データを選択して [決定] を押し、チェックマークを消してください。
 - ・ すべての音楽データを選択したいときは、[緑] ボタンを押してください。すべての選択を解除するときは、[黄] ボタンを押します。
 - ・ 一覧画面の種類に応じて、すべての曲・アルバム・アーティスト・アルバムまたはアーティスト内の曲などを選択して削除できます。

5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{赤} \\ \text{||} \end{smallmatrix}\right)$ を押す

6 「OK」を $\left(\begin{smallmatrix} \blacktriangle \\ \bigcirc \\ \blacktriangledown \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \text{決定} \end{smallmatrix}\right)$ を押す

音楽データが削除されます。削除中は、「削除処理中です」と表示されます。

ご注意 ・ 削除中は、HD-STB の電源を切らないでください。

7 「削除完了しました」と表示されたら $\left(\begin{smallmatrix} \text{決定} \end{smallmatrix}\right)$ を押す

au携帯電話やウォークマン®に楽曲などを転送する

ミュージックライブラリの一覧画面（または再生画面）で、楽曲を au 携帯電話またはウォークマン®に転送できます。



楽曲などを転送する au 携帯電話またはウォークマン®を、前もって USB ケーブルで HD-STB に接続してください。

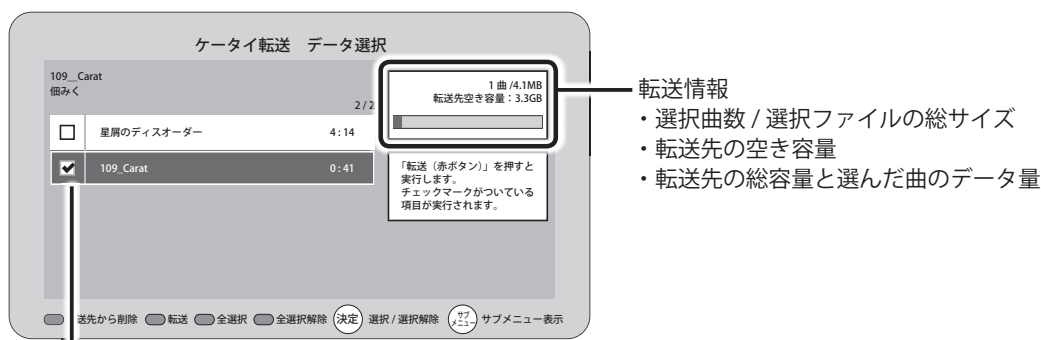
- ご注意**
- ・ au 携帯電話は、待受画面の状態でご接続してください。また、au 携帯電話の USB 設定を「データ転送モード」か「高速データ転送モード」にしてください。
 - ・ HD-STB に登録していない au 携帯電話には転送できません。未登録の場合は、操作中に au 携帯電話の登録画面に変わります。登録手順については、「設定」メニューの「ケータイ登録」($\square \rightarrow$ P.183) をご覧ください。
 - ・ ビデオクリップは、ウォークマン®には転送できません。また、楽曲によっては転送できない場合があります。

1 一覧画面または再生画面で、を押す

ヒント ・アルバム一覧画面またはアーティスト選択画面の場合は、転送したいアルバムまたはアーティストを選んでから [サブメニュー] を押してください。

2 「ケータイ転送」または「ウォークマン®転送」をで選んでを押す

3 転送する音楽データをで選んでを押す



選んで [決定] を押すと、チェックマークが表示されます。同じ操作を繰り返して、転送したいすべてのデータにチェックマークを付けます。

ご注意 ・ 選択した曲の合計サイズが、au 携帯電話またはウォークマン®の空き容量よりも大きい場合は、転送は実行されません。転送データ選択画面（手順3）で、転送情報を十分に確認してください。

- ・ 転送先には十分な空き容量が必要です。au 携帯電話で外部メモリを使用している場合、転送するファイルのサイズと空き容量が近いと、転送されないことがあります。
- ・ 転送回数には制限があります。転送回数の制限を超えた音楽データは選べなくなります（転送回数が「0」の場合は、楽曲がグレーで表示されます）。残り転送回数は、「楽曲詳細情報」画面で確認ができます。[サブメニュー] を押し、「楽曲詳細表示」を選んで [決定] を押してください。

ヒント ・ 選択を解除したいときは、音楽データを選択して [決定] を押し、チェックマークを消してください。

- ・ すべての音楽データを選択したいときは、[緑] ボタンを押してください。すべての選択を解除するときは、[黄] ボタンを押します。

- ・ 一覧画面の種類に応じて、すべての曲・アルバム内の曲・アーティスト内の曲・TOP20 内の曲を選択して転送できます。

4 を押す

転送が始まり、「転送処理中です」と表示されます。

ご注意 ・ 転送中は、au 携帯電話を外したり、HD-STB の電源を切ったりしないでください。

ヒント ・ [サブメニュー] を押して、「ケータイ転送」または「ウォークマン®転送」を選んで [決定] を押しても転送できます。

5 「転送終了しました」と表示されたらを押す

au 携帯電話またはウォークマン® の空き容量が足りないときは

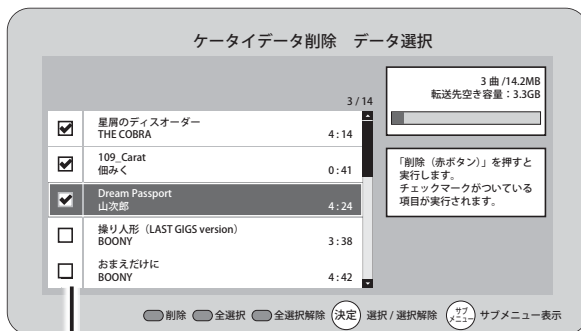
選択した曲の合計サイズが au 携帯電話またはウォークマン® の空き容量よりも大きいときは、転送は実行されません。この場合、HD-STB を使って au 携帯電話またはウォークマン® の不要なデータを削除できます。

1 転送データ選択画面 (□→P.113の手順 3) で を押す



ヒント ・[サブメニュー] を押して、「ケータイ選択削除画面」または「ウォークマン® 選択削除画面」を選んで [決定] を押しても手順 2 の削除データ選択画面が表示されます。

2 削除データ選択画面で削除するデータを で選んで を押す



選んで [決定] を押すと、チェックマークが表示されます。同じ操作を繰り返して、削除したいすべてのデータにチェックマークを付けます。

3 を押す

ヒント ・[サブメニュー] を押して、「削除実行」を選んで [決定] を押しても削除できます。

4 確認画面で「OK」を で選んで を押す

データが削除されます。削除中は、「削除処理中です」と表示されます。

ご注意 ・削除中は、au 携帯電話を外したり、HD-STB の電源を切ったりしないでください。

5 「削除完了しました」と表示されたら を押す

お気に入りモードに設定する

ミュージックライブラリでは、好きな楽曲を「お気に入り」に登録することができます。登録後、「お気に入りモード」に設定すると、ミュージックライブラリの各一覧画面には「お気に入り」の楽曲だけが表示されます。

楽曲を「お気に入り」に登録する

ミュージックライブラリの一覧画面または再生画面で、楽曲やビデオクリップをお気に入りに登録・編集ができます。

ヒント ・TOP20 画面では、お気に入りの登録はできません。

1 一覧画面で、を押す

2 「お気に入り編集画面表示」をで選んでを押す

ヒント ・再生画面では、サブメニューの「お気に入りに登録」を選ぶと再生中の曲のみを「お気に入り」に登録できます。

3 お気に入りに登録する楽曲をで選んでを押す

ヒント ・選択を解除したいときは、楽曲を選択して[決定]を押し、チェックマークを消してください。
・すべての楽曲を選択したいときは、[緑] ボタンを押してください。すべての選択を解除するときは、[黄] ボタンを押します。
・手順1でアルバム一覧またはアーティスト一覧から表示した場合、アルバムまたはアーティスト内の一部の曲がお気に入りに登録されているときは、アルバム名またはアーティスト名にはチェックマークが付いています。選んで [決定] を押しとチェックマークが消えます。
・一覧画面の種類に応じて、すべての曲・アルバム・アーティスト・アルバムまたはアーティスト内の曲などを選択して登録できます。

4 を押す

「お気に入り登録中です」と表示されます。

ヒント ・[サブメニュー] を押し、「登録実行」を選んで [決定] を押しでも登録できます。

5 「お気に入り登録しました」と表示されたらを押す

再生モードを切り替える

「全曲再生モード」と「お気に入りモード」を切り替えることができます。
「お気に入りモード」では、ミュージックライブラリの各一覧画面の右上に「★お気に入りモード」と表示され、「お気に入り」に登録した楽曲だけが表示されます。

- ヒント**
- ・TOP20 画面からはモードの切り替えはできません。
 - ・初期状態では、「全曲再生モード」が設定されています。



1 一覧画面または再生画面で、を押す

2 「お気に入り再生」をで選んでを押す

ヒント ・「お気に入りモード」を解除するには、「全曲再生」を選んで「決定」を押してください。

3 確認画面で「OK」をで選んでを押す

ヒント ・「お気に入りモード」から「全曲再生モード」に切り替えるとき（手順2で「全曲再生」を選んだとき）は、「全曲再生モードに切替えます。よろしいですか？」と表示されます。

お気に入りモードが設定されると、画面の右上に「お気に入りモード」と表示されます。

「mora for LISMO」

「mora for LISMO」とは

「mora for LISMO」では、充実したラインナップから高音質の楽曲を購入してダウンロードできます。楽曲を購入するには、au 携帯電話が必要です。HD-STB では、ミュージックメニューから簡単に「mora for LISMO」を利用することができます。

ヒント ・ダウンロードした楽曲は、「ミュージックライブラリ」に保存されます。

ご注意 ・ご利用になるには、HD-STB がインターネット（au ひかり）に接続されている必要があります。

1 「MUSIC」メニューで、「mora for LISMO」を  で選んで  を押す

2 「mora for LISMO」の画面で、案内に従って操作する

ヒント ・項目の選択と決定の操作方法は、メニュー操作の場合と同様です。画面に使用できるボタンの操作が表示されたときは、そのボタンを押して操作することができます。

「まとめてau支払い」で楽曲を購入する

「mora for LISMO」では、充実のラインナップからお好きな音楽データの視聴・購入ができます。購入料金は、「まとめてau支払い」で月々のau 携帯電話料金とまとめてお支払いいただけます。詳しくは、au ホームページ (<http://www.au.kddi.com>) をご覧になるか、au お客様センター (0077-7-111) にお問い合わせください。

ご注意 ・TVサービス料金とまとめてお支払いいただくことはできません。



購入するときは、お使いの au 携帯電話で認証をします。
前もって au 携帯電話を USB ケーブルで HD-STB に接続してください。

ご注意 ・au 携帯電話は、待受画面の状態でご接続してください。また、au 携帯電話の USB 設定を「データ転送モード」か「高速データ転送モード」にしてください。

1 「mora for LISMO」に接続し、画面の案内に従って楽曲の購入操作をする

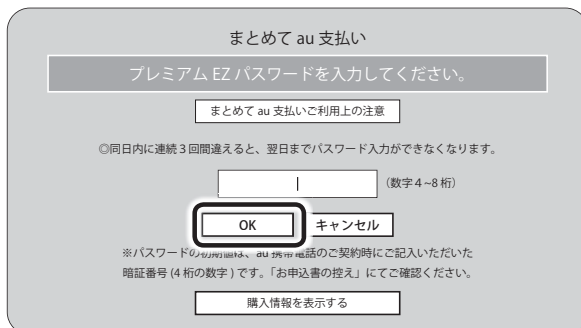
2 次の画面が表示されたら、au 携帯電話が接続されていることを確認し、「OK」を で選んで を押す



[決定] を押すと認証が始まります。認証が終わるまでしばらくお待ちください。

- ご注意**
- ・認証に失敗すると、「ダイヤルアップに失敗しました」と表示されます。画面上の「こちらをクリックしてください」のリンクをクリックして対処方法を確認してください。
 - ・楽曲を購入するときは、au 携帯電話で認証をするため、au 携帯電話の電波が届くところでご利用ください。認証時の au 携帯電話の通信料金はかかりません。

3 リモコンの数字ボタンでプレミアム EZ パスワードを入力し、「OK」を で選んで を押す



- ヒント**
- ・「プレミアム EZ パスワード」は、「まとめて au 支払い」を利用するための 4～8 桁の数字です。登録方法については、au 携帯電話の取扱説明書などをご覧ください。
 - ・利用上の注意や購入履歴を確認することもできます。画面上の「こちらをクリックしてください」のリンクを選んで [決定] を押してください。

4 画面の指示に従って操作を続ける

ケータイから取り込み (au 携帯電話の音楽データの保存)

au 携帯電話に保存されている音楽データ（着うたフル®）とビデオクリップ）を HD-STB に取り込んでミュージックライブラリに保存します。



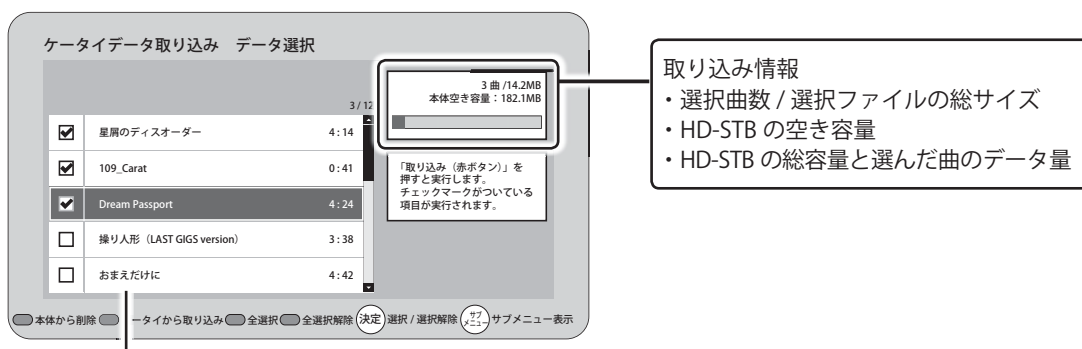
前もって au 携帯電話を USB ケーブルで HD-STB に接続してください。

- ご注意**
- ・ au 携帯電話は、待受画面の状態でご接続してください。また、au 携帯電話の USB 設定を「データ転送モード」か「高速データ転送モード」にしてください。
 - ・ HD-STB に登録していない au 携帯電話からの取り込みはできません。未登録の場合は、操作中に au 携帯電話の登録画面に変わります。登録手順については、「設定」メニューの「ケータイ登録」(☐→P.183) をご覧ください。

1 「MUSIC」メニューで、「ケータイから取り込み」を で選んで を押す

ヒント ・ au 携帯電話との通信が始まります。通信には数分かかることがあります。

2 au 携帯電話から取り込む音楽データを で選んで を押す



ケータイデータ取り込み データ選択

選択	曲名	時間
<input checked="" type="checkbox"/>	星屑のディスオーダー	4:14
<input checked="" type="checkbox"/>	109_Carat	0:41
<input checked="" type="checkbox"/>	Dream Passport	4:24
<input type="checkbox"/>	操り人形 (LAST GIGS version)	3:38
<input type="checkbox"/>	おまえだけに	4:42

3曲 / 14.2MB
本体空き容量: 182.1MB

「取り込み (赤ボタン)」を押すと実行します。チェックマークがついている項目が実行されます。

取り込み情報

- ・ 選択曲数 / 選択ファイルの総サイズ
- ・ HD-STB の空き容量
- ・ HD-STB の総容量と選んだ曲のデータ量

☐ 本体から削除 ☐ ケータイから取り込み ☐ 全選択 ☐ 全選択解除 決定 選択 / 選択解除 サブメニュー表示

選んで [決定] を押すと、チェックマークが表示されます。同じ操作を繰り返して、取り込むすべてのデータにチェックマークを付けます。

- ヒント**
- ・ 選択を解除したいときは、音楽データを選択して [決定] を押し、チェックマークを消してください。
 - ・ すべての音楽データを選択したいときは、[緑] ボタンを押してください。すべての選択を解除するときは、[黄] ボタンを押します。

- ご注意**
- ・ 選択した曲の合計サイズが、HD-STB の空き容量よりも大きい場合は、取り込みは実行されません。取り込みデータ選択画面 (手順2) で、取り込み情報を十分に確認してください。
 - ・ 楽曲やビデオクリップによっては au 携帯電話から取り込めないものもあります。詳しくは、au ホームページ (<http://www.au.kddi.com>) をご覧ください。

3 を押す

取り込みが始まり、「取り込み処理中です」と表示されます。

- ご注意** ・ 取り込み中は、au 携帯電話を外したり、HD-STB の電源を切ったりしないでください。

ヒント ・ [サブメニュー] を押して、「取り込み実行」を選んで [決定] を押しでも取り込みができます。

4 「取り込み終了しました」と表示されたら を押す

ヒント ・ HD-STB の空き容量が足りない場合は、取り込みデータ選択画面 (手順2) で、[青] ボタンを押して HD-STB のミュージックライブラリから不要な音楽データを削除することができます。(操作方法については ☐→P.111 「楽曲やアルバムなどの音楽データを削除する」)

au one

KDDIのポータルサイト「au one」に接続します。便利な天気予報・乗換案内、音楽・ゲームなどの娯楽コンテンツ、ショッピングモールやオークションなどの商取引のコンテンツ（ECコンテンツ）をご覧ください。また、「au one」を通して、さまざまなWebサイトを閲覧することもできます。

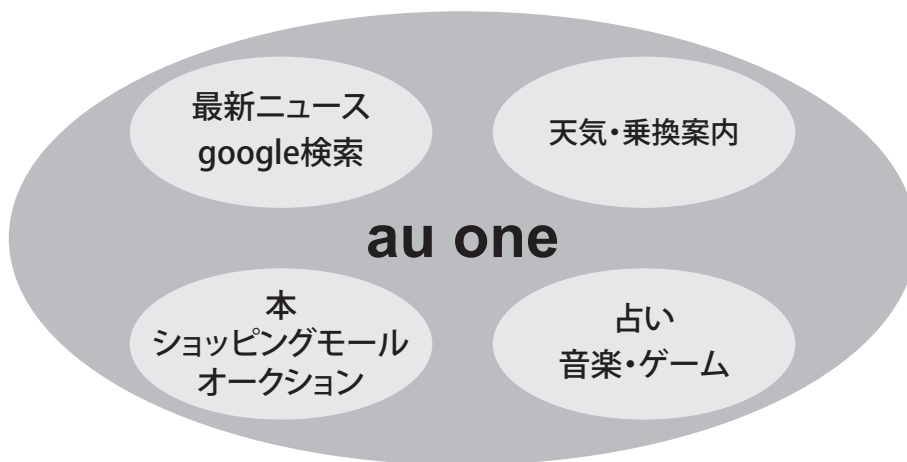
ご注意 ・ご利用になるには、HD-STBがインターネット（auひかり）に接続されている必要があります。

「au one」を利用するには、メインメニューの「FUNCTION」タブで「au one」を選択します。



トップ画面へ

「au one」は、auが提供する、便利なポータルサイトです。

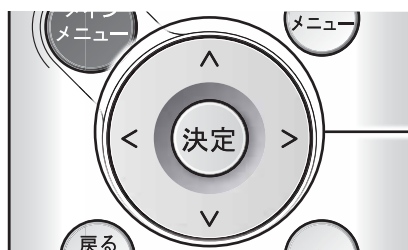


最新ニュース・天気予報・検索機能はもちろん、占い、音楽・ゲームなどの娯楽コンテンツ、ショッピングモールやオークションなど、充実した情報をご覧ください。

HD-STBでは、メニューから簡単に「au one」に接続して、リモコンを使った直感的な操作でサイトを活用することができます。

ご注意 ・ご利用になるには、HD-STBがインターネット（auひかり）に接続されている必要があります。
・サービス内容は予告なく変更される場合があります。また、一部の機能についてはHD-STBでご利用いただけない場合があります。

Web 画面での操作は、HD-STB のメニューを操作するときと同じようにカーソルボタンと [決定] ボタンを使います。



カーソルボタンで画面の項目を選択します。[決定] を押すと、選択したリンク先に移動したり、文字入力画面が表示されます。

ヒント ・HD-STB では、インターネット上のサイトの映像と音声の再生には対応していません。

au one トップ画面を開くには、次のように操作します。

1 メインメニューの「FUNCTION」タブを<O>で選ぶ

2 「FUNCTION」タブで「au one」を<O>で選ぶ

3 「au one」メニューで、「トップ画面へ」を<O>で選んで決定を押す



4 「au one」の画面で、案内に従って操作する

ヒント ・項目の選択と決定の操作方法は、メニュー操作の場合と同様です。画面に使用できるボタンの操作が表示されたときは、そのボタンを押して操作することができます。

ツールバーを使うには

HD-STB で Web 画面を表示しているときに、リモコンの **サブメニュー** を押すと、Web 用のツールバーが画面に表示されます。



ツールバーのボタンを選んで「決定」を押すと、Web ブラウザの機能を使うことができます。

ヒント ・ [サブメニュー] を押すたびに、ツールバーの表示・非表示を切り替えることができます。

ツールバーのボタン		機能
戻る		1 つ前の画面 (履歴) に戻ります。
進む		1 つ次の画面 (履歴) に進みます。
中止		ページ情報の取得・更新を中止します。
更新		ページの内容を更新します。
ホーム		au one のトップページに移動します。
お気に入り		お気に入り画面で、お気に入りの一覧表示からサイトを開きます。また、お気に入りの追加・削除・編集ができます。
履歴		閲覧履歴が一覧表示されます。履歴の削除もできます。
URL 入力		URL を入力して、閲覧したいサイトを開きます。
設定	ズーム設定	画面の表示倍率を 50% / 80% / 100% / 150% / 200% から選びます。
	文字サイズ設定	画面の文字サイズを小 / 中 / 大から選びます。
	リセット	Cookie、閲覧履歴、ズームサイズ、文字サイズなどをリセットします。
ページ情報		閲覧中のサイトのタイトルと URL を表示します。セキュリティ保護されたサイトに接続すると、アイコンが鍵マークになり、証明書表示画面に証明書・発行者・有効期限が表示されます。
閉じる		ツールバーを消します。

サイトをお気に入りに登録して使う

ツールバーの「お気に入り」を選んで **決定** を押すと、お気に入り画面に、お気に入りサイトが表示されます。

この画面から、お気に入りサイトに移動できます。また、お気に入りの登録・削除・編集ができます。

ツールバー

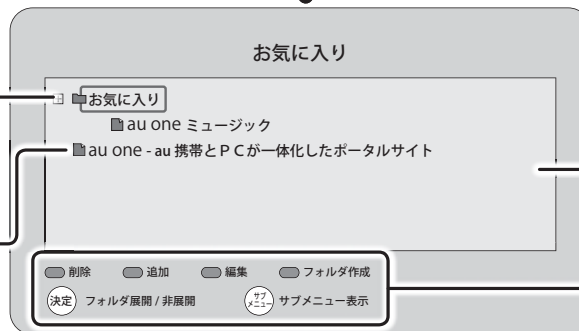


お気に入り登録・編集画面

お気に入りサイト
選んで [決定] を押すと、
サイトに移動します。

フォルダ

- 選んで [決定] を押すと、
フォルダが開きます。
- 選んで [緑] ボタンを
押すと、フォルダ名を
変更できます。



登録されている
お気に入りの一覧
(新しい順に表示)

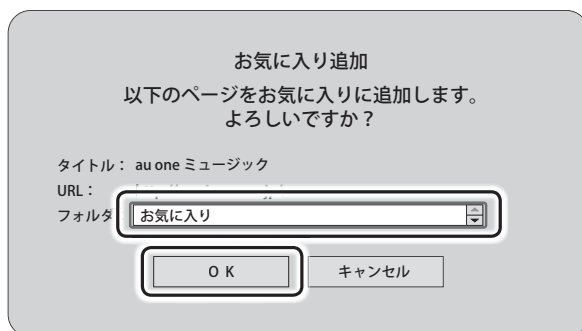
操作ガイド

表示中のサイトをお気に入りに登録するには

1 お気に入り画面で **赤** を押す

- ヒント**
- ・ [サブメニュー] を押し、「お気に入り登録」を選んで [決定] を押しても手順2の登録画面が表示されます。
 - ・ フォルダを作るには：
フォルダを作るときは **黄** を押すと、「新しいフォルダ」という名前でフォルダが作られます。
フォルダ名を変更するときは、一覧画面でフォルダを選んで **緑** を押します。
(文字を入力するには **□** → P.128)

2 **黄** でフォルダを選んで **決定** を押し、**黄** で「OK」を選んで **決定** を押す



3 確認画面で「OK」を選んで **決定** を押す

お気に入りサイトに移動するには

1 お気に入り画面で、サイトを選んで^{決定}を押す

ヒント ・フォルダ内のサイトに移動するときは、フォルダを選んで [決定] を押してから、サイトを選んで [決定] を押してください。

有害サイトへのアクセスをブロックするには

お子さまに見せたくないアダルトサイトなど、有害な Web サイトを閲覧できないようにブロックすることができます。

1 お気に入り画面で「有害サイトフィルタリング「i-フィルター」」を選んで^{決定}を押す



2 画面の案内に従って設定する

お気に入りを削除するには

1 お気に入り画面で、サイトまたはフォルダを^青で選んで^青を押す

ヒント ・ [サブメニュー] を押し、「お気に入り削除」を選んで [決定] を押しても手順2の削除の確認画面が表示されます。
・ サイトを選ぶと選んだサイトだけを削除し、フォルダを選ぶとフォルダ内のサイトも含めてフォルダごと削除します。
・ フォルダ内のサイトを削除するときは、フォルダを選んで [決定] を押してから、サイトを選んでください。




2 確認画面で「OK」を^{決定}で選んで^{決定}を押す

お気に入りを編集するには

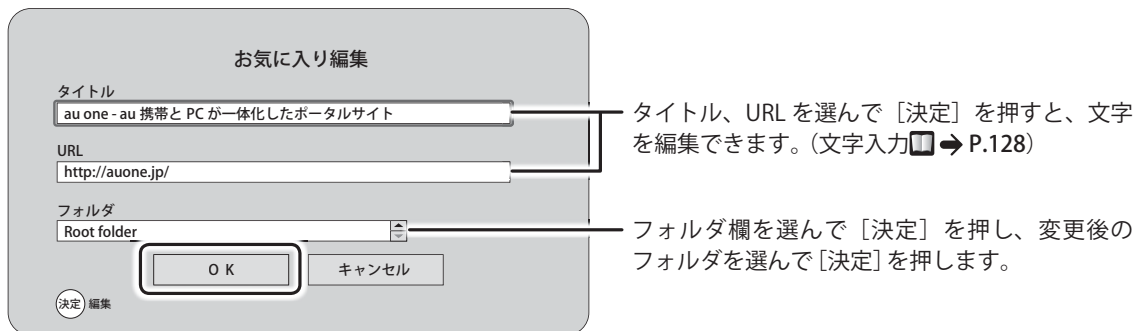
1 お気に入り画面で、サイトを^緑で選んで^緑を押す

ヒント ・ [サブメニュー] を押し、「お気に入り編集」を選んで [決定] を押しても手順2の編集画面が表示されます。
・ サイトではなくフォルダを選んで [緑] ボタンを押した場合は、フォルダ名を変更できます。
・ フォルダ内のサイトを編集するときは、フォルダを選んで [決定] を押してから、サイトを選んでください。

2 「タイトル」「フォルダ」などを編集して **決定** を押す

- ①「タイトル」欄を  で選んで **決定** を押し、文字を修正して **決定** を押す
- ②「フォルダ」欄を  で選んで **決定** を押し、 でフォルダを選んで **決定** を押す

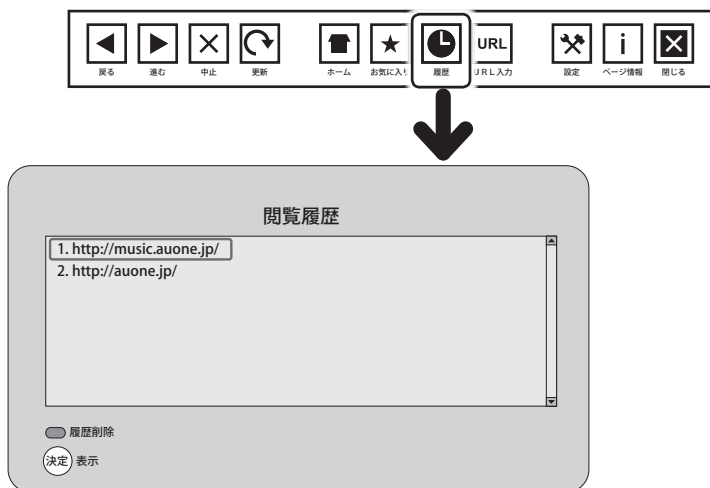
3 で「OK」を選んで **決定** を押す




閲覧履歴を確認するには

ツールバーの「履歴」を選んで **決定** を押すと、サイトの閲覧履歴を確認できます。

- 履歴の一覧で URL を選んで **決定** を押すとサイトに移動します。
- 履歴を削除するときは、URL を選んで [青] ボタンを押します。削除の確認画面で「OK」を選んで **決定** を押すと、選んだ履歴が削除されます。



URLを指定して閲覧するには

リンクや検索結果をたどってサイトに移動する以外に、URL を入力して移動することもできます。ツールバーの「URL 入力」を選んで **決定** を押すと、URL 入力画面が表示されます。入力欄を選んで **決定** を押し、移動先の URL (「www.」以降) を入力して **決定** を押します (文字を入力するには  → P.128)。

「OK」を選んで **決定** を押すとサイトに移動します。

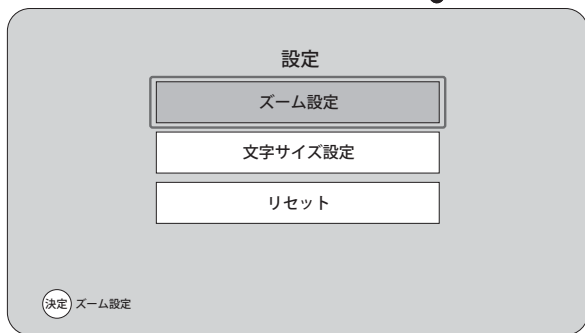


入力欄を選んで「決定」を押すと、文字を入力できます。(文字入力☐→P.128)

ヒント ・以前に入力した URL があるときは、履歴から選ぶこともできます。「青」ボタンを押して一覧から URL を選んで「決定」を押してください。

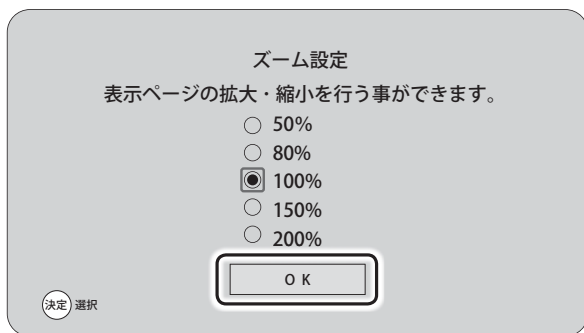
ブラウザの設定を変更するには

ツールバーの「設定」を選んで「決定」を押すと、画面の表示倍率（ズーム）や文字サイズを変更するためのメニューが表示されます。Cookie、閲覧履歴、ズームサイズ、文字サイズなどの各種設定をリセットすることもできます。



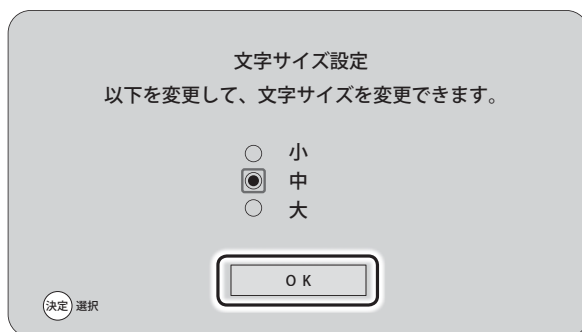
画面の表示倍率（ズーム）を変えるには

設定画面で「ズーム設定」を選んで「決定」を押します。好みの表示倍率を選んで「決定」を選び、「OK」を選んで「決定」を押してください。



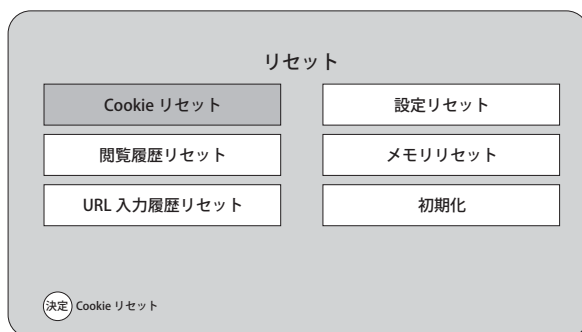
文字サイズを変えるには

設定画面で「文字サイズ設定」を選んで **決定** を押します。好みのサイズを選んで **決定** を押し、「OK」を選んで **決定** を押してください。



Web 閲覧履歴や表示設定をリセットするには

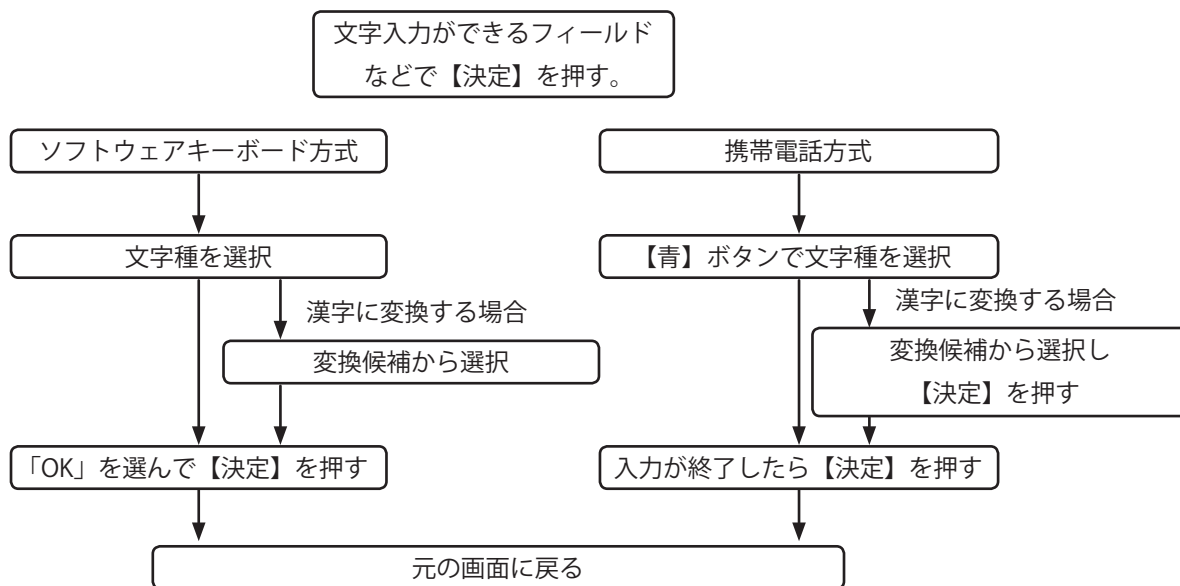
ツールバーの「設定」ボタンを選んで **決定** を押し、設定画面で「リセット」を選んで **決定** を押します。リセットしたい項目を選んで **決定** を押し、確認画面で「OK」を選んで **決定** を押してください。



リセット項目	リセット内容
Cookie リセット	Cookie（クッキー＝Web ページを閲覧したユーザーの情報）を削除します。
閲覧履歴リセット	Web ページの閲覧履歴を削除します。
URL 入力履歴リセット	入力した URL の履歴を削除します。
設定リセット	表示倍率（ズーム）と文字サイズをリセットします。
メモリリセット	Cookie、閲覧履歴、URL 入力履歴、お気に入りなどを、すべて削除します。
初期化	「設定リセット」と「メモリリセット」の両方を合わせた内容をリセットします。

文字を入力するには

au one などの Web サイトや HD-STB のメニューで、文字入力ができるフィールドや項目を選んだときは、文字を入力できるようになります。



文字の入力画面は、次の2つの入力方式があります。

- ソフトウェアキーボード方式
画面上のキーボードから文字を選んで入力します。
- 携帯電話方式（初期状態）
リモコンの数字 / 文字ボタンを押して、au 携帯電話と同じように入力します。

ヒント ・入力方式を変更するときは、「設定」メニューで「機器設定」の「文字入力設定」を選んで
「決定」を押します。(☑→P.151)
・初期状態の入力方式は「携帯電話」方式に設定されています。

ソフトウェアキーボード方式で入力する

ソフトウェアキーボード方式の入力では、次のような画面が表示されます。画面上のキーボードで文字を選んで入力します。

入力中の文字 (文字入力欄)
入力中は、[<][>]を押して移動します。
カーソルの左側が変換対象

残り文字数、入力制限などの情報
変換候補一覧
変換候補が表示されます。候補を選んで [決定] を押すと変換できます。
ソフトウェアキーボード
文字を選んで [決定] を押します。
カーソル移動ボタン
文字入力欄のカーソルを移動します。

文字種切り替えボタン
キーボードの文字種を切り替えます。

操作ガイド
リモコンのカラーボタン (青・赤・緑・青) に対応する機能が表示されます。

ヒント ・濁点や半濁点を入力するには、ソフトウェアキーボードの「^ˆ」、「[˚]」ボタンを使います (例：だ=た^ˆ)。

ソフトウェアキーボードの文字種切り替えボタン「A/A」「あ/ア/ア」「数字/記号」を選んで **決定** を押すと、ソフトウェアキーボードの文字の種類 (アルファベット/ひらがな・カタカナ/数字・記号) が変わります。

あ	い	う	え	お	は	ひ	ふ	へ	ほ	あ	い	改行
か	き	く	け	こ	ま	み	む	め	も	う	え	
さ	し	す	せ	そ	や	ゆ	よ	ゝ	ゞ	お	や	
た	ち	つ	て	と	ら	り	る	れ	ろ	ゆ	よ	空白
な	に	ぬ	ね	の	わ	を	ん	、	。	ー	っ	

ひらがな・カタカナ

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	改行
M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	
Y	Z	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	
k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	空白
w	x	y	z	.	,	:	;	@	/	¥	_	

アルファベット

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	,	。	改行
.	.	.	:	;	?	!	°	°	'	`	..	
^	—	—	\	∨	>	∑	//	全	々	≠	○	
—	—	-	/	\	~			'	'	空白
"	"	()	[]	[]	{	}	<	>	

数字・記号

文字を入力するには

ソフトウェアキーボードでは、画面上のボタンを選んで「決定」を押すと、カーソルの移動やキーボードの文字種変更ができます。

画面上のボタン		操作内容
文字種切り替えボタン	「A/A」(英字)	選んで「決定」を押すたびに、「全角アルファベット」と「半角アルファベット」とが切り替わります。
	「あ/ア/ア」(ひらがな/カタカナ)	選んで「決定」を押すたびに、「全角ひらがな」(初期状態)⇒「全角カタカナ」⇒「半角カタカナ」の順に切り替わります。
	「数字/記号」	選んで「決定」を押すたびに、「記号1」～「記号6」の順に切り替わります。
「↑」「↓」「←」「→」		文字入力欄のカーソルを移動します。
「OK」		入力内容を確定して、文字入力を終了します。
「全クリア」		入力中の文字をすべてクリアします。
「定型文」		定型文の候補を変換候補一覧に表示し、カーソルボタンで候補を選べる状態にします。

ソフトウェアキーボード時のリモコンの操作ボタン

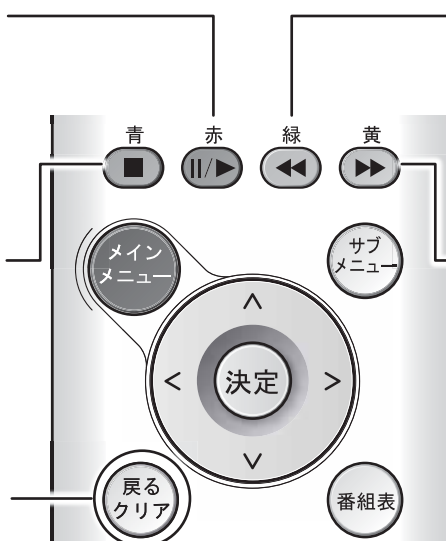
通常変換候補表示

通常変換モード(文節ごとに候補を表示する連文節変換モード)に切り替えます。同時に「通常変換候補」を変換候補一覧に表示して、カーソルボタンで選べる状態にします。

予測変換候補表示

予測変換モード(予測される候補を表示するモード)に切り替えます。同時に「予測変換候補」を変換候補一覧に表示して、カーソルボタンで選べる状態にします。

- 入力中の文字があるときは、カーソル左側の1文字を削除します。
- 入力中の文字がないときは、ソフトウェアキーボードでの入力を終了します。



カーソル左側の1文字を削除 (BackSpace 機能)

文字入力欄に入力中の文字があるときは、カーソルの左側の1文字を削除します。

文字の無変換確定

入力中の文字を無変換で確定します。

「ひらがな」や「カタカナ」などを入力するには

- 1 文字種切り替えボタン「あ／ア／ア」を $\langle \text{O} \rangle$ で選んで、入力したい文字種のキーボードが表示されるまで 決定 を押す

ヒント ・初期状態では「ひらがな」になっています。

- 2 画面上の文字を $\langle \text{O} \rangle$ で選んで 決定 を押し、文字を入力したら 黄 を押す

- 3 入力が終了したら、 $\langle \text{O} \rangle$ で「OK」を選んで 決定 を押す

入力した文字が確定して元の画面に戻ります。

漢字を入力するには

- 1 「ひらがな」のソフトウェアキーボードで文字を入力し、 青 または 赤 を押す

- 2 変換候補一覧から候補を $\langle \text{O} \rangle$ で選んで 決定 を押す

- 3 入力が終了したら、 $\langle \text{O} \rangle$ で「OK」を選んで 決定 を押す

入力した文字が確定して元の画面に戻ります。

携帯電話方式で入力する

携帯電話方式の入力では、次のような画面が表示されます。リモコンの数字/文字ボタンを押して文字を入力します。

入力中の文字 (文字入力欄)
カーソル
 入力中は、[<] [>] を押して移動します。
 カーソルの左側が変換対象

残り入力可能文字 10000 byte
 入力制限 なし

1 byte は半角 1 文字、
 2 byte は全角 1 文字です。

文字入力欄と変候補一覧との間は、[<] [>] を押して移動します。

変換候補一覧
 変換候補を選んで [決定] を押します。

現在の交換モード
入力中の文字種を表示 (画面例では、「ひらがな」)
操作ガイド

あい	相手	相変わらず	愛
アイテム	アイデア	会い	開い
空い	愛嬌	愛犬	アイコン
挨拶	愛し	愛車	相性
愛情	アイス	アイスクリーム	愛想
間	愛知県	あいつ	相次いで
アイデア	アイドル	あいにく	相乗り
相部屋	合間	曖昧	合い

入力文字種 ひらがな
 文字種切替
 定型文
 通常変換
 全クリア

携帯電話方式入力時のリモコンの操作ボタン

定型文の変換候補表示

定型文の候補を変換候補一覧に表示し、カーソルボタンで候補を選べる状態にします。定型文は次の9種類です。

- 「1 http://www.」 「2 .ne.jp」
- 「3 .co.jp」 「4 .com」 「5 .or.jp」
- 「6 .html」
- 「7 .auone.jp」 「8 @auone.jp」
- 「9 @ezweb.ne.jp」

文字種の切り替え

文字の種類を切り替えます。押すたびに次の順に変わります。

- 「ひらがな (初期状態)」
- ⇒「カタカナ (全角)」
- ⇒「カタカナ (半角)」
- ⇒「アルファベット (全角)」
- ⇒「アルファベット (半角)」
- ⇒「記号 (全角記号・数字)」
- ⇒「記号 (半角)」

「ひらがな」で入力しているときのみ漢字に変換できます。

BackSpace 機能

入力中の文字があるときは、カーソルの左側の1文字を削除します。

- 入力中の文字があるときは、カーソル左側の1文字を削除します。
- 入力中の文字がないときは、携帯電話方式での入力を終了します。



変換モードの切り替え・変換候補表示

通常 (連文節) 変換モードと予測変換モードを切り替えます。同時に「予測変換候補」または「通常変換候補」を変換候補一覧に表示して、カーソルボタンで選べる状態にします。

入力中の文字クリア

入力中の文字をすべてクリアします。

文字の入力

au 携帯電話と同じように、ボタン上の文字を入力します。

改行

改行をするときは、数字ボタンの (#) を押します。

「ひらがな」や「カタカナ」などを入力するには

1 ボタンを押して文字種を選ぶ

ヒント ・初期状態では「ひらがな」になっています。

2 ~ を押して文字を入力して を押す

3 入力が終了したら を押す

入力した文字が確定して元の画面に戻ります。

漢字を入力するには

1 「ひらがな」で文字を入力する

ヒント ・ひらがなで文字を入力すると、変換候補が表示されます。
・通常（連文節）変換モードと予測変換モードを切り替えたいときは、[緑] ボタンを押します。

2 で変換候補一覧に移動して、変換候補を で選んで を押す


3 入力が終了したら を押す

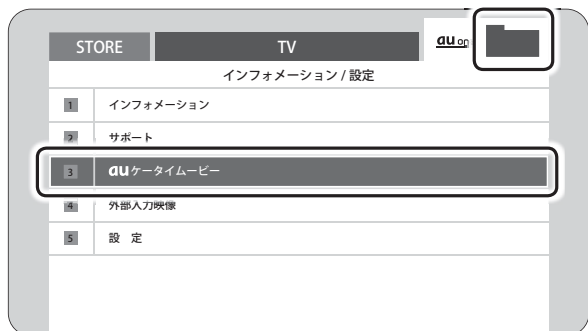
入力した文字が確定して元の画面に戻ります。



au ケータイムービー

HD-STBのAV入力端子に接続したビデオデッキやテレビなどのアナログ映像・音声からau携帯電話用のムービー(動画)を作成することができます(▶P.87、P.142)。作成したauケータイムービーをau携帯電話に転送すると、いつでもどこでも気軽にau携帯電話で見ることができます。

auケータイムービーをau携帯電話に転送するには、「FUNCTION」タブで  (=インフォメーション/設定) を選び、「auケータイムービー」を選択します。

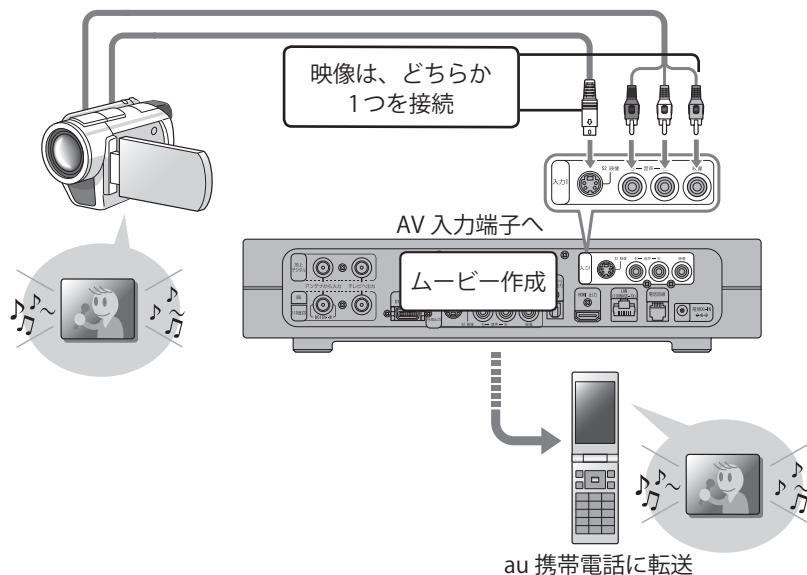


au ケータイムービーとは

背面のAV入力端子に接続したビデオカメラやビデオデッキなどのアナログ映像・音声から、au携帯電話用のムービー(動画)を作成する機能です。作成したムービーは、HD-STBに登録したau携帯電話に転送することができます。

- ご注意**
- ・入力信号にコピー制御信号(マクロビジョンおよびCGMS-A)が含まれる場合は、ムービーを作成できません。CGMS-Aの場合は、「コピーフリー」のコンテンツのみムービーを作成できます。
 - ・背面のAV入力端子に接続できるのは、アナログの映像・音声信号です。
 - ・接続するビデオカメラなどの機器の操作については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
 - ・外部入力以外の映像(例えば、HD-STBで視聴できるテレビ放送など)では、au携帯電話用ムービーを作成できません。

- ヒント**
- ・「高画質」の場合は2時間まで、「標準画質」の場合は3時間までのムービーを作成できます。
 - ・作成したauケータイムービーは、HD-STBでも見ることもできます。



コピー制御（著作権保護）機能について

HD-STB は、コピー制御機能（アナログ映像信号は、米国マクロビジョン社のマクロビジョン、および CGMS-A : Copy Generation Management System - Analog）を搭載しています。

「視聴」や「コピー禁止」が設定されたコンテンツは、複製および複製物の再生はできません。

コピー制御方式	特長
マクロビジョン (Macrovision)	市販の DVD ソフトなどで使用されている方式で、CGMS-A がコピーを制御するのに対して、マクロビジョンはコピーを禁止します。マクロビジョンのコピー制御信号が検出されると、対応する機器で録画はできません。
CGMS-A (Copy Generation Management System - Analog)	アナログの映像信号に「コピーワンス」または「コピーフリー」「コピー禁止」の 3 種類のコピー制御（世代管理）信号を埋め込む方式です。例えばデジタル放送では、デジタル映像情報をアナログに変換するときに、CGMS-A の信号が埋め込まれるため、映像端子や S 映像端子などに接続した場合でもコピーが制御されます。なお、地上デジタル放送では、すべての番組がダビング 10（デジタル放送のコピー制御方式。ハードディスクに録画した番組を 9 回までコピー可能、10 回目は移動となる）に対応しています。アナログ映像出力では、CGMS-A の信号が埋め込まれていると、対応する録画機を接続してダビング 10 対応番組の映像をコピーした場合は、1 世代までに限定されます。2 世代目（孫コピー）はできません。

au ケータムービーを作成するには

au ケータムービーの作成には、予約して作成する方法と、リモコンの [録画] ボタンを押して作成する方法があります。実際の作成方法については、以下の参照先をご覧ください。

録画方法	説明
「マニュアルケータイ予約」で作成	日時を指定して、au 携帯電話用のムービーを予約作成します。 (☐ → P.87)
リモコンの [録画] ボタンで作成	外部入力映像を表示中にリモコンの [録画] ボタンで録画します。 (☐ → P.142)

ご注意 ・「マニュアルケータイ予約」では、予約の実行日時に HD-STB をスタンバイまたは電源オンの状態にしてください。

登録済みのムービー作成予約を編集・削除するには

予約中番組一覧画面で登録済みの予約を選んで、予約内容の修正・予約の削除ができます。(☐ → P.90)

録画済みのムービーを削除するには

録画済番組一覧の「au ケータムービー」タブで、サブメニューを使って削除できます。(☐ → P.102)

作成済みムービーの確認

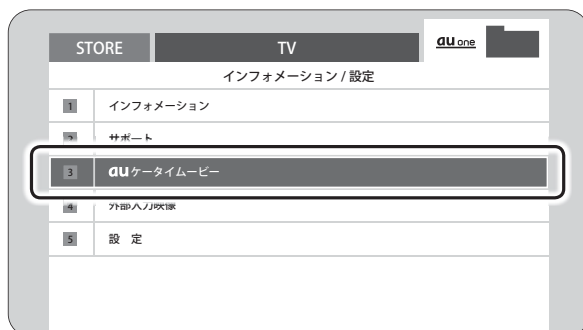
作成した au ケータイムービーは、録画済番組一覧の「au ケータイムービー」タブに表示されます。

ヒント ・以下の手順の代わりに、録画済番組一覧 (→ P.94) で「au ケータイムービー」タブを選んでも作成済みムービーの確認ができます。

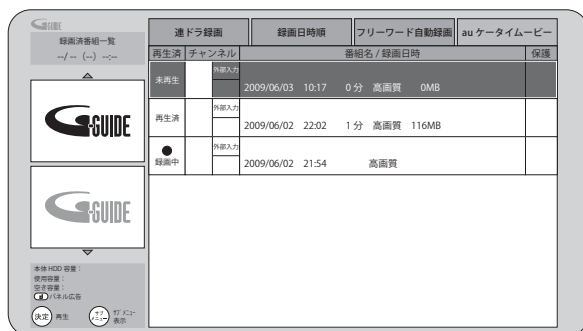
1 メインメニューで「FUNCTION」タブを で選ぶ

2 「FUNCTION」タブで (=インフォメーション / 設定) を で選ぶ

3 「インフォメーション / 設定」メニューで「au ケータイムービー」を で選んで を押す



録画済番組一覧の「au ケータイムービー」タブに、作成済みのムービーが一覧表示されます。



ヒント ・作成済みの au ケータイムービーの番組名は空欄となります。番組名を作成・変更したいときは、[サブメニュー] を押して、「番組名変更」を選んで [決定] を押してください。
・ au ケータイムービーの再生画面で [d] ボタンを押すと、全画面表示に切り替わります。再度 [d] ボタンを押すと、元のサイズに戻ります。



「auケータイムービー」タブのサブメニュー



録画済番組一覧で「au ケータイムービー」タブを選択しているときに[サブメニュー]を押すと、サブメニューが表示されます。カーソルボタンで項目を選んで **決定** を押してください。

サブメニューの項目		操作内容
ネット検索	一般	インターネットで検索するために Web ブラウザを表示します。
	ビデオ	
	楽曲	
録画番組検索		録画済み番組を検索します。
録画停止		録画中の番組の録画を停止します。
番組削除	1 番組削除	選択している番組を削除します。
	選択削除	複数の番組を選択して削除します。
保護		録画済み番組を削除できないように保護します。 (保護されていない場合のみ)
保護解除		録画済み番組の保護を解除して削除できるようにします。 (保護されている場合のみ)
番組名変更		番組名を変更します。
ケータイ転送	1 件実行	選択している番組を au 携帯電話に転送します。 (操作できる場合のみ表示)
	選択実行	複数の番組を選択して au 携帯電話に転送します。 (操作できる場合のみ表示)
ケータイ選択削除画面		au 携帯電話から不要なデータを削除します。
番組詳細表示		番組の詳細情報を表示します。
表示順切替	録画日時	「番組名順」タブを「録画日時順」タブに切り替えます。
	番組名	「録画日時順」タブを「番組名順」タブに切り替えます。



au 携帯電話へのムービー転送

録画済番組一覧で、作成済みのムービーを au 携帯電話に転送することができます。

- ご注意**
- ・HD-STB に登録していない au 携帯電話には転送できません。未登録の場合は、操作中に au 携帯電話の登録画面に変わります。登録手順については、「設定」メニューの「ケータイ登録」(P.183)をご覧ください。
 - ・録画中のムービーは転送できません。
 - ・作成済みのムービーがないときは、転送できません。
 - ・au 携帯電話は、待受画面の状態でご接続してください。また、au 携帯電話の USB 設定を「データ転送モード」か「高速データ転送モード」にしてください。

ムービーを1件ずつ転送する

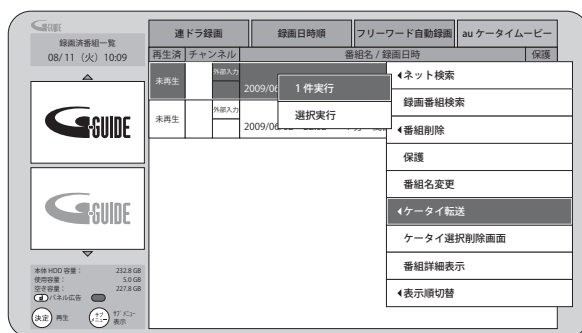
選択しているムービーを1件ずつ au 携帯電話に転送します。



前もって au 携帯電話を USB ケーブルで HD-STB に接続してください。

1 録画済番組一覧の「au ケータイムービー」タブで、転送したいムービーを で選んで を押す

2 「ケータイ転送」を で選んで を押す



3 「1件実行」を で選んで を押す

4 確認画面で「OK」を で選んで を押す

「データ作成中です」と表示され、しばらくすると転送が始まります。転送中は、「転送処理中です」と表示されます。

ご注意 ・転送中は、au 携帯電話を外したり、HD-STB の電源を切ったりしないでください。

5 「1個の番組のダビングを完了しました」と表示されたら を押す



複数のムービーをまとめて転送する



複数のムービーを選択してまとめて au 携帯電話に転送します。

ご注意 ・一度に転送できるムービーは 10 件までです。



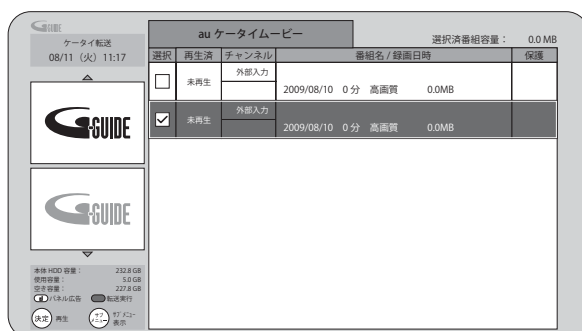
前もって au 携帯電話を USB ケーブルで HD-STB に接続してください。

1 録画済番組一覧の「au ケータイムービー」タブで を押す

2 「ケータイ転送」を で選んで を押す

3 「選択実行」を で選んで を押す

4 転送するムービーを で選んで を押す



選んで [決定] を押すと、チェックマークが表示されます。同じ操作を繰り返して、転送したいすべてのムービーにチェックマークを付けます。

ヒント ・選択を解除したいときは、ムービーを選択して [決定] を押し、チェックマークを消してください。
・複数の画面があるときは、[スキップ (戻る)] [スキップ (進む)] で前後の画面に切り替わります。

5 を押す

6 確認画面で「OK」を で選んで を押す

「データ作成中です」と表示され、しばらくすると転送が始まります。転送中は、「転送処理中です」と表示されます。

ご注意 ・転送中は、au 携帯電話を外したり、HD-STB の電源を切ったりしないでください。



7 「n (=転送が成功したムービー数) 個の番組のダビングを完了しました」と表示されたら **決定** を押す

au 携帯電話の空き容量が足りないときは

選択したムービーの合計サイズが au 携帯電話の空き容量よりも大きいときは、転送は実行されません。この場合、HD-STB を使って au 携帯電話の不要なデータを削除できます。

1 録画済番組一覧の「au ケータイムービー」タブで **サブメニュー** を押す

2 「ケータイ選択削除画面」を **上下** で選んで **決定** を押す

3 削除データ選択画面で削除するデータを **上下** で選んで **決定** を押す



選んで [決定] を押すと、チェックマークが表示されます。同じ操作を繰り返して、削除したいすべてのデータにチェックマークを付けます。

- ヒント**
- ・ 選択を解除したいときは、データを選択して [決定] を押し、チェックマークを消してください。
 - ・ すべてのデータを選択したいときは、[緑] ボタンを押してください。すべての選択を解除するときは、[黄] ボタンを押します。

4 **赤** を押す

ヒント ・「サブメニュー」を押して、「削除実行」を選んで [決定] を押しても削除できます。

5 確認画面で「OK」を **上下** で選んで **決定** を押す

データが削除されます。削除中は、「削除処理中です」と表示されます。

ご注意 ・削除中は、au 携帯電話を外したり、HD-STB の電源を切ったりしないでください。

6 「削除を完了しました」と表示されたら **決定** を押す



外部映像入力

HD-STB の AV 入力端子にビデオカメラなどの AV 出力（アナログ映像・音声）を接続すると、HD-STB で録画したり、au ケータイムービーを作成したりできます。

AV 入力端子からの映像に切り替えるには、「FUNCTION」タブで  (=インフォメーション / 設定) を選び、「外部映像入力」を選択します。

ヒント ・ [サブメニュー] の「チャンネル番号入力」を選ぶと、チャンネル番号入力画面が表示され、「外部入力」に切り替えることができます。また、[チャンネル+ / -] ボタンを押して「外部入力」を選ぶこともできます。

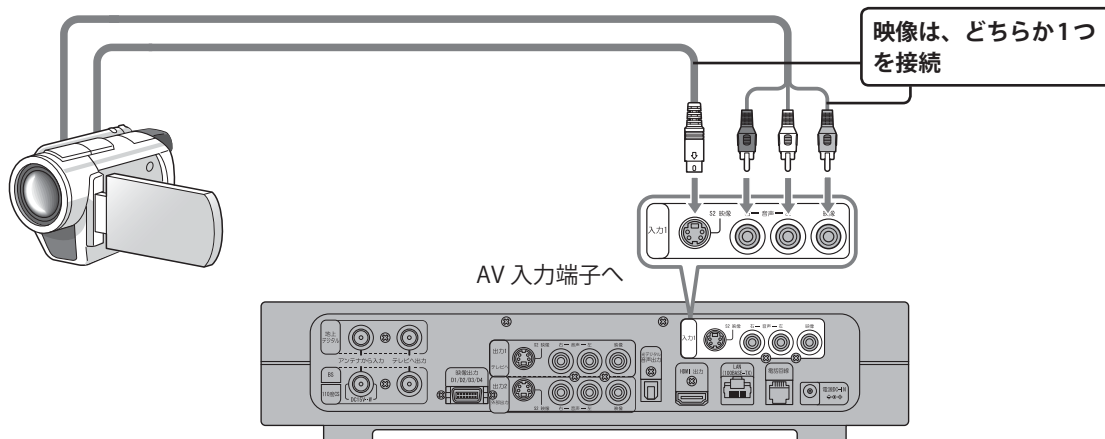


外部入力に切り替え

HD-STB の AV 入力端子からの映像・音声に切り替えます。

ご注意 ・ 背面の AV 入力端子に接続できるのは、アナログの映像・音声信号です。
・ 接続するビデオカメラなどの機器の操作については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

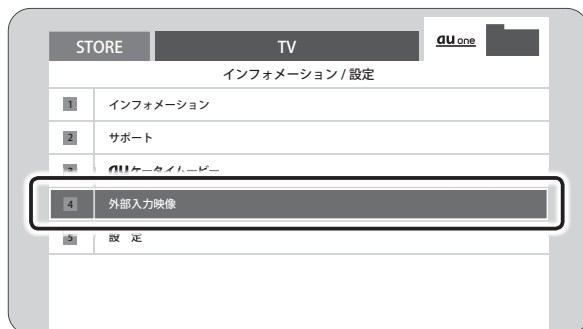
1 ビデオカメラやビデオデッキなどの機器の AV 出力を HD-STB の AV 入力端子に AV ケーブルで接続して (P.31)、各機器の電源を入れる



2 メインメニューで「FUNCTION」タブを  で選ぶ

3 「FUNCTION」タブで  (=インフォメーション / 設定) を  で選ぶ

4 「インフォメーション/設定」メニューで「外部映像入力」を $\langle \odot \rangle$ で選んで \odot を押す



テレビ画面が AV 入力端子からの映像に切り替わります。

外部入力の録画・ au ケータイムムービーの作成

外部入力の映像に切り替えると、HD-STB の AV 入力端子に接続した機器の映像が画面に表示されます。この映像を録画することができます。録画時には、通常の録画か au ケータイムムービー（au 携帯電話用）かを選択します。

ご注意 コピー制御信号の含まれる映像を外部入力で録画する場合のご注意：

- ・入力信号にコピー制御信号（マクロビジョンおよび CGMS-A）が含まれる場合は、録画はできません。CGMS-A の場合は、「コピーフリー」のコンテンツのみ録画ができます。

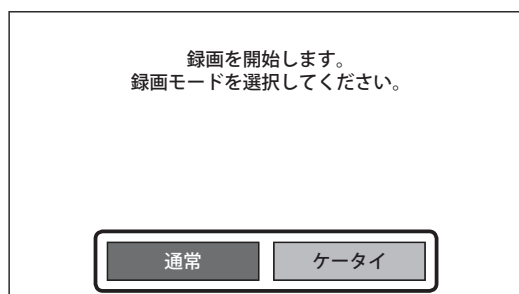
ヒント

- ・外部入力映像に切り替えるときは、HD-STB の AV 入力端子に AV 機器などを接続して、AV 機器の電源を入れてください。
- ・通常の録画および au ケータイムムービー録画時の画質は、設定メニューの「視聴録画設定」タブで「録画設定」を選んで \odot を押すと設定することができます。（ $\square \rightarrow$ P.172）

1 画面に外部入力の映像が表示されていることを確認して \odot ボタンを押す

ヒント ・[サブメニュー] を押して「録画開始」を選んで \odot を押しても録画を開始できます。

2 「通常」または「ケータイ」を $\langle \odot \rangle$ で選んで \odot を押す



選択項目	内容
通常	HD-STB で再生するための通常の録画です。
ケータイ	au ケータイムービー (au 携帯電話で見るための動画) を作成します (☐→P.87、P.134)。録画済みのauケータイムービーは、録画済番組一覧 (☐→P.94) の「auケータイムービー」タブに表示されます (☐→P.136)。

3 録画を停止するときは、録画中に ボタンを押す

- ヒント**
- ・[サブメニュー] を押して「録画停止」を選んで [決定] を押しても録画を停止できます。
 - ・予約録画 (☐→P.80) 中は、録画の停止はできません。

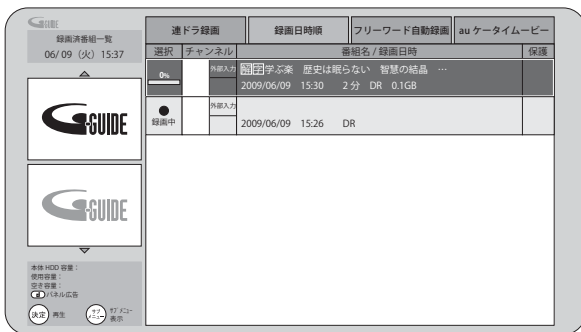
4 録画終了の確認画面で、「OK」を で選んで を押す

録画したコンテンツやauケータイムービーを確認するには



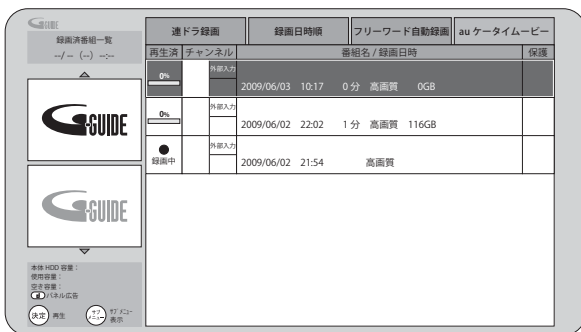
HD-STB 用 (通常画質) の録画コンテンツの場合：

手順2で「通常画質」を選んで録画したコンテンツは、録画済番組一覧の「録画日時順」タブに表示されます。(☐→P.94)。




au ケータイムービーの場合：

手順2で「ケータイ画質」を選んで作成したauケータイムービーは、録画済番組一覧の「auケータイムービー」タブに表示されます(☐→P.94)。メインメニューの「FUNCTION」タブで「インフォメーション/設定」メニューを選び、「auケータイムービー」を選んで [決定] を押しても確認できます。(☐→P.136)



インフォメーション、サポート

HD-STBでの購入情報のページ（インフォメーション）、購入履歴照会・オプションチャンネルの申し込み・HD-STBの追加の申し込みを行うページ（サポート）を表示します。

インフォメーションやサポート情報を閲覧するには、「FUNCTION」タブで （＝インフォメーション/設定）を選び、「インフォメーション」または「サポート」を選択します。

インフォメーションページとサポートページでできること

「インフォメーション」ページと「サポート」ページでは、以下の内容の確認や手続きができます。

メニュー項目	内容
インフォメーション	「インフォメーション」ページでは、番組情報・各チャンネル情報・メンテナンス情報などをご覧になれます。
サポート	「サポート」ページでは、購入履歴の照会、オプションチャンネル（有料）の申込・解約などができます。

インフォメーションまたはサポートページの閲覧


- 1 メインメニューで「FUNCTION」タブを $\langle \text{O} \rangle$ で選ぶ
- 2 「FUNCTION」タブで \blacksquare (=インフォメーション / 設定) を $\langle \text{O} \rangle$ で選ぶ
- 3 「インフォメーション」または「サポート」を $\langle \text{O} \rangle$ で選んで 決定 を押す



- 4 画面の案内に従って操作する

設定

HD-STB とテレビとの接続方法、デジタル放送の受信環境、HD-STB に登録した au 携帯電話の変更、HD-STB からテレビなどに出力する外部出力音量、視聴制限年齢の設定、自動的に電源を切るオフタイマー機能など、HD-STB を使うための基本的な設定をしたり、便利な機能を利用したりできます。

各種の設定をするには、「FUNCTION」タブで  (=インフォメーション / 設定) を選び、「設定」を選択します。



HD-STBのリモコンでテレビを操作するには

HD-STB のリモコンで以下のメーカーのテレビを操作することができます。接続したテレビのメーカーに合わせてリモコンのモードを設定してください。設定は、リモコンの「テレビ電源」を押しながら、各メーカー用の設定ボタン（数字ボタンまたはカラーボタン。下表参照）を押します。

テレビメーカー	設定ボタン	テレビメーカー	設定ボタン
パナソニック 1	1	ソニー 2	9
パナソニック 地デジ	2	三菱	10
シャープ 1	3	ビクター	11
シャープ 地デジ	4	三洋 1	12
東芝	5	フナイ 1	青
日立 1	6	パイオニア	赤
日立 地デジ	7	NEC	緑
ソニー 1	8		

- ご注意**
- ・リモコンでテレビを操作するときは、「本体 / テレビ切替」スイッチを「テレビ」にしてください。
 - ・対応するテレビメーカーであっても、動作しない場合があります。あらかじめ、ご了承ください。
 - ・出荷時は、「東芝」に設定されています。
 - ・設定後、リモコンの電池を交換するときは、設定が消えないように速やかに電池を交換してください。また、電池を抜いた状態でリモコンのボタンを押すと設定が消えることがあるため、ご注意ください。

機器設定

設定メニューの「機器設定」タブを選ぶと、「機器設定」メニューが表示されます。
HD-STB に接続するテレビのタイプ、音声出力、オフタイマー、文字入力、本体ロック No. などの設定や変更ができます。

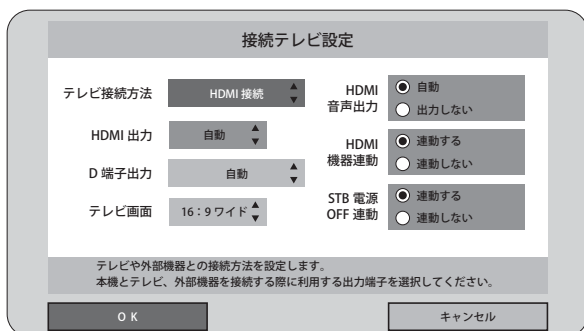


接続テレビ設定

HD-STB とテレビを接続するときの出力フォーマットや HDMI 連動機能対応テレビの連動動作などを設定します。

1 設定メニューの「機器設定」タブで「接続テレビ設定」を で選んで を押す

2 各項目を で選んで設定し、 ボタンを押す



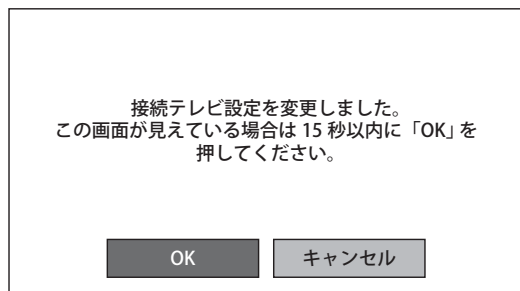
設定項目	設定内容	
テレビ接続方法	HDMI接続(初期状態)	HD-STB とテレビを HDMI ケーブルで接続します。
	D 端子接続	HD-STB とテレビを D 端子映像ケーブルで接続します。
	S 端子 / コンポジット接続	HD-STB とテレビを AV ケーブル (映像または S 映像) で接続します。
HDMI 出力 (※「HDMI 接続」の場合のみ)	自動 (初期状態)	HD-STB の HDMI 出力端子からの出力フォーマットを自動で選択します。
	480P	HD-STB の HDMI 出力端子からの出力フォーマットを次の 3 種類から選びます。 走査線 480 本のプログレッシブ標準映像 走査線 1080 本のインターレース高精細度映像 走査線 720 本のプログレッシブ高精細度映像
	1080i	
	720p	

設定項目	設定内容	
D 端子出力 (※「D 端子接続」 の場合のみ)	D1(480i) (初期状態)	D 映像端子からの出力フォーマットを、テレビの D 映像 入力端子 (D1 ~ D4) に合わせて次の4種類から選びます。 走査線 480 本のインターレース標準映像 走査線 480 本のプログレッシブ標準映像 走査線 1080 本のインターレース高精細度映像 走査線 720 本のプログレッシブ高精細度映像
	D2(480p)	
	D3(1080i)	
	D4(720p)	
テレビ画面 (※接続方法によっ ては設定できない ことがあります。)	4:3 ノーマル (初期状態)	縦横比が 4 : 3 のテレビに表示します。
	4:3 V 圧縮	縦横比が 4 : 3 のテレビ画面に 16 : 9 のワイド映像を 表示します。上下の黒い帯部分を除いた映像部分のみに 走査線を集めて高画質な表示ができます。テレビが V 圧縮 機能に対応している場合のみ設定できます。
	16:9 ワイド	縦横比が 16 : 9 のワイドテレビに表示します。
HDMI 音声出力	自動 (初期状態)	HD-STB の HDMI 出力端子からの音声の出力を自動で選 択します。
	出力しない	HD-STB の HDMI 出力端子から音声を出力しません。
HDMI 機器連動 (※「HDMI 接続」で、 HDMI 連動機能対応 テレビの場合のみ)	連動する (初期状態)	HDMI 連動機能対応テレビとの機器連動操作を有効に します。以下の操作や動作に連動して、テレビの入力が 切り替わります。 ・ HD-STB の電源をオンにすると自動的にテレビの電源 がオンになり、入力が HD-STB に切り替わります。 ・ HD-STB で「緊急警報放送」を受信すると、自動的に テレビの電源がオンになり、入力が HD-STB に切り 替わります。
	連動しない	HDMI 連動機能対応テレビとの機器連動操作を無効に します。
STB 電源 OFF 連動 (※「HDMI 接続」で、 HDMI 連動機能対応 テレビの場合のみ)	連動する (初期状態)	「HDMI 機器連動」が「連動する」設定のときに、HD- STB の電源とテレビの電源が次のように連動します。 ・ テレビの電源をオフにすると HD-STB がスタンバイに なります。
	連動しない	HD-STB の電源とテレビの電源は連動しません。

- ヒント**
- ・「HDMI 出力」「HDMI 音声出力」「HDMI 機器連動」「STB 電源 OFF 連動」は、HD-STB とテレビを HDMI ケーブルで接続した場合のみ設定します。
 - ・「STB 電源 OFF 連動」は、「HDMI 機器連動」を「連動する」に設定した場合のみ設定します。
 - ・「D 端子出力」は、HD-STB とテレビを D 端子映像ケーブルで接続した場合のみ設定します。
 - ・「テレビ画面」でテレビの縦横比を設定してもテレビの表示が変わらない場合や画面の表示が歪むなど不自然な場合は、テレビ側の設定を確認してください。
 - ・「HDMI 出力」または「D 端子出力」の設定内容によっては、「テレビ画面」は選択できなくなります。
 - ・「HDMI 出力」と「D 端子出力」で、「480」「1080」などの数字は走査線数を表します。数字の末尾の「i」はインターレース (飛び越し走査) を、「p」はプログレッシブ (順次走査) を表します。走査線数が多いほど高画質になり、インターレースよりもプログレッシブが高画質になります。

3 「OK」を で選んで を押す

4 確認画面が表示されたときは **決定** を押す



ご注意 ・15 秒以内に「OK」を選んで [決定] を押さないと、設定を中止して、設定を始める前の状態に戻ります。

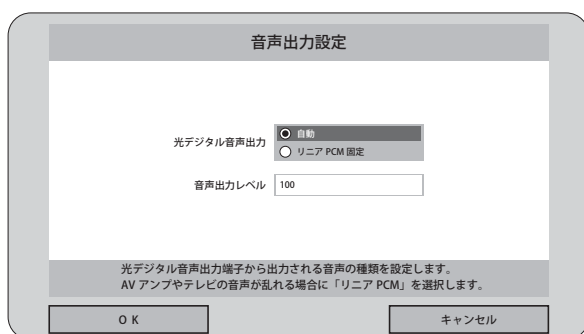
- ヒント**
- ・テレビ画面に何も表示されなくなったときは：設定変更後、テレビ画面に何も表示されなくなったときは、HD-STB を再起動 (→ P.34) し、「au by KDDI」のロゴが消えたら () ボタンを押し続けてください。「接続テレビ設定」が初期化されます。その後、正しく設定し直してください。
 - ・設定変更後、テレビ画面の表示がおかしいなどの問題が生じたときは、正しく設定し直してください。
 - ・設定内容を出荷時の状態に戻すこともできます。設定メニューの「機器設定」タブで「データバックアップ・設定初期化」を選んで [決定] を押し、「設定初期化」を選んで [決定] を押します。(→ P.153)

音声出力設定

HD-STB の光デジタル音声出力端子から出力するデジタル音声のフォーマット、AV 出力端子からの出力レベルを設定します。

1 設定メニューの「機器設定」タブで「音声出力設定」を で選んで **決定** を押す

2 「光デジタル音声出力」の設定内容を で選んで **決定** を押す。「音声出力レベル」欄を で選んで **決定** を押し、出力レベル (1 ~ 100) を入力する



設定項目	設定内容	
光デジタル音声出力	自動 (初期状態)	光デジタル音声出力端子から出力するデジタル音声のフォーマットを自動で選択します。
	リニア PCM 固定	光デジタル音声出力端子からリニア PCM 音声を出力します。
音声出力レベル	0 ~ 100	AV 出力端子からの出力レベルを設定します。(初期状態は 100)

ヒント ・光デジタル音声出力端子に接続するデジタルオーディオ機器が AAC フォーマットに対応していないときは、「光デジタル音声出力」で「リニア PCM 固定」を選びます。

3 「OK」を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \odot \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \odot \end{smallmatrix}\right)$ を押す

オフタイマー設定

お休みになるときの電源の切り忘れ防止などのために、2種類のオフタイマー機能を利用できます。

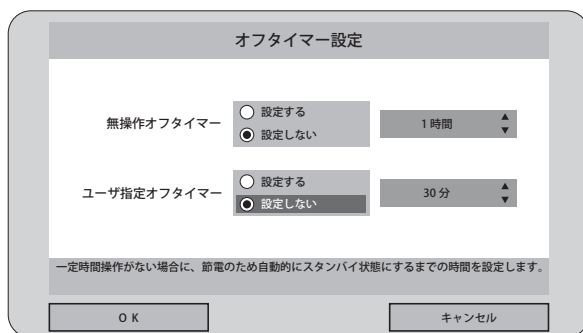
- 無操作オフタイマー：一定時間操作しなかったときに自動的にスタンバイ（待機状態）にします。
- ユーザ指定オフタイマー：指定した時間が過ぎると自動的にスタンバイ（待機状態）にします。

ご注意 ・テレビ番組の視聴予約の場合、ユーザ指定オフタイマー機能により予約動作は中断され、HD-STBの電源はスタンバイになります。

1 設定メニューの「機器設定」タブで「オフタイマー設定」を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \odot \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \odot \end{smallmatrix}\right)$ を押す

2 設定したいオフタイマーの設定内容を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \odot \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \odot \end{smallmatrix}\right)$ を押す。

「設定する」を選んだときは、設定する時間を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \odot \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \odot \end{smallmatrix}\right)$ を押す



設定項目	設定内容		
無操作オフタイマー	設定する	1時間／ 2時間／ 6時間	無操作オフタイマー機能を有効にし、スタンバイにするまでの無操作時間を「1時間」「2時間」「6時間」から選びます。
	設定しない（初期状態）		無操作オフタイマー機能を無効にします。
ユーザ指定オフタイマー	設定する	30分／60分／ 90分／120分	指定した時間が過ぎたらスタンバイにします。時間は「30分」「60分」「90分」「120分」から選びます。
	設定しない（初期状態）		ユーザ指定オフタイマー機能を無効にします。

ヒント ・動作中のユーザ指定オフタイマー機能を解除するときは、「ユーザ指定オフタイマー」で「設定しない」を選びます。
 ・ユーザ指定オフタイマーは、一度実行されてスタンバイになると設定はクリアされます。

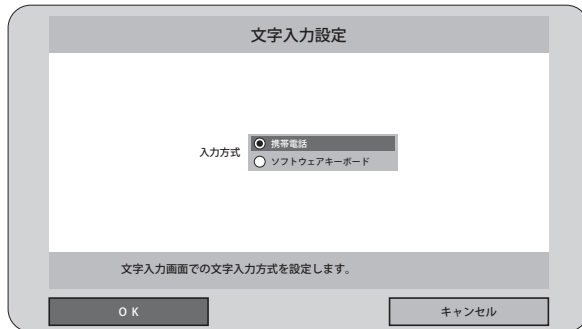
3 「OK」を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \odot \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \odot \end{smallmatrix}\right)$ を押す

文字入力設定

HD-STB の画面で文字を入力するときの入力方式 (☐→P.128) を設定します。

1 設定メニューの「機器設定」タブで「文字入力設定」を $\langle \odot \rangle$ で選んで \odot を押す

2 「入力方式」欄で入力方式を $\langle \odot \rangle$ で選んで \odot を押す



設定項目	設定内容	
入力方式	携帯電話	au 携帯電話で文字を入力するときと同じように、HD-STB の数字 / 文字ボタンを押して入力します。
	ソフトウェアキーボード	画面上に表示されたキーボードから文字を選んで入力します。






3 「OK」を $\langle \odot \rangle$ で選んで \odot を押す

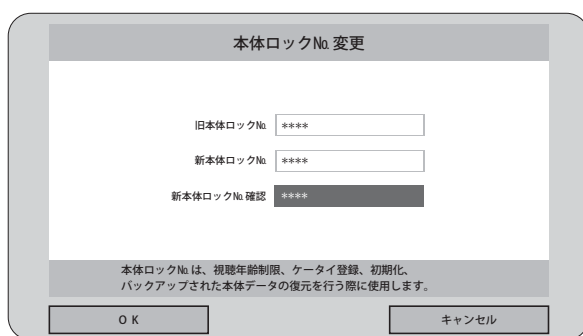
ロックNo.変更

本体ロック No. は、視聴制限年齢を設定するときや視聴制限対象の番組やコンテンツを視聴するときに入力する4桁の数字です。au 携帯電話の登録を変更したり HD-STB のリセットをしたりするときにも入力する必要があります。

ご注意 ・本体ロック No. は、初期状態では「1234」が設定されています。HD-STB をご家族でお使いになるときは、HD-STB を管理されている保護者の方が本体ロック No. を管理し、変更後は忘れないように必ずメモしてください。

1 設定メニューの「機器設定」タブで「本体ロック No. 変更」を  で選んで  を押す

2 旧本体ロック No. と新本体ロック No. を  で選んで  を押し、
4桁の  ~  を入力して  を押す

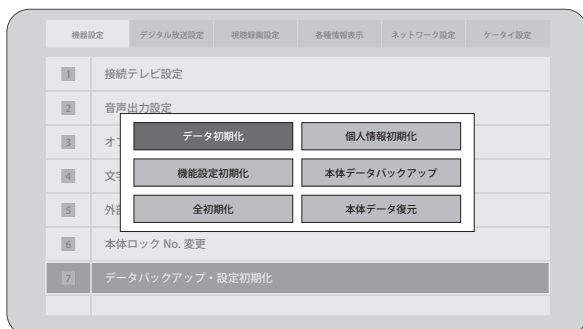


設定項目	設定内容
旧本体ロック No.	変更前の本体ロック No. を入力します。(初期状態では「1234」)
新本体ロック No.	新しい本体ロック No. (4桁の数字) を入力します。
新本体ロック No. 確認	新しい本体ロック No. を確認用に再入力します。

3 「OK」を  で選んで  を押す

データバックアップ・設定初期化

「データバックアップ・設定初期化」では、各種の設定・データを初期化（リセット）することができます。また、初期化する前にデータのバックアップを取り、必要ときに復元することができます。



設定・データを初期化する

各種の設定・データを初期化（リセット）することができます。次の4種類の方法が選べます。初期化される内容の詳細については、「初期化一覧」(P.195 ページの「初期化一覧」)をご覧ください。

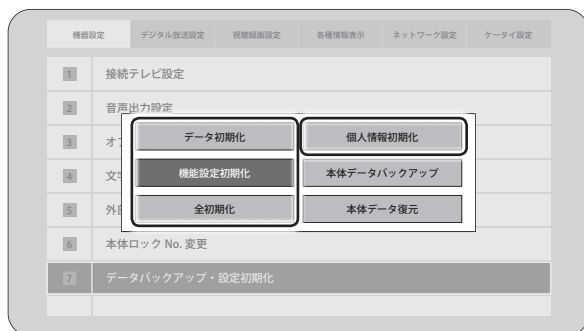
リセットの種類	初期化される内容
データ初期化	HD-STB の内蔵ハードディスクを初期化して、保存した録画済み番組や楽曲などのデータを削除します。 各種の設定内容と au 携帯電話の登録情報は、そのまま残ります。
設定初期化	設定メニューなどの各種の設定内容を初期化します。 HD-STB に保存したデータと au 携帯電話の登録情報は、そのまま残ります。
全初期化	au 携帯電話の登録を解除してから全初期化を実行すると、HD-STB に保存したデータと各種の設定内容を初期化します。
個人情報初期化	HD-STB に登録されている個人情報を初期化します。

- ご注意**
- ・初期化によって失われたデータや設定は元には戻せないため、十分ご注意ください。初期化の前に、必要に応じてバックアップ (P.154) を取っておくことをおすすめします。
 - ・携帯電話の登録を解除 / 変更した状態でデータの復元を実行した場合、携帯電話の登録情報がバックアップを実施した時点の状態に復元されます。
 - ・「全初期化」を実行するには、前もって au 携帯電話の登録を解除する必要があります。(P.185)

1 設定メニューの「機器設定」タブで「データバックアップ・設定初期化」を

で選んで **決定** を押す

2 初期化したい項目を で選んで **決定** を押す



3 **わ** ~ **9** を押して4桁の本体ロック No. を入力する

本体ロック No. を入力してください。

|

キャンセル

ヒント ・初期化を実行するには、本体ロック No. が必要です。(本体ロック No. P.152)

4 初期化の確認メッセージを読み、「OK」を $\leftarrow \bigcirc \rightarrow$ で選んで \bigcirc を押す

ヒント ・選んだりセット項目によって、確認メッセージは変わります。

5 初期化が終わるまで待つ

初期化中は「リセットしています」と表示されます。

6 「リセットが完了しました」と表示されたら \bigcirc を押し、HD-STB が再起動するまで待つ

HD-STB のデータのバックアップを保存する

HD-STB 内に保存したデータのバックアップを USB デバイスに保存することができます。バックアップ対象は、次のデータです。

- au 携帯電話から取り込んだ着うたフル[®]（ビデオクリップは除く）
- HD-STB で「mora for LISMO」から購入した楽曲

バックアップしたデータは、必要なときに HD-STB に復元することができます。

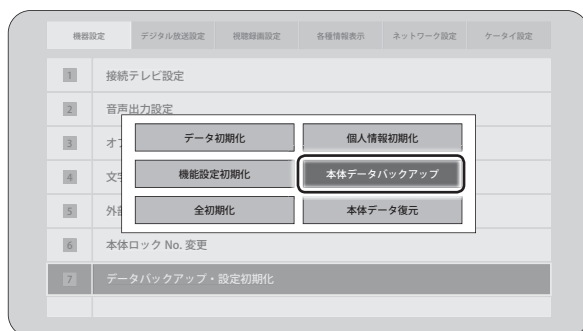
1 USB メモリを USB ポートに接続する

ご注意 ・USB デバイスによっては使用できない場合があります。

ヒント ・必要な USB メモリの容量は、バックアップデータのサイズによって変わります。手順 6 の画面に表示されるバックアップデータのサイズをご確認ください。

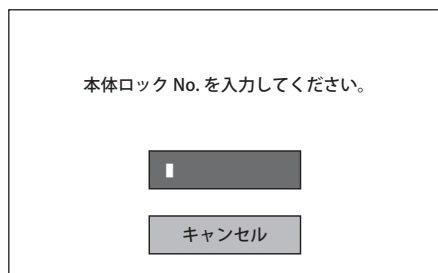
2 設定メニューの「機器設定」タブで「データバックアップ・設定初期化」を $\leftarrow \bigcirc \rightarrow$ で選んで \bigcirc を押す


3 「本体データバックアップ」を $\leftarrow \bigcirc \rightarrow$ で選んで \bigcirc を押す



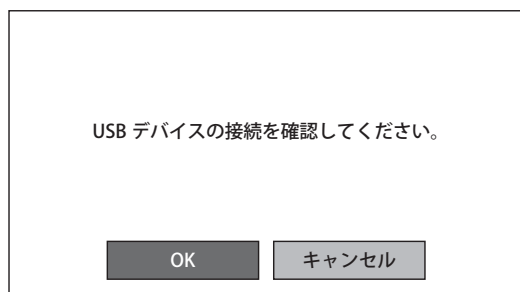
4 ~ を押して4桁の本体ロック No. を入力する

USB デバイスの接続を確認してください。(OK)(キャンセル)のポップアップが表示されます。

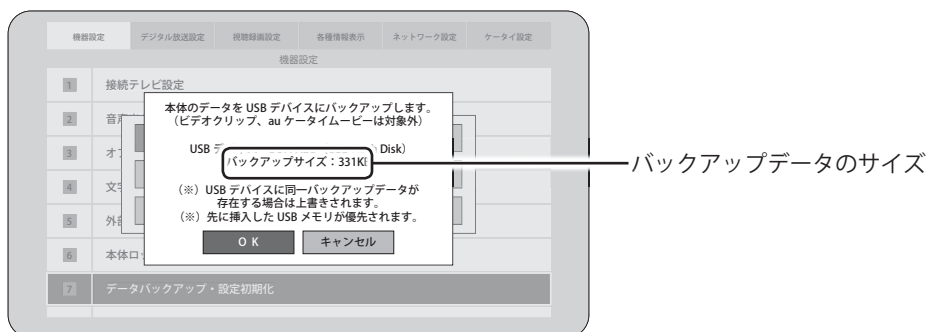


ヒント ・バックアップには、本体ロック No. が必要です。(本体ロック No.  → P.152))

5 確認画面で「OK」を で選んで を押す



6 バックアップサイズを確認後、「OK」を で選んで を押す



USB デバイスへのバックアップが始まり、「バックアップ中です」と表示されます。

7 「バックアップを完了しました。」と表示されたら を押す

バックアップしたデータを HD-STB に復元する

USB デバイスのバックアップデータを HD-STB に復元します。

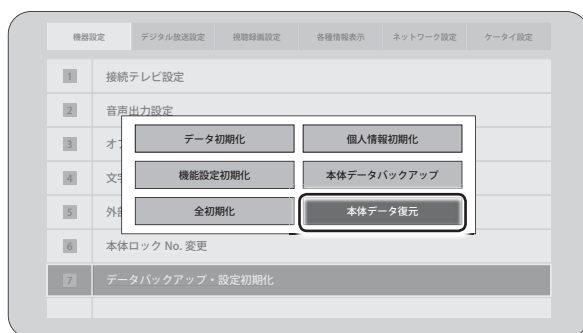
- ご注意**
- ・復元時には、HD-STB がインターネット（au ひかり）に接続されている必要があります。
 - ・復元を実行すると、HD-STB に保存されている元データが削除され、バックアップ時点のデータに置き換わります。
 - ・携帯電話の登録を解除 / 変更した状態でデータの復元を実行した場合、携帯電話の登録情報がバックアップを実施した時点の状態に復元されます。

1 バックアップデータの入った USB デバイスを USB ポートに接続する

- ご注意** ・必ずバックアップデータが保存されている USB デバイスを接続してください。

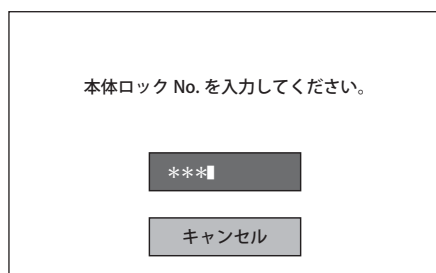
2 設定メニューの「機器設定」タブで「データバックアップ・設定初期化」を で選んで を押す

3 「本体データ復元」を で選んで を押す



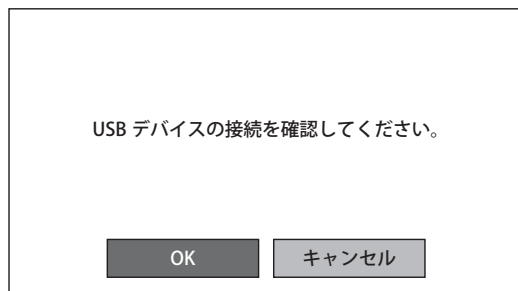
4 ~ を押して4桁の本体ロック No. を入力する

USB デバイスの接続を確認してください。(OK)(キャンセル)のポップアップが表示されます。



- ヒント** ・復元には、本体ロック No. が必要です。(本体ロック No.  ⇒ P.152)

5 確認画面で「OK」を<O>で選んで決定を押す



6 確認画面で「OK」を<O>で選んで決定を押す

HD-STB の復元が始まり、「データ復元中です」と表示されます。

7 「データの復元が完了しました」と表示されたら決定を押す

デジタル放送設定

設定メニューの「デジタル放送設定」タブを選ぶと、「デジタル放送設定」メニューが表示されます。HD-STB 内蔵のチューナーでデジタル放送を受信するための各種の設定をすることができます。



地上デジタル受信設定

地上デジタル放送のチャンネルのスキャン、アンテナの受信レベルの確認、リモコンのチャンネル（数字）ボタンへの放送局割り当てをすることができます。

受信できるチャンネルをスキャンして自動設定する（初期スキャン/再スキャン）

お住まいの地域に合わせて、受信できる地上デジタル放送のチャンネルを自動的にスキャンして設定します。スキャンには「初期スキャン」と「再スキャン」があります。

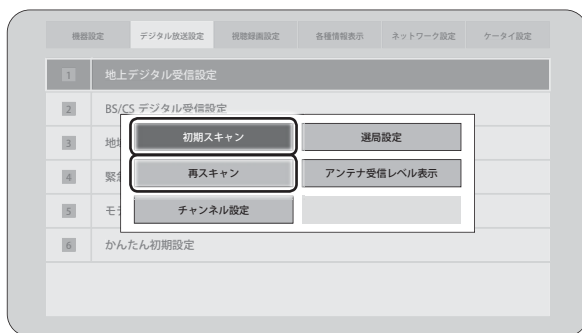
スキャン方法	スキャン内容
初期スキャン	かんたん初期設定で設定しなかったとき（あとから地上デジタル放送のアンテナを接続した場合）や、引越しなどで受信地域が変わったときなどに、受信できるチャンネルをスキャンして設定します。
再スキャン	放送局やチャンネルが増えたときなど、受信状況が変わったときにチャンネル情報を追加・変更して再設定します。

ご注意 ・「初期スキャン」を実行すると、登録されているチャンネル情報が削除されることがあります。

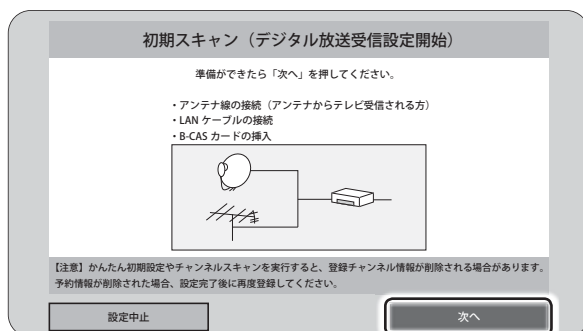
1 設定メニューの「デジタル放送設定」タブで「地上デジタル受信設定」を

で選んで **決定** を押す

2 「初期スキャン」または「再スキャン」を で選んで **決定** を押す



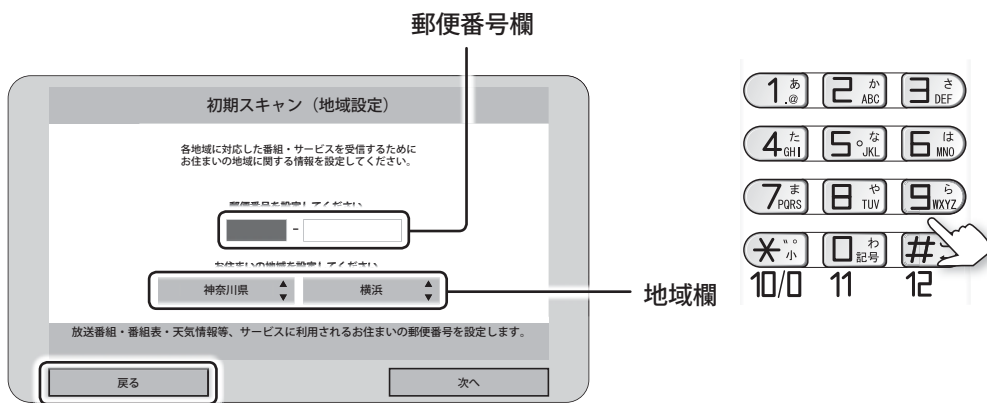
3 画面の説明を読み、準備ができたなら「次へ」を で選んで **決定** を押す



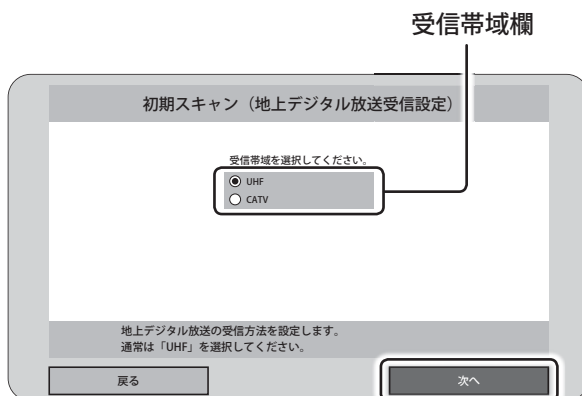
4 郵便番号と居住地域を設定して **決定** を押す

- ① 郵便番号欄を で選んで **決定** を押し、7桁の郵便番号を入力して **決定** を押す
- ② 地域欄を で選んで **決定** を押し、 で都道府県・地域を選んで **決定** を押す

5 で「次へ」を選んで を押す

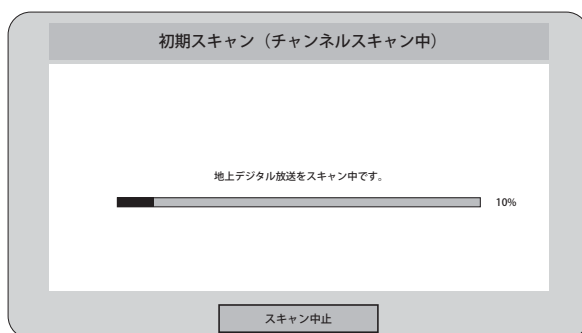


6 受信帯域欄を で選んで を押し、設定内容を選んで を押す。 設定後、で「次へ」を選んで を押す




7 スキャンが始まったときは、終わるまで待つ

スキャン中は進行状況がバーで表示されます。



8 確認画面が表示されたら を押す (再スキャンの場合のみ)

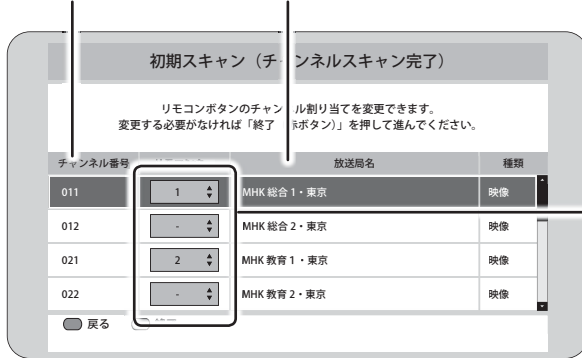
- 「チャンネルの設定内容が変更されました」と表示されたときは：  → 手順 9 へ
- 「チャンネルの設定内容に変更がありませんでした」と表示されたときは： スキャンは完了です。

ご注意 ・ 確認画面が表示されるのは、再スキャンの場合のみです。

9 「リモコンキー」欄を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \odot \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \odot \end{smallmatrix}\right)$ を押す

ヒント ・ダイレクト選局ボタン（リモコンの数字ボタン）の割り当てを変更しないときは、手順 11 へ進んでください。

チャンネル番号 放送局名



「リモコンキー」欄
「チャンネル番号」「放送局名」に割り当てられているリモコンの数字ボタンが表示されます。

10 $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \odot \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ でリモコンの数字ボタンの番号（ $\left(\begin{smallmatrix} 1 \\ \text{あ} \\ \text{い} \end{smallmatrix}\right)$ ~ $\left(\begin{smallmatrix} \# \\ \text{こ} \end{smallmatrix}\right)$ ）を選んで $\left(\begin{smallmatrix} \odot \end{smallmatrix}\right)$ を押す

11 チャンネルの設定が終わったら、 $\left(\begin{smallmatrix} \text{赤} \\ \text{赤} \\ \text{赤} \end{smallmatrix}\right)$ を押す

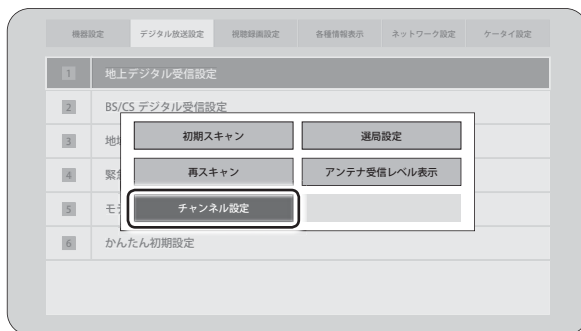
地上デジタル放送のリモコンのチャンネル設定を変更する

リモコンの数字ボタン（ $\left(\begin{smallmatrix} 1 \\ \text{あ} \\ \text{い} \end{smallmatrix}\right)$ ~ $\left(\begin{smallmatrix} \# \\ \text{こ} \end{smallmatrix}\right)$ ）のダイレクト選局ボタン）に割り当てられている地上デジタル放送のチャンネルを自分で変更することができます。

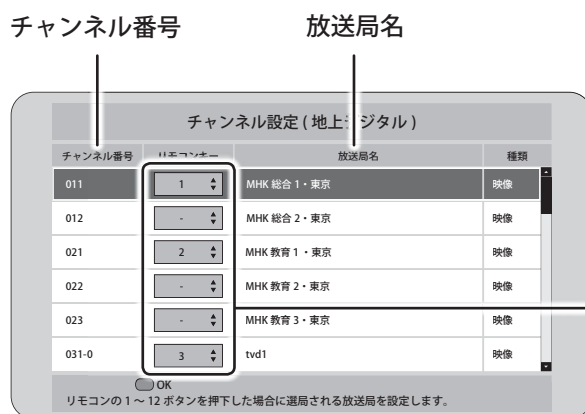
ヒント ・かんたん初期設定やチャンネルスキャン（ $\square \rightarrow$ P.158）を実行したときに、リモコンの数字ボタンには自動的にチャンネルが割り当てられています。

1 設定メニューの「デジタル放送設定」タブで「地上デジタル受信設定」を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \odot \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \odot \end{smallmatrix}\right)$ を押す

2 「チャンネル設定」を $\left(\begin{smallmatrix} \leftarrow \\ \odot \\ \rightarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \odot \end{smallmatrix}\right)$ を押す



- 3 「リモコンキー」欄を  で選んで  を押し、 を押して 1 あ の ~  を選んで  を押す





「リモコンキー」欄
この「チャンネル番号」「放送局名」に割り当てられているリモコンの数字ボタンが表示されます。

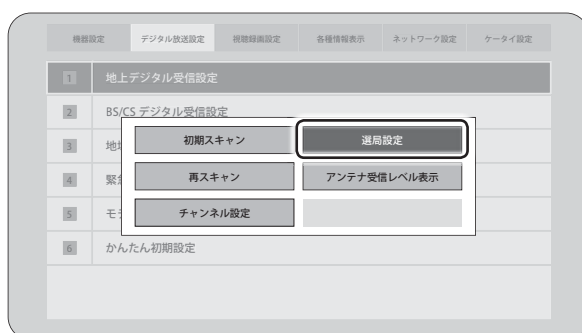
- 4 手順3の操作を繰り返してリモコンのチャンネルボタンを設定後、 を押す

選局したい枝番を設定する

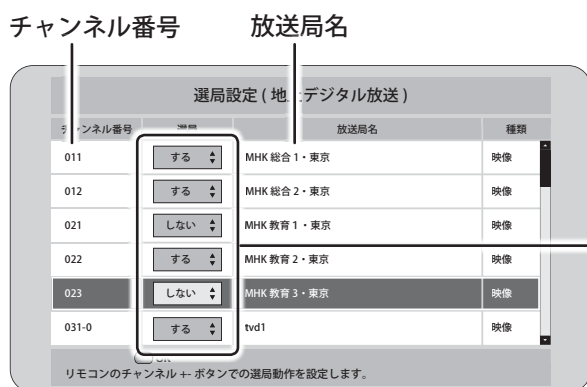
地上デジタル放送では、隣接地域の放送を受信できるときに3桁のチャンネル番号が重複するため、「枝番」(4桁目の番号)でチャンネルを区別します。重複して枝番で区別されている各放送局に対して、「チャンネル+/-」ボタンを押したときに選局対象とするかどうかを設定することができます。

- 1 設定メニューの「デジタル放送設定」タブで「地上デジタル受信設定」を  で選んで  を押す

- 2 「選局設定」を  で選んで  を押す



- 3 「選局」欄を $\left\langle \begin{array}{c} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{array} \right\rangle$ で選んで 決定 を押し、 $\left\langle \begin{array}{c} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{array} \right\rangle$ を押し「する」または「しない」を選んで 決定 を押す



「選局」欄
チャンネル番号ごとに、選局対象と「する」か「しない」かを選びます。

- 4 手順3の操作を繰り返して選局するかどうかを設定後、 赤 再生 を押す

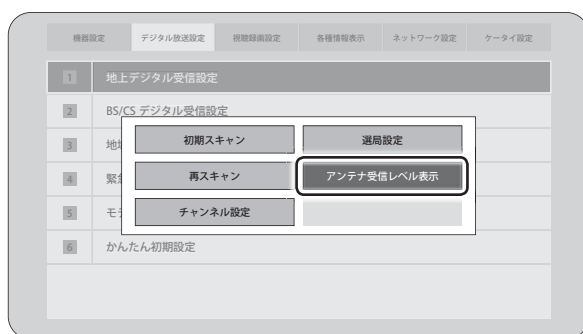
地上デジタル放送の受信レベルを確認する

地上デジタル放送のアンテナの受信レベルを確認することができます。

ヒント ・アンテナの受信レベルが高いほど受信状態がよいことを表します。
アンテナの向きなどを調整するための目安にしてください。

- 1 設定メニューの「デジタル放送設定」タブで「地上デジタル受信設定」を $\left\langle \begin{array}{c} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{array} \right\rangle$ で選んで 決定 を押す

- 2 「アンテナ受信レベル表示」を $\left\langle \begin{array}{c} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{array} \right\rangle$ で選んで 決定 を押す



3 アンテナの受信レベルを確認する



- ヒント**
- ・[⏪] [✓] を押して [決定] を押すと、チャンネルを変えることができます。
 - ・[戻る / クリア] を押すと元の画面に戻ります。

BS/CSデジタル受信設定

BS/110度CS デジタル放送のアンテナ受信レベルの確認、BS/CS アンテナの電源設定、リモコンのチャンネル(数字) ボタンへの放送局割り当て、アンテナへの電源供給設定をすることができます。

BS/110度CS デジタル放送のリモコンのチャンネル設定を変更する

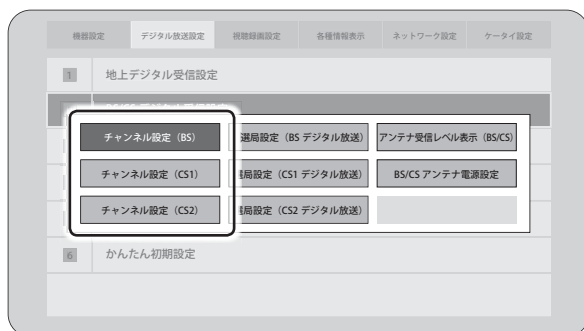
リモコンの数字ボタン (**1** _あ ~ **#** _記) のダイレクト選局ボタン) に割り当てられているBS/110度CS デジタル放送のチャンネルを自分で変更することができます。

1 設定メニューの「デジタル放送設定」タブで「BS/CS デジタル受信設定」を

 で選んで **決定** を押す

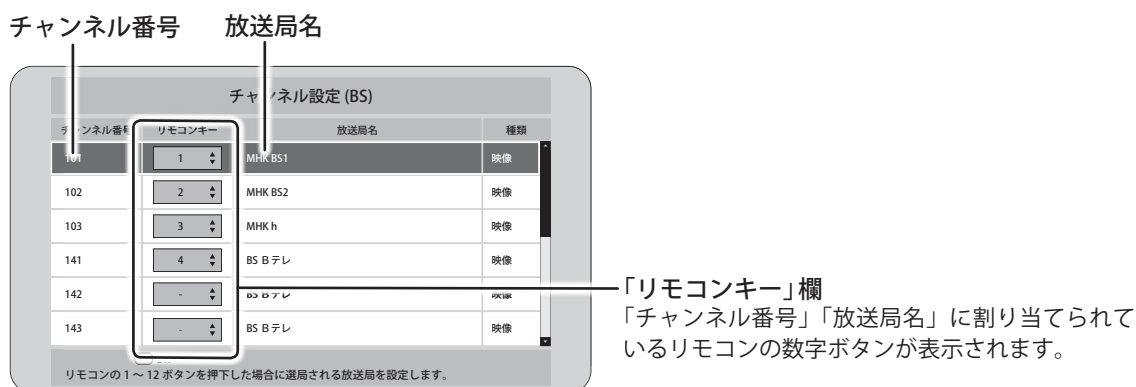
2 チャンネルを設定したい放送の「チャンネル設定」(BS・CS1・CS2)を

 で選んで **決定** を押す



- ヒント**
- ・BS デジタル放送、CS1 デジタル放送、CS2 デジタル放送の各放送ごとに設定します。

3 「リモコンキー」欄を  で選んで  を押し、 を押して 1 ^あ ~  を選んで  を押す





4 手順3の操作を繰り返してリモコンのチャンネルボタンを設定後、 を押す

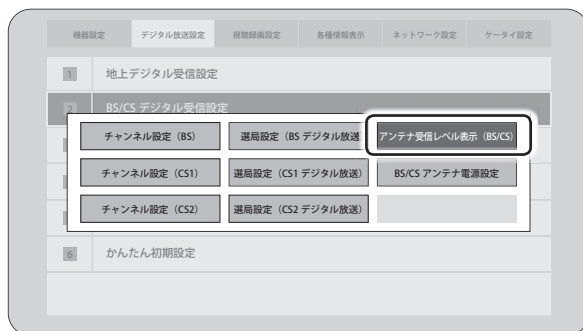
BS/110度CS デジタル放送の受信レベルを確認する

BS/110度CS デジタル放送の衛星アンテナの受信レベルを確認することができます。

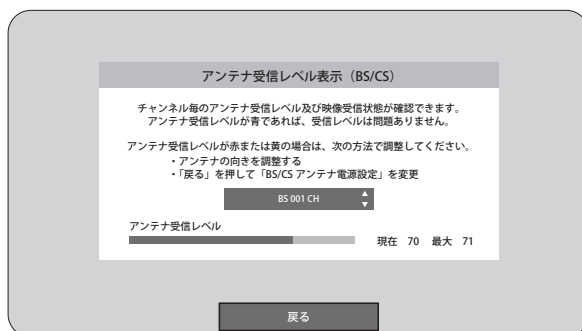
ヒント ・アンテナの受信レベルが高いほど受信状態がよいことを表します。
アンテナの向きや角度を調整するための目安にしてください。

1 設定メニューの「デジタル放送設定」タブで「BS/CS デジタル受信設定」を  で選んで  を押す

2 「アンテナ受信レベル表示 (BS/CS)」を  で選んで  を押す





3 アンテナの受信レベルを確認する



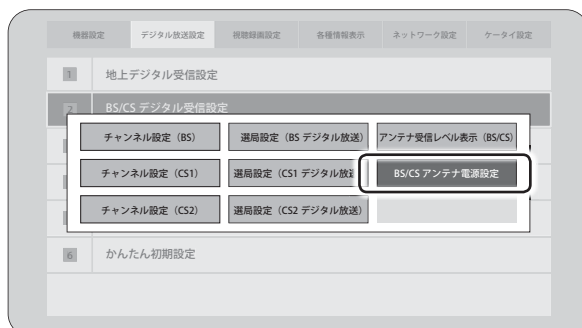
- ヒント**
- ・[△] [▽] を押して [決定] を押すと、チャンネルを変えることができます。
 - ・[戻る / クリア] を押すと元の画面に戻ります。

衛星アンテナに電源を供給するかどうかを設定する

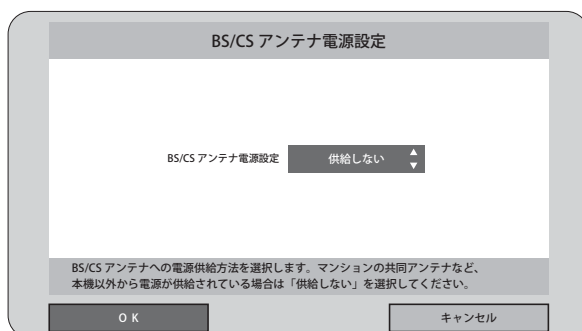
BS/110度CS デジタル放送用の衛星アンテナを個別に設置しているときに、アンテナに電源を供給するかどうかを設定します。

- 1 設定メニューの「デジタル放送設定」タブで「BS/CS デジタル受信設定」を  で選んで  を押す

- 2 「BS/CS アンテナ電源設定」を  で選んで  を押す



- 3 「BS/CS アンテナ電源設定」欄を選んで  を押し、設定内容を  で選んで  を押す



設定項目	設定内容	
BS/CS アンテナ 電源設定	供給する	衛星アンテナに電源を供給します。 個別に衛星アンテナを設置しているときに選びます。
	供給しない (初期状態)	衛星アンテナに電源を供給しません。 マンションの共同アンテナなど、HD-STB 以外から 電源が供給されるときに選びます。

4 「OK」を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \odot \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \circ \\ \text{決定} \end{smallmatrix}\right)$ を押す

ご注意 「BS/CS アンテナ電源設定」が「供給しない」になってしまうときは

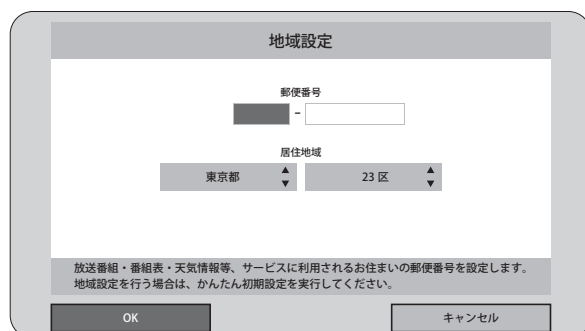
- ・衛星アンテナの線が劣化してショートしていると、「BS コンバータ電源設定」を「供給する」にしても設定が「供給しない」に戻ってしまいます。その場合、「アンテナ線がショートしています。BS/CS アンテナ電源設定を「供給しない」に設定しました。」というメッセージが表示されます。衛星アンテナのアンテナ線を交換してください。
- ・アンテナ電源供給中にアンテナ線がショートしたときは、HD-STB の再起動が発生します。その際に BS/CS アンテナ電源設定は供給しないに設定されます。

地域設定

お住まいの地域に関するデータ放送や緊急警報放送を受信するために、居住地域（郵便番号）を設定します。

1 設定メニューの「デジタル放送設定」タブで「地域設定」を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \odot \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \circ \\ \text{決定} \end{smallmatrix}\right)$ を押す

2 「郵便番号」欄を選んで $\left(\begin{smallmatrix} \circ \\ \text{決定} \end{smallmatrix}\right)$ を押し、7桁の郵便番号を入力して $\left(\begin{smallmatrix} \circ \\ \text{決定} \end{smallmatrix}\right)$ を押す



- ヒント**
- ・「郵便番号」欄を設定すると、データ放送などでお住まいの地域の情報が表示されます。
 - ・この画面で「県域」欄を設定することはできません（「県域」欄は、番組表（Gガイド）を受信するための設定です）。「県域」欄を設定するときは「かんたん初期設定」($\square \rightarrow$ P.41、P.168) または再スキャン ($\square \rightarrow$ P.158) を実行してください。

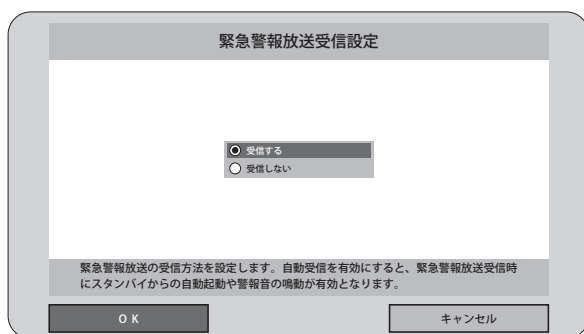
3 「OK」を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \odot \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \circ \\ \text{決定} \end{smallmatrix}\right)$ を押す

緊急警報放送設定

デジタル放送では、台風や地震などの災害発生時に警戒警報や津波警報などが発令されたときは、緊急警報放送が放送されます。この緊急警報放送を自動的に受信するかどうかを設定します。

1 設定メニューの「デジタル放送設定」タブで「緊急警報放送受信設定」を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \odot \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \circ \\ \text{決定} \end{smallmatrix}\right)$ を押す

2 「受信する」または「受信しない」(初期設定)を \odot で選んで \odot を押す



ヒント ・電源オン状態では設定に関わらず自動受信します。また、「受信する」を選択した場合、スタンバイ状態で緊急警報放送を検知すると、ブザー音の鳴動と共に自動起動します。

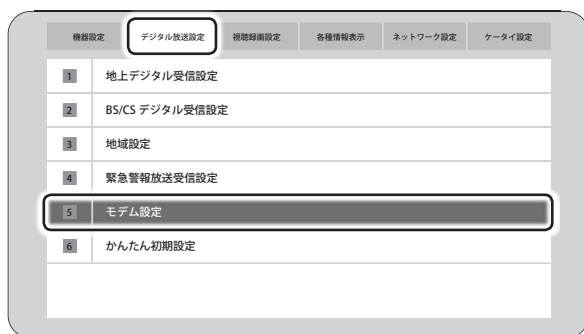
3 「OK」を \odot で選んで \odot を押す

モデム設定(オプション)

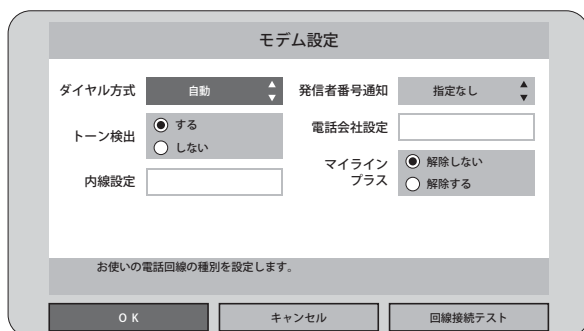
HD-STB に電話回線を接続すると、有料番組の購入や視聴者参加型(双方向通信)番組に参加することができます。HD-STB に電話回線を接続後、内蔵モデムの設定と回線テストをします。

ヒント ・モデム設定をする場合は、HD-STB に電話回線を接続してください。(P.33)

1 設定メニューの「デジタル放送設定」タブで「モデム設定」を \odot で選んで \odot を押す



2 各項目を \odot で選び(項目によっては \odot を押し)、設定内容を \odot で選んで \odot を押す。入力する項目は、選んで \odot を押してから入力する



設定項目	設定内容	
ダイヤル方式	自動 (初期状態)	お使いの電話回線の種別を設定します。「自動」にすると、「回線接続テスト」のときに回線種別を自動で検出します。
	ブッシュ	
	パルス (10PPS)	
	パルス (20PPS)	
トーン検出	する (初期状態)	ダイヤル時にトーン信号 (ツープ音) が検出されてからダイヤルします。
	しない	ダイヤル時にトーン信号を検出しません。
内線設定	内線番号を入力します。「#」、「*」、「,」(カンマ) も入力できます。「,」(カンマ) 1つで3秒間のポーズ (待ち時間) になります。	
発信者番号通知	指定なし (初期状態)	お客様と電話会社との契約内容に従います。
	通知する	ダイヤル時に電話番号を通知します。
	通知しない	ダイヤル時に電話番号を通知しません。
電話会社設定	HD-STBからのダイヤル時に電話会社を変えたいときは、電話会社識別番号を入力します。	
マイラインプラス	解除する	「電話会社設定」欄に電話会社識別番号を入力した場合 (ダイヤル時に電話会社を変える場合) は、マイラインプラスを解除します。
	解除しない (初期状態)	マイラインプラスを解除しません。

3 回線のテストをするときは「回線接続テスト」を で選んで を押す

ヒント ・「OK」を選んで [決定] を押すと、回線のテストをしないで設定を完了します。



4 回線接続テストが始まったときは、終わるまで待つ

5 「回線接続テストが完了しました」と表示されたら、テスト結果を確認して

 を押す

ヒント ・「回線接続テスト」に失敗したときは：
「再試行」を選んで [決定] を押すと、再度回線のテストをします。再テストをしても失敗したときは、電話回線が正しく接続されていることを確認し、再度手順1～5で設定と回線接続テストをしてください。

かんたん初期設定

初めて HD-STB の電源を入れたときには、画面の案内に従って操作するだけで HD-STB をお使いになるための基本的な設定をすることができます。(かんたん初期設定  → P.35)
あとからアンテナを接続したときや設定初期化 ( → P.152) を行った場合にはかんたん初期設定を始めることができます。

1 設定メニューの「デジタル放送設定」タブで「かんたん初期設定」を

 で選んで  を押す

2 画面の案内に従って操作する

視聴録画設定

設定メニューの「視聴録画設定」タブを選ぶと、「視聴録画設定」メニューが表示されます。字幕・文字スーパー言語、視聴年齢制限、録画時の画質などを設定することができます。



TVサービス視聴設定

TVサービス（および成人向けビデオ）をご利用になるときに、視聴・録画を合わせて同時に2番組を受信可能とするか1番組にするかを設定することができます。

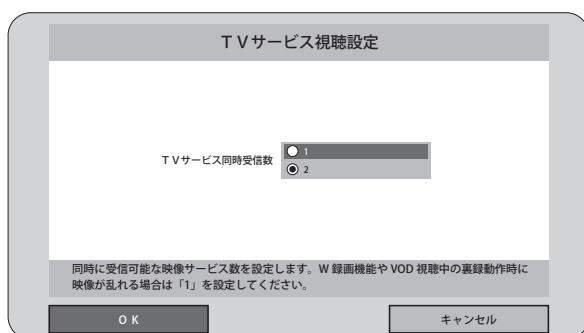
ヒント ・「TVサービス視聴設定」の「TVサービス同時受信数」は、TVサービスおよびビデオの同時受信数を設定するものです。地上デジタル放送、BSデジタル放送/110度CSデジタル放送の視聴や録画には関係がありません。

1 設定メニューの「視聴録画設定」タブで「TVサービス視聴設定」を

で選んで **決定** を押す

2 「TVサービス同時受信数」欄で「1」または「2」（初期状態）を

で選んで **決定** を押す





3 「OK」を

で選んで **決定** を押す

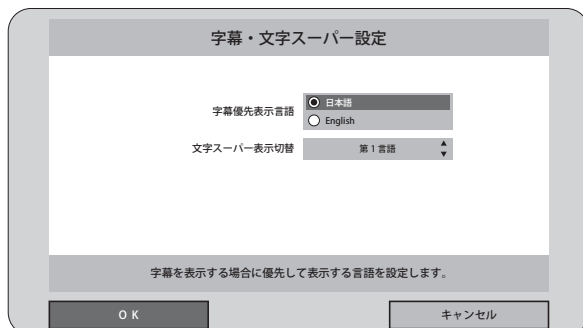
字幕・文字スーパー設定




テレビ放送の字幕を表示するときに、「日本語」と「英語」のどちらを優先するか設定することができます。また、文字スーパーを表示するときに、「第1言語」「第2言語」「表示しない」のいずれかにするかを設定することができます。

ヒント ・「文字スーパー優先表示切替」欄で「表示しない」を設定した場合でも、放送局の運用などにより、表示される場合があります。

- 1 設定メニューの「視聴録画設定」タブで「字幕・文字スーパー設定」を  で選んで  を押す

- 2 「字幕優先表示言語」欄で言語を  で選んで  を押す





- 3 「文字スーパー優先表示切替」欄を選んで  を押し、設定したい言語を  で選んで  を押す



- 4 「OK」を  で選んで  を押す

視聴年齢制限設定

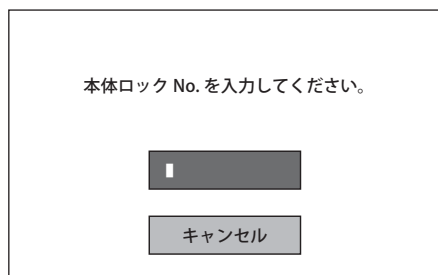
視聴できるコンテンツの年齢を4歳～20歳までの1歳単位で設定できます。年齢制限をしないときは「無制限」を選びます。視聴制限年齢を設定すると、設定した年齢以上を対象とするコンテンツは、本体ロック No. を入力しない限り見られなくなります。

また、LISMO Video Store で視聴年齢制限付きコンテンツのタイトルを表示するかどうか、VIDEO () メニューに成人向けビデオ用の「その他」を表示するかどうかを設定することもできます。

- ご注意**
- ・ご家庭でお使いの際は、本体ロック No. は、HD-STB を管理されている保護者の方が管理し、お子様には知られないようにご注意ください。(本体ロック No.  → P.152)
 - ・初期状態では、視聴制限年齢は「無制限」に設定されています。
 - ・視聴年齢制限設定は、TV サービス、LISMO Video Store (および成人向けビデオ) の両方で有効となります。また、初期状態では BS/110 度 CS デジタル放送に視聴年齢と本体ロック No. は設定されていませんが、「BS/CS デジタル放送 視聴可能年齢・本体ロック No. 連動」を「連動する」にすると、BS/110 度 CS デジタル放送でも同じ視聴年齢と本体ロック No. が有効になります。

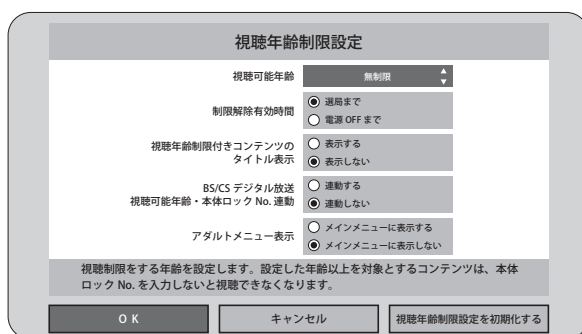
- 1 設定メニューの「視聴録画設定」タブで「視聴年齢制限設定」を  で選んで  を押す



2 ~ を押して4桁の本体ロック No. を入力する




ヒント ・視聴年齢制限を設定するときには、本体ロック No. が必要です。(本体ロック No.  → P.152)

3 各項目を で選び (項目によっては を押し)、設定内容を選んで を押す



設定項目	設定内容	
視聴可能年齢	視聴制限をする年齢を選びます。4～20歳までの1歳単位で設定できます。設定した年齢以上を対象とするコンテンツは、暗証番号を入力しないと見られなくなります。年齢制限をしないときは「無制限」(初期状態)を選びます。	
制限解除有効時間	選局まで (初期状態)	本体ロック No. を入力して視聴年齢制限を解除してから、次の制限対象のコンテンツを選択するまで解除を有効にします。
	電源 OFF まで	本体ロック No. を入力して視聴年齢制限を解除してから、HD-STB がスタンバイになるまで解除を有効にします。
視聴年齢制限付きコンテンツのタイトル表示	表示する	マイビデオの中で視聴年齢制限付きコンテンツのタイトルを表示します。
	表示しない (初期状態)	「LISMO Video Store」のマイビデオの中で視聴年齢制限付きコンテンツのタイトルを隠します。
BS/CS デジタル放送 視聴可能年齢・本体ロック No. 連動	連動する	視聴年齢制限と本体ロック No. を、BS/CS デジタル放送にも適用します。
	連動しない (初期状態)	視聴年齢制限を BS/CS デジタル放送には適用しません。
アダルトメニュー表示	メインメニューに表示する	VIDEO () メニュー画面に「その他」(成人向けビデオ) メニューを表示します。
	メインメニューに表示しない (初期状態)	VIDEO () メニュー画面に「その他」(成人向けビデオ) メニューを表示しません。



ヒント ・「アダルトメニュー表示」は、視聴可能年齢を「20才」または「無制限」に設定している場合で、別途、視聴申込み ( → P.75) をしている場合のみ設定することができます。

4 「OK」を で選んで を押す

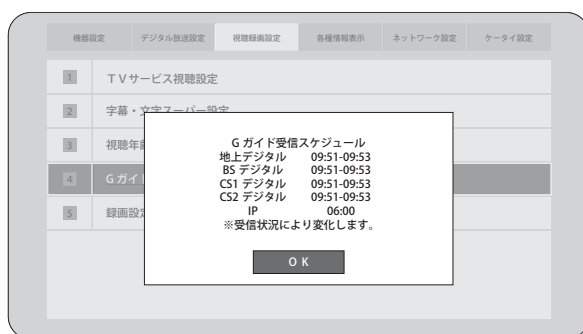
ヒント ・「視聴年齢制限設定を初期化する」を選んで [決定] を押すと、視聴年齢制限設定を出荷時の状態に戻すことができます。


Gガイド番組表受信確認

番組表の受信確認ができます。

- 1 設定メニューの「視聴録画設定」タブで「G ガイド番組表受信確認」を
 で選んで  を押す

- 2 受信確認の結果が表示されたら  を押す



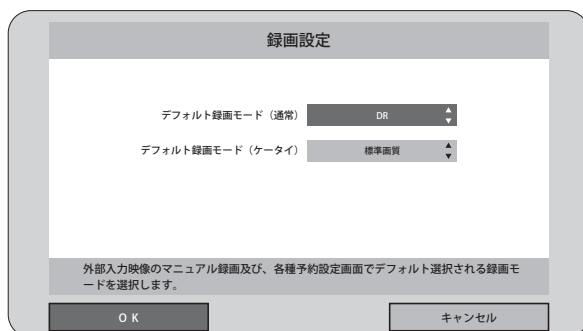
- ヒント**
- ・受信確認に失敗したときは：
 受信確認に失敗してエラー画面が表示されたときは、次の点を確認して正しく設定してください。
 - ・「かんたん初期設定」( → P.41、P.168) を実行して地域欄（県域）を設定してください。
 - ・アンテナが正しく接続されているか確認してください。
 - ・テレビ放送を受信できているときは、しばらく時間をあけてから、再度受信確認をしてください。



録画設定

録画をするときのデフォルト（初期状態）の録画モード（画質）を設定できます。

- 1 設定メニューの「視聴録画設定」タブで「録画設定」を  で選んで  を押す

- 2 各項目を  で選び（項目によっては  を押し）、設定内容を選んで  を押す

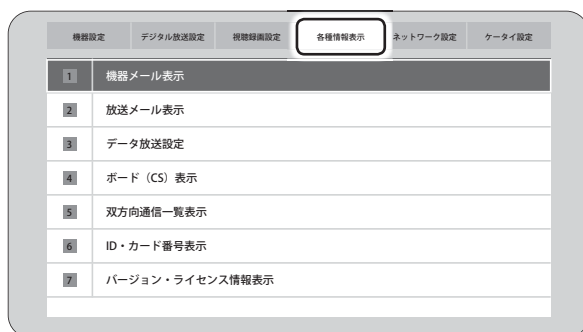


設定項目	設定内容	
デフォルト録画モード (通常)	DR (初期状態)	[録画] ボタンで外部入力の映像を録画するときのデフォルトの録画モード ( → P.77) を選びます。
	XP	
	SP	
	EP	
デフォルト録画モード (ケータイ)	標準画質 (初期状態)	[録画] ボタンで au ケータイムービーを作成 (録画) するときのデフォルトの画質 ( → P.87) を選びます。
	高画質	

3 「OK」を で選んで を押す

各種情報表示

設定メニューの「各種情報表示」タブを選ぶと「各種情報表示」メニューが表示されます。放送局や HD-STB からのお知らせメールや 110 度 CS デジタル放送のボード (放送局からのお知らせ)、HD-STB のバージョンやライセンス情報など、各種情報を確認することができます。



機器メール表示・放送メール表示

HD-STB からののお知らせメール (機器メール) や、放送局などからのメール (放送メール) を読むことができます。

確認できるメール	説明
機器メール	例えば録画時間が 8 時間を超えるために録画を停止した場合など、何らかのエラーで予約が中断されたときに、予約の中断日時や原因などを報告するメールが HD-STB から届きます。また、HD-STB のソフトウェアの更新、視聴年齢制限の変更、本体ロック No. の変更などを行ったときにも、HD-STB からの報告メールが届きます。
放送メール	放送局などから、必要に応じてお知らせメール (放送メール) が届きます。

ご注意 「アンテナ線がショートしています。」という機器メールが届いたときは
 ・衛星アンテナの線が劣化してショートしていると、「アンテナ線がショートしています。」という機器メールが届きます。衛星アンテナのアンテナ線を交換してください。

- ヒント**
- ・予約録画の場合は、8時間を超えた番組でも分割して録画されるため、エラーによる中断にはなりません。
 - ・au 携帯電話やパソコンの E メールとは異なります。HD-STB でお客様が E メールを送受信することはできません。
 - ・放送局などからのお知らせメール（放送メール）は、放送種別ごとに分類され、BS デジタル / 110 度 CS デジタル放送では 24 通まで、地上デジタル放送では 7 通まで保存されます。
 - ・HD-STB の設定や動作報告の機器メールは、16 通まで保存されます。
 - ・保存されているメール容量が増えたときは、古いメールから順に削除されます。

1 設定メニューの「各種情報表示」タブで「機器メール表示」または「放送メール表示」を  で選んで  を押す

2 読みたいメールを  で選んで  を押す

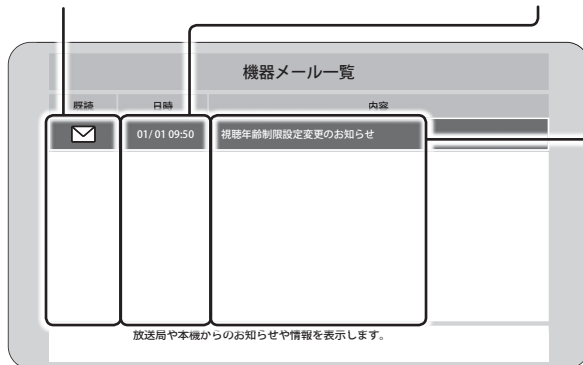
機器メールの例：

「既読」欄

既読（開封済み）か未開封かをメールのアイコンで区別できます。

「日時」欄

メールの受信日時が新しい順に表示されます。



メールの先頭 10 文字

放送メールの内容の先頭 10 文字が表示されます。

（機器メールの場合は、25 文字まで表示されます。）

- ヒント**
- ・放送メールの場合は、放送の種別が「地デジ」「BS」、「CS1」、「CS2」のように画面に表示されます。

3 メールの内容を読んだら、 を押す

データ放送設定

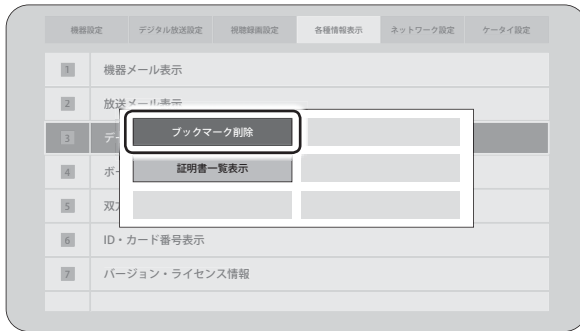
データ放送を見たときに保存されたブックマークの削除、通信に使用されたデジタル証明書の一覧の確認ができます。

ブックマークを削除する

視聴者がデータ放送を見ると、関心を持った情報がブックマークリストとして記録され、以降の情報の呼び出しに役立てることができます。この保存されたブックマークを削除することができます。

1 設定メニューの「各種情報表示」タブで「データ放送設定」を  で選んで  を押す

2 「ブックマーク削除」を $\left\langle \begin{array}{c} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{array} \right\rangle$ で選んで $\left(\begin{array}{c} \circ \\ \downarrow \end{array} \right)$ を押す



3 確認画面で「OK」を $\left\langle \begin{array}{c} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{array} \right\rangle$ で選んで $\left(\begin{array}{c} \circ \\ \downarrow \end{array} \right)$ を押す

4 「ブックマークを全て削除しました」と表示されたら $\left(\begin{array}{c} \circ \\ \downarrow \end{array} \right)$ を押す

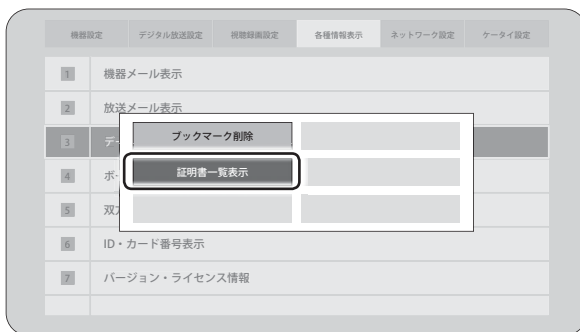
汎用ルート証明書を確認する

データ放送やWebサイトを見たときに通信に使用されたデジタル証明書を一覧で確認することができます。

ヒント ・デジタル証明書とは、サイトやサーバが信頼できることを証明するファイルで、認証局 (CA = Certificate Authority) と呼ばれる第三者機関が署名を付与して発行します。

1 設定メニューの「各種情報表示」タブで「データ放送設定」を $\left\langle \begin{array}{c} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{array} \right\rangle$ で選んで $\left(\begin{array}{c} \circ \\ \downarrow \end{array} \right)$ を押す

2 「証明書一覧表示」を $\left\langle \begin{array}{c} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{array} \right\rangle$ で選んで $\left(\begin{array}{c} \circ \\ \downarrow \end{array} \right)$ を押す



3 確認したい証明書を $\left\langle \begin{array}{c} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{array} \right\rangle$ で選んで $\left(\begin{array}{c} \circ \\ \downarrow \end{array} \right)$ を押す



4 証明書を確認したら、 $\left(\begin{array}{c} \text{戻る} \\ \text{クリア} \end{array} \right)$ を押す

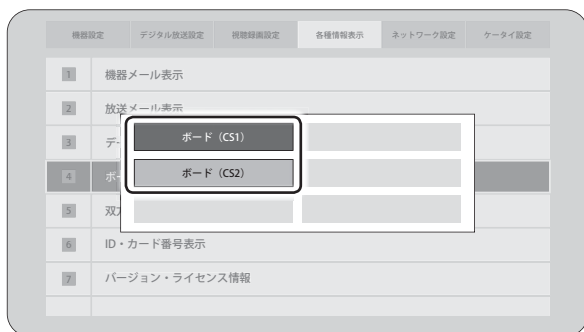
ボード (CS) 表示

110度CS デジタル放送からの各種情報や案内をボード (放送局からのお知らせ) で確認することができます。110度CS デジタル放送を受信している方は、定期的を確認してください。

1 設定メニューの「各種情報表示」タブで「ボード (CS) 表示」を  で選んで

 を押す

2 「ボード (CS1)」または「ボード (CS2)」を  で選んで  を押す





3 読みたいメッセージを  で選んで  を押す



4 メッセージの内容を読んだら、 を押す

双方向通信一覧表示

HD-STB に電話回線を接続すると、有料番組の購入や視聴者参加型 (双方向通信) 番組に参加することができます。双方向通信を利用した日時・電話番号・ログを確認することができます。

- ヒント**
- 例えば画面の案内に従ってアンケートに投票することなどは、双方向通信の一例です。
 - 双方向通信 (視聴者参加型番組への参加) を利用するには、電話回線を接続 ( → P.33) してモデムの設定 ( → P.167) をする必要があります。

1 設定メニューの「各種情報表示」タブで「双方向通信一覧表示」を  で選んで

 を押す

2 双方向通信のログを確認する

日時

双方向通信の日時が新しい順に表示されます。

日時	電話番号	ステータス
0/0 13:00	01-2345-6789	通信メッセージ0
1/1 13:00	01-2345-6789	通信メッセージ1
2/2 13:00	01-2345-6789	通信メッセージ2
3/3 13:00	01-2345-6789	通信メッセージ3
4/4 13:00	01-2345-6789	通信メッセージ4
5/5 13:00	01-2345-6789	通信メッセージ5

電話番号

モデムでの通信に使用した電話番号が表示されます。

通信ログ

双方向通信のログが表示されます。

3 ログを確認したら、を押す

ID・カード番号表示

DRM ID やカード ID などの情報を確認することができます。

HD-STB の識別情報 (DRM ID) を確認する

DRM ID を表示します。

- ヒント**
- ・DRM (Digital Rights Management) とは、暗号化によってデジタルコンテンツの不正コピーや流出を防ぐための「デジタル著作権管理」技術のことです。B-CAS カードも、DRM の一種です。
 - ・通常は DRM ID を確認する必要がありませんが、HD-STB の故障時やサービスの変更時などに確認していただく場合があります。

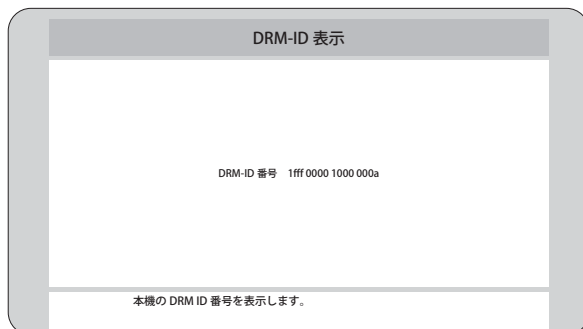
1 設定メニューの「各種情報表示」タブで「ID・カード番号表示」をで選んで

を押す

2 「DRM-ID 表示」をで選んで を押す



3 DRM IDを確認する



4 DRM IDを確認したら、を押す

B-CAS カードの情報を確認する

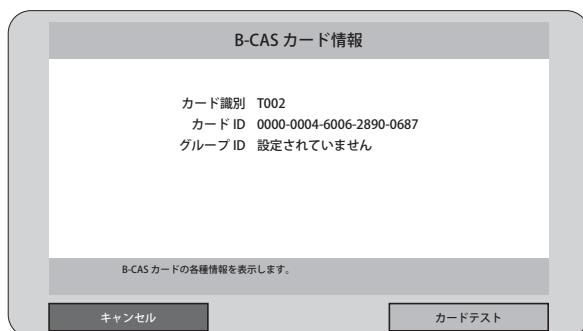
B-CAS カードのカード情報（カード識別・カード ID・グループ ID）を確認することができます。

1 設定メニューの「各種情報表示」タブで「ID・カード番号表示」をで選んで を押す

2 「B-CAS カード情報表示」をで選んで を押す



3 カード情報を確認する



ヒント ・「カードテスト」を選んで [決定] を押すと、B-CAS カードの通信テストを実行することができます。

4 カード情報を確認したら、を押す

バージョン・ライセンス情報

バージョン情報を確認する

HD-STB がインターネット（au ひかり）に接続できる状態で、ソフトウェアのバージョンを確認します。最新バージョンが見つかったときは、最新のソフトに更新（アップデート）することができます。

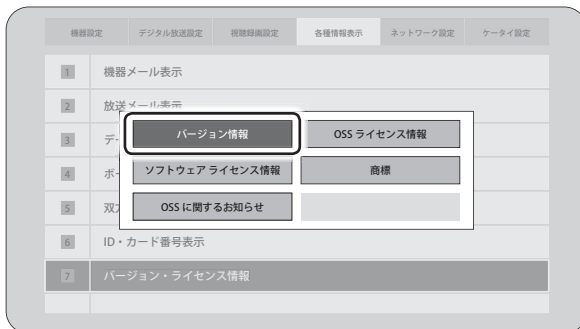
ご注意 ・最新バージョンを確認するには、HD-STB がインターネット（au ひかり）に接続されている必要があります。LAN ケーブルが接続されていることを確認してください。

ヒント ・HD-STB は、ネットワークに接続されていてスタンバイ（待機状態）の場合、自動的に 1 日 1 回最新バージョンを確認します。

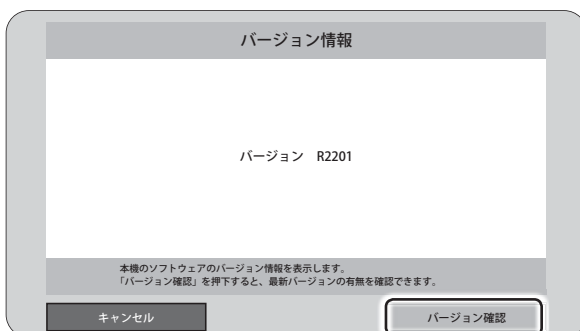
1 設定メニューの「各種情報表示」タブで「バージョン・ライセンス情報」を

で選んで **決定** を押す

2 「バージョン情報」を で選んで **決定** を押す



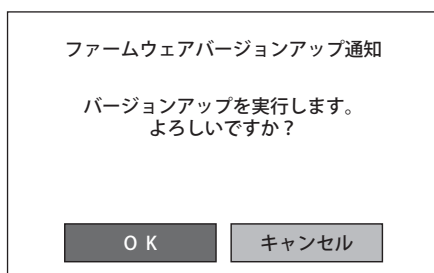
3 「バージョン確認」を で選んで **決定** を押す



確認中は「最新バージョン更新を確認しています。しばらくお待ちください」と表示されます。

4 新しいバージョンが見つかったときは、「バージョン更新」を $\leftarrow \bigcirc \rightarrow$ で選んで

決定を押す



ヒント ・最新バージョンが見つからなかった場合は、「最新バージョンのため、更新は不要です」と表示されます。「決定」を押してください。

5 ダウンロードと更新が終わるまで待つ

進行状況とともに、「アップデート中です」と表示されます。更新が終わると「バージョンの更新が完了しました」と表示され、しばらくすると自動的に HD-STB が再起動します。

ご注意 ・更新中は、HD-STB のコンセントを抜いたり、電源を切らないでください。

6 更新が完了したら HD-STB が再起動するまで待つ

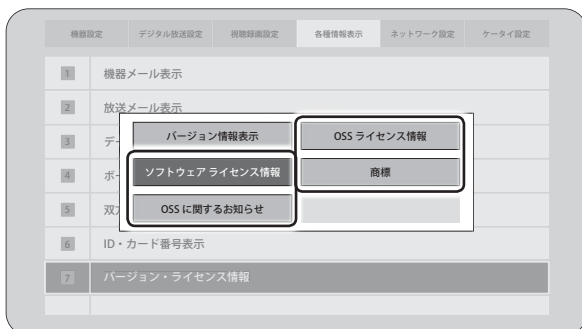
ライセンス情報や商標などを確認する

HD-STB のライセンス情報や商標などを確認します。

確認できるライセンスなどの情報	説明
ソフトウェアライセンス情報	HD-STB に搭載しているソフトウェアに関するライセンス情報を表示します。
OSS に関するお知らせ	HD-STB で使用しているオープンソースソフトウェア (OSS) の使用等に関する情報を表示します。
OSS ライセンス情報	HD-STB で使用しているオープンソースソフトウェア (OSS) に関するライセンス情報を表示します。
商標	HD-STB で採用している技術に関する商標を表示します。

1 設定メニューの「各種情報表示」タブで「バージョン・ライセンス情報」を
で選んで 決定 を押す

2 確認したいライセンス情報または商標などを で選んで 決定 を押す



3 ライセンス情報や商標などを確認したら、 を押す

ネットワーク設定

設定メニューの「ネットワーク設定」タブを選ぶと、「ネットワーク設定」メニューが表示されます。
プロキシサーバの設定ができます。



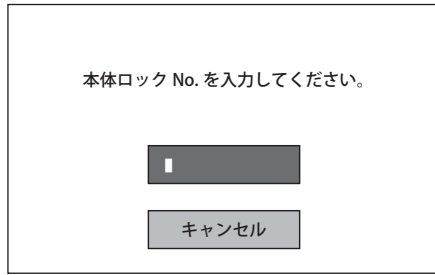
プロキシ設定

回線業者やプロバイダからプロキシサーバが指定されている場合は、プロキシサーバを設定します。
プロキシサーバを使用しない場合は、使用しない設定に変更します。

ヒント ・初期状態では、プロキシサーバを使用しない設定になっています。
・設定するときは、HD-STB が、ネットワークに接続されていることを確認してください。

1 設定メニューの「ネットワーク設定」タブで「プロキシ設定」を で選んで
決定 を押す







2 ~ を押して4桁の本体ロック No. を入力する

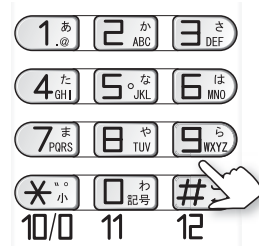
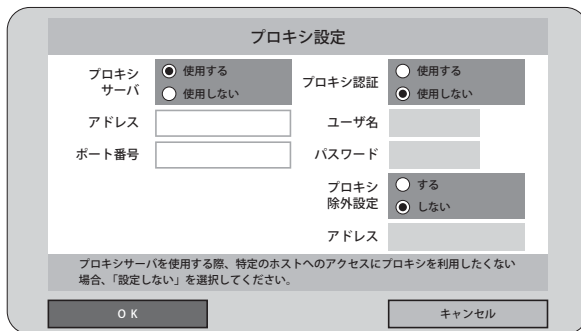


ヒント ・プロキシサーバを設定するときには、本体ロック No. が必要です。(本体ロック No.  → P.152)

3 「プロキシサーバ」欄の「使用しない」または「使用する」を選んで を押す

4 手順3で「使用する」を選んだときは、各項目を入力・設定して を押す

- ① アドレスとポート番号の入力欄を選んで  を押し、入力後  を押す
- ② 「プロキシ認証」「プロキシ除外設定」欄を  で選んで  を押す
- ③ プロキシ認証とプロキシ除外設定をするときは、各入力欄を選んで  を押し、入力後  を押す



設定項目	設定内容	
プロキシサーバ	使用する	インターネット（au ひかり）に接続するときにプロキシサーバを使います。
	使用しない（初期状態）	インターネット（au ひかり）に接続するときにプロキシサーバを使いません。
アドレス	「プロキシサーバ」を「使用する」場合、「アドレス」と「ポート番号」を入力します。	
ポート番号	（未入力不可）	
プロキシ認証	使用する	プロキシサーバを使用するときにパスワードによる認証を行います。
	使用しない（初期状態）	パスワードによる認証を行いません。
ユーザー名	プロキシ認証をする場合は、「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。	
パスワード	（未入力不可）	
プロキシ除外設定	する	「プロキシサーバを使用する」場合に、プロキシサーバを使用しない（除外する）IP アドレスを入力します。（半角カンマ「,」で区切って複数指定可能）。
	しない（初期状態）	すべてのサイトにプロキシサーバを使用します。
アドレス	「プロキシサーバ」を「使用する」場合に、プロキシサーバを使用しない（除外する）IP アドレスを入力します。（半角カンマ「,」で区切って複数指定可能）。	

ヒント ・「プロキシサーバ」「プロキシ認証」で「使用する」、「プロキシ除外設定」で「する」にチェックマークを付けたときは、各入力欄を必ず入力してください。

5 「OK」を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \leftarrow \\ \circ \\ \rightarrow \end{smallmatrix}\right)$ を押す

ケータイ設定

設定メニューの「ケータイ設定」タブを選ぶと、「ケータイ設定」メニューが表示されます。使用する au 携帯電話の登録、登録解除、au 携帯電話ロック No. (ケータイロック No.) を変更したときの再設定ができます。また、HD-STB から au 携帯電話に楽曲などを転送するときの保存先 (フォルダ) に優先順位を設定することもできます。



ケータイ登録

使用する au 携帯電話を HD-STB に登録します。未登録・登録解除した場合は新しく登録することができます。





- ご注意**
- ・ HD-STB に登録できる au 携帯電話は 1 台のみです。
 - ・ 「mora for LISMO」「LISMO Video Store」で購入したコンテンツの au 携帯電話への転送や、au 携帯電話の音楽データの取り込みは登録した au 携帯電話でのみ有効です。

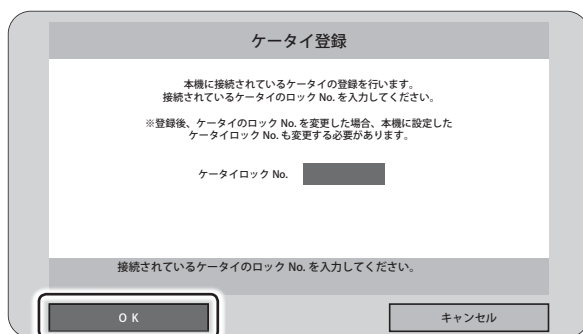


登録する au 携帯電話を用意してください。

1 設定メニューの「ケータイ設定」タブで「ケータイ登録」を $\left(\begin{smallmatrix} \uparrow \\ \circ \\ \downarrow \end{smallmatrix}\right)$ で選んで $\left(\begin{smallmatrix} \leftarrow \\ \circ \\ \rightarrow \end{smallmatrix}\right)$ を押す

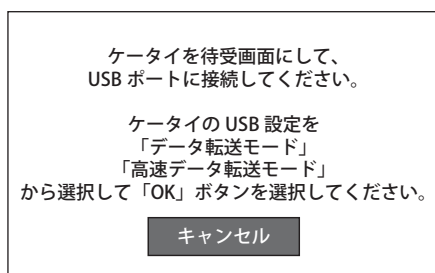
ヒント ・ au 携帯電話がすでに登録されている場合は「ケータイ登録」は選べません。

- 2  ~  を押して4～8桁の au 携帯電話のロック No. (ケータイロック No.) を入力し、「OK」を  で選んで  を押す



- ヒント** ・ au 携帯電話のロック No. (ケータイロック No.) については、 au 携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

- 3 「本体とケータイを USB ケーブルで接続してください」と表示されたら、USB ケーブルで au 携帯電話を HD-STB に接続する




- ご注意** ・ au 携帯電話は、待受画面の状態でご接続してください。また、 au 携帯電話の USB 設定を「データ転送モード」か「高速データ転送モード」にしてください。

- ヒント** ・ 登録する au 携帯電話を接続していた場合は、この画面は表示されません。


- 4 登録が終わるまで待つ

- 5 「ケータイの登録を完了しました」と表示されたら  を押す

ケータイ登録解除

使用する au 携帯電話を変更したい場合は、一度登録を解除してから新たに登録してください。
(ケータイ登録  → P.183)

ご注意 au 携帯電話の登録を解除する前に：

- ・使用する au 携帯電話を変更する場合を除き、登録を解除しないでください。
- ・登録を解除すると、「mora for LISMO」「LISMO Video Store」から購入したコンテンツを au 携帯電話に転送することはできなくなります。
- ・登録を解除すると、登録していた au 携帯電話で購入したコンテンツなどの権利が失われ、HD-STB に保存されているデータはすべて削除されます。
必要なデータ（楽曲などのコンテンツ）は、USB デバイスに転送しておくことをおすすめします（「本体データバックアップ」 → P.154）。
- ・au 携帯電話を HD-STB 対応の別の機種に変更したときは、購入したコンテンツなどの権利は引き継がれます。



登録済みの au 携帯電話を用意してください。

1 HD-STB に登録済みの au 携帯電話を USB ケーブルで HD-STB に接続する

ご注意 ・au 携帯電話は、待受画面の状態でご接続してください。また、au 携帯電話の USB 設定を「データ転送モード」か「高速データ転送モード」にしてください。

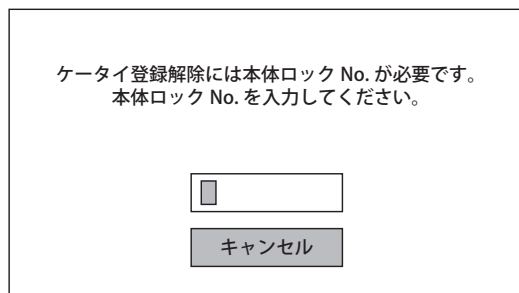
2 設定メニューの「ケータイ設定」タブで「ケータイ登録解除」を で選んで を押す

ヒント ・au 携帯電話が登録されていない場合は、「ケータイ登録解除」は選べません。


3 登録済みの au 携帯電話を解除してよければ「OK」を で選んで を押す

登録済みのケータイを解除します。
よろしいですか？
解除した場合、本体に保存されているデータが全て
解除されます。

4 ~ を押して4桁の本体ロック No. を入力する



ご注意 ・手順1でau携帯電話を接続していなかった場合は、この後、画面に警告が表示されます。「キャンセル」を選んで「決定」を押してから再度操作をしてください。

ヒント ・「ケータイ設定」メニューの操作をするときには、本体ロック No. が必要です。本体ロック No. は、au 携帯電話登録時の暗証番号（ケータイロック No.）とは異なります。（本体ロック No.  → P.152）

5 「ケータイ登録を解除しました」と表示されたら を押す

au 携帯電話の機器情報についてのご注意

au携帯電話に接続して使う機器の台数には制限があり、それらの機器情報はau携帯電話に保存されています。HD-STBにau携帯電話を接続してから登録を解除することで、au携帯電話に保存されているHD-STBの情報も同時に解除されます。逆に、au携帯電話をHD-STBに接続しないで登録を解除すると、au携帯電話からHD-STBの情報が解除されないため、ご使用のau携帯電話を別の機器に接続して使用できなくなる場合があります。

au携帯電話を紛失してしまった場合などを除いて、au携帯電話を接続してから登録を解除してください。

ケータイロックNo.変更 (au携帯電話ロックNo.変更時の再設定)

登録済みのau携帯電話ロックNo.（ケータイロックNo.）を変更したときは、HD-STBで再設定します。







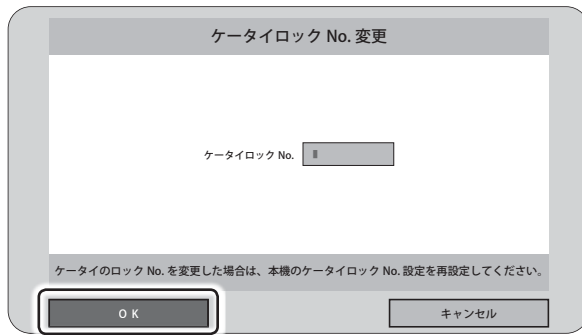
登録済みのau携帯電話を用意してください。

1 設定メニューの「ケータイ設定」タブで「ケータイロック No. 変更」を で選んで

 を押す

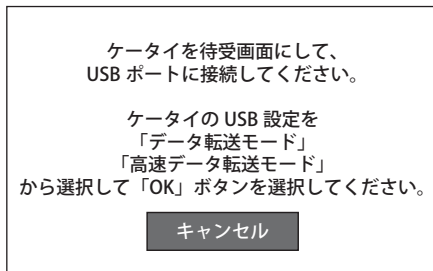
ヒント ・au携帯電話が登録されていない場合は、「ケータイロック No. 変更」は選べません。

2  ~  を押して新しい4～8桁の au 携帯電話のロック No. (ケータイロック No.) を入力し、「OK」を  で選んで  を押す



- ご注意**
- ・入力した au 携帯電話のロック No. (ケータイロック No.) を忘れないようにご注意ください。
 - ・ au 携帯電話の暗証番号 (ケータイロック No.) は、HD-STB の本体ロック No. とは異なります。

3 「本体とケータイを USB ケーブルで接続してください」と表示されたら、USB ケーブルで au 携帯電話を HD-STB に接続する



- ご注意**
- ・ au 携帯電話は、待受画面の状態 で接続してください。また、 au 携帯電話の USB 設定を「データ転送モード」か「高速データ転送モード」にしてください。

- ヒント**
- ・設定を変更する au 携帯電話を接続していた場合は、この画面は表示されません。

4 変更が終わるまで待つ

5 「ケータイロック No. の設定を完了しました」と表示されたら  を押す







ケータイ転送優先設定

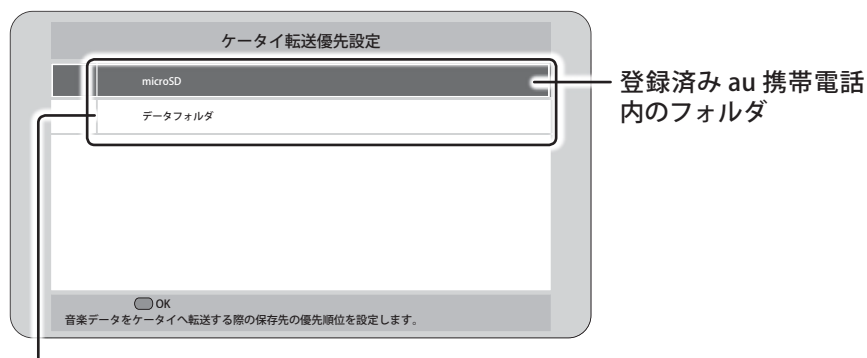
HD-STB から au 携帯電話に楽曲などを転送する際の au 携帯電話の保存先（フォルダ）に優先順位を設定することができます。

- ヒント**
- ・ au 携帯電話に転送する際は、優先順位の高い保存先（フォルダ）に転送されます。ただし、保存先の容量が不足している場合や認識できない場合は、次に優先順位の高い保存先に転送されます。
 - ・ 保存先は、au 携帯電話を登録したときに自動的に取得したフォルダが一覧表示されます。保存先は最大 8 件まで表示されます。



登録済みの au 携帯電話を用意してください。

- 1 設定メニューの「ケータイ設定」タブで「ケータイ転送優先設定」を  で選んで  を押す
- 2 一覧から保存先を  で選んで  を押し、 を押して保存先の順位を移動して  を押す



フォルダを選んで [決定] を押して「▲」「▼」マークが表示されたら、カーソルの [△] [▽] を押して優先順位を上下に移動することができます。

- ヒント**
- ・ 保存先一覧は、上から優先順位の高い順に並んでいます。優先順位を上げるには上に移動し、優先順位を下げるには下に移動します。

- 3  を押す

困ったときのQ&A

HD-STBの動作がおかしいときや正常に動かなくて困ったときは、はじめに以下の内容をご確認ください。

ヒント ・画面にエラーメッセージが表示されたときは、画面の指示に従ってください。

問題が解決しないときは、KDDI カスタマーサービスセンターまでご連絡ください。

ご注意 ・修理依頼された場合、HD-STB 内に保存されているコンテンツデータは失われますので、ご了承ください。
 ・コンテンツデータは USB デバイスにバックアップすることをおすすめします。

本体操作		参照ページ
HD-STBの電源が入らない (本体の電源ランプが点灯しない)	● ACアダプタの電源コードがコンセントに接続されているか確認してください。	P.22
	● ACアダプタがHD-STBに接続されているか確認してください。	P.22
	● ACアダプタと電源コードがしっかり接続されていることを確認してください。	P.22
	● 一度電源コードを抜いて、もう一度しっかり差し込んでみてください。	—
	● リモコンの電池切れが考えられます。リモコンの電源ボタンではなく、HD-STB 本体前面の電源ボタンを押して電源を入れてください。	P.21
HD-STBの電源が切れない (スタンバイにならない)	● コンセントから電源プラグを抜いてください。再度電源プラグを接続後、本体の電源ボタン、またはリモコンの電源ボタンを押してください。	—
電源を入れていないのに、自動的に電源が入る (電源ランプが点滅する)	● 常に最新のソフトウェアをご利用いただけるように、スタンバイ中にソフトウェアのアップデートを行うことがあります。故障ではありません。	P.179
リモコン		参照ページ
リモコンでHD-STBの操作ができない	● HD-STBの電源が入っていることを確認してください。	P.21
	● リモコンとHD-STBの間に障害物がないことを確認してください。	P.34
	● 角度によってはリモコンが操作できない場合があります。HD-STB 本体前面のリモコン受光部が正面になるように、リモコンを操作してください。	P.21
	● HD-STB 本体前面のリモコン受光部に近づいて操作してください。リモコンの電池が消耗していると、操作できる距離が短くなります。	P.21
	● リモコンの電池が消耗している可能性があります。新しい電池に交換してください。	P.34
	● リモコンの電池が正しく挿入されているか確認してください。	P.34
	● 「本体/テレビ切替」スイッチを2～3度「本体」側と「テレビ」側にスライドさせて切り替えてみてください。切り替えの頻度が少ない場合、まれに正しく切り替わらない場合があります。	—



テレビ（地上デジタル放送・BS デジタル放送・110度CS デジタル放送・TVサービス）	参照ページ	
番組表に番組が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●「マイチャンネル番組表」になっているときは、[サブメニュー] を押して、マイチャンネル以外の番組表にしてください。 ●「かんたん初期設定」で地域欄（県域）を設定してください。 ●テレビ放送を受信できているときは、しばらく時間をあけてから、再度確認をしてください。 	P.57 P.168、P.35 —
<ul style="list-style-type: none"> ・番組表が表示されない ・番組表に8日分の番組が表示されない 	<p>初めて使う場合や、電源を切って一週間以上経っている場合は番組表データがありません。電源を入れて4時間程度お待ちください。</p> <p>※ただしW録画（2番組同時録画）実行中などの場合は番組表データを受信できないことがあります。</p>	—
番組表に空欄がある	受信状態によって、このような現象が起こる場合があります。受信状態が改善すると、正しく表示されます。	—
裏番組表（放送中の番組一覧）が表示されない	●アンテナを正しく接続してください。	P.28
番組表に表示されない放送局がある	<ul style="list-style-type: none"> ●地域設定が正しく設定されていない可能性があります。「かんたん初期設定」で地域欄（県域）を設定してください。 ●「マイチャンネル番組表」になっているときは、[サブメニュー] を押して、マイチャンネル以外の番組表にしてください。 	P.168、P.35 P.57
番組表に間違った放送局名が表示される	●地域設定が正しく設定されていない可能性があります。「かんたん初期設定」で地域欄（県域）を設定してください。	P.168、P.35
地上デジタル放送のチャンネルロゴが表示されない。	●初めて電源を入れた場合は、番組表示後10分程度で表示されます。	—
デジタル放送（地上デジタル放送・BS デジタル放送・110度CS デジタル放送）が映らない	<ul style="list-style-type: none"> ●B-CASカードを正しく挿入されているか確認してください。 ●アンテナを正しく接続しているか確認してください。 	P.30 P.28
<ul style="list-style-type: none"> ・受信できない放送局がある ・映像や音声が途切れたり、ブロックノイズ（モザイク状のノイズ）が入る ・特定のチャンネルの映像や音が出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ●受信レベルが弱いときは、受信レベルが最大になるように、アンテナの向きや角度を調整してみてください。 ●降雨・降雪などで電波の受信状況が悪くなっている可能性があります。悪天候時には、映像が映らなかったり、画質が劣化したり、停止したりすることがあります。 	P.162、P.164 —
地上デジタル放送が映らない、受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ●地上デジタルアンテナ入力端子に、地上デジタル放送用のUHFアンテナを正しく接続しているか確認してください。 ●チャンネルが正しくスキャンされているか確認してください。 ●お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されているか確認してください。 	P.28 P.35、P.158 —
引っ越したら、地上デジタル放送が受信できなくなった	●初期スキャン、再スキャンを実施してください。	P.158
地上デジタル放送の受信レベルを確認したい	●設定メニューの「デジタル放送設定」タブで「地上デジタル受信設定」→「アンテナ受信レベル表示」を選びます。	P.162

テレビ（地上デジタル放送・BS デジタル放送・110 度 CS デジタル放送・TV サービス）	参照ページ	
BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送が映らない	● BS/110 度 CS アンテナ入力端子に、BS/110 度 CS デジタル放送用の衛星アンテナを正しく接続してください。	P.28
	● BS/110 度 CS デジタル放送の受信レベルが弱いときは、受信レベルが最大になるように、アンテナの向きや角度を調整してみてください。	P.164
	● アンテナ線やアンテナのプラグが劣化またはショートしている可能性があります。「設定」メニューの「各種情報表示」タブで「機器メール表示」を選んで [決定] を押し、「アンテナ線がショートしています。」というメールがないか確認してください。もしあった場合は、アンテナ線を交換してください。	P.165
	● マンションなどの共同受信（すべての放送のアンテナ端子が 1 つになっている）の場合、「設定」メニューの「BS/CS アンテナ電源設定」で「BS/CS アンテナ設定」を「供給しない」に設定してください。	P.165
「設定」メニューで「BS/CS アンテナ電源設定」を「供給する」に設定すると、「アンテナ線がショートしています。BS/CS アンテナ電源設定を「供給しない」に設定しました。」というメッセージが出て、BS/CS アンテナ電源設定が「供給しない」になってしまう。	● アンテナ線を交換してください。	P.166
BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送の受信時に映像や音声は停止する	● BS/110 度 CS デジタル放送対応のアンテナ、分配器、ブースターなどを正しく設置してください。	P.28
	● BS/110 度 CS デジタル放送の受信レベルが弱いときは、受信レベルが最大になるように、アンテナの向きや角度を調整してみてください。	P.164
	● 降雨・降雪などで電波の受信状況が悪くなっている可能性があります。悪天候時には、映像が映らなったり、画質が劣化したり、停止したりすることがあります。	—
BS デジタル放送の画質が悪い	● 降雨対応放送に切り替わっている可能性があります。悪天候時には、画質を落として放送することがあります。	—
BS/110 度 CS デジタル放送の受信レベルを確認したい	● 設定メニューの「デジタル放送設定」タブで「BS/CS デジタル受信設定」→「アンテナ受信レベル表示 (BS/CS)」を選びます。	P.164
TV サービスが映らない	● LAN ケーブルを接続してください。	P.30
	● お客様がご自身で用意した市販のルーターや無線 LAN などの機器を介して HD-STB を接続すると、映像が映らなったり使用できないことがあります。au ひかりのご契約時に提供されたホームゲートウェイに接続してお使いください。	P.30
	● TV サービスの契約がお済みでないときは、契約するとご覧になれます。	—
TV サービスの映像が乱れる	● パソコンで大容量のデータを送受信していないか確認してください。インターネットに負荷がかかっているときは、映像が乱れることがあります。	—
チャンネルを変更できない	● 2 番組同時録画中は、チャンネルを変更できません。	—



テレビ（地上デジタル放送・BS デジタル放送・110 度 CS デジタル放送・TV サービス）		参照ページ
有料放送を視聴できない	● B-CAS カードを正しく挿入してください。	P.30
	● 有料放送の視聴契約をされていないときは、契約するとご覧になれます。	—
未読の「お知らせ」がなくなった	● お知らせの最大件数を超えると、自動的に削除されます。	P.174
データ放送などで、お住まいの地域のお天気アイコンが表示されない	● 地域設定が正しくない可能性があります。「設定」メニューの「地域設定」で地域を設定してください。	P.166
データ放送などで、お天気アイコンが表示されない	● LAN ケーブルを接続してください。	P.30
予約・録画・再生		参照ページ
録画できない	● ハードディスクに空きがなくなると、録画できません。不要な番組を削除してください。	P.102
	● 録画が重なると、それ以上の録画ができない場合があります。	—
録画予約（または視聴予約）ができない	● 録画が重なると、予約ができない場合があります。	—
〔録画〕 ボタンを押して録画ができない	● 裏番組の録画中は、録画できない場合があります。	—
データ放送が録画できない	● データ放送は録画できません。	P.77
・ 予約したのに録画されていない ・ 録画したはずの番組がない	● 何らかのエラーで録画が中断されたときには、録画の中断日時や原因などを報告する機器メールが HD-STB から届きます。機器メールを確認してください。	P.78、P.173
8 時間以上の録画をしたはずなのに、8 時間しか録画されていない	● 1 回の録画で最大 8 時間まで録画することができます。8 時間を超える場合は、分割して別番組として録画されます。別番組として録画されていないか確認してください。例えば、9 時間の録画であれば、8 時間と 1 時間に分割されます（マニュアル予約で録画した場合は、8 時間で録画が停止します）。	P.77
番組が途中で切れている	● ハードディスクに空きがなくなると、録画できません。また、録画中にハードディスクの空きがなくなると、その時点で録画を停止します。不要な番組を削除してください。	P.102
予約した番組が途中から始まっている	● 直前の予約録画の番組が自動延長されていないか確認してください。	—
	● 予約が重複している場合に、開始時刻などの優先順位が高い番組の予約が優先して実行されるため、一部の予約が実行されないことがあります。	P.79
予約をキャンセル（または停止）したい	● 予約中番組一覧画面で予約を削除してください。	P.78、P.90
	● 録画予約の実行中は、録画済番組一覧で録画を停止してください。	P.78、P.102
タイムシフト再生ができない	● 裏番組の録画中は、タイムシフト再生ができない場合があります。	—
ハードディスクの空き容量を増やしたい	● 内蔵ハードディスクの空き容量が少なくなったら、録画済番組一覧で不要になった録画済番組を削除してください。（P.102） 番組の録画中にハードディスクの空きがなくなると、その時点で録画を停止します。	P.102
録画中にチャンネルを変更できない	● 2 番組同時録画中は、チャンネルを変更できません。	—

音楽・映像		参照ページ
音が聞こえない	● HD-STB の AV 出力端子の音声出力とテレビの音声入力 が正しく接続されていることを確認してください。	P.24
	● [消音] ボタンを押して、消音が解除されるか確認して ください。	P.23
	● テレビ側の音量を確認してください。 ● テレビ側が消音されていないか確認してください。	—
ビデオが見られない 音楽がダウンロードできない	● LAN ケーブルが HD-STB 本体に接続されていることを 確認してください。	P.30
	● LAN ケーブルがホームゲートウェイや HUB などに接続 されていることを確認してください。 ● ホームゲートウェイや HUB などの電源が入っている ことを確認してください。 ● あとから増設したネットワーク機器に HD-STB を接続して いると、速度が遅くなる場合があります。ホームゲートウェイ や HUB に直接 HD-STB を接続してください。 ● 会社や学校などの特殊なネットワークに接続していません か。必ずご契約者様個人のネットワーク環境で使用して ください。	—
	● 同じ宅内のパソコンで、ダウンロードなどの大容量のデー タ送受信を行っている時、映像が映らなかつたり乱れたり することがあります。	—
	● ビデオなどの録画機器を経由して HD-STB をテレビに接続 していると、映像が乱れることがあります。テレビと HD- STB を直接接続してください。	—
映像が出ない 映像が乱れる	● 接続ケーブルが、正しく接続されていることを確認して ください。	P.24
	● 接続ケーブルが断線していないか、ゆるみやぐらつきなど がないか、しっかり差し込まれているかなどを確認して ください。	—
	● テレビ側の入力を、HD-STB を接続している入力端子 （「ビデオ」など）に切り替えてください。	—
	● 「お気に入りモード」になっているときは、解除してくだ さい。	P.115
	● 設定メニューの「機器設定」タブで、「接続テレビ設定」 の「HDMI 出力」を変更すると、解決する場合があります。 次の手順で操作してください。 ① テレビと HD-STB を AV ケーブルまたは D 映像端子 ケーブル（HDMI ケーブル以外）で接続します。 ② テレビの入力を HD-STB の映像入力（上記①の入力）に 切り替えて、設定メニューを表示します。 ③ HD-STB とテレビを HDMI ケーブルで接続します。 ④ 設定メニューの「機器設定」タブで「接続テレビ設定」 を選び、「テレビ接続方法」を「HDMI 接続」に設定します。 ⑤ 次に、「HDMI 出力」を「自動」に設定します。 ⑥ テレビ側の入力を HDMI 入力端子に戻します。 ● 上記手順で映像が表示されない場合は、再度、上記の手順 を繰り返して、上記⑤の「HDMI 出力」の設定を「自動」 ではなく、別の設定に変更してみてください。	P.24、P.147
HDMI ケーブルで接続した ら、画面に何も表示されない	● テレビの電源を入れ直してください。 ● HDMI のケーブルを接続した状態で、HD-STB とテレビの 電源をオンにしてください。 ※一部の機器では映像や音声が出ないなど、正しく動作 しないことがあります。	—



音楽・映像		参照ページ
HDMI ケーブルで接続したら、音声聞こえない	● HD-STB の「HDMI 音声」の設定が「出力しない」になっている可能性があります。 設定メニューの「機器設定」タブで「接続テレビ設定」を選んで、「HDMI 音声出力」を「自動」に設定してください。 ※一部の機器では映像や音声が出ないなど、正しく動作しないことがあります。	P.147
画面の縦横比がおかしい	● AV ケーブルで接続している場合、設定メニューの「機器設定」タブで「接続テレビ設定」を選び、「テレビ画面」で正しい縦横比を設定してください。	P.148
HD-STB の返却・紛失について		参照ページ
HD-STB のレンタルを中止して返却したい	ご契約のプロバイダまでご連絡ください。	—
HD-STB が破損した、または紛失した	KDDI カスタマーサービスセンターまでご連絡ください。	—
その他		参照ページ
HDMI ケーブルで接続したのに、テレビと HD-STB が連動しない	● お使いのテレビは、HDMI 連動機能対応かどうか確認してください。HDMI 連動機能に対応していない場合は、連動しません。	—
	● テレビの HDMI 機器連動が正しく設定されているか確認してください。	—
	● HD-STB の HDMI 機器連動が正しく設定されていない可能性があります。設定メニューの「機器設定」タブで「接続テレビ設定」を選び、「HDMI 機器連動」と「STB 電源 OFF 連動」を設定してください。	P.148
HD-STB が自動的に再起動してしまう	● HD-STB のソフトウェアが緊急アップデートされたため、自動的に再起動しました。故障ではありません。	—
HD-STB 前面のランプが点灯したり点滅したりする	● HD-STB 前面には 4 種類のランプがあり、動作や状態によって点灯または点滅します。	P.21
HD-STB のアンテナ出力端子からテレビやチューナなどにアンテナを接続したら、テレビやチューナで放送が映らなくなった	● HD-STB がスタンバイまたは電源オンの状態になっているか確認してください。HD-STB に電源が供給されていないときは、アンテナ出力端子からの電波が伝わりません。	—
時刻がずれる	● アンテナを正しく接続してください。また、LAN ケーブルを接続してください。 LAN ケーブルまたはアンテナを接続すると、正しい時刻に補正されます。	P.28、P.30
HD-STB 本体が熱い	● HD-STB 表面の温度が高くなる場合がありますが、故障ではありません。	—
HD-STB がスタンバイ状態から自動的に起動して TV が切り替わる / HD-STB からブザー音が聞こえる	● 地上 / BS デジタル放送で緊急警報放送を検出すると、HD-STB が自動的に起動したり、ブザー音を鳴動する場合があります。	P.166

ダウンロードデータの使用権について

購入してダウンロードした音楽やビデオクリップには、au 携帯電話やウォークマン®への転送回数に制限があります。ご利用の際には制限回数をご確認ください。
制限回数はコンテンツごとに異なります。

HD-STB内に保存されたダウンロードデータ・権利の移行について

HD-STBの交換などが生じた場合、あらかじめ本体データバックアップ機能を使用してUSBデバイスにデータを保存した場合に限り、一部のデータ権利を引き継ぐことができます。

データ種別		引き継ぎ可否
au 携帯電話からバックアップしたデータ	着うたフル®	○
	ビデオクリップ	×
HD-STBで購入したデータ	楽曲データ	○
HD-STBで作成したデータ	au ケータイムービー	×
LISMO Video Storeでレンタルした視聴可能期間内のビデオ、au 携帯電話に転送可能なビデオ	VOD ビデオムービー、kvf ファイル	×

HD-STBに登録できるau 携帯電話番号は1つです。

au 携帯電話番号を変更した場合など、登録したau 携帯電話番号以外のau 携帯電話では、バックアップ機能を使用して外部USBデバイスに保存したデータを復元して権利を引き継ぐことはできません。

初期化一覧

初期化操作を行ったときに変更される設定項目は次のとおりです。

○：初期値に戻る ×：初期値に戻らない

設定メニュー	設定データ		データ初期化	設定初期化	全初期化	個人情報初期化	初期値	
機器設定	接続テレビ設定	テレビ接続方法	×	○	○	×	HDMI 接続	
		HDMI 出力	×	○	○	×	自動	
		D 端子出力	×	○	○	×	D1	
		HDMI 音声出力	×	○	○	×	自動	
		HDMI 機器連動	×	○	○	×	連動する	
		STB 電源 OFF 連動	×	○	○	×	連動する	
		テレビ画面	×	○	○	×	16:9 ワイド	
	音声設定	光デジタル音声出力	×	○	○	×	自動	
		音声出力レベル	×	○	○	×	100	
	オフタイマー設定	無操作オフタイマー	×	○	○	×	設定しない / 1 時間	
ユーザ指定オフタイマー		○	○	○	○	設定しない / 30 分		
文字入力設定	入力方式	×	○	○	×	携帯入力		
本体ロック No. 変更	本体ロック No 変更	×	○	○	○	1234		
デジタル放送設定	地上デジタル受信設定	受信帯域	×	×	○	×	UHF	
	BS/CS アンテナ電源設定	BS/CS アンテナ電源設定	×	○	○	×	供給しない	
		地域設定	郵便番号	×	×	○	○	""
		居住地域	×	×	○	○	東京都・23 区	
	緊急警報放送設定		×	○	○	×	受信しない	
	モデム設定	ダイヤル方式	×	○	○	○	○	自動
		トーン検出	×	○	○	○	○	する
		内線設定	×	○	○	○	○	""

設定メニュー	設定データ		データ 初期化	設定 初期化	全初期化	個人情報 初期化	初期値
デジタル放送設定	モデム設定	発信者番号通知	×	○	○	○	指定なし
		電話会社設定	×	○	○	○	""
		マイラインプラス	×	○	○	○	解除しない
視聴録画設定	TVサービス視聴設定	TVサービス同時受信数設定	×	○	○	×	2
		字幕・文字スーパー設定	字幕優先表示言語	×	○	○	×
	文字スーパー表示切替		×	○	○	×	第1言語
	視聴年齢制限設定	視聴可能年齢	×	○	○	○	無制限
		制限解除有効期限	×	○	○	○	選局まで
		視聴年齢制限付きコンテンツのタイトル表示	×	○	○	○	表示しない
		BS/CS デジタル放送視聴可能年齢・本体ロック No. 連動	×	○	○	○	連動する
		アダルトメニュー表示	×	○	○	○	メインメニューに表示しない
	録画設定	デフォルト録画モード(通常)	×	○	○	×	DR
		デフォルト録画モード(ケータイ)	×	○	○	×	標準画質
ネットワーク設定	プロキシ設定	プロキシサーバ	×	○	○	○	使用しない
		アドレス	×	○	○	○	""
		ポート番号	×	○	○	○	""
		プロキシ認証	×	○	○	○	使用しない
		ユーザ名	×	○	○	○	""
		パスワード	×	○	○	○	""
		プロキシ除外設定	×	○	○	○	設定しない
		アドレス	×	○	○	○	""

保存データ		データ 初期化	設定 初期化	全初期化	個人情報 初期化	備考
機器メール		×	○	○	○	
放送メール		×	○	○	○	
双方向通信一覧		×	○	○	○	
ボード (CS) 表示		×	○	○	○	
チャンネル情報		×	×	○	○	*1
ユーザー辞書		×	○	○	○	
入力学習データ		×	○	○	○	
予約情報		×	×	○	○	
録画済番組	内蔵ハードディスク	○	×	○	×	
BML データ放送情報		×	×	○	○	
IPSP データ (IPTV 関連情報, 基本登録情報 (契約関連))		×	×	○	○	
ブラウザ	ブックマーク	×	×	○	○	
	閲覧履歴	×	×	○	○	
	キャッシュ	×	○	○	×	
	Cookie	×	×	○	○	
	入力履歴	×	×	○	○	
	ブラウザ設定	×	○	○	×	
購入楽曲		○	×	○	×	

*1 マイチャンネル設定、リモコンキー割り当て、サービスリスト、地デジのロゴ (全消去)、BS/CS のロゴ (デフォルトに上書き)、ラストチャンネル

主な仕様

【本体】

電源	AC100V 50Hz/60Hz
消費電力	最大 約 50W ※アンテナ給電・USB 給電を含む
内蔵チューナー／ 受信チャンネル	地上デジタル放送方式×2 (※地上アナログ放送およびワンセグ放送には対応していません) ●受信チャンネル：000～999チャンネル ●受信周波数：90MHz～770MHz (VHF 1～12ch、UHF 13～62ch、CATV C13～C63ch) BS デジタル放送方式×2 110度 CS デジタル放送方式×2 ●受信チャンネル：BS デジタル 000～999チャンネル 110度 CS デジタル 000～999チャンネル ●受信周波数：1032MHz～2071MHz
内蔵ハードディスク容量	500GB
接続端子	AC アダプタ接続端子×1 AV 出力端子 1 / 出力端子 2 S2 映像×2 映像×2 (コンポジット) 音声入力×2 (RCA) D 映像出力端子 (D1～D4) ×1 HDMI 出力端子 (HDMI-CEC 対応) ×1 AV 入力端子 S2 映像×1 映像×1 (コンポジット) 音声×1 (RCA) 光デジタル音声出力端子 (角型) ×1 USB ポート×2 (USB2.0 対応) LAN ポート (10BASE-T/100BASE-TX) ×1 電話回線接続端子×1 地上デジタルアンテナ入力端子×1 地上デジタルアンテナ出力端子×1 BS/110度 CS アンテナ入力端子×1 BS/110度 CS アンテナ出力端子×1 B-CAS カード挿入口×1
最大出力画素数	横 1,920 × 縦 1,080
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	約 311 mm×約 70 mm (脚部含む) ×約 276 mm (端子部含まず)
質量	約 2.2Kg
環境条件	使用周囲温度範囲 0℃～40℃ 許容相対湿度 10%～80% (結露のないこと)

【リモコン】

電源	DC3V (単三型乾電池 2 個使用)
操作距離・範囲	約 7 m 以内 (本体正面距離)、上下左右 15° 以内
質量	約 85g (乾電池含まず)

規制適合宣言

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

本取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

本機で使用している特許について

本機は、以下の1つまたそれ以上の米国特許を使用しています。

4577216, 4631603, 4790016, 4819098, 5109417, 5142656, 5216503, 5230038, 5345408, 5376968, 5497112, 5517250, 5530400, 7034849, 7020879, 7017074, 7015928, 7002602, 6983370, 6853385, 6823353, 6822654, 6819330, 6810459, 6809734, 6807317, 6798420, 6792523, 6781601, 6768774, 6757820, 6757439, 6757343, 6751725, 6744472, 6738793, 6738072, 6734864, 6731295, 6721837, 6704358, 6700588, 6693643, 6573905, 6573846, 6570579, 6563511, 6556193, 6542160, 6470370, 6456746, 6449394, 6446037, 6442599, 6434583, 6424381, 6418529

ソフトウェア・ライセンス

本契約は、本製品に搭載されている又は本製品に搭載する目的で KDDI 株式会社（以下、「弊社」とします）が提供するソフトウェア（以下、「本ソフトウェア」とします）の使用に関して、弊社とお客様との間で締結される契約です。

1. 弊社は、本契約の条件に基づき、お客様に本ソフトウェアを日本国内で非独占的に使用することができる譲渡不能な権利を許諾します。お客様は、本ソフトウェアを本製品に搭載されている状態で、本製品上においてのみ使用することができます。
2. 本ソフトウェアには、弊社がモトローラ株式会社（以下、「モトローラ」といいます）または弊社が本契約の範囲に基づきお客様に対して使用許諾を行うための権利を認めた第三者（以下、総称して「原権利者」といいます）より直接的に又は間接的に使用の許諾を受けたソフトウェアが含まれています。本ソフトウェアは、日本国内外の著作権法並びに著作者の権利およびこれに隣接する権利に関する諸条約その他知的財産権に関する法律によって保護されています。本ソフトウェアの全部又は一部、取扱説明書について、複製・複写すること、これに対する修正、追加等の改変を行うことは、上述の法律および協定の条項によって厳しく禁止されます。本ソフトウェアは、本契約の条件に従い弊社からお客様に対して使用許諾されるもので、本ソフトウェアに関する著作権を含む一切の権利はお客様に移転いたしません。
3. お客様は以下のことは行ってはならないものとします：(1) 本ソフトウェアのすべて、またはその一部を複製、送信、他者に貸与、配布、レンタル、リース、贈与、再使用許諾、または譲渡すること。(2) 本契約で認められた個人使用以外の目的で、本ソフトウェアに付属している取扱説明書を複製または翻訳すること。(3) 互換性のないハードウェアで動作するように本ソフトウェアを改造することなどを含め、本ソフトウェアを改変、逆コンパイル、逆アセンブル、またはリバースエンジニアリングすること。(4) 本ソフトウェアのソフトウェア・プログラムまたは取扱説明書に含まれている著作権表示、ラベル、商標その他のいかなるマークまたは起動メッセージを削除する、改変する、または表示しないようにすること。(5) 本ソフトウェアを用いて、弊社又は第三者（原権利者を含む）の著作権等の権利を侵害する行為、またはその虞がある行為を行うこと。(6) 本製品および本ソフトウェアを日本国外に持ち出すこと。(7) その他、本契約に違反またはその虞がある行為を行うこと。
4. 本ソフトウェアは、本製品を使用するための目的以外には設計されていません。または、そのような使用を意図していません。弊社および原権利者はそのような使用について、明示または暗黙の保証を致しません。お客様は、そのような目的に本ソフトウェアを使用しないこととします。
5. 本ソフトウェアに関する全ての権利は、著作権、マスクワーク権、特許、商標、およびその他のすべての知的所有権を含め、また、今後の変更や修正を含め、全て弊社又は原権利者に帰属するものとし、本契約で明示的に規定するもの以外は如何なる権利もお客様に許諾されないものとします。
6. お客様が本契約の条件を遵守しない場合、弊社は直ちに本契約を解除できるものとします。また、弊社は、お客様への通知または Web サイトでの表明を行うことにより、いつでも本契約を終了させることができるものとします。いずれの場合においても、本契約が解除または終了すると同時にお客様が本ソフトウェアを使用する権利は消滅いたしますので、お客様は直ちに本製品の使用を中止するものとします。この場合、お客様は本製品を弊社が指定する場所に送付、返還するものとします。また、お客様が、本契約の条件を遵守しないことにより、弊社および原権利者が損害を被ったときは、お客様はその損害について賠償するものとします。
7. 弊社および原権利者は、本ソフトウェアにエラー、バグ等の不具合がないこと、又は本ソフトウェアが中断なく稼動することを保証しません。但し、弊社は弊社の裁量により、当該エラー、バグ等の不具合の修補若しくはバージョンアップを行うため、本ソフトウェアの全部又は一部を書き換える新たなソフトウェアの Web、郵送等による配布、若しくは本ソフトウェア中の原権利者または第三者製ソフトウェアについての問い合わせ先の通知を行うことがあります。なお、かかる配布により修補若しくはバージョンアップが行われた本ソフトウェアについても、特段の定めがない限り本契約の規定が適用されるものとします。弊社および原権利者は、本ソフトウェアに関して、第三者の権利を侵害していないことを明示または黙示を問わず、一切保証しません。弊社および原権利者は、お客様が本契約に基づき本ソフトウェアを使用したことにより、お客様又は第三者に直接的または間接的損害が生じた場合であってもいかなる責任も負わないものとします。弊社および原権利者は、本ソフトウェアに関連して弊社又は原権利者が提供するサービスの開始又は継続を保証しません。お客様に対する弊社の損害賠償責任は、いかなる場合にもお客様が証明する本製品の貸与代金を上限とします。
8. お客様は、本契約に係るいかなる権利または義務も第三者に移転または譲渡することはできないものとします。
9. 本契約終了後も、3、4、5、6、7および10の規定は有効に存続するものとします。
10. 本契約は、日本国法に準拠し、日本国法に従って解釈されるものとします。本契約に関する紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

オープンソースソフトウェアに関するお知らせ

本製品で使用しておりますソフトウェアの一部を、お客様がソフトウェアのソースコードをご利用頂けるオープンソースソフトウェアとして、提供しております。

本製品に使用されているオープンソースソフトウェアモジュールの入手方法については、郵送でのリクエストを下記にてお受けいたします。(恐縮ですが、これらの米国の担当窓口へのご連絡は、英語のみでの対応となります。)

Motorola, Inc.
OSS Management
2450 Walsh Avenue
Santa Clara, CA 95051
USA

また、弊社の Web サイト "opensource.motorola.com" でも、モトローラのオープンソースソフトウェアの使用情報を提供しております。この Web サイトは、ソフトウェアコミュニティとの広い交流の場としてモトローラが開設しているポータルサイトです。

本製品に使用されているオープンソースソフトウェアに関するライセンス、著作権情報、謝辞などの追加情報は、下記の手順にてご確認ください。

1. メインメニューの「FUNCTION」タブで「インフォメーション / 設定」メニューを選び、「設定」を選んで [決定] を押す。
2. 設定メニューの「各種情報表示」タブで「バージョン・ライセンス情報表示」を選んで [決定] を押す。
3. 「バージョン情報」を選んで [決定] を押す。

バージョン情報画面のライセンス表示エリアに、オープンソースソフトウェアに関するライセンス情報が表示されます。最後に、社会的公共財ともいえるこれらのモジュール作成に貢献されたすべての皆様に対し、この場を借りまして感謝の意を表します。

商標について

モトローラ、MOTOROLA、モトローラのロゴマークおよび[®]表示が付された商標は、米国およびその他の国における Motorola, Inc. の登録商標です。文中に記載されている他社の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。© 2010 Motorola, Inc. All rights reserved.

この製品はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかざられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。日本特許番号 Nos. 2895629; 3272363; 3425850; 3517672; 3613333, 3803638; 米国特許番号 6,501,842。

日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)の Advanced Wnn を使用しています。

Advanced Wnn© OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2002-2009 All Rights Reserved.

Opera は Opera Software ASA の商標または登録商標です。

「mora」, 「mora」ロゴは、株式会社レーベルゲートの商標または登録商標です。

「ソニー」, 「ウォークマン」, 「WALKMAN」, 「WALKMAN」ロゴ, 「ATRAC」, 「ATRAC」ロゴは、ソニー株式会社の商標または登録商標です。

「着うた[®]」, 「着うたフル[®]」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの商標または登録商標です。

「Any Music」は、エニーミュージック株式会社の登録商標です。

「ジャストシステム 読み仮名変換モジュール」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ジャストシステム 読み仮名変換モジュール」にかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。「G ガイド」, 「G-GUIDE」, および G ガイドロゴは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. またはその関連会社の日本国内における登録商標です。

G ガイドは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. のライセンスに基づいて生産しております。

米 Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。”

ADVANCED **wnn**

ACCESS™

NetFront®

Opera Powered™

w
WALKMAN

ATRAC

MCCI

G-GUIDE®

Copyright reserved by MCCI Inc.

本刊行物のいかなる部分も、Motorola, Inc. の書面による許可を得ずに、いかなる形態でも、もしくはいかなる手段によっても複製することはできません、または (翻訳、変換、改造などの) 派生成果物を作成するために使用することはできません。

モトローラは、予告する義務を負うことなく、本刊行物を改訂したり、随時内容を変更したりする権利を留保します。モトローラは、市場性や特定目的への適合性に関する暗黙の保証などを含む、暗黙のまたは明示的ないかなる種類の保証もなしに、本ガイドを提供します。モトローラは、いつでも本刊行物に記載されている製品に改善や変更を加える場合があります。

DynaFont は、DynaComware Taiwan Inc. の登録商標です。

The typefaces included herein are solely developed by DynaComware Taiwan Inc.

本製品は、株式会社 ACCESS の NetFront Browser を搭載しています。

ACCESS、ACCESS ロゴ、NetFront は、日本国、米国、およびその他の国における株式会社 ACCESS の登録商標または商標です。

© 2009 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

本製品の一部分に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

索引

A

ACアダプタ接続端子	22
au one	
au one とは	120
URL の指定	125
Web 閲覧履歴や表示設定のリセット	127
閲覧履歴の確認	125
お気に入りサイトへの移動	124
お気に入りの削除	124
お気に入りの編集	124
画面の表示倍率(ズーム)の変更	126
ツールバーを使うには	122
表示中サイトのお気に入りへの登録	123
ブラウザの設定変更	126
文字サイズの変更	127
au 携帯電話にビデオを転送する (「LISMO Video Store」の場合のみ)	73
au 携帯電話へのムービー転送	
1 件ずつ転送	138
まとめて転送	139
au 携帯電話やウォークマン®の接続	
LISMO Video Store	32
mora for LISMO	32
USB ケーブル	32
USB ポート	32
au ケータイムービー	
au ケータイムービーとは	134
au ケータイムービーの作成	135
作成済みムービーの確認	136
登録済みムービー作成予約の 編集・削除	135
録画済みのムービーの削除	135
au ケータイムービータブのサブメニュー	
ケータイ選択削除画面	137
ケータイ転送	137
ネット検索	137
番組削除	137
番組詳細表示	137
番組名変更	137
表示順切替	137
保護	137
保護解除	137
録画停止	137
録画番組検索	137
au ひかりの電話サービスの接続	
電話回線接続端子	33
電話回線ポート	33
電話機ポート	33
電話ケーブル	33
モジュラー分配器	33
AV 出力端子 1 / 出力端子 2 (S2 映像・映像・音声×2 系統)	22
AV 入力端子 (S2 映像・映像・音声×1 系統)	22

B

B-CAS カード	
B-CAS カード挿入口	21
挿入	30
BS/110 度 CS アンテナ出力端子	22
BS/110 度 CS アンテナ入力端子	22

D

D 映像出力端子 (D1 ~ D4)	22
--------------------	----

H

HDMI 出力端子	22
HD-STB の電源を入れる	
AC アダプタ	34
再起動するには	34
電源プラグ	34
電源ランプ	34
HD-STB のリモコンでのテレビの操作	146
HD-STB の録画機能の特長	
500GB の内蔵ハードディスク	76
W チューナー搭載	76
追いかけて再生 (録画中番組の再生機能)	76
外部入力での録画	76
フリーワード自動予約	77
連ドラ予約	76
録画時間の自動延長	76

L

LAN ケーブルの接続	
au ひかり	30
LAN ケーブル	30
LAN ポート	30
ホームゲートウェイ	30, 33
LAN 状態ランプ	21
LAN ポート (10BASE-T/100BASE-TX)	22
LISMO Video Store	
TV サービス料金と まとめて支払うには	67
「まとめて au 支払い」での ビデオ購入	68
「まとめて au 支払い」とは	68

M

mora for LISMO	
mora for LISMO とは	117
「まとめて au 支払い」での 楽曲の購入	117

N

NHK オンデマンド	70
NTT アナログ電話回線の接続 モジュラーコンセント	33

U	
USB ポート (× 2、USB2.0 対応)	21
あ	
アクセス状態ランプ	21
アンテナの接続	
CATV	29
地上デジタル放送・BS/110 度	
CS デジタル放送	28
マンションなど (共同受信)	29
い	
インフォメーション、サポートの確認	
インフォメーションページ	144
インフォメーションまたは	
サポートページの閲覧	145
サポートページ	144
お	
お気に入りモードへの設定	
楽曲の登録	115
「全曲再生モード」と	
「お気に入りモード」の切り替え	116
主な仕様	
本体	197
リモコン	197
音楽データの削除	111
か	
外部映像の入力	
外部入力 of 録画・	
au ケータイムービーの作成	142
外部入力への切り替え	141
録画したコンテンツや	
au ケータイムービーの確認	143
各種情報の表示・確認	
B-CAS カードの情報の確認	178
HD-STB の識別情報 (DRM ID) の	
確認	177
OSS に関するお知らせの確認	180
OSS ライセンス情報の確認	180
機器メール	173
商標の確認	180
双方向通信一覧表示	176
ソフトウェアライセンス情報の確認	180
通信時のデジタル証明書の確認	175
データ放送視聴時のブックマークを	
削除	174
バージョン情報の確認	179
放送メール	173
ボード (CS) 表示	176
楽曲再生中の操作	
一時停止 / 再生	110
画面表示切り替え	110
シャッフル再生	110

次スキップ	110
停止	110
早送り	110
早戻し	110
前スキップ	110
リピート再生	110
楽曲の再生	109
楽曲の転送	
au 携帯電話やウォークマン® への	
楽曲の転送	112
かんたん初期設定	
4:3 V 圧縮	40
4:3 ノーマル (初期状態)	40
16:9 ワイド	40
D 映像端子接続	38
HDMI 端子接続	36
映像端子・S 映像端子接続	39
デジタル放送の受信設定	41
テレビ画面 (縦横比) の設定	40
テレビとの接続方法の設定	36
き	
機器の設定	
HD-STB データのバックアップの	
保存	154
オフタイマー設定	150
音声出力設定	149
個人情報初期化	153
接続テレビ設定	147
設定初期化	153
全初期化	153
データの初期化	153
データバックアップ・設定の初期化	152
バックアップしたデータの	
HD-STB への復元	156
文字入力設定	151
ロック No. の変更	152
け	
ケータイから取り込み	
(au 携帯電話の音楽データの保存)	119
ケータイの設定	
ケータイ転送優先順位の設定	188
ケータイの登録	183
ケータイの登録解除	185
ケータイロック No. の変更	
(au 携帯電話ロック No. 変更時の	
再設定)	186
こ	
コピー制御 (著作権保護) 機能	135
困ったときの Q&A	189

さ

再起動	34
再生中のサブメニュー	
音声切替	98
字幕切替	98
主 / 副音声切替	98
ネット検索	98
バー表示	98
番組詳細表示	98
番組名表示	98
サブメニューとカラーボタンの操作	
カラーボタン	45
サブメニュー	45

し

視聴時のサブメニュー	
映像切替	52
音声切替	52
字幕切替	52
主 / 副音声切替	52
チャンネル番号入力	52
ネット検索	52
バー表示切替	52
番組詳細表示	52
番組名表示	52
マイチャンネル削除	53
マイチャンネル登録	53
録画開始	52
録画停止	52
視聴中の操作	
契約していないチャンネルを選ぶと	55
視聴年齢制限のチャンネルを選ぶと	55
タイムシフト再生	53
チャンネル情報を取得していないと	54
視聴中の番組録画	
追いかけて再生	93
外部入力での録画	92
視聴中の表示	
選局モード	52
チャンネル番号	52
放送局のロゴ	52
放送種別	52
放送中の番組名	52
視聴年齢制限の設定	
BS/CS デジタル放送視聴可能年齢・	
本体ロック No. 連動	171
アダルトメニュー表示	171
視聴可能年齢	171
視聴年齢制限付きコンテンツの	
タイトル表示	171
制限解除有効時間	171
視聴録画の設定	
G ガイド番組表受信確認	172
TVサービスの視聴設定	169
視聴年齢制限の設定	170
字幕・文字スーパーの設定	169
録画設定	172
初期化一覧	195

せ

成人向けビデオ	
TVサービス	75
見る	75

た

ダウンロードデータの著作権	
HD-STB 内に保存された	
ダウンロードデータ・権利の移行	195

ち

地上デジタルアンテナ出力端子	22
地上デジタルアンテナ入力端子	22
チャンネル（放送局）の選択	
[チャンネル+ / -]	51
チャンネル番号	51
番組表	51

て

データ放送	
独立データ放送	56
連動データ放送	56
デジタルオーディオ機器の接続	
光デジタル音声入力端子	32
光デジタルケーブル	32
光デジタル出力音声端子	32
デジタル放送の設定	
BS/CS デジタルの受信設定	163
衛星アンテナへの電源の供給	165
かんたん初期設定	168
緊急警報放送設定	166
再スキャン	158
初期スキャン	158
選局したい枝番の設定	161
地域設定	166
地上デジタルの受信設定	157
地上デジタル放送の受信レベルの	
確認	162
モデム設定（オプション）	167
リモコンのチャンネル設定の変更	
（BS/110度CS デジタル放送）	163
リモコンのチャンネル設定の変更	
（地上デジタル放送）	160
テレビ	
TVサービス（IP 多チャンネル放送）	49
地上デジタル・BS デジタル・	
110度CS デジタル放送	49
テレビの接続	
D 映像端子	26
HDMI 端子	27
映像・S 映像端子	27
電源ボタン	21
電源ランプ	21
電話回線接続端子	22

に	
日時を指定した番組の検索	63

ね

ネットワークの設定	
アドレスの設定	182
パスワードの設定	182
プロキシサーバの設定	182
プロキシ除外設定	182
プロキシ認証の設定	182
ポート番号の設定	182
ユーザー名の設定	182

は

番組の検索	
キーワード	62
ジャンル (地デジ)	62
出演者	62
フリーワード	62
番組の再生	
番組の表示ジャンルの切り替え	101
録画済み番組の検索	100
録画済み番組の再生	96
録画日時順と番組名順の切り替え	101
録画番組の詳細情報の確認	99
番組の録画予約・視聴予約	
日時を指定して予約	
(マニュアル予約)	65
放送予定の番組	64
予約内容の編集	64
番組表 (Gガイド)	
詳細情報の確認	59
リモコンの操作	60
番組表使用中のサブメニュー	
縦横表示切替	61
トピックス表示	61
日時指定ジャンプ表示	61
ネット検索	61
番組表検索	61
番組表表示切替	61
放送表示切替	61
予約中番組表示	61

ひ

光デジタル音声出力端子 (角型プラグ)	22
ビデオ再生中のサブメニュー	
音声種類	73
主 / 副音声切替	73
チャプター一覧表示	73
チャプター名表示	73
ネット検索	73
バー表示切替	73
ビデオの再生	72
ビデオの再生中の操作	
一時停止 / 再生	72
次スキップ	72

停止	72
早送り	72
早戻し	72
前スキップ	72

ふ

フリーワード自動予約	
登録済みの「フリーワード自動予約」の	
確認	84
「フリーワード自動予約」の	
編集・削除	85

ま

マイチャンネル	
(お気に入りのチャンネルだけを見る)	
マイチャンネルとは	57
マイチャンネルに登録する	57

み

ミュージックライブラリ	
アーティスト一覧	108
アルバム一覧	108
並べ替え	108
ミュージックライブラリとは	105
ミュージックライブラリの表示	106

め

メニュー一覧	
FUNCTION	47
STORE	46
TV	46

も

文字の入力	
携帯電話方式	132
携帯電話方式のリモコンの操作	132
ソフトウェアキーボード方式	129
ソフトウェアキーボード方式の	
リモコンの操作	130

よ

予約ランプ	21
-------	----

り

リモコン	
音量+ / - (テレビ)	22
カーソル (△▽<>) / 決定ボタン	23
コンテンツ再生 (停止・再生 /	
一時停止・早戻し・早送り)	
/ カラーボタン (青・赤・緑・黄)	23
サブメニュー	23
消音 (テレビ)	23
数字 / 文字ボタン	23
スキップ (戻る / 進む)	23

チャンネル+ / -	22	録画済み番組の管理	
データ (d)	22	複数番組の一括削除	103
テレビ電源	23	録画済み番組の削除 (1件ずつ)	102
入力切替 (テレビ)	23	録画済み番組の保護	104
番組表	23	録画済み番組の保護解除	104
本体 / テレビ切替スイッチ	22	録画の停止	102
本体電源	22	録画方法の種類	
メインメニュー	23	視聴中の録画	77
戻る / クリア	23	番組表から予約	77
リモコンメイン動作ランプ	23	フリーワード自動予約	77
録画	22	マニュアル録画予約	77
リモコン受光部	21	マニュアルケータイ予約	77
リモコンの準備		録画モード (画質)	
電池を入れる	34	DR (最高画質)	77
		EP (長時間録画画質)	77
		SP (標準画質)	77
		XP (高画質)	77
		録画予約	
		番組表から予約	80
		フリーワード自動予約	82
		マニュアルケータイ予約 (au 携帯電話用 ムービーを予約作成する)	87
		マニュアル録画予約・ マニュアル視聴予約	86
		予約中番組の確認	89
		予約内容の編集・削除	90
		予約の一括削除	91
<hr/>			
ろ			
録画			
エラーなどによる録画の中断	78		
緊急警報放送	79		
予約の優先順位	79		
録画の開始時	78		
録画の中止・停止	78		
録画予約・視聴予約の実行	78		
ロック No. の入力画面 (視聴年齢制限に該当する場合)	79		
録画・再生機器などの接続			
AV ケーブル	31		
AV 出力端子	31		
AV 入力端子	31		
S2 映像コード	31		
S 映像出力端子	31		
S 映像入力端子	31		
映像出力端子	31		
映像入力端子	31		
音声出力端子	31		
音声入力端子	31		
録画済み番組一覧のサブメニュー			
ケータイ選択削除画面	95		
ケータイ転送	95		
ネット検索	95		
番組削除	95		
番組詳細表示	95		
番組名変更	95		
表示ジャンル切替	95		
表示順切替	95		
保護	95		
保護解除	95		
録画停止 (※録画中のみ表示)	95		
録画番組検索	95		
録画済み番組再生中の操作			
5分送り (次スキップ)	97		
5分戻し (前スキップ)	97		
一時停止 / 再生	97		
前後スキップ	97		
停止 (再生終了)	97		
早送り / スロー再生	97		
早戻し / 逆スロー再生	97		



HD-STB のお問い合わせ

■ KDDI カスタマーサービスセンター

- 接続・設定・故障

 **0077-7084** (無料)

■ ホームページ

よくあるお問い合わせ情報などを
掲載しておりますのでご利用ください。

※ au ひかりホームページ
<http://www.auhikari.jp>



この取扱説明書は大豆油インキで印刷しています。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

レンタル元：KDDI (株)
製造元：モトローラ (株)

2010年3月 第1版